



Title	阪大日本語研究. 別冊
Author(s)	金, 愛蘭
Citation	阪大日本語研究. 別冊. 2011, 3, p. 1-175
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/11330
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

刊行にあたって

ここに、『阪大日本語研究 別冊 3 号』を刊行する。

『阪大日本語研究 別冊』の目的は、大阪大学大学院文学研究科日本語学講座に提出された博士論文、修士論文のうち、とくに優秀な論文について、その成果を全文まとめて公刊する機会を提供することにある。日本語学講座教員全員による審査によって高く評価され、かつ本人の希望があれば、本別冊として刊行されることになる。

このたび、2009 年度に提出された金愛蘭の博士論文がきわめて高い評価を得たので、3 冊目の別冊として刊行することとした。

外来語のなかには、日本語に取り入れられて日常語として定着するものがあり、そのなかにはそれまで使用されていた漢語などを押しのけて基本語化するものがある。金論文は、そのような基本語化した語のなかから「トラブル」と「ケース」という 2 つの語を取り上げて、膨大な通時的新聞コーパスを使用しつつ、その基本語化するメカニズムを、類義語の動向にも注意を払って詳細に追究することを試みた。着眼点、調査・分析方法ともにすぐれた論考である。

本論文のうち、第 1 部「基本語化の概観」の根幹をなすところは（財）博報児童教育振興会の助成に対する報告論文として書かれたもので、同財団から「優秀賞」を受けた。また、第 2 部第 3 章「外来語「トラブル」の基本語化」は『日本語の研究』2-2（日本語学会）、同第 5 章「新聞の基本外来語「ケース」の意味・用法」は『計量国語学』25-4（計量国語学会）に掲載されたもので、いずれも外部においても高く評価されているところである。

『阪大日本語研究 別冊』は、今後の日本語研究の流れを大きく変えていくような野心的な論文を期待しつつ、今後も刊行を継続していく予定である。

2011 年 2 月

日本語学講座 2010 年度世話教員

渋谷 勝己

要 旨

本論文は、20 世紀後半の新聞語彙に「抽象的な意味を表す外来語の基本語化」という現象が生じていることを、大規模な通時的コーパスにもとづく計量的な調査と、特定の外来語に注目した事例研究とによって実証し、そうした抽象的な外来語の基本語化現象が、和語や漢語の類義語があるにもかかわらずなぜ生じたのかを、とくに 20 世紀後半の新聞文章の変化と関連付けて考察するものである。論文の本体は、序章・終章と、3 部構成の本論とから成り、別に参考文献一覧と付表 2 編を備える。以下、論文の構成に従って、要旨を記す。

序章では、20 世紀の後半における外来語の増加が、日本語語彙の周辺部に非基本語としてある外来語の一部に、語彙の中心部に移行して（一定の言語使用領域において広範囲・高頻度に用いられるという意味での）基本語彙の仲間入りをする＝「基本語化」する、という現象をひきおこしていることを指摘し、とくに、文章・談話の骨組みを成す語群に外来語が進出する「抽象的な意味を表す外来語の基本語化」が、日本語にとってより重要かつ深刻な意味をもつことを述べる。そして、抽象的な外来語の基本語化については、そもそもどのような外来語が基本語彙の中に進出したかを見出す必要があり、また、そうした基本語化がどのような過程を経て、なぜ起こったのかということ、具体名詞の外来語とは違って、言語内的に明らかにしなければならない。そのためには、抽象的な基本外来語と目される単語の意味・用法とその発展過程とを、関連する（和語や漢語の）類義語との関係や、用いられる文章・談話の特徴なども視野に入れながら、具体的に記述する必要があると述べ、本論文の目的を、(1)大規模な「通時的新聞コーパス」の作成、(2)基本語化した外来語の発見、(3)個別の外来語についての基本語化の過程の記述、(4)抽象的な外来語の基本語化にみられる類型や要因の発見、の 4 点に設定する。

第 1 部では、20 世紀後半における（抽象的な）外来語の基本語化現象を概観するために、『毎日新聞』を資料として通時的なコーパスを作成し、それに語彙調査を施して、基本語化した外来語の候補をとりだすことを試みた。

第1章では、まず、『毎日新聞縮刷版』と『CD－毎日新聞データ集』を利用して、1950年から2000年までほぼ10年おきに、それぞれ毎月2日分（5日と25日）、各年24日分の朝刊全紙面の記事を収めた、20世紀後半の「通時的新聞コーパス」を作成した。その規模は、全体で1,000万字を超え、紙面の少なかった1950年を除けば、各年平均200万字を超えるものとなり、20世紀後半の通時的な新聞コーパスとしては、類例のない大規模なコーパスとなった。次いで、この通時的新聞コーパスに形態素解析プログラムによる簡易な語彙調査を施し、得られたすべての外来語について、その使用量の変動傾向を「増加傾向係数」として数量化することによって、20世紀後半に増加している外来語には抽象的な意味を表すものが多いことを確認するとともに、使用頻度が高く、かつ、顕著な増加傾向をみせる外来語を、20世紀後半の新聞において基本語化した抽象的な外来語の「候補」としてとりだした。

第2章では、前章で基本語化の候補とみなした抽象的な外来語から36語を選んで、通時的新聞コーパスにおけるその使用量の推移を、それぞれの類義語の使用量の推移とともに調査し、20世紀後半の新聞における（抽象的な）外来語の基本語化の過程を量的に概観するとともに、基本語化の量的な類型として、外来語が類義語を上回ってそれにとってかわる基本語化と、類義語に近づいて役割分担し共存する基本語化の、二つの類型を見出した。

第2部・第3部では、個別の外来語を選び、それらの基本語化を、外来語および類義語の具体的な意味・用法や、それらが現れるテキストタイプの違いなどを考慮しつつ、できるだけ詳細に記述することによって、20世紀後半の新聞における抽象的な外来語の基本語化現象を、より具体的かつ多面的に把握することを目指した。第2部では「トラブル」、第3部では「ケース」をとりあげ、事例研究を行った。

第2部第3章では、「トラブル」が、1960年ごろから新聞に使われ始め、1980年ごろまでにはその意味・用法を、以下の3種6類にまで拡大させて、最終的には、新聞で報道される機会の多い《深刻・決定的な危機的事態に至る可能性を持って顕在化した不正常的事態》を「広く」「概略的に」表すことのできる、それまでの新聞語彙にはなかった「便利」な単語として成立したことを明らかにし、そうした基本語がそれまでの和語・漢語の類義語とは別に必要とされた背景に、20世紀後半における新聞文章の概略的な文体への変化があることを示した。

【ヒトとヒトとのトラブル】	{	[デキゴトのトラブル]
		[関係のトラブル]
【モノのトラブル】	{	[機械のトラブル]
		[身体のトラブル]
【モノゴトのトラブル】	{	[運営・運用のトラブル]
		[事故・事件のトラブル]

第4章では、さらに、【ヒトとヒトとのトラブル】の意味に限って、20世紀後半の「毎日新聞」の社会面における「トラブル」とその類義語の使用頻度を調査し、類義語の使用の合計は、「トラブル」の使用が増加するのに反比例して、明らかに減っていること、〈ヒトとヒトとのトラブル〉の内容をより具体的に表す類義語の多くが、明らかに減っていることなどを確認し、それらを、日本の新聞文章がより概略的な文体に変化し、より広い意味を表す基本語を必要としていることの反映であると指摘した。

第3部第5章では、形式名詞的な「ケース」が、現在の新聞文章でどのような意味・用法を担っているのか、それは類義語が担う意味・用法とどう違うのか（どのような関係にあるのか）を明らかにすることによって、「ケース」が基本語たりえている理由を共時的に見出し、基本語化の過程を通時的に調査・解明するための見通しを得ることを目的とした。結果として、「ケース」は、20世紀末の新聞文章において、連体修飾節構造における客観的同格連体名詞という形式（用法）において最も多用されていること、より具体的には、《（すでに起こった）良くないコトガラ（＝ケース）が〈多い／有る〉》という表現に、類義語である「事例」「例」「場合」よりも明らかに多く用いられている、ということを見出した。この《（すでに起こった）良くないコトガラ（＝ケース）が〈多い／有る〉》という表現は、新聞において報道される機会がきわめて多いものであり、「ケース」が現在の新聞文章で基本語たりえているのは、こうした表現に用いられる語として、類義の3語よりも積極的にはたらいっているからだという見方を提示した。

第6章では、「ケース」およびその類義語について通時的な調査を行い、「ケース」が、「場合」「事例」に対してはそれにとってかわるように基本語化し、「例」に対してはそれと役割分担するように基本語化していること、とくに、「ケース」が連体修飾節構造の被修飾名詞（同格名詞）としての用法を大きく増やしていることを明らかにした。「ケース」は、1970

年から 80 年のあたりに、連体修飾節で「負」のコトガラを多く表すようになり、また、主節述語の意味範囲も他の類義語より多様になるという用法の拡大によって、「(すでに起こった) 良くないコトガラ (= ケース) が〈多い／有る〉」という表現を担うようになり、新聞語彙の中で基本語の地位を獲得していったものと考えられることを述べた。

終章では、本論文の成果をまとめるとともに、今後の課題と展望を記した。

なお、本論文では、『CD－毎日新聞データ集』を、大阪大学大学院文学研究科日本語学講座が毎日新聞社と交わした利用許諾契約・覚書にもとづき使用した。また、「通時的新聞コーパス」の作成にあたっては、(財) 博報児童教育振興会「第 3 回ことばと教育研究助成」の交付を受けた。

目 次

序章 研究の目的と方法	1
1. 研究の背景	1
2. 研究の目的	2
3. 先行研究	3
4. 本論文の構成	6
 第1部 基本語化の概観	9
 第1章 基本語化した外来語の候補	11
1. 通時的新聞コーパスの作成	11
2. 通時的新聞コーパスの語彙調査	13
3. 増加傾向にある外来語の抽出	15
4. 増加した外来語の意味分野	16
5. 基本語化した外来語の候補	25
 第2章 基本語化の過程の量的概観	27
1. 類義語選定の方法	27
2. 基本語化の量的傾向	33
2.1 類義語を上回る外来語	35
2.2 類義語に近づく外来語	45
2.3 類義語に及ばない外来語	52
 第2部 基本語化の事例（1）	57
 第3章 外来語「トラブル」の基本語化	
－20世紀後半の新聞記事における－	59
1. 問題の所在と本章の目的	59
2. 「トラブル」の基本語化の量的な側面	61
3. 「トラブル」の意味・用法	62

3.1 ヒトとヒトとのトラブル	63
3.2 モノのトラブル	64
3.3 モノゴトのトラブル	65
3.4 意味・用法間の関係	66
4. 「トラブル」の意味・用法の拡大	67
5. 「トラブル」の基本語化の意味的な側面	69
5.1 新聞において重要な《事態》を「幅広く」表す	69
5.2 新聞において重要な《事態》を「概略的に」表す	70
5.3 同義語の不在	71
5.4 新聞文体の「概略化」傾向	72
6. 今後の課題	73
 第4章 基本語化する外来語とその類義語	
－ヒトとヒトとの「トラブル」の場合－	75
1. 外来語の「基本語化」現象	75
2. 外来語「トラブル」の基本語化	76
3. 類義語の経年的調査の必要性	78
4. 類義語の使用量の変化	81
5. 「トラブル」の基本語化と類義語	85
 第3部 基本語化の事例（2）	
 第5章 新聞の基本外来語「ケース」の意味・用法	
－類義語「事例」「例」「場合」との比較－	89
1. 外来語の基本語化	89
2. 本章の目的	90
3. 「ケース」の基本語化の確認	91
4. 「ケース」の類義語と類義用法	92
5. 「ケース」が多用される形式	95
5.1 単独で（＝修飾部をとらない）	96
5.2 合成語の構成要素として	96
5.3 名詞句における被修飾語として	97

5.4 連体修飾節構造における被修飾語として	100
6. 節構造における「ケース」および類義語の意味・用法	102
6.1 コトガラの内容	102
6.2 叙述の仕方	104
7. 結論と今後の課題	106
 第6章 外来語「ケース」の基本語化	
－類義語「事例」「例」「場合」との関係－	107
1. 本章の目的	107
2. 使用量の推移	107
3. 形式の推移	108
4. 「ケース」の節構造用法の拡大.....	113
 終章 研究の課題と展望	121
1. 研究の成果	121
2. 課題と展望	122
 参考文献	125
 付表	129
付表1 増加傾向にある外来語（増加傾向係数降順）	130
付表2 増加傾向にある外来語（五十音順）	152
 あとがき	174

【図表目次】

第1章 基本語化した外来語の候補

〔表1〕 入力したページ数.....	12
〔表2〕 各年の文字数.....	12
〔表3-1〕 各年の延べ語数（書字形）	13
〔表3-2〕 各年の異なり語数（書字形）	14
〔表4-1〕 語種構成比の変化（全体、延べ語数）	14
〔表4-2〕 語種構成比の変化（全体、異なり語数）	14
〔表5〕 語種構成比の変化（上位 2,000 語、延べ語数）	15
〔表6〕 語種構成比の変化（上位 2,000 語、異なり語数）	15
〔表7〕 外来語の増減と意味分野	17
〔図1〕 外来語の増減と意味分野	17
〔表8〕 各区分の外来語	18
〔表9〕 基本語化した抽象的な外来語の候補	25

第2章 基本語化の過程の量的概観

〔表1-1〕 「メンバー」とその類義語の使用量.....	28
〔表1-2〕 「メンバー」とその類義語の出現率の変化.....	29
〔図1〕 「メンバー」とその類義語の出現率の変化	29
〔表2-1〕 「レベル」とその類義語の使用量	30
〔表2-2〕 「レベル」とその類義語の出現率	30
〔図2〕 「レベル」とその類義語の出現率の変化.....	30
〔表3〕 「トラブル」の類義語の使用量	32
〔表4〕 「トラブル」と類義語の使用量	32
〔表5〕 調査対象となった外来語	33

○外来語と類義語の量的推移

(1)トラブル（1.35「デキゴトのトラブル」）	35
(2)トップ（1.11「等級・階級」）	36
(3)ストレス	36
(4)コピー（1.38）	37
(5)チャーター	37

(6)スキャンダル	38
(7)トップ (1.16「時間」)	38
(8)コメント	39
(9)テーマ	39
(10)イベント	40
(11)タイプ	40
(12)ドラマ	41
(13)ケース	41
(14)コミュニケーション	42
(15)コントロール	42
(16)メリット	43
(17)アドバイス	43
(18)イメージ	44
(19)パワー	44
(20)ポスト	45
(21)ルール	46
(22)スペース	47
(23)サービス (1.35)	47
(24)トラブル (1.13「機械のトラブル」)	48
(25)レベル	48
(26)プレッシャー	49
(27)スタート	49
(28)クレーム	50
(29)モラル	51
(30)プロセス	52
(31)デビュー	52
(32)ビジネス	53
(33)インタビュー	53
(34)プロジェクト	54
(35)コンセンサス	55
(36)データ	55

第3章 外来語「トラブル」の基本語化

ー20世紀後半の新聞におけるー

[表1] 「トラブル」の紙面別出現度数	61
[表2] 「トラブル」の出現度数の変化	62
[表3] 「トラブル」の意味・用法別の出現度数（自立用法＋結合用法）	66
[表4] 「トラブル」の意味・用法別の用例数の変化（自立用法＋結合用法）	67

第4章 基本語化する外来語とその類義語

ーヒトとヒトの「トラブル」の場合ー

[表1] 「トラブル」の意味・用法別の使用量	77
[表2] 「トラブル」の類義語の使用量	81
[表3] 「トラブル」と類義語の使用量	85

第5章 新聞の基本外来語「ケース」の意味・用法

ー類義語「事例」「例」「場合」との比較ー

[表1] 「ケース」の紙面別出現度数	91
[表2] 「ケース」の使用量の変化	92
[表3] 「単独」形式の用例数	96
[表4] 「合成語」形式の用例数	96
[表5] 「複合語」形式の用例数	97
[表6] 「名詞句」形式の用例数	98
[表7] 「連体修飾節構造」形式の用例数	101
[表8] 各形式の用例数	101
[表9] 既然のコトガラか未然のコトガラか	102
[表10] コトガラのよしあし	103
[表11] 主節述語の意味分類における用例数	105

第6章 外来語「ケース」の基本語化

ー類義語「事例」「例」「場合」との関係ー

[表1 a] 「ケース」と類義語の出現度数	107
[表1 b] 「ケース」と類義語の出現率	108

[図 1] 「ケース」と類義語の出現率の変動	108
[表 2 a] 「ケース」の各形式の出現度数	109
[表 2 b] 「ケース」の各形式の出現率	109
[図 2] 「ケース」の各形式の出現率の変動	109
[表 3 a] 「例」の各形式の出現度数	110
[表 3 b] 「例」の各形式の出現率	110
[図 3] 「例」の各形式の出現率の変動	110
[表 4 a] 「場合」の各形式の出現度数	111
[表 4 b] 「場合」の各形式の出現率	111
[図 4] 「場合」の各形式の出現率の変動	111
[表 5] 合成語の出現率	112
[表 6] 単独形式の出現率	112
[表 7] 名詞句形式の出現率	112
[表 8] 連体修飾節構造の出現率	112
[表 9] 「ケース」各形式の用例数の変化	113
[表 10] 既然のコトガラか未然のコトガラか	114
[表 11] コトガラのよしあし	114
[表 12] 主節述語の意味分類	116
[表 13] 1950 年の主節述語の意味分類における用例数	116
[表 14] 1960 年の主節述語の意味分類における用例数	117
[表 15] 1970 年の主節述語の意味分類における用例数	117
[表 16] 1980 年の主節述語の意味分類における用例数	118
[表 17] 1991 年の主節述語の意味分類における用例数	118
[表 18] 2000 年の主節述語の意味分類における用例数	119
 付表 1 増加傾向にある外来語（増加傾向係数降順）	 130
 付表 2 増加傾向にある外来語（五十音順）	 152

序章 研究の目的と方法

1. 研究の背景

外来語（洋語）は、これまで、日本語の語彙において周辺的な存在として位置づけられてきた。樺島忠夫(1981)は、語彙は星雲のような点の集まりとイメージできるとして、中心部に日本古来の和語が多く位置し、周辺部に行くに従って漢語が多くなり、最周辺のところどころに欧米語系の外来語が混じる、としている。

外来語に対するこのような見方は、もちろん、現実の語彙の実態に裏付けられたものである。今から半世紀前（1956 年）に行われた国立国語研究所の「雑誌九十種の語彙調査」では、外来語の使用率は、異なりでは 10%ほどを占めるものの、延べでは3%弱にすぎない（国立国語研究所(1964)）。

しかし、この調査から半世紀以上を経て、日本語語彙における外来語の位置は、徐々にではあるが、確実に変わってきた。そのことは、まず、外来語の量的な増加として現れている。1906～76 年の雑誌『中央公論』を 10 年おきに調べた国語研究所の語彙調査は、20 世紀の後半における外来語の確実な増加を報告している（国立国語研究所(1987)）。また、『現代用語の基礎知識』の見出し語を 1960 年版と 80 年版とで比較した野村雅昭(1984)の調査、戦後の朝日・読売両新聞の社説を対象とした橋本和佳(2004)の経年調査なども、外来語のとくに 20 世紀の後半における確実な増加を明らかにしている。

このような外来語の量的な増加は、さらに、一部の外来語が（一定の言語使用領域において広範囲・高頻度に用いられるという意味での）「基本語彙」の中にも進出するという結果をもたらしている。実際、1994 年の「月刊雑誌 70 誌の語彙調査」でも、広範囲・高頻度に使用される「基本語」群の中に数多くの外来語を見出すことができる（国立国語研究所(2005)）。同じ資料の上位 1,000 語を、「雑誌九十種」の上位 1,000 語と比較した宮島達夫(2009)は、外来語の比率が 1.8%から 7.1%に「激増している」こと、すなわち、この 40 年ほどの間に、雑誌の基本語彙に外来語が進出していることを報告している。

日本語語彙における外来語の位置の、以上のような変化は、3つの局面としてとらえることができる。第一に、「外国語」から日本語としての「外来語」へと借用され、定着する局面、第二に、そのような外来語が日本語語彙の周辺に「非基本語」として存在し続ける局面、第三に、そのような非基本語としての外来語が語彙の中心部に移行して「基本語彙」の仲間入りをする（＝「基本語化」する）という局面である。

従来の外来語研究の多くは、このうちの、前二者の局面に注目したものであった。しかし、いまや、外来語は、日本語の基本語彙の中に少なからず入り込み、日常の書きことば・

話しことばの中でも数多く使われている。外来語を、いつまでも、ものめずらしいもの、分かりにくいもの、日本語を乱すものとしてとらえ、その「よそ者の」な性格・特徴を明らかにする研究のみを行っていたのでは、現代の日本語語彙に起こっている重要な変化を見逃すことになる。したがって、今後の外来語研究は、上述した第三の局面に注目することであること、とくに、20 世紀の後半における外来語の基本語化現象の実態を明らかにしていくものであることが求められる。

なかでも、「抽象的な意味を表す外来語の基本語化」の記述と理論化は、本格的に取り組むべき重要な課題となる。20 世紀の後半に基本語化した外来語には、生活の近代化という言葉外的な条件によってその使用が増えたと考えられる「テレビ」「ホテル」「ビル」「エンジン」「スキー」などの具体名詞のほかに、「タイプ」「システム」「バランス」「ケース」「トラブル」のような抽象的な意味を表す名詞が少なからず認められる。こうした抽象的な外来語の基本語化は、具体的な外来語と違って、文章・談話の骨組みを成す語群に外来語が進出することであり、また、その基本語化自体が気づかれにくいこともあって、日本語にとってより重要かつ深刻な意味をもっているからである。

2. 研究の目的

この、抽象的な外来語の基本語化については、そもそものような外来語が基本語彙の中に進出したかを見出す必要があり、また、そうした基本語化がどのような過程を経て行われたのか、さらに、それはなぜ起こったのかということを、具体名詞の外来語とは違って、言語内的に明らかにしなければならない。そのためには、抽象的な基本外来語と目される単語の意味・用法とその発展過程とを、関連する（和語や漢語の）類義語との関係や、用いられる文章・談話の特徴なども視野に入れながら、具体的に記述する必要がある。

そこで、本研究では、20 世紀後半の新聞記事を資料として「抽象的な意味を表す外来語の基本語化」現象の実態を記述し、日本語の語彙に、抽象的な外来語の基本語化という現象が、和語や漢語の類義語があるにもかかわらず、なぜ生じたのか、を明らかにすることを目的として、以下のことを行う。資料を新聞記事に限定するのは、20 世紀の後半にわたって得られる等質の資料であることのほかに、書きことばとしての代表性、内容・話題の多様性などの理由による。

（1）大規模な「通時的新聞コーパス」の作成

一部電子化コーパスが利用できるという理由で『毎日新聞』を選び、20 世紀後半の新聞記事から標本を抽出・入力して、新聞の通時的なブレーン・コーパスを作成する。

（2）基本語化した外来語の発見

上記の「通時的新聞コーパス」について計量的な語彙調査を施し、得られた外来語の経年的な使用状況の変化をもとに、20 世紀後半の新聞で基本語化したとみてよい抽象的な外来語を見出す。

（３）個別の外来語についての、基本語化の過程の記述

上記の基本語化したとみてよい抽象的な外来語のうち、いくつかの外来語を選んで、その 20 世紀の後半における基本語化の具体的な様相を、「通時的新聞コーパス」のほか、必要に応じて増補したデータを利用して、意味・用法の側面から通時的・計量的に記述する。同時に、(和語や漢語の) 類義語についてもその使用の変化を調査し、外来語の基本語化とそれに伴う類義語間の体系的な変化の様相を立体的に明らかにする。

（４）抽象的な外来語の基本語化にみられる類型や要因の発見

上記の調査結果をもとに、20 世紀後半の新聞における（抽象的な意味を表す）外来語の基本語化になんらかの一般的な傾向や類型がみられないかを検討するとともに、新聞の文章特性などとの関係をより詳しく検討して、基本語化の要因をさぐる。

なお、いま一度定義的に述べれば、本研究でいう「基本語彙」とは、(新聞など) 一定の言語使用領域の語彙において、広範囲・高頻度に用いられる語群の意であり、「基本語化」とは、当該語彙の周辺部に非基本語としてある外来語が、その中心部に移行して基本語彙の仲間入りをするをいう。

3. 先行研究

上述したように、従来の外来語研究の多くは、日本語語彙における外来語の位置変化の 3 つの局面のうち、「外国語」から「外来語」へと借用され、定着する第一の局面、および、外来語が日本語語彙の周辺に「非基本語」として存在し続ける第二の局面に注目するものであり、非基本語としての外来語が語彙の中心部に移行して基本語彙の仲間入りをする（＝基本語化する）第三の局面を問題とするものはほとんどなかった。

第一の局面に関する研究には、まず、外来語の語源（原語）を明らかにする研究をあげることができる。荒川惣兵衛(1941)、新村出(1944、1951)、榎垣実(1963)など、戦前・戦後の外来語研究の多くが、これを主たる目的としていた。また、原語とのズレに関する研究もあげられる。外来語をその原語と比較して、発音・意味・用法などの面におけるズレを明らかにしたり、問題としたりする研究である。そのことが重要となる英語教育分野での研究が多く、三宅鴻(1970)、田辺洋二(1986)などが代表的である。さらに、外来語が借用されてから日本語として定着するまでの歴史的な過程を追究するものに、飛田良文編

(1981)、柴田武(1984)、石綿敏雄(1985、2001)など、多くの研究がある。外来語全体の歴史的な研究(松岡洸司(1982)、飛田(1997)等)や、個別の語史研究(中村邦夫(1983))もある。

第二の局面に関する研究には、まず、和語や漢語との違いに注目した研究(語種論)があげられる。語種としての外来語の特徴を、より基本的な語類である和語や漢語と比較しつつ、明らかにしようとするもので、国立国語研究所による大規模な用語用字調査のなかでの語種調査(国立国語研究所(1964)など)や、西尾寅弥(1965、2002)による語種間の文体差や語感面についての研究などが代表的なものである。また、外来語の理解度、普及度、言い換えなどの研究もある。外来語が、分かりにくいもの、好ましくないものではないかという問題意識に立って、外来語に対する好感度・理解度・普及度などを調査したり、言い換えの可能性や方法を検討したりする研究で、好感度については、総理府(1977)、NHK(1979)、文化庁国語課(1995)など、理解度・普及度については、国立国語研究所(1953)(1963)など、言い換え問題に関しては、石野博史(1983)、NHK放送文化研究所(1973)、文化庁国語課(1995)、陣内正敬(1997、2007)などがあげられる。国立国語研究所「外来語」委員会の「言い換え提案」(国立国語研究所(2007))も、記憶に新しいところである。

第三の局面、すなわち、外来語の基本語化を本格的に扱った研究は見当たらないが、外来語が基本語彙に「侵入」する現象を(おそらく最も早く)指摘したものに、樺島忠夫(2004)がある。樺島は、同書「第4章 侵入する外来語」で、「外来語に基本的語彙を侵させるな」の見出しのもとに、次のように述べる。

このような現象が、日本語の基本的な語と外来語との間で生じるかもしれません。例えば、「ひらく」は基本的な語で、／花が開く。／本を開く。／店を開く。／口を開く。／歓迎会を開く。／などと使われますが、この中で、「店を開く」場合には、／店は、午前九時にオープンします。／新しい書店がオープンする。／と言うのが、最近は普通になっています。「けずる」「きる」についても、／宝石をカットする。／賃金をカットする。／ヘアをカットする。／テープをカットする。／のように使われます。「開く」「けずる」「きる」は、日本語の基本的な語で、これから一〇〇〇年後まで使われ続けるでしょうが、基本的な語の一部を外来語によって「カット」されることが生じ、この「カット」される用法がさらに大きくなると、日本語にとって基本的な語であっても、ほそぼそと生き残っているに過ぎない状態になり、やがては死語となりかねません。

こうした、使う必要がなく、ほうっておけば基本的な日本語を侵すおそれがある外来語は、「コスト、カラー、サイド、ヤング、パワー」などの名詞、「アップする、ダウンする、エンジョイする、キャッチする、ゲットする、マッチする、ミックスする」などの動詞、「アバウトな、カジュアルな、シビアな、ソフトな、パワフルな、ビッグ

な、フリーな、フルに、リッチな、ルーズな」などの形容動詞・副詞、その他日常の会話を観察しているとたくさん見つかります。(樺島(2004)、pp. 117-118)

実は、樺島は、かつて、日本語の語彙の基幹部分は「和語と使い慣れた漢語」に占められ続け、外来語が勢力を伸ばすとしても、その周囲の比較的使用率の小さい漢語にとってかわる程度であろうと予測していた。

では、将来の日本語語彙がどのようになるかといえば、恐らく次のことが言えるだろう。語彙の基本的な部分、つまり種々の文章に広くわたって使われ使用率も大きい語は、和語と使い慣れた漢語であり、これらが語彙を構成する見出し語(異なり語数)の四〇から五〇パーセントを占めるだろう。なぜなら、……使用率が大きく使用範囲も広い和語(および使い慣れた漢語)は、かなり長い間残存して使われるし、比較的に使用率が大きい語も長く生き延びるからである。残りの比較的使用率が小さい五〇―六〇パーセントは、現在ではその三分の二以上を漢語が占めている。この部分では、先に述べた言葉に対する日本人の態度が続く限りは、次第に外来語が勢力を伸ばすだろう。(樺島(1981)、pp. 176-177)

こうした予測は、石綿敏雄(1988)でもなされており、少なくとも今から20年ぐらい前までは、一般的な見方であったことがわかる。

よくいわれることであるが、語彙も構造をもっている。非常にしばしば使われることばとそうでないことば、つまりいわゆる基本語彙とそうでないものがある。基本的な用語は社会的な情勢に左右されることが少ないが、基本的な用語のそとにあるものは、その影響を受けることがしばしばある。漢語の大部分や外来語は、影響を受けることが大きいところで使われている。したがってこれからの外来語を考える場合には、このことを考えなければならない。(石綿(1988)、p. 31)

第三の局面、すなわち、外来語の基本語化の研究が行われなかった背景には、このような、外来語が日本語の基本語彙に進出するなどあり得ないとする認識があったものと想像される¹⁾。しかし、日本語は、すでに、「漢語の国語化」の中で「外来語としての漢語の基本語化」現象を経験しているのである。山田孝雄(1940)は、つとに、次のように述べている(漢字は現行の字体に改めた)。

¹ 以上の記述は、石井正彦 2007 を参考にしている。

漢語をわが国語の中に入れることは量に於いても質に於いても実に甚しといふべし。量に於いてはその約半分に達し、若しこれを名詞に限りて見れば、現代の普通語に於いては漢語の方が固有の国語よりも量遥かに多しといふ現象を見ることは既に明かにしたる所なり。されば、現代の国語に於いて若し漢語を除き去る時には日常の挨拶、公私一切の思想交換が殆ど不可能となるといふべき状態に陥るならむと思はるゝなり。(山田(1940)、pp. 530)

山田の統計は、国語辞典(『言海』)の見出し語についてのものだが、宮島達夫(1967)は、「雑誌九十種」の上位 1,000 語が日本語史の上にいつごろ現れるのかを調査し、明治以後新造された漢語が現代の雑誌語彙の基幹部に大きな位置を占めるようになったことを明らかにしている。また、飛田良文(1966)も、明治・大正・昭和(戦後)の新聞の語彙調査の上位 100 語の語種構成を調べ、近代以降、漢語が全体として増えただけでなく、基本的な語の中にもくいこんできたことを明らかにしている。そして、先に紹介したように、「雑誌九十種」と「月刊雑誌 70 誌」とを比べれば、今度は、雑誌の上位 1,000 語で外来語が「激増している」のである(宮島(2009))。

このような語彙の変化をみれば、外来語の基本語化という現象は、ある意味必然的であり、それは、おそらく、20 世紀の後半を通じて徐々に進行し、20 世紀末になって顕在化してきたのではないかと想像できる。そうした言語変化を確認するためにも、本研究の目的とする調査が必要である。

4. 本論文の構成

本論文は、序章および終章と、3 部構成の本論からなる。本論の構成は、以下のとおりである。

第 1 部では、20 世紀後半における(抽象的な)外来語の基本語化現象を概観するために、『毎日新聞』を資料として通時的なコーパスを作成し、それに語彙調査を施して、基本語化した外来語の候補をとりだすことを試みる。第 1 章では、『毎日新聞縮刷版』と『CD-毎日新聞データ集』を利用して、20 世紀後半の通時的な新聞コーパスを作成し、それについて、形態素解析プログラムによる簡易な語彙調査を行う。それにより得られたすべての外来語についてその増加傾向を数量化し、使用頻度が高く、かつ、顕著な増加傾向をみせる外来語を、20 世紀後半の新聞において基本語化した可能性の高い(抽象的な)外来語としてとりだす。第 2 章では、前章で基本語化の「候補」とみなした抽象的な外来語からいくつかを選んで、通時的な新聞コーパスにおけるその使用量の推移を、それぞれの類義語の使用量の推移とともに調査し、20 世紀後半の新聞における(抽象的な)外来語の基本語化の過程を量的に概観するとともに、基本語化の量的な類型を見出す。

第2部・第3部では、個別の外来語を選び、それらの基本語化を、外来語および類義語の具体的な意味・用法や、それらが現れるテキストタイプの違いなどを考慮しつつ、できるだけ詳細に記述することによって、20世紀後半の新聞における抽象的な外来語の基本語化現象を、より具体的かつ多面的に把握することを目指す。第2部では「トラブル」をとりあげ、第3部では、「ケース」をとりあげる。

第 1 部

基本語化の概観

第 1 章 基本語化した外来語の候補

本章では、20 世紀後半における（抽象的な）外来語の基本語化現象を概観するために、『毎日新聞』を資料として通時的なコーパス（以下、「通時的新聞コーパス」と呼ぶ）を作成し、それに語彙調査を施して、基本語化した外来語の候補をとりだすことを試みる。より多くの外来語について、こうした通時的・計量的な調査を行うためには、20 世紀後半の新聞記事を電子化コーパスとし、用例の検索・抽出を容易かつ正確なものにしなければならない。とくに、外来語の基本語化の研究では、注目する外来語だけでなく、その（和語や漢語の）類義語も調査対象となるから、資料のコーパス化は重要かつ不可欠である。

1. 通時的新聞コーパスの作成

1950 年から 2000 年までの『毎日新聞』から、ほぼ 10 年おきに、毎月 2 日分（5 日と 25 日）、各年 24 日分（全体では 144 日分）の朝刊全紙面の記事を、1950 年・60 年・70 年・80 年は『縮刷版』から新たに入力し、1991 年と 2000 年については『CDー毎日新聞データ集』を利用して、コーパス化する。抽出比率は、約 15 分の 1 である。なお、以下の記事類は対象外とした。

広告、テレビ・ラジオ欄、都内版・地方版（シティニュースと都民ニュースを含む）、俳句・川柳、証券・株、人事、決算、訃告、競馬、囲碁、将棋、相撲の取り組み表、写真・地図・表・イラスト・漫画およびその説明、「きょうの運動」、「10 年前」

1950 年・60 年・70 年・80 年の入力については外注によることとし、入力の範囲・使用する文字・文字入力における注意点等を定めた仕様書を業者に手渡して、『毎日新聞縮刷版』上の指定したページの指定した記事を、プレーンテキストとして入力することを求めた（納入後、精度 99%以上を確認した）。入力したページ数は、[表 1]（次ページ）のとおり。

1991 年・2000 年については、『CDー毎日新聞データ集』から該当部分を抽出し、見出しと記事本文のみをとりだした。

〔表 1〕 入力したページ数

月	50 年		60 年		70 年		80 年	
	5 日	25 日	5 日	25 日	5 日	25 日	5 日	25 日
1 月	2	2	9	9	11	13	15	12
2 月	4	2	9	8	12	12	16	15
3 月	4	2	9	9	12	18	13	26
4 月	2	2	10	9	12	14	15	12
5 月	2	2	11	8	14	10	14	12
6 月	2	4	13	9	13	13	15	17
7 月	2	4	8	9	20	13	13	14
8 月	2	4	9	9	13	14	14	14
9 月	2	2	10	9	12	17	14	15
10 月	4	2	9	10	12	18	11	13
11 月	4	4	9	9	16	12	15	13
12 月	4	2	8	13	12	12	14	14

以上のようにして、『毎日新聞』を資料とし、20 世紀後半の通時的新聞コーパスを作成した。その規模を、入力された文字数（空白を含む）で表すと、〔表 2〕 になる。

〔表 2〕 各年の文字数

年	文 字 数
1950	530,678
1960	1,161,251
1970	2,153,286
1980	2,131,901
1991	1,823,274
2000	2,332,788
計	10,133,178

データの規模は、全体で 1,000 万字を超え、ページ数の極端に少なかった 1950 年（原則として一日 2 ページ、休日・祝日のみ 4 ページ）、やや少なかった 1960 年を除けば、各年ほぼ 200 万字程度となり、20 世紀後半の通時的な新聞コーパスとしては、他に例を見ない

大規模なコーパスを構築することができた¹⁾。

2. 通時的新聞コーパスの語彙調査

作成した通時的新聞コーパスから外来語を取りだすために、形態素解析プログラムを用いた簡易な語彙調査を行った。形態素解析プログラムを用いた語彙調査は、その精度の点でいくつか問題点が残るが、大規模なコーパスの語彙調査を短時間で行うことが難しいこと、(カタカナ表記の) 外来語のとりだしはほぼ正確に行えることなどから、次善の策として採用した。

形態素解析器には「MeCab (和布蕪) Ver0.98」を使用し、解析辞書には、語種情報が付与されることを理由に、「UniDic1.3.8²⁾」を用いた。「UniDic」は、国立国語研究所で設計された「短単位」に基づき、一貫した規則にしたがって齊一に単位切りがされる解析辞書である。

UniDic の見出しには「語彙素」「語形」「書字形」「発音形」の4つの階層構造(レベル)があるが、本稿では、そのうちの「書字形」レベルで調査分析を行なった。書字形レベルで、助詞・助動詞を除いた延べ語数〔表3-1〕および異なり語数〔表3-2〕を算出し、語種構成比を求めると〔表4-1〕および〔表4-2〕のようになる。これを見ると、外来語はおおむね増加傾向を示しており、作成した「通時的新聞コーパス」が20世紀後半の外来語の増加傾向を反映していることが確認できる。

〔表3-1〕各年の延べ語数(書字形)

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
和 語	71,083	207,209	277,368	282,249	202,541	268,775
漢 語	110,193	279,677	387,299	402,396	406,535	495,114
外 来 語	3,930	15,738	27,425	27,543	21,897	39,378
混 種 語	2,931	7,627	10,937	11,057	8,275	8,374
記 号	31,186	113,217	178,027	185,971	184,146	326,043
固 有 名 詞	15,746	40,728	53,020	54,087	58,575	75,422
不 明	278	955	1,506	1,323	932	1,237
総 計	423,484	1,175,402	1,638,611	1,687,871	1,522,149	2,025,984

¹ たとえば、国立国語研究所が1906～76年の雑誌『中央公論』を10年おきに調べた語彙調査(国立国語研究所(1987))でも、各年の標本規模は延べ1万語であり、同じく、1994年の月刊雑誌70誌の語彙調査(国立国語研究所2005)でも、標本の規模は全体で約200万字である。

² UniDic の解析精度や階層構造などの詳細については、該当ホームページを参照されたい。
<http://www.tokuteicorpus.jp/dist/>

[表 3－2] 各年の異なり語数（書字形）

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
和 語	6, 573	12, 252	12, 878	13, 300	9, 934	12, 639
漢 語	8, 369	11, 778	12, 790	12, 979	11, 356	12, 941
外 来 語	996	2, 043	2, 782	2, 699	2, 545	3, 286
混 種 語	519	869	935	1, 010	794	939
記 号	139	228	322	353	377	467
固 有 名 詞	3, 239	5, 710	6, 430	6, 562	6, 463	8, 856
不 明	35	84	109	111	75	104
総 計	19, 870	32, 964	36, 246	37, 014	31, 544	39, 232

[表 4－1] 語種構成比の変化（全体、延べ語数、％）

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
和 語	37. 8	40. 6	39. 5	39. 0	31. 7	33. 1
漢 語	58. 6	54. 8	55. 1	55. 6	63. 6	61. 0
外 来 語	2. 1	3. 1	3. 9	3. 8	3. 4	4. 9
混 種 語	1. 6	1. 5	1. 6	1. 5	1. 3	1. 0

[表 4－2] 語種構成比の変化（全体、異なり語数、％）

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
和 語	39. 9	45. 5	43. 8	44. 4	40. 3	42. 4
漢 語	50. 9	43. 7	43. 5	43. 3	46. 1	43. 4
外 来 語	6. 1	7. 6	9. 5	9. 0	10. 3	11. 0
混 種 語	3. 2	3. 2	3. 2	3. 4	3. 2	3. 2

また、各年の上位 2,000 語の範囲における語種構成比をみると、次の〔表 5〕および〔表 6〕のようになる。全体の語種構成比に比べて、やはり、上位（高頻度）語における外来語の増加の度合いは小さく、また、91 年にいったん減少するものの、増加の傾向は明らかであり、外来語が基本語の中に進出していることをうかがわせる結果となっている。

〔表 5〕語種構成比の変化（上位 2,000 語、延べ語数、%）

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
和 語	52.5	48.8	49.0	49.9	59.2	54.8
漢 語	45.5	48.8	48.1	47.2	38.5	42.2
外 来 語	0.9	1.4	1.7	1.9	1.5	2.5
混 種 語	1.1	1.0	1.1	1.1	0.9	0.5

〔表 6〕語種構成比の変化（上位 2,000 語、異なり語数、%）

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
和 語	28.1	31.0	30.0	29.7	26.1	28.2
漢 語	68.2	64.7	64.2	64.6	69.3	64.7
外 来 語	2.0	2.7	3.9	3.7	2.9	5.8
混 種 語	1.6	1.6	1.8	2.0	1.8	1.3

3. 増加傾向にある外来語の抽出

コーパスから得られた個々の外来語について、それが 20 世紀後半を通して増加傾向にあるかどうかを調べるために、次のような手順で調査した。

（1）外来語の同語異語判別

UniDic が付与した外来語 5,549 語の中から、①漢字表記 64 語（例：餃子、杯）、②アルファベット表記 91 語（例：ACCESS、Tel）③数字および記号 17 語（例：10、%）を除いた、通年度数 30 以上の 709 語に対して、同語異語の判別を行なった。30 以上の語に限定したのは、低頻度の語を排除することにより、通時的な変動傾向が安定して得られる語を対象にするためであるが、絶対的な数値ではない。

同語異語判別は、国立国語研究所（2004）『分類語彙表 増補改訂版』の見出しの立て方を参考にし、分類番号が小数部第二位まで同じであれば同語とした。ただし、用例を分類した結果、別見出しでも作業者の判断で同語と判断したものもある。例えば、「ケース」は、1.1000（関係/事柄/事柄）、1.1100（関係/類/類・例）、1.4513（生産物/道具/箱など）に

立項されているが、前二者は「事例」などに相当する抽象的な意味、後者は容器の意味に判別した。

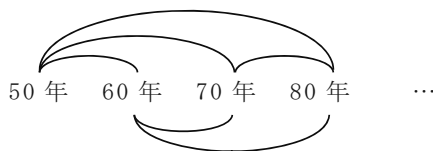
(2) 出現率の算出

作成した通時的新聞コーパスでは、各年の（ページ数の違いにより）データ量が異なるため、生の出現度数では増減の正確な変動を見出せない。そこで、この影響を除くため、「100万字あたりの外来語の出現度数」（以下、出現率）を求めて比較することにした。

$$\text{出現率} = \text{出現度数} \div \text{総文字数} \times 10^6$$

(3) 増加傾向係数の算出

雑誌『中央公論』の経年的語彙調査（国立国語研究所(1987)）に従い、ある外来語の各年の「出現率」を、下のように比較し、増減の傾向を「増加傾向係数」として算出した。



このような対を比較して、新>古なら+1点、新<古なら-1点を与えて合計し、それぞれの外来語の増加傾向係数とする。当然、それは、-15から+15の間の値をとることになる。値がプラスのものは、増加傾向にあり、マイナスのものは、減少傾向にあることを示す。

以上の手順で、コーパスから得たすべての外来語について、出現率の増加傾向係数を求めた。巻末の付表1には、通年の総度数が30以上（平均して各年5回以上）ある外来語701語について、増加傾向係数の降順に、生の出現度数と出現率とを示した。また、付表2には、同じ外来語を五十音順に配列して示した。

4. 増加した外来語の意味分野

付表1・2に示した外来語には、抽象的な外来語もあれば、具体名詞の外来語もある。ここでは、20世紀後半の新聞では、どのような意味分野の外来語が増えているのか、その傾向を調べてみる。上述したように、各語の増加傾向係数は、-15から+15の間の値をとる。そこで、通年度数30以上の外来語について、増加傾向係数を、以下のように、5段階に区分し、それぞれの区分ごとに、どのような意味分野の外来語が多いかを比較してみよ

う。

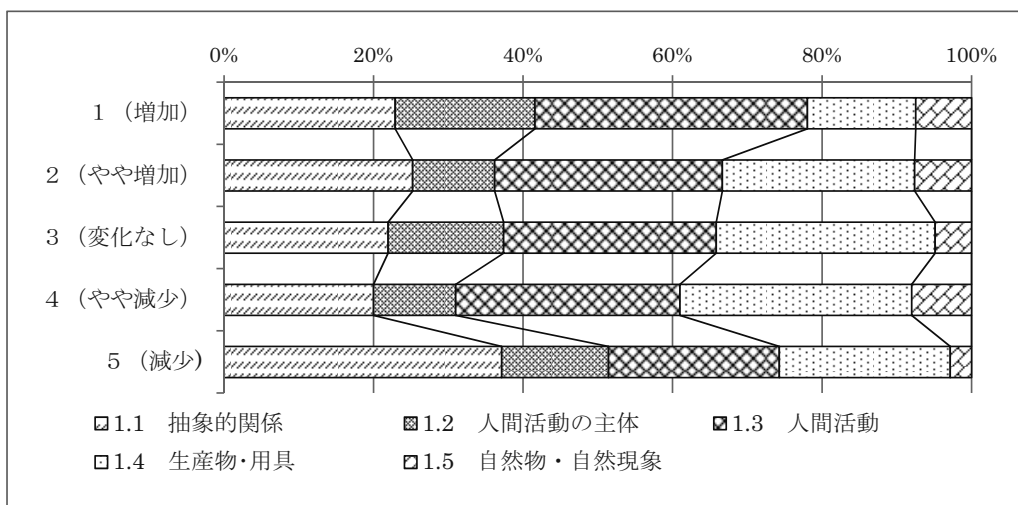
区分 1 (増加)	増加傾向係数が	+15～+8
区分 2 (やや増加)	同	+7～+3
区分 3 (変化なし)	同	+2～-2
区分 4 (やや減少)	同	-3～-7
区分 5 (減少)	同	-8～-15

意味分野には、『分類語彙表 増補改訂版』（国立国語研究所(2004)）の大項目（部門）を用いる。一つの外来語が複数の意味分野に立項されているときは、それぞれの意味分野に配当する（例：ケース^{1.1}、ケース^{1.4}）。結果は、次の〔表7〕および〔図1〕のようになる。なお、ここでは、名詞のみを集計している。

〔表7〕外来語の増減と意味分野

区分	1.1 抽象的 関係	1.2 人間活動 の主体	1.3 人間 活動	1.4 生産 物・用具	1.5 自然物・ 自然現象
1 (増加)	49	40	78	31	16
2 (やや増加)	53	23	64	54	16
3 (変化なし)	27	19	35	36	6
4 (やや減少)	20	11	30	31	8
5 (減少)	13	5	8	8	1

〔図1〕外来語の増減と意味分野



〔図 1〕をみると、語数の少ない区分 5（減少）を除いて、おおむね、増加傾向の大きい区分ほど、「1.3 人間活動」や「1.1 抽象的関係」といった抽象的な意味分野の語が多く、「1.4 生産物・用具」という具体的な意味分野の語が少ない。すなわち、20 世紀後半の新聞で増加している外来語には、抽象的な意味を表すものの方が、具体的な意味を表すものより多いという傾向が見られるのである。

ところで、宮島達夫（1980）が雑誌 90 種の上位 7,000 語について調べた結果では、外来語は（分類語彙表の）「1.4 生産物・用具」に最も多い。すなわち、外来語には具体的な意味を表す名詞が多いのであり、このことは、外来語についてのなかば常識になっているといえる。ところが、上の結果は、こうした外来語の常識をくつがえすものといってよい。20 世紀後半の新聞では、抽象的な意味を表す外来語の方が、具体的な意味を表すそれよりも、増えている可能性があるのである。

ただし、このことは、宮島（1967）でも述べられているように、 β 単位という調査単位の問題（自動一車、飛行一機のように、抽象名詞一接尾語に分解されるため、漢語には抽象的な名詞が、外来語には具体物が多くなる）と調査対象の問題（雑誌には具体名詞の外来語が多い可能性がある）を十分に吟味した上で、検証・確認する必要があるが、抽象的な外来語の基本語化が、個別の外来語にみられる例外的な現象ではなく、より一般的な傾向であることがうかがわれるのである。

以下に、各区分の外来語を、増加傾向係数の降順に示す（カッコ内の左は分類語彙表における意味分類番号、右は通年度数）。

〔表 8〕各区分の外来語

区分 1（増加）（増加傾向係数+15～+8）

係数	語（意味分類番号／通年度数）
15	メンバー（1.24／390）、レベル（1.11／343）、データ（1.10／338）、イメージ（1.30／279）、タイプ（1.11／199）、リーダー（1.24／184）、トイレ（1.44／115）、スペース（1.19／80）、コピー（1.38／61）、スポンサー（1.24／48）、ベビー（1.20／48）
14	ソフト（1.33／176）、ボランティア（1.23／156）、デジタル（1.19／112）、コミュニケーション（1.31／82）、アドバイス（1.36／72）、デビュー（1.12／64）、フォーラム（1.35／64）、ストア（1.26／56）、グランプリ（1.36／50）、バイク（1.46／48）、イラスト（1.31／45）、エリア（1.17／39）、ガイドライン（1.30／37）、クレーム（1.31／36）、オゾン（1.51／34）、ドリーム（1.30／34）
13	センター（1.27／800）、サービス（1.38／576）、システム（1.13／507）、テーマ（1.30／391）、ビジネス（1.38／362）、ネット（1.41／300）、ページ（1.17／285）、ホーム

	(1.25/209), アンケート (1.31/160), ビデオ (1.46/152), シンポジウム (1.35/140), ライバル (1.22/126), キャンペーン (1.31/115), コメント (1.31/112), ドラマ (1.32/112), セミナー (1.30/98), ホーム (1.26/93), レストラン (1.26/80), グラフ (1.31/69), ヘリ (1.46/68), リーダーシップ (1.34/65), アレルギ (1.57/64), チャーター (1.37/59), プラス (1.19/59), メーン (1.10/55), パーク (1.47/40), プラザ (1.47/39), カレンダー (1.31/36), プルトニウム (1.51/35), プロセス (1.15/34)
12	サミット (1.31/474), シェア (1.19/130), ツアー (1.33/97), スーパー (1.26/87), ストレス (1.3/72), ニーズ (1.3/68), メニュー (1.31/65), キー (1.45/58), ファミリー (1.21/57), コンサート (1.35/54), スキャンダル (1.1/51), パネル (1.41/50), ネットワーク (1.31/49), バーディー (1.33/43), ビザ (1.31/40), モニター (1.24/39), メジャー (外/37), ブロック (1.17/35), ネットワーク (1.17/33), ワゴン (1.46/32), トラブル (1.13/31) , エッセー (1.32/30)
11	グループ (1.27/720), ゴルフ (1.33/526), スタート (1.15/507), ケース (1.1/417) , ゼロ (1.19/280), ポイント (1.19/232), トップ (1.11/231), ポスト (1.16/207), インタビュー (1.35/200), カップ (1.35/179), ドーム (1.44/161), アピール (1.36/157), ルール (1.30/136), マルク (1.19/135), パワー (1.14/128), マイナス (1.19/127), スタッフ (1.24/101), クラス (1.27/97), ブランド (1.31/97), プレゼント (1.37/87), コンサルタント (1.24/72), チェック (1.30/72), スタジアム (1.26/71), モーター (1.46/70), トラブル (1.35/68) , チェーン (1.41/66), チャンネル (1.15/66), オーナー (1.24/61), ペット (1.55/59), ショート (1.19/58), リズム (1.19/58), パトカー (1.46/56), ヒット (1.15/54), ステーション (1.26/47), ショッピング (1.37/44), タレント (1.24/44), モラル (1.30/43), ヤング (1.20/40), アプローチ (1.15/39), パット (1.33/36), カット (1.12/34), ジョーク (1.31/33), フロン (1.51/31)
10	プロジェクト (1.30/273), コンピューター (1.46/224), メリット (1.13/85), イベント (1.35/80), ケア (1.36/75), ペア (1.19/73), リース (1.37/69), ユーザー (1.24/63), ワイン (1.43/47), セーブ (1.36/44), コンセンサス (1.35/41), マニュアル (1.31/41), エアコン (1.46/37), サイズ (1.18/35), マウス (1.55/35), トラスト (1.27/34) , サポート (1.36/33), シート (1.17/32), プレッシュャー (1.3/32), ボギー (1.33/31), マグマ (1.52/30), リゾート (1.17/30)

9	テレビ (1.46/1154), ホテル (1.26/703), エネルギー (1.50/553), トップ (1.16/443), ミサイル (1.45/333), ボール (1.33/239), ミス (1.34/219), カード (1.45/211), ラウンド (1.19/192), リスト (1.31/174), メディア (1.31/167), モデル (1.11/156), パソコン (1.46/148), テニス (1.33/136), アマチュア (1.23/105), ウイルス (1.55/105), レート (1.19/95), ドア (1.44/92), ランク (1.11/90), タウン (1.25/85), パー (1.33/80), エア (1.51/71), ママ (1.21/71), リサイクル (1.38/69), シナリオ (1.32/68), ジャーナリスト (1.24/67), バッグ (1.45/62), サービス (1.35/59), オフィス (1.26/56), シングル (1.19/55), ブラック (1.50/55), ルーム (1.44/54), カメラマン (1.24/49), コントロール (1.38/49), パートナー (1.22/46), レモン (1.54/46), ペーパー (1.41/45), ビーチ (1.52/44), ハイテク (1.38/43), エピソード (1.31/42), ライター (1.24/38), ノート (1.45/37), サークル (1.27/36), ワーク (1.33/36), ハンディ (1.19/35), マジック (1.33/35), エコノミスト (1.23/34), トーン (1.5/34), ジャンル (1.11/33), ジレンマ (1.11/33), スタンド (1.26/31), ट्रラック (1.47/30), フレンド (1.22/30), ワープロ (1.46/30)
8	ユーロ (1.19/104), ヘルパー (1.24/71), オイル (1.41/58), パターン (1.11/57), チケット (1.40/51), レンタル (1.37/49), パンダ (1.55/43), スライダー (1.33/42), ジョギング (1.33/38), アクション (1.33/37), ディスク (1.45/36), バドミントン (1.33/35), アート (1.32/34), ボルノ (1.32/34), コレラ (1.57/30), ホスト (1.22/30)

区分2（やや増加）（増加傾向係数＋7～＋3）

係数	語（意味分類番号／通年度数）
7	センチ (1.19/570), サッカー (1.33/461), ガス (1.51/308), コスト (1.37/267), シリーズ (1.19/255), バランス (1.13/212), マスコミ (1.31/190), タイム (1.16/189), ポイント (1.17/185), テロ (1.35/184), パーティー (1.35/165), ストレート (1.33/164), バブル (1.51/162), アマ (1.23/157), ハム (1.43/154), テープ (1.41/136), サイド (1.17/130), シングルス (1.33/127), ピーク (1.19/113), バット (1.45/111), リスク (1.13/90), プログラム (1.31/88), ウラン (1.51/85), スクール (1.26/83), ホール (1.26/81), マウンド (1.47/79), コンビ (1.19/78), タンク (1.47/77), フォーク (1.45/70), ランキング (1.11/66), クラブ (1.26/60), オレンジ (1.54/59), グリーン (1.50/59), セール (1.37/59), エリート (1.23/57), キャベツ (1.54/50), セブン (1.19/49), サンデー (1.16/46), ロック (1.45/46), カロリー (1.19/44), ジュース (1.43/43), フットボー

	ル (1.33/43), プラス (1.30/40), ロマン (1.32/40), ハイビジョン (1.46/39), メカニズム (1.13/38), ビタミン (1.53/36), スコア (1.19/34), ドライバー (1.24 /34), バンド (1.27/34), ダイヤモンド (1.51/33), プロダクション (1.26/33), コンテスト (1.35/32), トレード (1.33/32), ピコ (1.19/32), ガール (1.20/31), マナー (1.34/31)
6	マンション (1.44/293), ビジョン (1.30/97), ソロ (1.32/74), リコール (1.36 /55), ホステス (1.22/52), アーチ (1.33/45), デタント (1.35/37), コンテナ (1.45/30), レーザー (1.50/30)
5	プロ (1.23/831), スポーツ (1.33/654), グループ (1.22/439), ニュース (1.31 /376), メダル (1.45/371), プレー (1.33/338), ゲーム (1.33/334), インター ネット (1.31/310), グラム (1.19/282), ルート (1.15/230), クーデター (1.35 /212), カメラ (1.46/207), エンジン (1.46/201), ムード (1.13/195), デザイ ン (1.32/194), エース (1.33/185), ベテラン (1.23/162), タイトル (1.31/161), リード (1.15/153), ホール (1.44/152), ガソリン (1.41/143), パイプ (1.45/ 137), ディーゼル (1.46/135), ショー (1.38/134), ショック (1.15/129), ノー (1.35/128), ボーナス (1.37/125), イン (1.33/119), タイミング (1.16/113), リットル (1.19/110), タイ (1.19/94), スタイル (1.11/93), クロウン (1.57/ 92), ヘリコプター (1.46/92), タンカー (1.46/89), サイン (1.31/85), バレー ボール (1.33/82), シンボル (1.11/80), トーナメント (1.35/80), ジュニア (1.20 /76), マネー (1.40/72), ダウン (1.15/69), マイクロ (1.19/67), リストラ (1.36 /67), キャッチ (1.33/58), バイオリン (1.45/57), パルプ (1.41/56), セット (1.16/55), カントリー (1.25/54), ノート (1.31/54), タオル (1.45/51), ボ ール (1.45/49), アルコール (1.43/47), ブック (1.31/47), コレクション (1.19 /45), ドライブ (1.33/45), ロープ (1.41/45), ポスト (1.45/44), ショット (1.33 /43), ホルモン (1.56/43), ロード (1.47/43), サリン (1.43/42), ミレニアム (1.16/42), ナイン (1.24/41), マイク (1.46/40), ライオン (1.55/39), キュ ー (1.41/37), ショップ (1.26/37), ヨット (1.46/37), キャッチフレーズ (1.31 /35), スタジオ (1.44/35), ゲノム (1.53/32), ノー (4.32/31), アドレス (1.17 /30), ネル (1.42/30)
4	レジャー (1.33/82), バレー (1.33/70), カドミウム (1.51/68), ドクトリン (1.30 /68), パイプライン (1.47/60), ギャンブル (1.37/57), リポート (1.31/50), タブー (1.36/47), ソース (1.43/40), インテリア (1.41/39), シンクロ (1.16/ 35), ハプニング (1.1/35)
3	バス (1.46/480), アップ (1.15/474), マーク (1.31/267), サラリーマン (1.23

	/226), ヘクタール (1.19/226), セット (1.19/209), カー (1.46/201), テスト (1.30/191), ワン (1.19/183), ミリ (1.19/182), ビール (1.43/178), カラー (1.32/162), メッセージ (1.31/147), ワールド (1.26/141), チャンピオン (1.24/127), ショック (1.30/121), トンネル (1.47/118), アイス (1.51/116), プラス (1.15/115), ラッシュ (1.13/115), ファッション (1.33/113), マイナス (1.15/111), トライ (1.34/103), ナンバー (1.19/102), プラン (1.30/101), カトリック (1.30/100), アルミ (1.51/93), アルバイト (1.33/91), コーナー (1.17/91), ダブルス (1.33/91), ベンチ (1.44/89), プリンス (1.21/84), ボタン (1.41/69), デザイナー (1.24/66), クレジット (1.37/65), クロス (1.17/62), ユニホーム (1.42/59), ケーブル (1.41/58), サイト (1.17/58), ダンス (1.33/58), テント (1.44/56), ラーメン (1.43/45), レンズ (1.46/44), ギャップ (1.18/43), ポジション (1.16/42), ロング (1.19/41), ターン (1.15/39), チェンジ (1.15/39), カバー (1.44/38), コップ (1.45/36), ヘルメット (1.42/36), ロビー (1.44/36), ペレストロイカ (1.36/34), キング (1.23/33), フォーム (1.18/32), インサイド (1.17/31), カレー (1.43/31), テキスト (1.31/31)
--	---

区分3（変化なし）（増加傾向係数+2～-2）

係数	語（意味分類番号／通年度数）
2	ホン (1.19/68), タンク (1.46/47), スモッグ (1.51/44), イニング (1.19/37), バッテリー (1.22/36), ユニット (1.19/35), スナック (1.26/31)
1	メートル (1.19/2821), キロ (1.19/1833), リーグ (1.27/804), クラブ (1.27/401), レース (1.33/383), ファン (1.24/328), コーチ (1.24/277), ラグビー (1.33/232), ゴール (1.33/221), マラソン (1.33/211), メモ (1.31/209), ストップ (1.15/194), コンクール (1.35/179), グループ (1.19/158), グラウンド (1.47/134), ダム (1.47/121), ホッケー (1.33/110), スタンド (1.17/103), マス (1.19/103), ダブル (1.19/97), シード (1.35/92), ポスター (1.45/82), ヒット (1.33/81), アメリカン (1.43/76), ガイド (1.24/75), モード (1.33/75), エネルギー (1.14/73), ジャンプ (1.33/68), テーブル (1.44/66), タイヤ (1.41/65), ランド (1.47/63), ドレス (1.42/62), バン (1.46/60), パンフレット (1.45/57), リング (1.41/57), ブレーキ (1.46/55), レスリング (1.33/54), パスポート (1.45/53), マーケット (1.26/51), サポーター (1.45/50), デスク (1.24/50), コーヒー (1.43/49), ロボット (1.46/47), ダイヤル (1.45/44), アール (1.19/42), ブラシ (1.45/42), スカウト (1.36/41), ポーズ (1.15/40), ホール (1.18/39), バトロール (1.30/38), メドレー (1.33/36), インターフェロン (1.53/35), カウント (1.3/35), ポンプ (1.46/35), ハンドル (1.41/34), リンチ (1.36/32), フォロー (1.15/30), ヘア (1.56/30)

0	セル (1.42/42), ウェート (1.30/32), ボーリング (1.15/31)
-1	チーム (1.27/1129), ビル (1.44/515), チャンス (1.16/296), ブーム (1.33/225), ハウス (1.44/214), カーブ (1.17/187), シュート (1.33/182), スター (1.23/180), メール (1.31/122), スケート (1.33/108), ホーム (1.17/107), バス (1.33/100), リレー (1.33/94), コース (1.15/92), プラント (1.38/91), ボート (1.46/89), スケジュール (1.16/87), ポケット (1.42/86), トレーニング (1.33/82), パイロット (1.24/81), レポート (1.31/73), ベース (1.17/63), アウト (1.33/60), スクラム (1.33/57), プラスチック (1.51/56), ブレーキ (1.15/56), エール (1.31/52), チーズ (1.43/49), アクセサリー (1.42/45), サラダ (1.43/41), スープ (1.43/41), バー (1.26/41), ヒッピー (1.23/41), サイクル (1.19/40), オートバイ (1.46/39), カルテル (1.27/39), ヒント (1.30/39), レッド (1.50/39), ベルト (1.42/36), ウイスキー (1.43/34), センス (1.3/33), レッテル (1.45/33), プレーヤー (1.24/32), デフレ (1.37/31), ブラウス (1.42/31), ジム (1.26/30), ボス (1.24/30), レイ (1.42/30)
-2	キロリットル (1.19/88), カップ (1.19/65), ミイラ (1.56/48), ミドル (1.17/35), コントロール (1.33/33), コンビナート (1.27/30), スクーリング (1.36/30)

区分4（やや減少）（増加傾向係数－3～－7）

係数	語（意味分類番号／通年度数）
-3	ドル (1.19/2172), メーカー (1.24/834), オリンピック (1.35/632), ガス (1.41/543), スピード (1.19/387), ゲリラ (1.35/307), ペース (1.19/207), デパート (1.26/188), ベッド (1.42/169), クラス (1.11/158), ホワイト (1.50/158), タクシー (1.46/149), ボクシング (1.33/146), キロワット (1.19/136), ローン (1.37/129), コミュニケ (1.31/109), コンクリート (1.41/97), フィルム (1.46/94), ブルー (1.50/94), ピンチ (1.16/93), ヤード (1.19/88), ペン (1.45/86), マッチ (1.33/79), ワクチン (1.43/75), ナイフ (1.45/67), トマト (1.54/66), バスケットボール (1.33/63), バッティング (1.33/59), ゾーン (1.17/58), ミルク (1.43/57), バックス (1.24/55), フィールド (1.47/51), アンテナ (1.46/50), スケール (1.19/49), ピンク (1.50/46), モデル (1.24/45), キロメートル (1.19/44), ケース (1.45/39), バタフライ (1.33/39), ファイト (1.3/39), バスケット (1.45/36), レンジ (1.44/34), ノイローゼ (1.57/32), コート (1.42/31), ナイター (1.33/30)
-4	トリオ (1.27/32)

-5	デモ (1.38/380), シーズン (1.16/329), スキー (1.33/308), コース (1.47/227), ガラス (1.41/222), アパート (1.44/186), ボイコット (1.37/131), バント (1.33/123), ピアノ (1.45/103), レコード (1.45/103), ビニール (1.51/89), ダンピング (1.37/88), イデオロギー (1.30/84), ホーム (1.47/81), シャツ (1.42/76), オーバー (1.15/68), プローカー (1.24/65), フライ (1.33/64), コート (1.47/56), カンパ (1.37/52), スカート (1.42/52), グレー (1.50/51), レーダー (1.46/47), バナナ (1.54/45), フィギュア (1.33/44), バター (1.43/42), リリーフ (1.36/41), シーン (1.16/40), ツー (1.19/37), ユニオン (1.27/35), ハンマー (1.45/34), ボンド (1.37/32), ピース (1.19/31)
-6	ビケ (1.30/63), ボイラー (1.46/35), セールスマン (1.24/32), インチ (1.19/31)
-7	インフレ (1.37/341), ट्रラック (1.46/270), ラジオ (1.46/262), スパイ (1.24/121), ホーマー (1.33/117), ゴム (1.41/109), テンポ (1.19/65), イブ (1.33/61), ライト (1.19/55), ユーモア (1.30/52), ゼネスト (1.33/45), ボーイ (1.20/41), コミッショナー (1.24/34), ルーブル (1.19/30)

区分5 (減少) (増加傾向係数-8~-15)

係数	語 (意味分類番号/通年度数)
-9	パーセント (1.19/2216), ライン (1.17/349), マン (1.20/173), バック (1.52/104), ブロック (1.19/104), ジェット (1.15/84), コンディション (1.13/51), ジャーナリズム (1.38/47), ストライキ (1.33/45), オペラ (1.32/43), キック (1.33/42), ズボン (1.42/42), ミシン (1.46/39), セメント (1.41/38), インテリ (1.23/31), ボー (1.42/31)
-11	スト (1.33/642), スポークスマン (1.24/238), クリスマス (1.33/142), プール (1.47/117), パン (1.43/100), アカデミー (1.27/64), ナイロン (1.42/45), フラン (1.19/35), ホープ (1.23/32)
-13	トン (1.19/1120), ベース (1.11/199), スローガン (1.31/94), ピストル (1.45/91), デー (1.16/86), セント (1.19/81), ピッチ (1.19/60), ダイヤ (1.31/43), テン (1.19/36)
-15	ボンド (1.19/144)

5. 基本語化した外来語の候補

増加傾向係数がいくつ以上であれば増加しているとみるか、ということに客観的な基準はなく、また、どのくらいの使用度数があれば、そうした傾向が確かなものといえるか、ということにも客観的な基準はない。したがって、「確かな増加傾向を示す＝基本語化した」といえるにしても、基本語化した外来語の範囲を客観的（機械的）に決めることはできない。また、なにより、客観的な意味と具体的な意味との違いや差にも、明確な基準は見つけれない。しかし、ここでは、そのようなことを認めた上で、あくまで一つの試みとして、上で得た区分1の中から、宮島（1967）と同様に、『分類語彙表』の「1.1 抽象的關係」と「1.3 人間活動」に所属する語を、抽象的な意味を表すとみなし、基本語化した抽象的な外来語の「候補」としよう。この手続きによって認定した語を、表9に示す（増加傾向係数ごとに示し、各語の通年度数は省略する）。なお、ここには、第2・3部でとりあげる「トラブル」（係数 12・11）「ケース」（係数 11）も含まれており、多くが、現在の新聞で多用される外来語であると考えられる。

〔表9〕基本語化した抽象的な外来語の候補

係数	語（意味分類番号／通年度数）
15	レベル（1.11／343）、データ（1.10／338）、イメージ（1.30／279）、タイプ（1.11／199）、スペース（1.19／80）、コピー（1.38／61）
14	ソフト（1.33／176）、デジタル（1.19／112）、コミュニケーション（1.31／82）、アドバイス（1.36／72）、デビュー（1.12／64）、フォーラム（1.35／64）、グランプリ（1.36／50）、イラスト（1.31／45）、エリア（1.17／39）、ガイドライン（1.30／37）、クレーム（1.31／36）、ドリーム（1.30／34）
13	サービス（1.38／576）、システム（1.13／507）、テーマ（1.30／391）、ビジネス（1.38／362）、ページ（1.17／285）、アンケート（1.31／160）、シンポジウム（1.35／140）、キャンペーン（1.31／115）、コメント（1.31／112）、ドラマ（1.32／112）、セミナー（1.30／98）、グラフ（1.31／69）、リーダーシップ（1.34／65）、チャーター（1.37／59）、プラス（1.19／59）、メーン（1.10／55）、カレンダー（1.31／36）、プロセス（1.15／34）

12	サミット (1.31/474), シェア (1.19/130), ツアー (1.33/97), ストレス (1.3/72), ニーズ (1.3/68), メニュー (1.31/65), コンサート (1.35/54), スキャンダル (1.1/51), ネットワーク (1.31/49), バーディー (1.33/43), ビザ (1.31/40), ブロック (1.17/35), ネットワーク (1.17/33), トラブル (1.13/31) , エッセー (1.32/30)
11	ゴルフ (1.33/526), スタート (1.15/507), ケース (1.1/417) , ゼロ (1.19/280), ポイント (1.19/232), トップ (1.11/231), ポスト (1.16/207), インタビュー (1.35/200), カップ (1.35/179), アピール (1.36/157), ルール (1.30/136), マルク (1.19/135), パワー (1.14/128), マイナス (1.19/127), ブランド (1.31/97), プレゼント (1.37/87), チェック (1.30/72), トラブル (1.35/68) , チャンネル (1.15/66), ショート (1.19/58), リズム (1.19/58), ヒット (1.15/54), ショッピング (1.37/44), モラル (1.30/43), アプローチ (1.15/39), パット (1.33/36), カット (1.12/34), ジョーク (1.31/33)
10	プロジェクト (1.30/273), メリット (1.13/85), イベント (1.35/80), ケア (1.36/75), ペア (1.19/73), リース (1.37/69), セーブ (1.36/44), コンセンサス (1.35/41), マニュアル (1.31/41), サイズ (1.18/35), サポート (1.36/33), シート (1.17/32), プレッシャー (1.3/32), ボギー (1.33/31), リゾート (1.17/30)
9	トップ (1.16/443), ボール (1.33/239), ミス (1.34/219), ラウンド (1.19/192), リスト (1.31/174), メディア (1.31/167), モデル (1.11/156), テニス (1.33/136), レート (1.19/95), ランク (1.11/90), パー (1.33/80), リサイクル (1.38/69), シナリオ (1.32/68), サービス (1.35/59), シングル (1.19/55), コントロール (1.38/49), ハイテク (1.38/43), エピソード (1.31/42), ワーク (1.33/36), ハンディ (1.19/35), マジック (1.33/35), ジャンル (1.11/33), ジレンマ (1.11/33),
8	ユーロ (1.19/104), パターン (1.11/57), レンタル (1.37/49), スライダー (1.33/42), ジョギング (1.33/38), アクション (1.33/37), バドミントン (1.33/35), アート (1.32/34), ポルノ (1.32/34)

第2章 基本語化の過程の量的概観

それ自身の使用度数が増えていることをもって、その外来語が基本語化したと考えることも可能ではあるが、抽象的な外来語の場合は、既存の（和語・漢語の）類義語があるにもかかわらず、そうした基本語化が生じているわけで、外来語の増加傾向だけではなく、それに応じて、類義語の使用がどのように変動しているかを確かめることが必要になる。ただし、そこには、類義語をどのように特定するかという難しい問題がある。本章では、この問題を考慮しつつ、前章で基本語化の「候補」とみなした抽象的な外来語からいくつかを選んで、通時的新聞コーパスにおけるその使用量の推移を、それぞれの類義語の使用量の推移とともに調査し、20 世紀後半の新聞における（抽象的な）外来語の基本語化の過程を量的に概観してみたい。

1. 類義語選定の方法

はじめに、増加傾向係数の最も大きかった（前章4節参照）「メンバー」と「レベル」を例に、その類義語をどのように特定し、それぞれの使用量をどのように調査するかについて、方法論的な検討を行う。「メンバー」は、基本語化した外来語の候補（表7）には入っていないが、類義語の特定という問題を検討するうえで好適の語であるので、取り上げることにする。

まず、「メンバー」について、その類義語の候補を、『分類語彙表 増補改訂版』（国立国語研究所(2004)）で「メンバー」と同じ中項目（1.24 成員・職）に所属する語と考えてみる。「メンバー」が所属する「1.24 成員・職」には、次のような語が掲げられている。

インサイダー、キャスト、ゲスト、スターティングメンバー、スタッフ、スタメン、ナイン [野球]、ビジター、ベストメンバー、メンバー、レギュラー、レギュラーメンバー、委員、一員、運動員、栄職、駅員、会員、会社員、海員、各員、閣員、閑職、館員、議員、客員（きゃくいん）、客員（かくいん）、教職員、局員、銀行員、区議、劇職、激職、激職・劇職、欠員、兼官、兼職、研究員、県議、顕職、現職、公務員、行員、国會議員、座員、市議、室員、実員、社員、従業員、塾員、出演者、所員、署員、乗員、乗組員、乗務員、冗員、冗員・剰員、剰員、職、職員、陣がさ、随員、成員、正員（せいいん）、選良、前官、前職、組員、組合員、村議、隊員、代議士、団員、町議、調査員、定員、適職、鉄道員、店員、都議、党員、党人、道議、評議員、府議、部員、兵員、本官、本職、民生委員、名誉職、役（やく）、役員、役職、要員、要職、

このうち、「メンバー」と言い換えても使用できるものは、以下のような語である。

委員、一員、会員、各員、室員、社員、所員、乗員、職員、成員、隊員、団員、部員、役員、要員、構成員

ただし、これらの多くは、どの組織の「員」であるかが指定されており、「メンバー」と比べれば、その下位語の位置に立つものである。いわゆる類義語といえるものは「一員」「成員」「構成員」ぐらいであろう。しかし、ここでは、こうした下位語も、広く、類義語に含めて考えることにする。そして、「メンバー」およびこれら類義語の、通時的新聞コーパスにおける使用度数および出現率の変化を調べると、[表 1－1] [表 1－2] および [図 1] (出現率) のようになる。

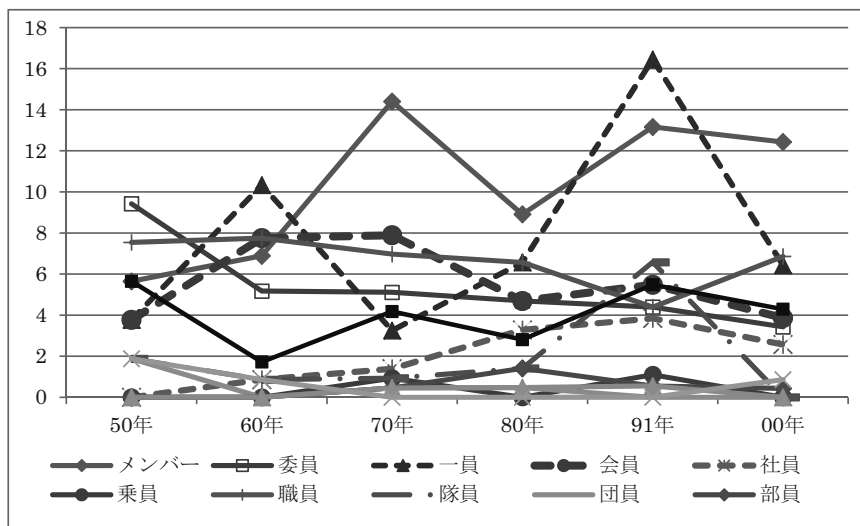
[表 1－1] 「メンバー」とその類義語の使用量

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
メンバー	3	8	31	19	24	29
委員	5	6	11	10	8	8
一員	2	12	7	14	30	15
会員	2	9	17	10	10	9
社員	0	1	3	7	7	6
乗員	0	0	2	0	2	0
職員	4	9	15	14	8	16
隊員	1	1	2	3	12	0
団員	1	0	1	1	0	0
部員	0	0	1	3	1	1
役員	3	2	9	6	10	10
要員	0	0	1	1	1	0
構成員	1	1	0	0	0	2

〔表 1－2〕「メンバー」とその類義語の出現率の変化

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
メンバー	5.65	6.89	14.4	8.91	13.16	12.43
委員	9.42	5.17	5.11	4.69	4.39	3.43
一員	3.77	10.33	3.25	6.57	16.45	6.43
会員	3.77	7.75	7.89	4.69	5.48	3.86
社員	0	0.86	1.39	3.28	3.84	2.57
乗員	0	0	0.93	0	1.1	0
職員	7.54	7.75	6.97	6.57	4.39	6.86
隊員	1.88	0.86	0.93	1.41	6.58	0
団員	1.88	0	0.46	0.47	0	0
部員	0	0	0.46	1.41	0.55	0.43
役員	5.65	1.72	4.18	2.81	5.48	4.29
要員	0	0	0.46	0.47	0.55	0
構成員	1.88	0.86	0	0	0	0.86

〔図 1〕「メンバー」とその類義語の出現率の変化



ただし、ここでは、「メンバー」とその類義語が、それぞれ、「～の」という形式に後接し、かつ、ひらがなで始まる文字列に前接する場合のみを検索し、それに限った使用量を集計している。

また、「レベル」についても、同様に、『分類語彙表 増補改訂版』で、「レベル」と同じ中項目 (1. 1101) に所属する語の中から、その類義語と考えられるものを抜き出すと、次のようになる。

階層、水準、段階、等級、標準

そして、「レベル」およびこれら類義語の、通時的新聞コーパスにおける使用度数の変化を、直前・直後がひらがなである用例に限って調べると、[表 2-1] [表 2-2] および [図 2 (出現率)] のようになる。

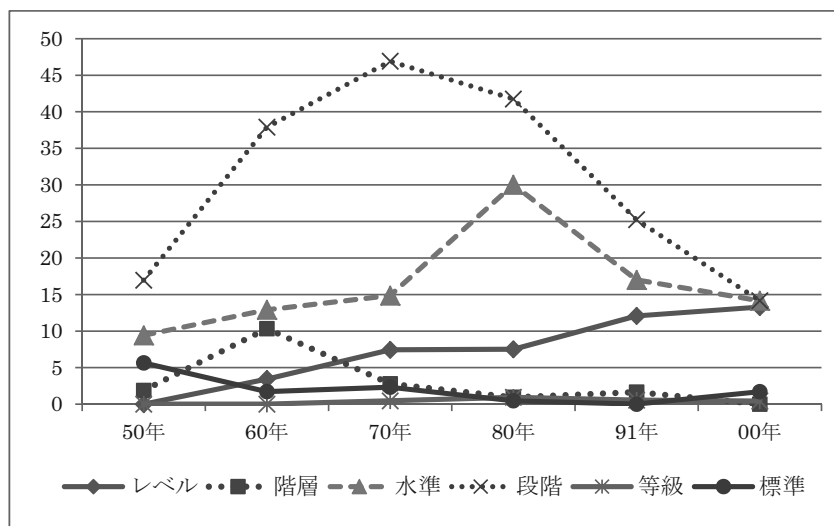
[表 2-1] 「レベル」とその類義語の使用量

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
レベル	0	4	16	16	22	31
階層	1	12	6	2	3	0
水準	5	15	32	64	31	33
段階	9	44	101	89	46	33
等級	0	0	1	2	1	1
標準	3	2	5	1	0	4

[表 2-2] 「レベル」とその類義語の出現率

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
レベル	0	3.44	7.43	7.51	12.07	13.29
階層	1.88	10.33	2.79	0.94	1.65	0
水準	9.42	12.92	14.86	30.02	17	14.15
段階	16.96	37.89	46.91	41.75	25.23	14.15
等級	0	0	0.46	0.94	0.55	0.43
標準	5.65	1.72	2.32	0.47	0	1.71

[図 2] 「レベル」とその類義語の出現率の変化



〔図1〕〔図2〕をみると、どちらも、明確な増加傾向を示しているのは、それぞれ、「メンバー」と「レベル」だけであり、また、2000年時点で、「メンバー」は他の類義語よりかなり多く使われ、「レベル」もそれまで優勢だった「段階」「水準」という類義語に肩を並べている。それに比べて、他の類義語は、増加と減少を繰り返したり、停滞したりしていて、はっきりした傾向がつかめないものが多い。「メンバー」の場合は、「一員」という類義語が、一時期「メンバー」を追い抜くが、また逆転されている。「レベル」でも、先に優勢だった「段階」「水準」が、「レベル」に追い付かれている。この2語を見る限り、外来語の基本語化に伴って、類義語の使用は減らないし停滞する傾向が見受けられる。

しかし、類義語を的確に特定しようとすると、シソーラスや類義語辞典を参考にするだけでは、不十分である。第2部第4章では、「(ヒトとヒトとの)トラブル」について、通時的新聞コーパスの社会面記事を作業者が読んで、「トラブル」を用いた表現に置き換えられそうな用例を探し、その表現の中で「トラブル」の類義語に相当する語を定めるという方法を使って、次の〔表3〕に示すような、シソーラスや辞典などには必ずしも載っていない多様な類義語（下位語も含む）を見出している。

そして、このようにして得た類義語全体を合わせた使用量（延べ語数）と「トラブル」のそれとを比較すると、〔表4〕のように、全体として、類義語全体の使用が減って、「トラブル」の使用が増えるという傾向が明瞭に読み取れるのである。このことは、抽象的な外来語の基本語化に伴って、類義語の使用が減っていくことを示すものであり、同時に、外来語の類義語を的確に特定することの重要性をも示すものであろう。

〔表3〕「トラブル」の類義語の使用量（延べ語数）

類義語	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
あつれき				1		
争い／争う		6	1	2	2	4
暗闘	1			1		
言い争い／言い争う			2			
いがみあい			2			
いさかい	1		2		2	2
いざこざ	2	1	1			
内ゲバ			4	3		
内輪ゲンカ			1	1		
内輪もめ			1			1
葛藤	2					
ロゲバ			1			
激突（する）		6				
けんか（する）	1	29	27	8	16	16
口論（する）	2	8	9	12	20	20
こぜりあい	1	8	5		2	
ごたごた	1	3	1	1	4	2
衝突（する）		13	3			
つかみあい			1			
内紛	8			9	5	1
殴り合い			3	1	3	
ひともめ	1	1	1			
ひと悶着			1			
不和	1	2		1		
紛争	6	2				
摩擦		1	1			
もつれ／もつれる	3	1	8	4	4	2
もみ合い／もみ合う		5		1	5	
もめごと						1
もめる		3	2	1	6	5
乱闘	4	6	8		1	

〔表4〕「トラブル」と類義語の使用量（延べ語数、カッコ内は％）

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
「トラブル」	0(0.0)	6(5.9)	19(18.3)	15(24.6)	12(14.6)	31(36.5)
類義語全体	34(100.0)	95(94.1)	85(81.7)	46(75.4)	70(85.4)	54(63.5)
類義語の異なり	14	16	22	14	13	10

2. 基本語化の量的傾向

とはいえ、多数の外来語について、このような方法による多様な類義語の選定をただちに行うことは困難であり、また、本章の目的が、20 世紀後半の新聞における（抽象的な）外来語の基本語化の過程を量的に概観することであるならば、類義語の選定を簡便なものにすることはやむをえない。そこで、以下では、前章〔表 9〕に掲げた外来語のうち、増加傾向係数が 8 以上で、遠藤織枝他編『使い方の分かる類語例解辞典 新装版』（2006 年、小学館）にあり、かつ、同辞典でその類義語をあげているものに限って、外来語およびその類義語の、通時的新聞コーパスにおける使用量の変動を調査した。この辞典を選んだ理由は、『分類語彙表』のようなシソーラスでは、外来語を含む意味分野に数多くの語が掲げられていて類義語を特定することが簡単ではなく、また、国語辞典や外来語辞典では、必ずしも十分な類義語が掲げられていないことが多い中で、各外来語の類義語を比較的多く、かつ、的確に掲げていると判断したからである。むろん、主要な類義語が明らかに落ちている場合には、作業（筆者）の判断で補った場合がある。以下の〔表 5〕は、前章〔表 9〕の再掲であるが、太字で示したものが、調査対象となった外来語である。

なお、この調査では、外来語および類義語が単独の自立語として使われた用例のみを対象とし、造語成分や数詞として使われた場合は数えていない。したがって、増加傾向係数を算出した段階では多数の用例があった外来語でも、造語成分の用法しかなかったり、単独用法が少なかったりした場合は、調査の対象にならなかったものがある。また、上記の辞書に類義語があがっていない場合も、調査の対象外となる。

〔表 5〕 調査対象となった外来語

係数	語（意味分類番号／通年度数）
15	レベル (1.11／343), データ (1.10／338), イメージ (1.30／279), タイプ (1.11／199), スペース (1.19／80), コピー (1.38／61)
14	ソフト (1.33／176), デジタル (1.19／112), コミュニケーション (1.31／82), アドバイス (1.36／72), デビュー (1.12／64), フォーラム (1.35／64), グランプリ (1.36／50), イラスト (1.31／45), エリア (1.17／39), ガイドライン (1.30／37), クレーム (1.31／36), ドリーム (1.30／34)
13	サービス (1.38／576), システム (1.13／507), テーマ (1.30／391), ビジネス (1.38／362), ページ (1.17／285), アンケート (1.31／160), シンポジウム (1.35／140), キャンペーン (1.31／115), コメント (1.31／112), ドラマ (1.32／112), セミナー (1.30／98), グラフ (1.31／69), リーダーシップ (1.34／65), チャーター (1.37／59), プラス (1.19／59), メーン (1.10／55), カレンダー (1.31／

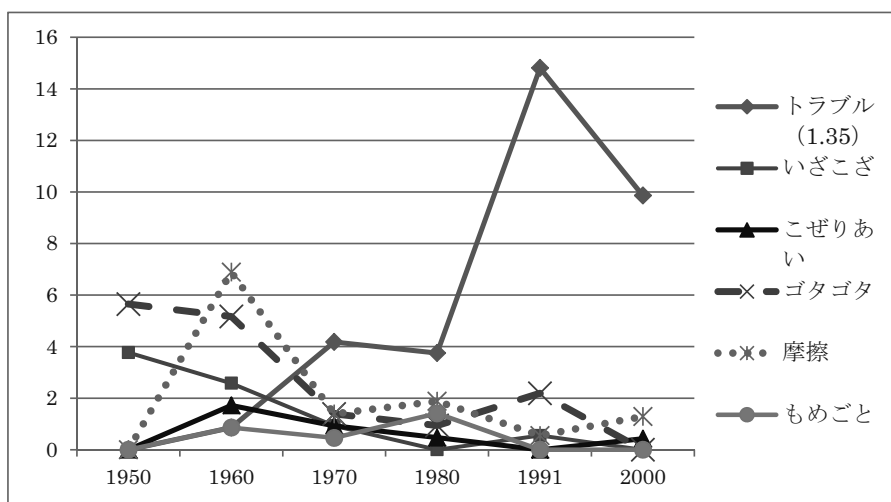
	36), プロセス (1.15/34)
12	サミット (1.31/474), シェア (1.19/130), ツアー (1.33/97), ストレス (1.3/72), ニーズ (1.3/68), メニュー (1.31/65), コンサート (1.35/54), スキャンダル (1.1/51), ネットワーク (1.31/49), バーディー (1.33/43), ビザ (1.31/40), ブロック (1.17/35), ネットワーク (1.17/33), トラブル (1.13/31), エッセー (1.32/30)
11	ゴルフ (1.33/526), スタート (1.15/507), ケース (1.1/417), ポイント (1.19/232), トップ (1.11/231), ポスト (1.16/207), インタビュー (1.35/200), カップ (1.35/179), アピール (1.36/157), ルール (1.30/136), マルク (1.19/135), パワー (1.14/128), マイナス (1.19/127), ブランド (1.31/97), プレゼント (1.37/87), チェック (1.30/72), トラブル (1.35/68), チャンネル (1.15/66), ショート (1.19/58), リズム (1.19/58), ヒット (1.15/54), ショッピング (1.37/44), モラル (1.30/43), アプローチ (1.15/39), パット (1.33/36), カット (1.12/34), ジョーク (1.31/33)
10	プロジェクト (1.30/273), メリット (1.13/85), イベント (1.35/80), ケア (1.36/75), ペア (1.19/73), リース (1.37/69), セーブ (1.36/44), コンセンサス (1.35/41), マニュアル (1.31/41), サイズ (1.18/35), サポート (1.36/33), シート (1.17/32), プレッシャー (1.3/32), ボギー (1.33/31), リゾート (1.17/30)
9	トップ (1.16/443), ボール (1.33/239), ミス (1.34/219), ラウンド (1.19/192), リスト (1.31/174), メディア (1.31/167), モデル (1.11/156), テニス (1.33/136), レート (1.19/95), ランク (1.11/90), パー (1.33/80), リサイクル (1.38/69), シナリオ (1.32/68), サービス (1.35/59), シングル (1.19/55), コントロール (1.38/49), ハイテク (1.38/43), エピソード (1.31/42), ワーク (1.33/36), ハンディ (1.19/35), マジック (1.33/35), ジャンル (1.11/33), ジレンマ (1.11/33)
8	ユーロ (1.19/104), パターン (1.11/57), レンタル (1.37/49), スライダー (1.33/42), ジョギング (1.33/38), アクション (1.33/37), バドミントン (1.33/35), アート (1.32/34), ポルノ (1.32/34)

以下に、対象とした 36 語の調査結果を表およびグラフによって示すが、それらは、大きく、外来語が顕著に増加して類義語を上回るもの、外来語が増加はするものの、類義語を上回るには至らず、それに近づくもの、外来語がさほど増加せず、優勢な類義語に及ばないもの、の 3 類に分けることができた。なお、使用量の数値は、外来語・類義語とも、出現率（100 万字あたりの出現度数）であり、外来語は◆マークの実線で示した。

2.1 類義語を上回る外来語

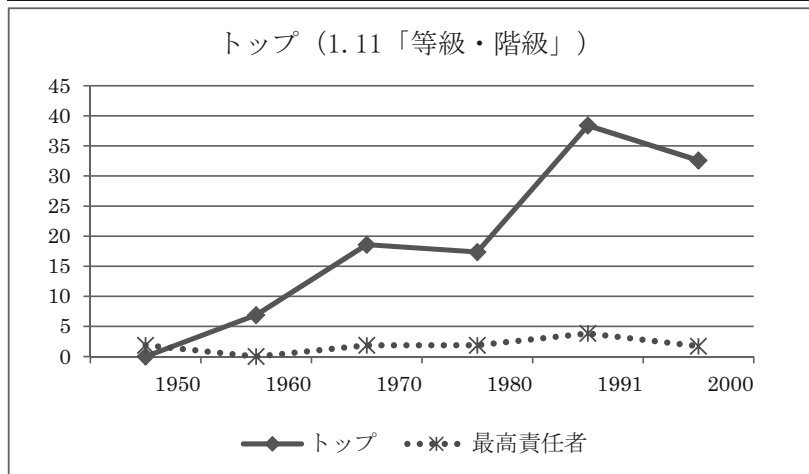
(1) トラブル (1.35「デキゴトのトラブル」)

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
トラブル (1.35)	0	0.86	4.18	3.75	14.81	9.86
いざこざ	3.77	2.58	0.93	0	0.55	0
こぜりあい	0	1.72	0.93	0.47	0	0.43
ゴタゴタ	5.65	5.17	1.39	0.94	2.19	0
摩擦	0	6.89	1.39	1.88	0.55	1.29
もめごと	0	0.86	0.46	1.41	0	0



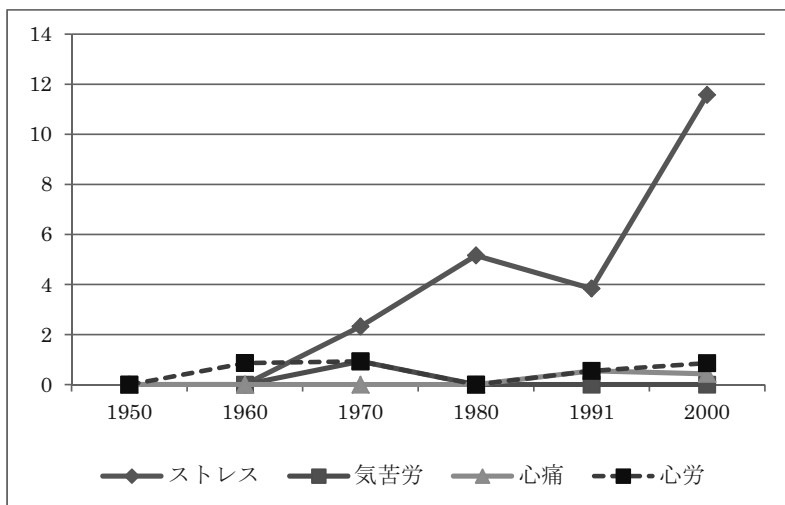
(2) トップ (1.11「等級・階級」)

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
トップ (1.11)	0	6.89	18.58	17.36	38.39	32.58
最高責任者	1.88	0	1.86	1.88	3.84	1.71



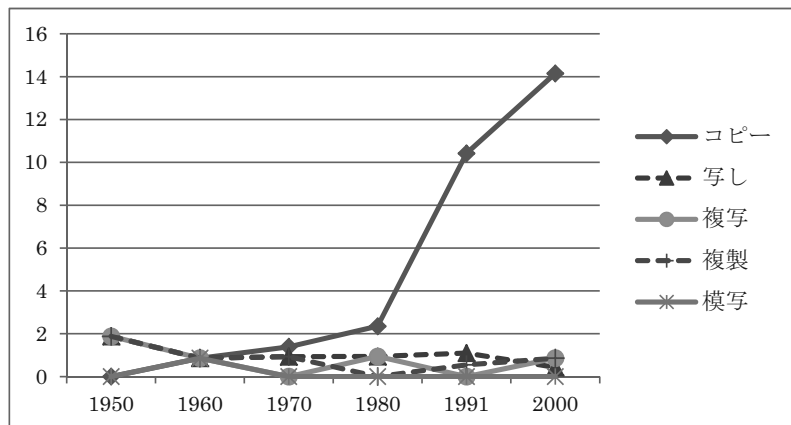
(3) ストレス

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
ストレス	0	0	2.32	5.16	3.84	11.57
気苦勞	0	0	0.93	0	0	0
心痛	0	0	0	0	0.55	0.43
心勞	0	0.86	0.93	0	0.55	0.86
ストレス	0	0	2.32	5.16	3.84	11.57



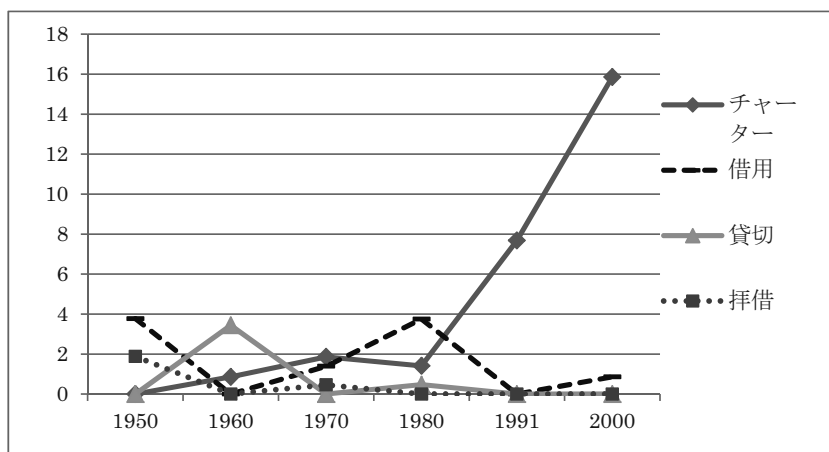
(4) コピー (1.38)

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
コピー	0	0.86	1.39	2.35	10.42	14.15
写し	1.88	0.86	0.93	0.94	1.10	0.43
複写	1.88	0.86	0	0.94	0	0.86
複製	1.88	0.86	0.93	0	0.55	0.86
模写	0	0.86	0	0	0	0



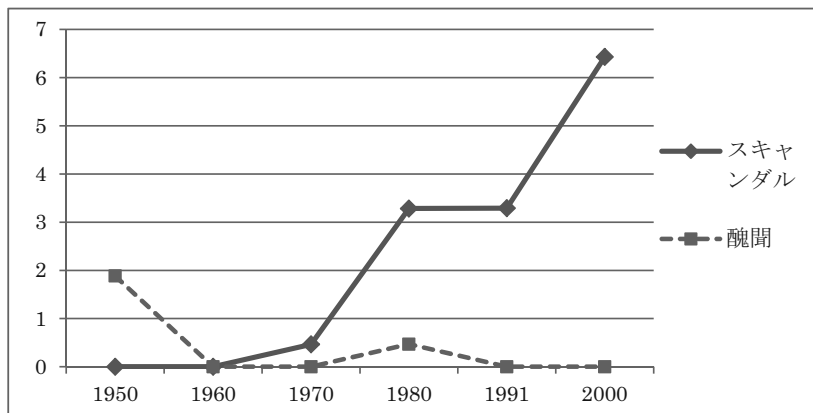
(5) チャーター

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
チャーター	0	0.86	1.86	1.41	7.68	15.86
借用	3.77	0	1.39	3.75	0	0.86
貸切	0	3.44	0	0.47	0	0
拝借	1.88	0	0.46	0	0	0



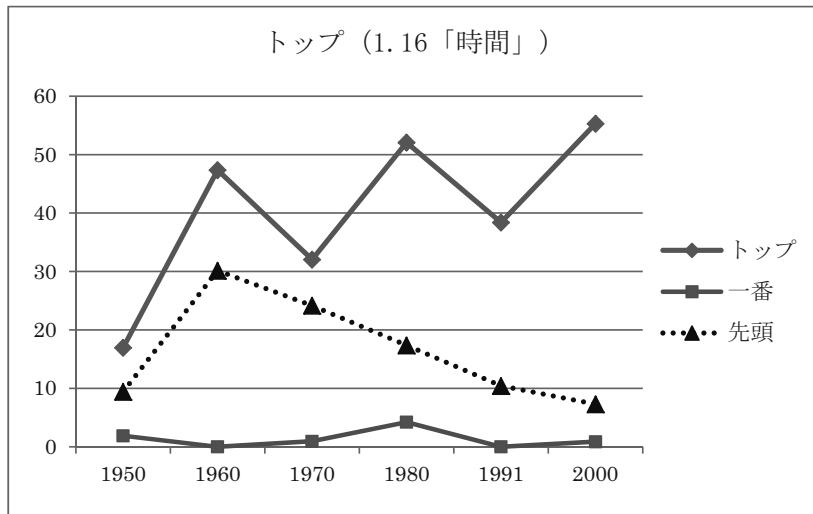
(6) スキャンダル

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
スキャンダル	0	0	0.86	3.25	2.81	8.23
醜聞	1.88	0	0	0.46	0	0



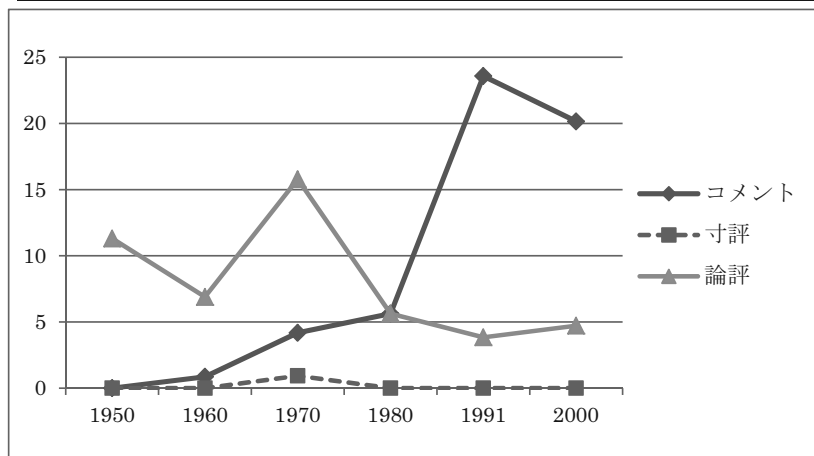
(7) トップ (1.16「時間」)

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
トップ (1.16)	16.96	47.36	32.04	52.07	38.39	55.30
一番	1.88	0	0.93	4.22	0	0.86
先頭	9.42	30.14	24.15	17.36	10.42	7.29



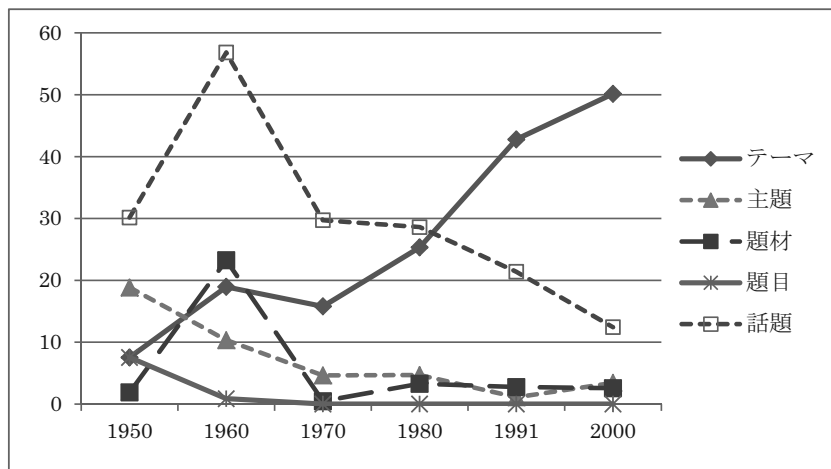
(8) コメント

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
コメント	0	0.86	4.18	5.63	23.58	20.15
寸評	0	0	0.93	0	0	0
論評	11.31	6.89	15.79	5.63	3.84	4.72



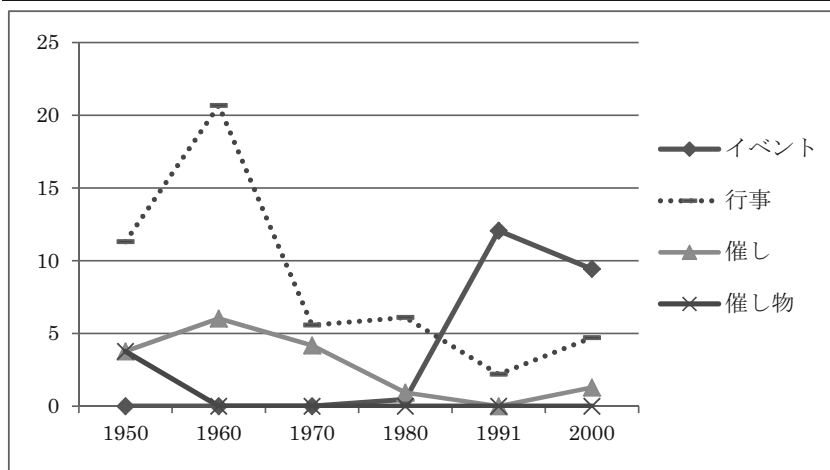
(9) テーマ

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
テーマ	7.54	18.95	15.79	25.33	42.78	50.15
主題	18.84	10.33	4.64	4.69	1.10	3.43
題材	1.88	23.25	0.46	3.28	2.74	2.57
題目	7.54	0.86	0	0	0	0
話題	30.15	56.84	29.72	28.61	21.39	12.43



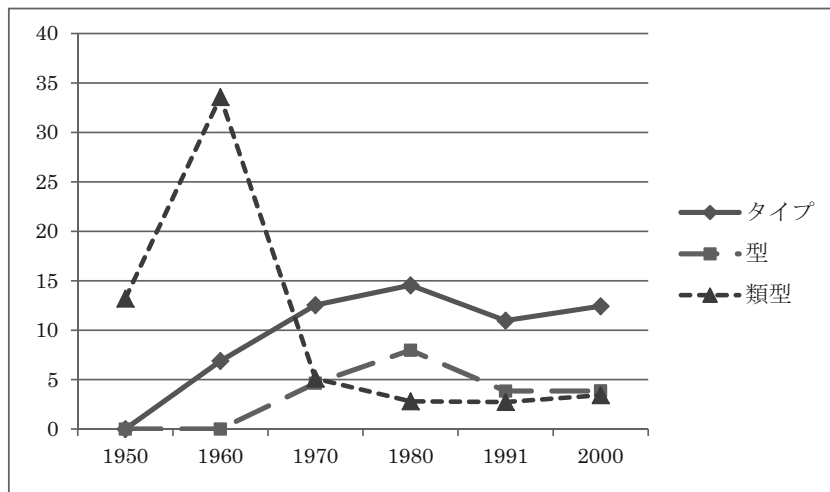
(10) イベント

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
イベント	0	0	0	0.47	12.07	9.43
行事	11.31	20.67	5.57	6.10	2.19	4.72
催し	3.77	6.03	4.18	0.94	0	1.29
催し物	3.77	0	0	0	0	0



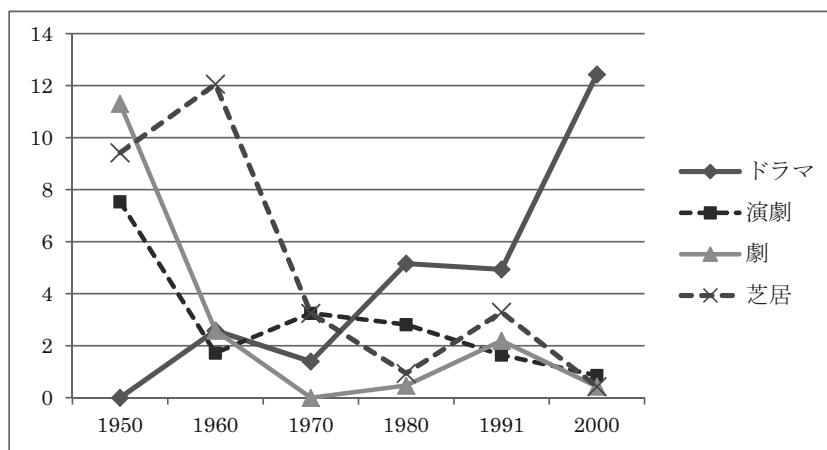
(11) タイプ

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
タイプ	0	6.89	12.54	14.54	10.97	12.43
型	0	0	4.64	7.97	3.84	3.86
類型	13.19	33.58	5.11	2.81	2.74	3.43



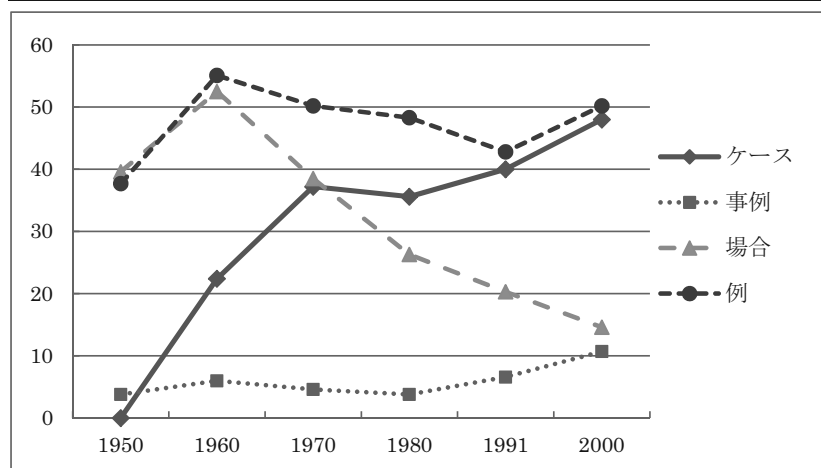
(12) ドラマ

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
ドラマ	0	2.58	1.39	5.16	4.94	12.43
演劇	7.54	1.72	3.25	2.81	1.65	0.86
劇	11.31	2.58	0	0.47	2.19	0.43
芝居	9.42	12.06	3.25	0.94	3.29	0.43



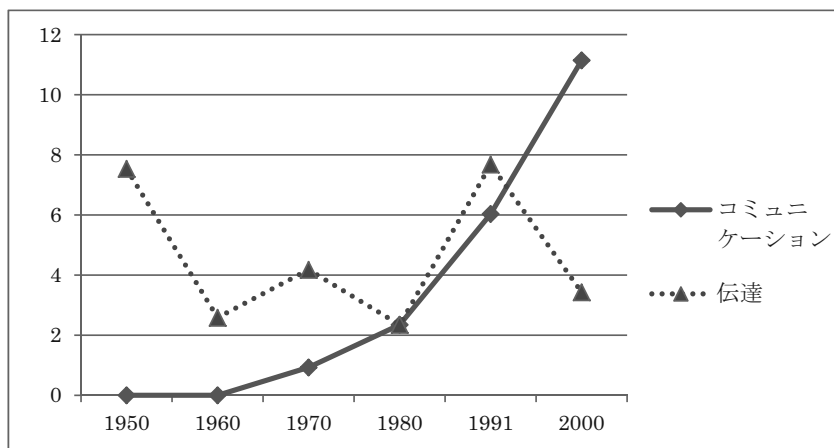
(13) ケース

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
ケース	0	22.39	37.15	35.65	40.04	48.01
事例	3.77	6.03	4.64	3.75	6.58	10.72
場合	39.57	52.53	38.55	26.27	20.29	14.57
例	37.69	55.16	50.16	48.31	42.78	50.15



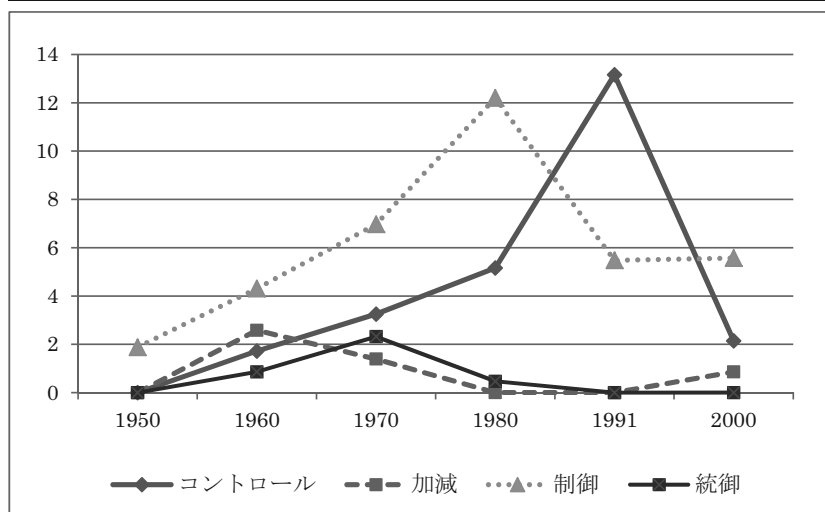
(14) コミュニケーション

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
コミュニケーション	0	0	0.93	2.35	6.03	11.15
伝達	7.54	2.58	4.18	2.35	7.68	3.43



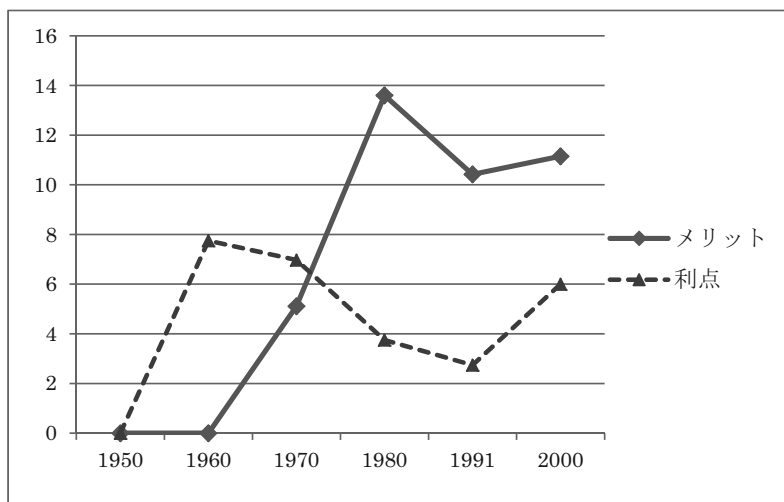
(15) コントロール

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
コントロール	0	1.72	3.25	5.16	13.16	2.14
加減	0	2.58	1.39	0	0	0.86
制御	1.88	4.31	6.97	12.20	5.48	5.57
統御	0	0.86	2.32	0.47	0	0



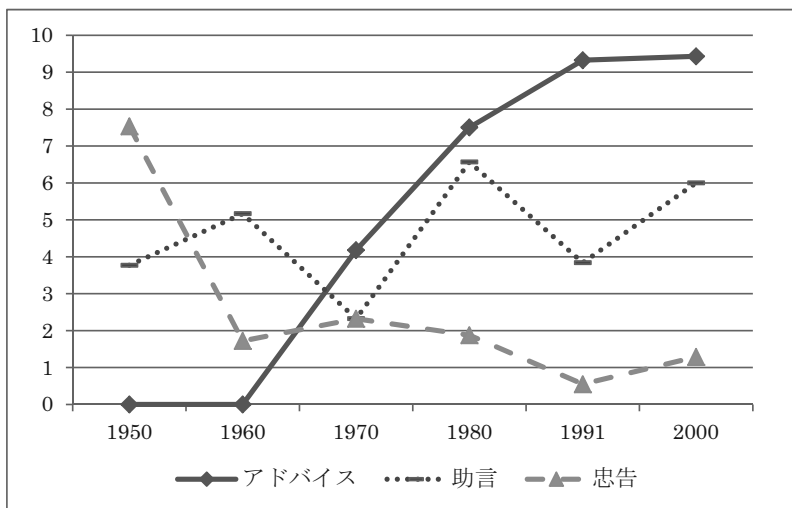
(16) メリット

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
メリット	0	0	5.11	13.60	10.42	11.15
利点	0	7.75	6.97	3.75	2.74	6.0



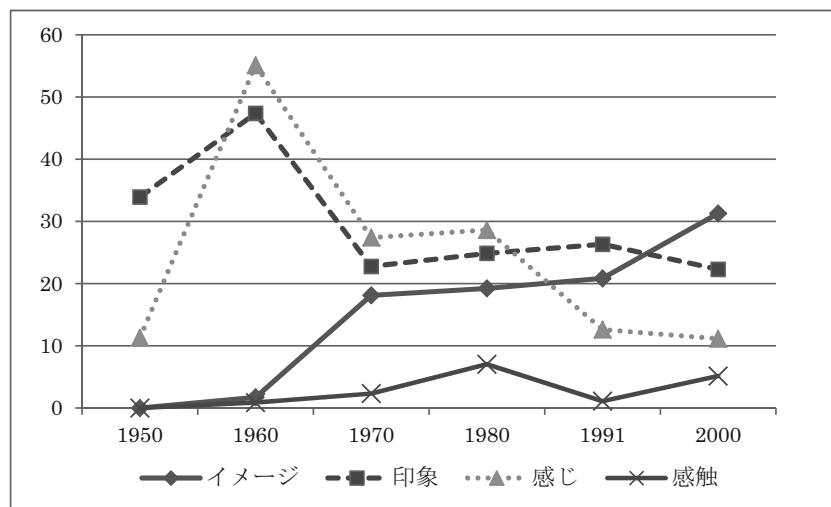
(17) アドバイス

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
アドバイス	0	0	4.18	7.51	9.32	9.43
助言	3.77	5.17	2.32	6.57	3.84	6.00
忠告	7.54	1.72	2.32	1.88	0.55	1.29



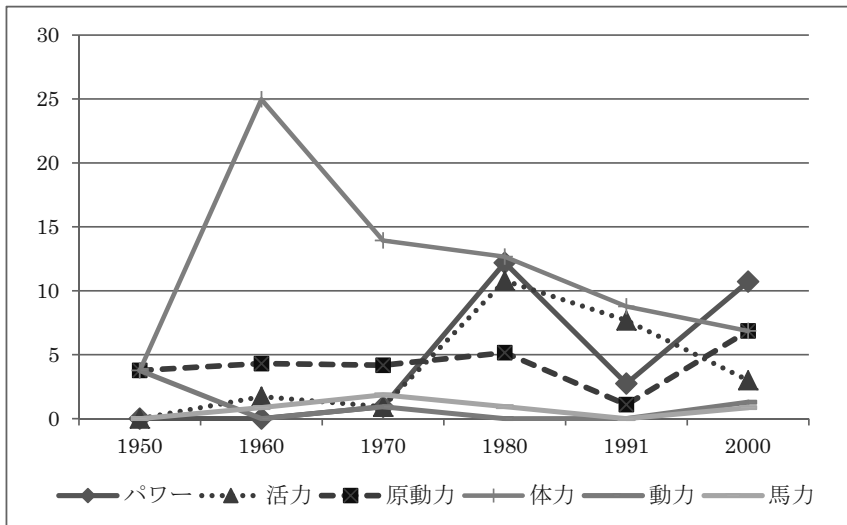
(18) イメージ

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
イメージ	0	1.72	18.11	19.23	20.84	31.29
印象	33.92	47.36	22.76	24.86	26.33	22.29
感じ	11.31	55.11	27.40	28.61	12.61	11.15
感触	0	0.86	2.32	7.04	1.10	5.14



(19) パワー

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
パワー	0	0	0.93	12.20	2.74	10.72
活力	0	1.72	0.93	10.79	7.68	3.00
原動力	3.77	4.31	4.18	5.16	1.10	6.86
精力	1.88	0	0.93	0	0	0.43
体力	3.77	24.97	13.93	12.66	8.78	6.86
動力	3.77	0	0.93	0	0	1.29
馬力	0	0.86	1.86	0.94	0	0.86



(1)「トラブル (1.35)」～(6)「スキャンダル」は、はじめは類義語だけが、それほど活発ではないが、使われている。その後、外来語が急激に使用を増やして類義語を追い抜き、最終的には、類義語を圧倒している。なお、(7)「トップ (1.16、時間)」は、当初から外来語が多いが、最終的にはやはり外来語が類義語を圧倒している。

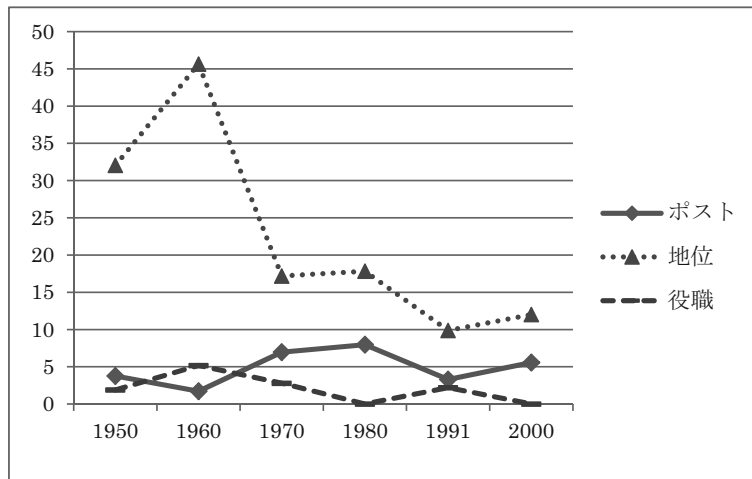
(8)「コメント」～(12)「ドラマ」も似た傾向を示すが、外来語が急増する前に、かなり優勢な類義語があることが特徴的である。これらにおいては、外来語が、それ以前に優勢だった類義語と交替し、それにとってかわっているようにみえる。

(13)「ケース (1.1)」～(19)「パワー」も、外来語が類義語を最終的には上回っているが、類義語（の中に）もなおある程度の使用を保っている（ものがある）という点で、(1)～(8)の外来語とは異なっている。

2.2 類義語に近づく外来語

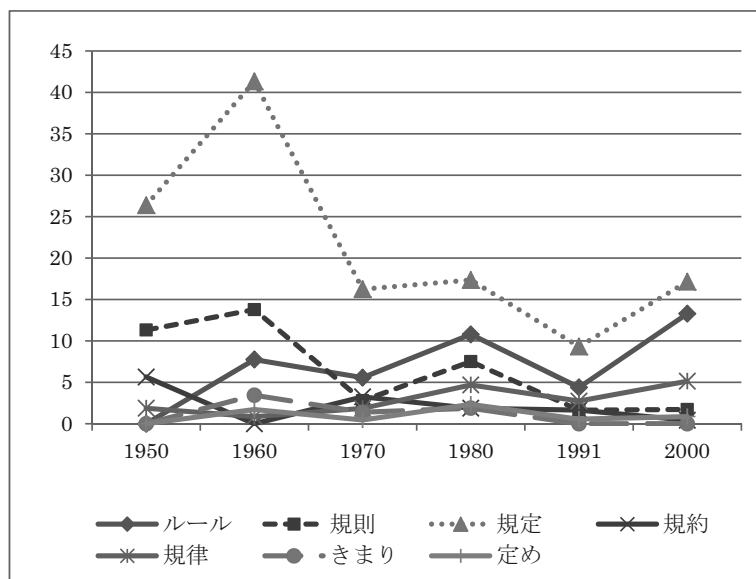
(20) ポスト

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
ポスト	3.77	1.72	6.97	7.97	3.29	5.57
地位	32.03	45.64	17.18	17.82	9.87	12.00
役職	1.88	5.17	2.79	0	2.19	0



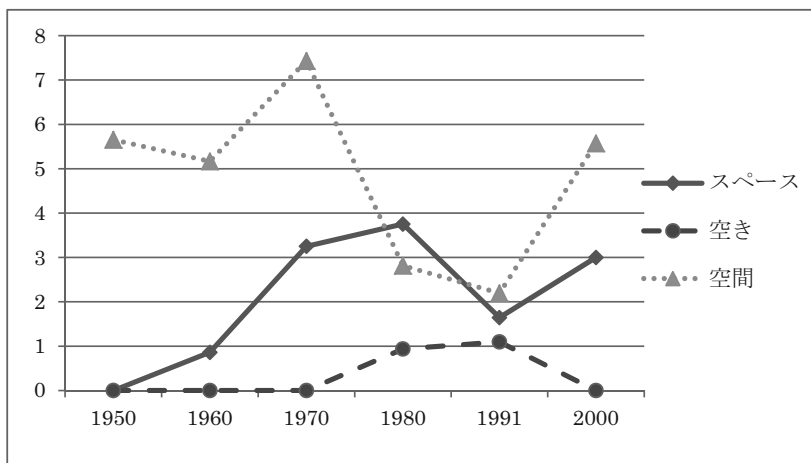
(21) ルール

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
ルール	0	7.75	5.57	10.79	4.39	13.29
規則	11.31	13.78	2.79	7.51	1.65	1.72
規定	26.38	41.33	16.25	17.36	9.32	17.15
規約	5.65	0	3.25	1.88	1.65	0.43
規律	1.88	0.86	1.86	4.69	2.74	5.14
きまり	0	3.45	1.39	1.88	0	0
定め	0	1.72	0.46	2.35	0.55	0.86



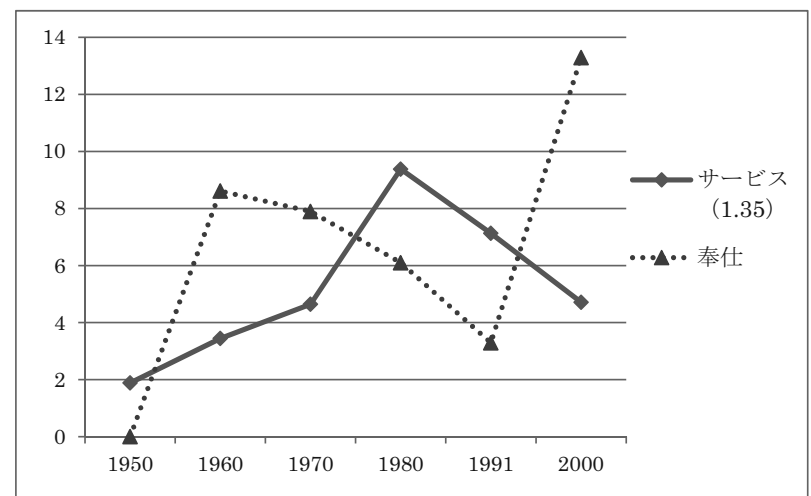
(22) スペース

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
スペース	0	0.86	3.25	3.75	1.65	3.00
空き	0	0	0	0.94	1.10	0
空間	5.65	5.17	7.43	2.81	2.19	5.57



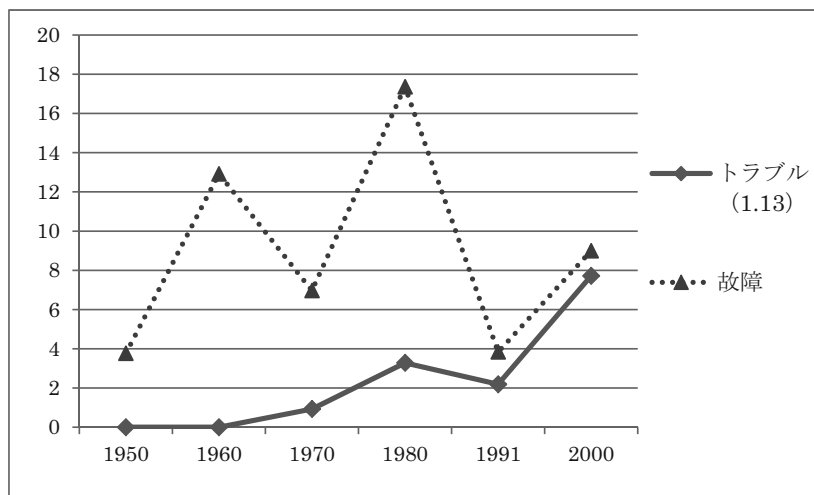
(23) サービス (1.35)

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
サービス (1.35)	1.88	3.44	4.64	9.38	7.13	4.72
奉仕	0	8.61	7.89	6.1	3.29	13.29



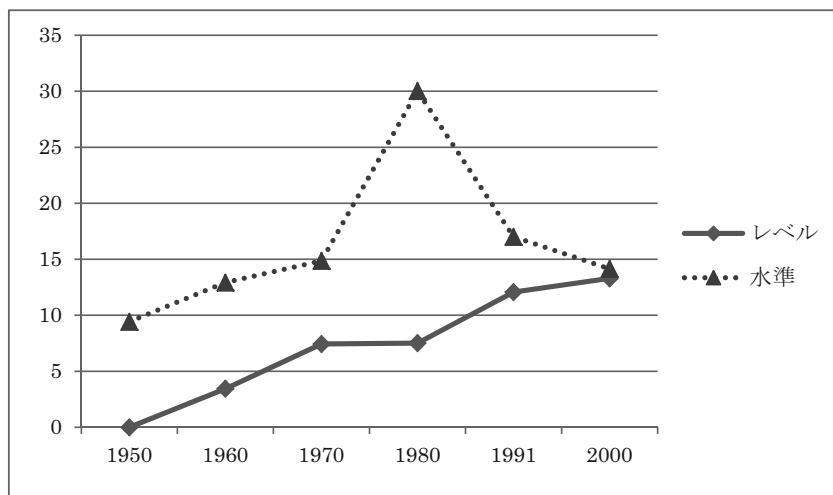
(24) トラブル (1.13「機械のトラブル」)

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
トラブル (1.13)	0	0	0.93	3.28	2.19	7.72
故障	3.77	12.92	6.97	17.36	3.84	9



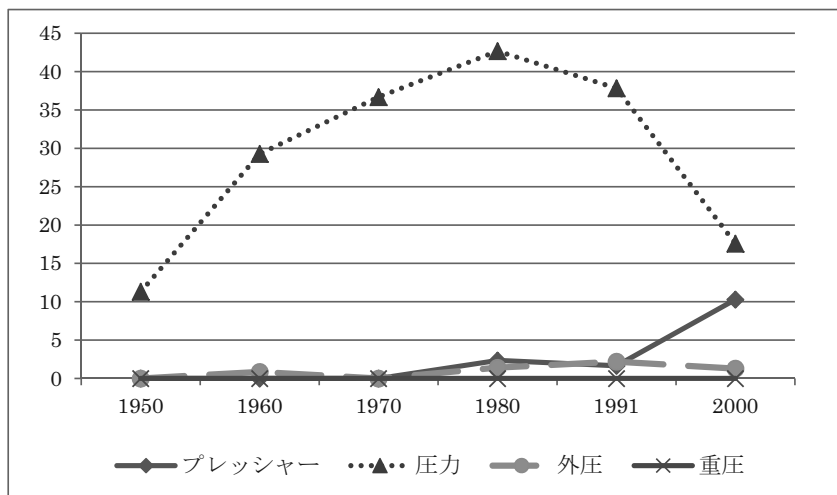
(25) レベル

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
レベル	0	3.44	7.43	7.51	12.07	13.29
水準	9.42	12.92	14.86	30.02	17.00	14.15



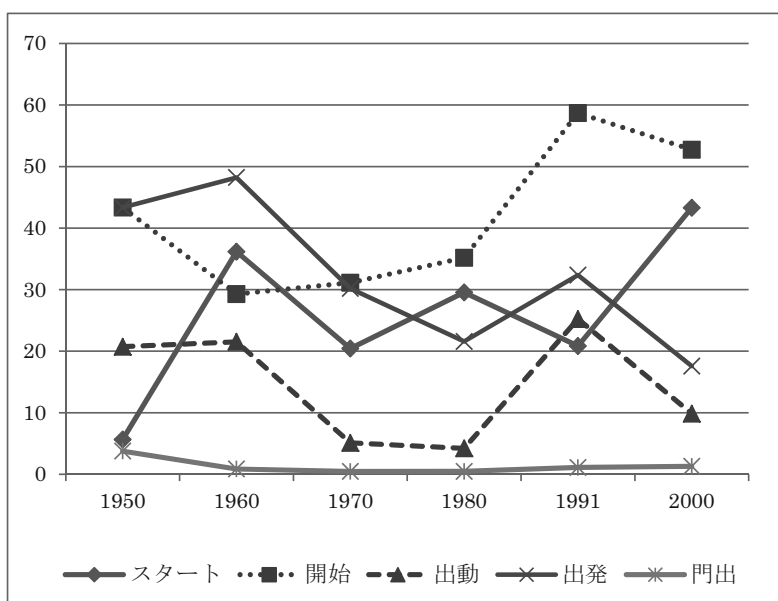
(26) プレッシャー

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
プレッシャー	0	0	0	2. 35	1. 65	10. 29
圧力	11. 31	29. 28	36. 69	42. 68	37. 84	17. 58
外圧	0	0. 86	0	1. 41	2. 19	1. 29
重圧	0	0	0	0	0	0



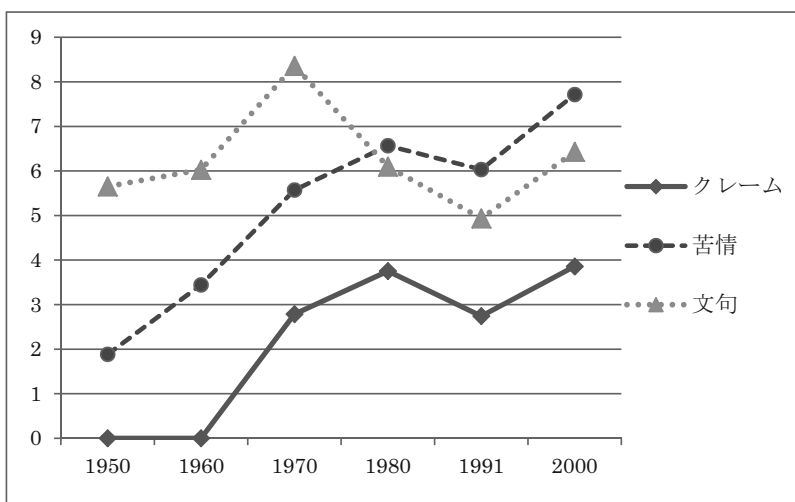
(27) スタート

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
スタート	5. 65	36. 17	20. 43	29. 55	20. 84	43. 30
開始	43. 34	29. 28	31. 12	35. 18	58. 69	52. 73
出動	20. 73	21. 53	5. 11	4. 22	25. 23	9. 86
出発	43. 34	48. 22	30. 19	21. 58	32. 36	17. 58
門出	3. 77	0. 86	0. 46	0. 47	1. 10	1. 29



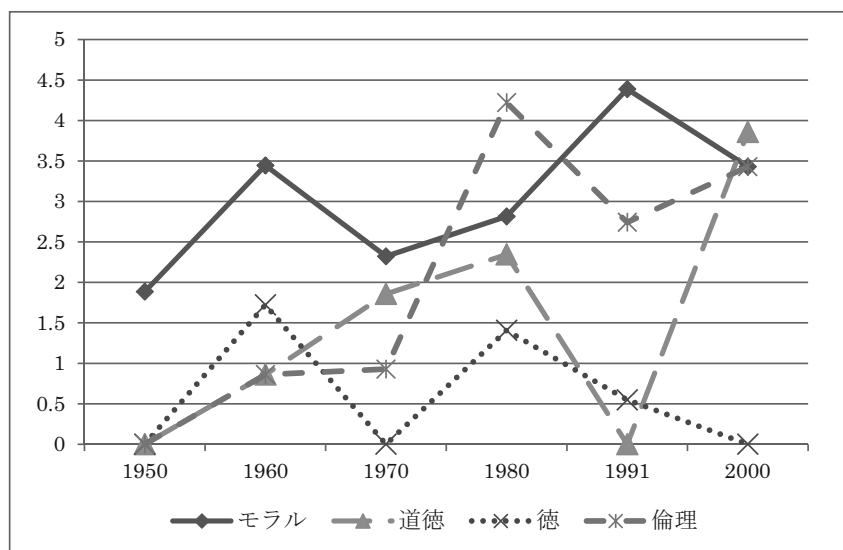
(28) クレーム

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
クレーム	0	0	2.79	3.75	2.74	3.86
苦情	1.88	3.45	5.57	6.57	6.03	7.72
文句	5.65	6.03	8.36	6.10	4.94	6.43



(29) モラル

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
モラル	1.88	3.45	2.32	2.81	4.39	3.43
道徳	0	0.86	1.86	2.35	0	3.86
徳	0	1.72	0	1.41	0.55	0
倫理	0	0.86	0.93	4.22	2.74	3.43



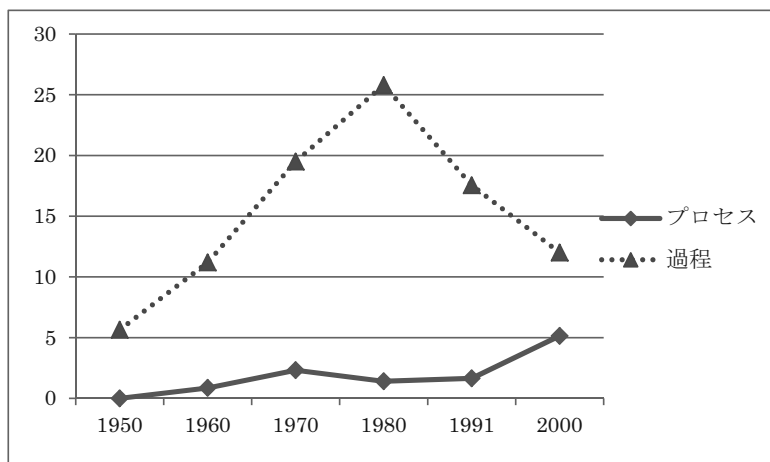
(20)「ポスト」～(23)「サービス (1.35)」は、外来語がある程度増加しているものの顕著ではなく、一方で、類義語（の多く）も使用を減らしていて、結果的に、外来語の使用量が類義語（のあるもの）のそれに近づく結果となっている。

(24)「トラブル (1.15)」～(28)「クレーム」は、外来語が顕著に増加したものの、類義語もその使用を減らさないか、あるいは、増やしているため、最初の類義語優勢の関係から、外来語が類義語に近づく関係に移行している。逆に、(29)「モラル」は、1950 年時点で外来語が優勢であったものが、その後、類義語にも使用を増やすものが現れ、類義語が外来語に肩を並べる関係になっている。

2.3 類義語に及ばない外来語

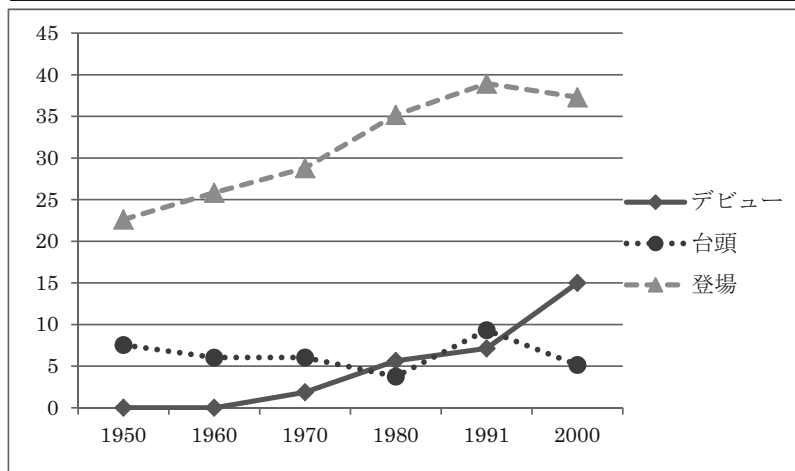
(30) プロセス

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
プロセス	0	0.86	2.32	1.41	1.65	5.14
過程	5.65	11.19	19.5	25.80	17.55	12.00



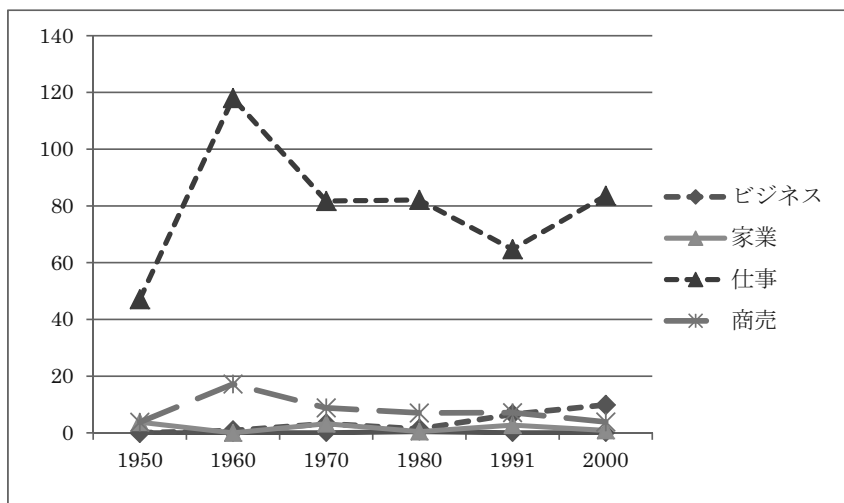
(31) デビュー

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
デビュー	0	0	1.86	5.63	7.13	15.00
台頭	7.54	6.03	6.04	3.75	9.32	5.14
登場	22.61	25.83	28.79	35.18	38.94	37.29



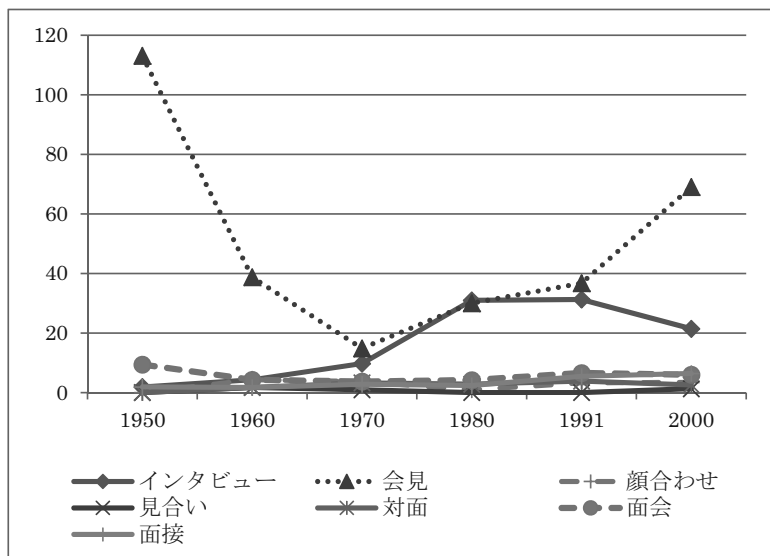
(32) ビジネス

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
ビジネス	0	0.86	3.25	1.41	6.58	9.86
家業	3.77	0	3.25	0.47	2.74	0.86
仕事	47.11	118.00	81.74	82.09	64.72	83.59
商売	3.77	17.22	8.82	7.04	7.13	3.86



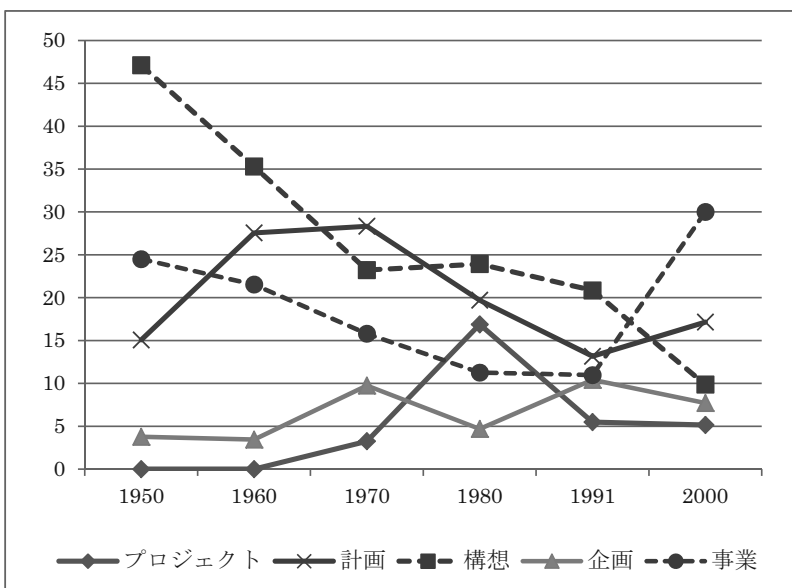
(33) インタビュー

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
インタビュー	1.88	4.31	9.75	30.96	31.26	21.43
会見	113.06	38.75	14.86	30.02	36.75	69.02
顔合わせ	0	4.31	3.72	0.94	3.29	3.43
対面	0	1.72	3.25	2.81	3.84	2.57
面会	9.42	4.31	3.72	4.22	6.59	6.00
面接	1.88	1.72	2.79	2.35	5.49	6.43



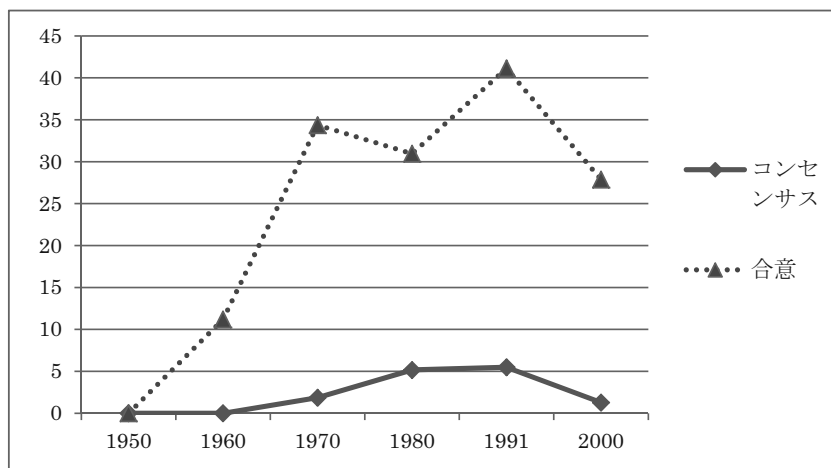
(34) プロジェクト

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
プロジェクト	0	0	3.25	16.89	5.49	5.14
計画	15.08	27.56	28.33	19.70	13.16	17.15
構想	47.11	35.31	23.22	23.92	20.84	9.86
企画	3.77	3.45	9.75	4.69	10.42	7.72
事業	24.50	21.53	15.79	11.26	10.97	30.01



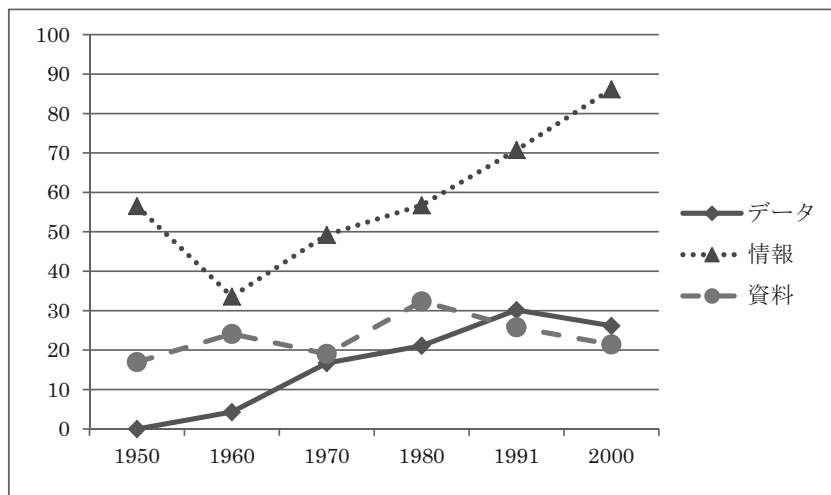
(35) コンセンサス

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
コンセンサス	0	0	1.86	5.16	5.49	1.29
合意	0	11.19	34.37	30.96	41.13	27.86



(36) データ

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
データ	0	4.31	16.72	21.11	30.17	26.15
情報	56.53	33.58	49.23	56.76	70.75	86.16
資料	16.96	24.11	19.04	32.37	25.78	21.43



(30)「プロセス」は、外来語の増加は顕著ではないものの、類義語の使用が減ってきているので、外来語が類義語に近づいていると考えてもよいかもしれない。

(31)「デビュー」～(32)「ビジネス」も、外来語はゆるやかな増加にとどまっているが、優勢な類義語が健在で、外来語の使用はそれに遠く及ばない。

(33)「インタビュー」～(35)「コンセンサス」は、外来語の使用が増加から減少に転じているように見え、類義語を上回る勢いはないように見える。

(36)「データ」は、「情報」を類義語と考えなければ、外来語が類義語に近づくグループに入れてよい。

以上、20 世紀後半の新聞で基本語化したと考えられる抽象的な外来語のいくつかについて、その類義語との量的な関係の推移を概観した。このうち、外来語の使用が類義語を上回るものには、類義語にとってかわる可能性があるものも多いと考えられる。また、外来語の使用が類義語に近づいているものには、外来語と類義語とが、おそらくは何らかの形でその役割を分担するような関係にあるものも多いと考えられる。先に検討した「メンバー」および第2部で詳述する「トラブル」は前者、「レベル」および第3部で詳述する「ケース」は後者の可能性が高い。そして、これら二つの傾向は、外来語の基本語化にみられる類型の一端を示すものかもしれない。しかし、そのことを明らかにするためには、個々の外来語とその類義語との関係の推移を、それぞれの意味・機能を詳細に分析しながら、具体的に把握する必要がある。第2部・第3部では、そうした事例研究の試みとして、「トラブル」と「ケース」とに注目する。

第 2 部

基本語化の事例（1）

第3章 外来語「トラブル」の基本語化 ー20 世紀後半の新聞記事におけるー

第1部では、20 世紀後半の「抽象的な意味を表す外来語の基本語化」現象の実態を概観することを目指して、大規模な「通時的新聞コーパス」を作成し、それに計量的な語彙調査を施して、得られた外来語の増加傾向係数をもとに、20 世紀後半の新聞で基本語化したとみてよい抽象的な外来語をとりだした。さらに、いくつかの抽象的な外来語については、その類義語とともに量的な変動を調査し、基本語化の過程にいくつかのタイプないし段階があることを見出した。しかし、こうしたマクロな調査では、個々の外来語および類義語の具体的な意味・用法や、それらが現れるテキストタイプの違いなどを考慮することはできない。そこで、第2部・第3部では、個別の外来語を選び、それらの基本語化をできるだけ詳細に記述することによって、20 世紀後半の新聞における抽象的な外来語の基本語化現象を、より具体的かつ多面的に把握することを目指す。本章と次章では、「トラブル」をとりあげ、その基本語化の実相に迫る。

1. 問題の所在と本章の目的

外来語の増加は、20 世紀の日本語語彙に生じた最も大きな変化の一つであろう。いくつかの経年的な語彙調査は、その様子を具体的に示してくれる。たとえば、1906～76 年の雑誌『中央公論』を 10 年おきに調べた国立国語研究所(1987)の語彙調査、『現代用語の基礎知識』の見出し語を 1960 年版と 80 年版とで比較した野村雅昭(1984)の調査、戦後の朝日・読売両新聞の社説を対象とした橋本和佳(2004)の経年調査など、いずれも、外来語のとくに 20 世紀の後半における確実な増加を明らかにしている。

このような外来語の量的な増加は、日本語語彙に占める外来語の比重が大きくなったということだけでなく、一部の外来語が「基本語彙」の中にも進出して来ている(「基本語化」している)¹⁾ ことを予想させるものである。実際、国語研究所の「月刊雑誌 70 誌の語彙調査」(1994 年)でも、高頻度・広範囲に使用される語群の中に数多くの外来語を見出すことができる(山崎誠(2001))。そこには、生活の近代化という言語外的な条件によってその使用が増え、基本語化したと考えられる「エンジン」「スキー」「ホテル」「テレビ」「ビル」などの具体名詞のほかに、「タイプ」「システム」「バランス」「ケース」「トラブル」のよう

¹⁾ 「基本語彙」とは、語彙の中心部にあって、「使用率が大きく、しかも対象とする言語作品あるいは言語体系の中に幾つかの層を設けて考えることができる場合(略)、できるだけ多くの層に出現する語の集合をいう」(『国語学大辞典』「語彙」の項、樺島忠夫による)。本研究でいう「基本語」とは、このように規定される「基本語彙」の要素の意であり、したがって、「基本語化」とは、それまで非基本語彙の位置にあった単語が基本語彙の仲間入りをすることと定義できる。

な抽象的な意味を表す名詞が少なからず認められる。たとえば、本章でとりあげる「トラブル」の次のような使用は、現在の新聞では、ごく普通のものになっている（以下の用例文では、事件当事者等の個人名はイニシャルに変更している）。

- (1) 調べでは、A容疑者らは女性関係の**トラブル**から先月 29 日午前 2 時ごろ、B さんら少年 2 人を公園に連れ出して暴行、B さんの足元にライターで火をつけた疑い。[毎日新聞 2000 年 7 月 9 日朝刊社会面]

ただ、ここで「トラブル」が表している意味は、生活の近代化に伴って新たに生じた意味とはいえないし、また、「アイデンティティー」や「セクハラ」などのように、それ以前に日本人に自覚・共感されていなかった概念でもない。実際、ほぼ半世紀前の新聞記事では、これと同様のことがらを次のように表すことが一般的であったと考えられる。

- (2) W助教授の事件につき本富士署の捜査本部では、十六日五時五十分警視庁R捜査一課長から正式に『事件はHの犯行でありその動機は金と女の**もつれ**から』と発表。[毎日新聞 1950 年 1 月 17 日]

このことは、「トラブル」が、この半世紀の間に、それまで使われていた「もつれ」などの類義語に代わって基本語化した可能性を示唆するものであり、したがってまた、こうした抽象的な外来語の「基本語化」が、具体的な外来語と違って、言語外的な条件では説明しにくいことを示すものである²⁾。

20 世紀の後半においては、具体名詞の外来語だけではなく、ある程度抽象的な意味を表す外来語もまた、とくに新聞や雑誌などの文章に使われる書きことばの基本語彙の中に進出したのではないかと予想される³⁾。とすれば、それはどのような外来語であり、また、そうした基本語化がどのような過程を経て行われたのか、さらに、それはなぜ起こったのかということを、具体名詞の外来語とは違って、言語內的に明らかにしなければならない。そのためには、抽象的な基本外来語と目される単語の意味・用法とその発展過程とを、関連する類義語との関係や、用いられる文章・談話の特徴なども視野に入れながら、具体的かつ詳細に記述する必要がある。従来の外来語研究では、その借用段階の様相に記述の重点が置かれたが、今後の、とくに現代語の外来語研究においては、「外来語の基本語化」の記述と理論化が重要な研究課題になるものと考えられる。

²⁾ 外来語の必要性や借用の条件については、樺垣実 1963、石綿敏雄 2001 などをはじめとして多くの研究で論じられているが、それらは外来語の「基本語化」に特に焦点をあてたものではない。

³⁾ 佐竹秀雄 2002 は、新聞家庭面の語彙調査をもとに、外来語の使用領域が具体物から抽象概念へと拡張されているという見方を示している。

以上のような問題設定のもとに、本章では、抽象的な外来語の一つとして「トラブル」をとりあげ、20 世紀後半の新聞記事を資料に、その基本語化の様相を（数量的な確認にとどまらず）意味・用法の側面から具体的に明らかにすることを目的とする。

2. 「トラブル」の基本語化の量的な側面

はじめに、「トラブル」の使用が 20 世紀後半の新聞において増大していることを、計量的に確認しておく。資料には、20 世紀末の共時的な資料として、2000 年の『毎日新聞』の全記事を収めた電子化コーパス『CD－毎日新聞 2000 データ集』と、20 世紀後半の通時的な資料として、1950～2000 年の『毎日新聞縮刷版』から 10 年おきに各年 2 か月分（1 月と 7 月）をとったその（東京版・大阪版を除く）全紙面の記事とを用いる。ただし、後者のうち、1990 年については『CD－毎日新聞 '91 データ集』をもってそれに代え、2000 年についても上述の電子化コーパスから当該の 2 か月分を資料とする。電子化コーパスを利用できるという理由で『毎日新聞』のみを資料とすることに問題がなくはないが、他の新聞（やそのほかのテキスト）との比較は今後の課題としたい。

2000 年の『毎日新聞』における「トラブル」の用例数は、自立用法・結合用法⁴⁾あわせて 1184 例である。平均して 1 日に 3 例以上使われており、また、1 年のうち 300 日以上で使われている。さらに、上記『データ集』が付与する記事種別分類ごとにみても、「トラブル」はすべての「紙面」で用いられている〔表 1〕。これらの結果から、「トラブル」が 2000 年の『毎日新聞』で高頻度・広範囲に使われていることが確認できる。

〔表 1〕「トラブル」の紙面別出現度数（結合用法を含む）

一面	95	社説	51	総合	126	科学	5
二面	12	国際	45	家庭	74	芸能	2
三面	95	経済	55	文化	2	スポーツ	61
解説	26	特集	35	読書	7	社会	493

次ページの〔表 2〕は、上述の通時的な資料における「トラブル」の用例数と縮刷版の全ページ数とを示したものである。ページ数の極端に少ない 1950 年（原則として一日 2 ページで、休日・祝日のみ 4 ページ）を別にすれば、1960 年から 2000 年までの、ページ数の増加率は 2.1 倍、用例数の増加率は 12.7 倍であり、記事分量の増加を考慮したとしても、「トラブル」の使用が年代とともに増加していることは確実である。

⁴ 新聞記事に多くみられる「臨時一語」（林四郎 1982）は、「自立用法」に含めた。

[表 2] 「トラブル」の出現度数（結合用法を含む）の変化

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
縮刷版の ページ数	158	1174	1862	1898	2468	2484
用例数	0	18	52	97	99	228

このほか、1949 年の『朝日新聞』1 か月分を対象とした国立国語研究所(1952)の語彙表（度数 10 以上）に「トラブル」はなく、一方、1985 年の『朝日新聞』1 年分（天野成昭・近藤公久(2000)）では 302 例となっていること、また、1956 年の「雑誌九十種の語彙調査」では 0 例（国立国語研究所(1997)）であるのに、前述した 1994 年の「月刊雑誌 70 種調査」では 54 例（山崎(2001)）となっていることなどからも、20 世紀後半の新聞や雑誌などでは、「トラブル」の使用量が大きく増えていると考えてよい。

3. 「トラブル」の意味・用法

次に、「トラブル」の現在の意味・用法を、上述の共時的な資料を用いて確認しておく。石野博史(1996)が指摘するとおり、「辞典における外来語語義記述の現状は、特に和語語義と比べた場合、きわめて不十分」であり、「トラブル」についても、現行の国語辞典・外来語辞典の多くが類義の和語・漢語への言い換えにとどまっています⁵⁾、その意味記述をそのまま利用することはできない。そこで、上述の資料によって実際の用例を検討すると、2000 年の新聞における「トラブル」の意味・用法は、次のような 3 種 6 類にまとめられることがわかった。

【ヒトとヒトとのトラブル】	{	〔デキゴトのトラブル〕
	{	〔関係のトラブル〕
【モノのトラブル】	{	〔機械のトラブル〕
	{	〔身体のトラブル〕
【モノゴトのトラブル】	{	〔運営・運用のトラブル〕
	{	〔事故・事件のトラブル〕

⁵⁾ たとえば、『日本国語大辞典』（第二版、小学館）では「①もめごと。いざこざ。紛争。②（機械などの）故障。不調。」（用例略、以下同）、『角川外来語辞典』（第二版）でも「苦勞。心配。面倒。厄介。紛争。騷擾。」といった具合である。このほか、国広哲弥 1997 で「検討の対象」とされた一般の国語辞典 13 種も、同様の言い換えによる語釈となっている。ただし、『使い方の分かる類語例解辞典』（小学館）には「トラブル」と他の類義語との使い分けについての解説があり、また、『日本語新辞典』（小学館）も分析的な語釈を示していて、それぞれ参考になるが、こうした辞典は現状では例外的である。

これらの分類は、必ずしも整然としたものではないが、おおよそ、「トラブル」がどこに（何に）発生するかということと、発生した「トラブル」がどのような内容のものであるかということとを、分類の基準にしたものである。以下、それぞれについて説明を加える。なお、用例末尾の注記は[紙面、年月日（数字のみ）、朝夕刊]の意であり、紙面は[表1]の各紙面名の先頭1文字をもって略記する（「杜説」のみ「説」）。

3.1 ヒトとヒトとのトラブル

【ヒトとヒトとのトラブル】とは、人（個人、集団、組織など）の間に発生する「トラブル」であり、その内容と起こり方によって、[デキゴトのトラブル]と[関係のトラブル]とに分けることができる。

[デキゴトのトラブル]は、(3)～(5)のように、〈個人や集団が、何らかの理由で、特定のとき・ところでひきおこす対立的な事態〉を意味する。対立する個人や集団は、以前から何らかの関係にある場合もあるが、その場で初めて出会った場合も多い。また、対立的な事態には、(3)(4)のように暴力や口論を伴う場合もあるが、(5)のようにそうでない場合もある。ただ、なんらかの〈デキゴト〉であることは共通しており、そのことを反映して、「トラブルになる／－が起きる・発生する／－を起こす／－が相次ぐ／－が多い」など、「トラブルの発生や多さ」を表す述語と共起する例が多く、また、「(誰々)と(の)」「(何々)をめぐって／めぐる」など、「トラブルの相手」や「理由」を表す修飾成分と共起したり、名詞句を構成したりする場合も多い。「金銭トラブル」「駐車トラブル」「マンショントラブル」などの複合語も多くつく。類義語としては、「もめごと」「悶着」「けんか」「口論」「いさかい」「衝突」などが考えられる。

- (3) 同州メラウケで2日、一部住民が再び旗を掲揚しようとして治安部隊と**トラブル**になり、他地域からの移住者などが衝突に巻き込まれた。[国 001203 朝]
- (4) R 容疑者が1週間前にホテルで従業員と**トラブル**を起こし「火をつける」と騒いだことがあり、出火直後に逃げて行く姿を住民が目撃した……[社 000625 朝]
- (5) 自営で仕事をする在宅ワーカーと発注業者との**トラブル**が相次いでいることから、労働省は14日、仕事の契約にかかわる最低限のルールを定めた指針を策定した。[社 000615 朝]

[関係のトラブル]は、(6)～(9)のように、〈個人や組織の間に[デキゴトのトラブル]を前提として作りあげられる対立的な関係〉を意味する。特定のとき・ところで起こる[デキゴトのトラブル]をきっかけとしたり繰り返したりすることによって、二者の間に一定期間持続する対立的な関係が構成されるというもので、当然、二者が初対面ということはない。「～(誰々)と(の間に)」「～(何々)をめぐって／めぐる」などと共起する

のは「デキゴトのトラブル」と同じだが、「トラブルがある／ない／－を抱える／－になっている」など、「トラブルの存在や有無」を表す述語と共起することが特徴的である。「金銭トラブル」「家庭内トラブル」などの複合語もつく。類義語としては、「もめごと」「いざこざ」「ごたごた」「もつれ」「不仲」「不和」などが考えられる。

(6) K容疑者と女性の間には男性関係の**トラブル**があり面識があった。[社 000325 夕]

(7) Mさんは交友関係で**トラブル**を抱えていたとみられることから、捜査本部は交友関係を中心に捜査していた。[社 000420 朝]

(8) 関係者によると、会長は親族との間で予備校の経営方針などをめぐり**トラブル**になっていたという。[社 001226 朝]

(9) 捜査本部は夫婦間の**トラブル**が動機につながったとみて、Y容疑者を追及する。[社 000203 夕]

3.2 モノのトラブル

【モノのトラブル】は、具体物に発生する「トラブル」であり、【機械のトラブル】と【(人間の)身体のトラブル】とに分けられる。

【機械のトラブル】は、〈複雑ないし大規模な仕組みを持つ機器類ないしその部分に、その動作や機能を阻害するものとして発生する、不正常な事態〉を意味する。資料の範囲では、自動車・船・列車・飛行機などの乗り物やそのエンジン・電気系統などの類、変電所や原子炉などの施設の類、コンピュータなどであるが、送電線やインターネットなどのネットワーク類も含めた。「発生する」意の動詞述語や「～(発生元)に／で」という修飾成分と共起したり、「～(発生元)のトラブル」という名詞句を構成したりすることが多く、(12)のように、「トラブル」の内容を連体修飾節として表すものも少なくない。また、「車両トラブル」「原発トラブル」「コンピュータトラブル」などの複合語を数多くつくる。類義語には「故障」「不調」「不具合」などが考えられる。

(10) 42秒後、第1段ロケットに**トラブル**が起き、打ち上げは失敗。[説 000213 朝]

(11) 列車の電気系統の**トラブル**が原因らしい。[社 001013 夕]

(12) 関西電力大飯原発2号機で今月19日、原子炉が自動停止する**トラブル**があり、…
…[三 000222 朝]

(13) コンピューターの2000年問題で、小渕恵三首相は……首相官邸で記者会見し、大きな**トラブル**は報告されていないことを明らかにした。[説 000109 朝]

一方、【身体のトラブル】は、〈人間の身体・精神・生理などに生ずる病的な事態〉を意味する。共起形式としては、「～(発生元)のトラブル」という名詞句を構成すること

が多い。複合語はあまりつくらない。類義語には、「不調」「悩み」「疾患」などがあるが、スポーツ選手の場合などには「故障」も使われる。

- (14) 春先はにきびなど肌の**トラブル**が起きやすい季節。[経 001128 朝]
- (15) 子供の足の**トラブル**が増えているかどうか、統計がないのではっきりは分らないが、外反母趾などが一般に知られるようになるにつれ、……[家 000301 朝]
- (16) 思春期や更年期、月経の**トラブル**、避妊、不妊、産後の心配事など婦人科全般の診療を行う。[家 000203 朝]

3.3 モノゴトのトラブル

【モノゴトのトラブル】とは、日常生活・社会生活でのさまざまなモノゴトに生じる「トラブル」であり、その発生元と内容との両面から、〔運営・運用のトラブル〕と〔事故・事件のトラブル〕とに分けることができる。

〔運営・運用のトラブル〕は、〈制度や催し事、仕事などが、何らかの理由で、うまくいかない（はかどらない）こと〉を意味する。類義語には、「障害」「支障」「混乱」などが考えられる。

- (17) 東京都立高校の入試が行われた 22 日、大森高校で、英語のリスニングテストが放送機器の故障で中止になる**トラブル**があった。[社 000223 朝]
- (18) 今月から導入された介護保険で、全国の現場で生じた**トラブル**について報告を求めている厚生省は 4 日、制度開始 3 日間での苦情件数は 624 件だったと発表した。[社 000404 夕]
- (19) 連合などの要求もあって、失業手当を申請する際、「本人の自己申告を尊重する」との確認事項が設けられたものの、公共職安の窓口で混乱や**トラブル**は避けられないだろう。[三 000428 朝]

一方、〔事故・事件のトラブル〕は、〈大きな事故や事件に至りうる比較的小規模・軽微な事故・事件や、それに類する事態〉を意味する。類義語には「事故」「（緊急）事態」「事件」「不祥事」などが考えられる。

- (20) しかし、2000 個程度がすでに販売されていたにもかかわらず、食中毒などの**トラブル**は起きていなかった……[社 000629 夕]
- (21) 午前 10 時ごろには新幹線の新大阪駅ホームから乗客が線路内に降りる**トラブル**があり、上下 7 本が 10～13 分遅れた。[社 000812 夕]
- (22) 一方で、「脅迫的な勧誘で現金をだまし取られた」などの**トラブル**も相次ぎ、静岡、

東京など全国 8 地裁で約 1100 人が総額 54 億 6000 万円の損害賠償を求める訴訟を起こしている。[一 000509 タ]

- (23) 先月 17 日、MさんがN容疑者を殴って傷害を負わせる**トラブル**があり、同署で関連を含め詳しい動機を調べている。[社 000815 朝]

共起形式としては、〔運営・運用のトラブル〕〔事故・事件のトラブル〕とも、「発生する」意の動詞述語と多く共起し、また、具体的な「トラブル」の内容を連体修飾節（内容節）として表現する場合が多い。複合語はあまりつくらないが、〔事故・事件のトラブル〕には「医療トラブル」「食品トラブル」などがあった。

3.4 意味・用法間の関係

以上、2000 年の『毎日新聞』を資料として共時的な調査を行った結果、「トラブル」には 3 種 6 類の意味・用法があることがわかった。これは、従来（の国語辞典の意味記述などで）考えられているより、ずっと複雑・多様である。それぞれの用例数を〔表 3〕に示すが、〔身体のトラブル〕を除いて、いずれの意味・用法でも活発に用いられていることがわかる。〔身体のトラブル〕が少ないのは、他の意味に比べて、新聞報道でとりあげられることが相対的に少ないからで、実際、〔身体のトラブル〕は家庭面に多く、他の意味・用法の「トラブル」が社会面に最も多く出現しているのと対照的である。

〔表 3〕「トラブル」の意味・用法別の出現度数（自立用法＋結合用法）

ヒトとヒトとのトラブル	デキゴトの	312 + 40
	関係の	80 + 22
モノのトラブル	機械の	363 + 49
	身体の	27 + 3
モノゴトのトラブル	運営・運用の	86 + 6
	事故・事件の	183 + 13

これら 3 種 6 類の意味・用法間には、おおよそ、次のような派生関係を想定することができる。まず、すでに述べたように、〔関係のトラブル〕は〔デキゴトのトラブル〕を前提としているので、〔デキゴトのトラブル〕から〔関係のトラブル〕への派生関係は明らかである。これは、【ヒトとヒトとのトラブル】内の派生関係である。次に、〔デキゴトのトラブル〕から〔運営・運用のトラブル〕〔事故・事件のトラブル〕への派生関係が考えられる。これは、たとえば、(18) (19) が、事実としては個人間に生じる〔デキゴトのトラブル〕を

〔運営・運用のトラブル〕として、また、(23)が同じく個人間の〔デキゴトのトラブル〕を〔事故・事件のトラブル〕として表していることなどが手がかりとなる。さらに、〔機械のトラブル〕から〔運営・運用のトラブル〕〔事故・事件のトラブル〕への派生関係も考えることができる。これは、たとえば、(13)が直接には〔機械のトラブル〕を示しながらもそれによって引き起こされる〔事故・事件のトラブル〕をも含意していること、また、(17)が〔機械のトラブル〕によって引き起こされた〔運営・運用のトラブル〕を表していることなどが手がかりとなる。以上は、大きく、【ヒトとヒトとのトラブル】【モノのトラブル】から【モノゴトのトラブル】への派生関係であり、【モノゴトのトラブル】が前二者に対して後発の意味・用法であることを推測させるものである。なお、【ヒトとヒトとのトラブル】と【モノのトラブル】との間に派生関係を想定することは、今のところ難しいようである。

4. 「トラブル」の意味・用法の拡大

次に、この3種6類の意味・用法の、通時的な資料における出現状況を調査する。結果は〔表4〕のようになった。これによれば、新聞における「トラブル」の意味・用法は、そのすべてが初めからそろっていたわけではなく、20世紀後半、とくに1960年から80年にかけて拡大したことがわかる。

〔表4〕「トラブル」の意味・用法別の用例数の変化（左-自立用法、右-結合用法）

		60年		70年		80年		91年		00年	
ヒトとヒトとの	デキゴトの	17		43		46	1	50	6	41	5
	関係の			1		13		5		18	2
モノの	機械の			2		10	3	4	3	102	18
	身体の					4		5		3	
モノゴトの	運営・運用の			1		3		8		11	
	事故・事件の			2		12		15	2	23	2
合 計 () 内は分類不明の用例数		17 (1)		49 (2 + 1)		88 + 4 (5)		87 + 11 (1)		198 + 27 (2 + 1)	

資料の範囲内で「トラブル」が使われ始めた1960年での意味・用法は、【ヒトとヒトとのトラブル】のうちの〔デキゴトのトラブル〕に限られており、しかも、(24)(25)のように集団対集団の例が多い。

(24) 当日は警視庁でも嚴重な警戒網をしくので、学生と警官隊のトラブルは必至とみ

られる。[社 600111 朝]

- (25) 名鉄局対東レ愛知の試合で、タイムが成立するかどうかをめぐって**トラブル**が起
こり約 2 時間 15 分にわたってゲームが中断した。[ス 600701 朝]

1970 年には、用例数が 1960 年の 3 倍近くに増えるが、依然として集団間の〔デキゴトの
トラブル〕が圧倒的に多い。ただ、(26)のように個人間の例も現れ始める。

- (26) 外人の間でも日本のタクシーは評判が悪い。外人客に乗車拒否をめぐる**トラブル**
で不愉快な思いをさせては、と警視庁は…… [社 700124 朝]

このほか、〔関係のトラブル〕(27)、〔機械のトラブル〕(28)、〔運営・運用のトラブル〕(29)、
〔事故・事件のトラブル〕(30)も現れ始めるが、いずれも 1、2 例と少ない。

- (27) もっともウィンザー公は皇太子時代から当時の既成上流社会の保守的風潮になじ
み切れず、政府との間で**トラブル**があった。[社 700115 朝]

- (28) ……就航早々、エンジン過熱やら緊急脱出装置の故障など**トラブル**続きで、ちょ
っとばかりミソをつけてしまった。[社 700126 夕]

- (29) 最近在日タイ大使館、領事館でのビザ申請をめぐって本国照会など手続きの遅れ
や申請のやり直しなど**トラブル**があったことは事実だという。[経 700715 朝]

- (30) 警視庁捜査四課と赤坂署は、このところ暴力団の復活が目に残り、しかも資金源
をめぐる**トラブル**が多いところから、さらに大きな抗争事件に発展するとみて事件の
背後関係を徹底的に追及する。[社 700715 夕]

1980 年になると、用例数は 1970 年の 2 倍近くに増加し、新たに、〔身体のトラブル〕の
例(31)が現れ、現在と同様の意味・用法が出揃う。

- (31) (見出し) 膚に**トラブル**残さないよう ミセスのサンケア対策 (本文) ……う
っかりすると膚を焼きすぎて、後々まで**トラブル**を残しかねませんので、紫外線から
膚を守ることが大切です。[家 800725 朝]

また、〔デキゴトのトラブル〕以外の意味・用法の用例数も増え、さらに、本文だけでなく、
見出しにも使われるようになる。ただ、結合用法は、〔デキゴトのトラブル〕で「売買
トラブル」、〔機械のトラブル〕で「エンジントラブル」という例も現れるが、全体として
はまだ少ない。

1991 年は、全体の用例数、各意味・用法の用例数とも、1980 年とほぼ同じであるが、〔事

故・事件のトラブル」に結合用法（「飛行トラブル」）が現れる。

2000 年は、〔機械のトラブル〕の用例数が極端に増えるが、これは「コンピュータの 2000 年問題」によるもので、それを除けば、1980 年・91 年と大差はない。ただ、〔関係のトラブル〕にも結合用法（「トラブル解決能力」「トラブル処理機能」）が現れる。

以上のように、「トラブル」の意味・用法は、1960 年ごろにまずは〔デキゴトのトラブル〕の意味で使われ始め、1980 年ごろにはそのほかのすべての意味・用法でも使われるようになっていたことがわかる。このことは、先に述べた各意味・用法間の派生関係と矛盾するものではないが、それを詳しく跡付けるためにはより規模の大きい調査が必要である。また、このような意味・用法の拡大が日本語内部で独自に起こったものか、それとも、原語“trouble”が英語において初めからもっていた意味の新聞への借用時期が異なっていて、見かけ上、意味・用法が拡大したように見えるだけなのか、ということについても、なお、詳しい検討が必要である⁶⁾。

5. 「トラブル」の基本語化の意味的な側面

最後に、以上の調査結果からうかがえる「トラブル」の基本語化の意味的な側面について、現時点での見通しをまとめて本章の結論とする。

⁶⁾ たとえば“Cambridge Learner's Dictionary” (Cambridge Univ. Press, 2004)によれば、名詞“trouble”には次のような意味があるとされている。

1 PROBLEMS [C,U] problems, difficulties, or worries; [+ doing sth] “We had trouble finding somewhere to park”; “She's been having a lot of **trouble with** her boss recently”; (略) 2 the trouble with sb/sth used to say what is wrong with someone or something; “The trouble with a white floor is that it gets dirty so quickly”; (略) 3 NOT WORKING [U] a problem that you have with a machine or part of your body; “back trouble”; “car trouble”; 4 FIGHTING [U] a situation in which people are fighting or arguing; “The trouble started after a group of drunken football fans started to throw bottles”; 5 DIFFICULT SITUATION [U] a difficult or dangerous situation; “The company was **in trouble** and had huge debts”; 6 PUNISHMENT [U] when you have done something wrong and are likely to be punished; “Her children are always **in trouble**”; “They **got into trouble** with the police”; 7 EXTRA WORK [U] when you use extra time or energy to do something; [+ to do sth] “He **took the trouble** to write to each of them personally”; (略)。

このうち、1は〔デキゴトのトラブル〕と〔関係のトラブル〕に、3は〔機械のトラブル〕と〔身体のトラブル〕に、4は〔デキゴトのトラブル〕に、それぞれ、直接的な対応をもつと考えることができるが、〔運営・運用のトラブル〕と〔事故・事件のトラブル〕すなわち【モノゴトのトラブル】の意味に直接対応しそうなものを見出すことはできない。もし、「トラブル」の3種6類の意味・用法のうち、【モノゴトのトラブル】の意味が日本語独自のものであるとすれば、そのことは、【モノゴトのトラブル】が後発の意味・用法であるという想定を支持することになるかもしれない。しかし、これについては、なお詳しい調査が必要である。

5.1 新聞において重要な《事態》を「幅広く」表す

「トラブル」は、新聞の文章では1960年ごろから使われ始め、1980年ごろまでに現在の3種6類の意味・用法を獲得し、その後も、その使用量を増大させている。「トラブル」がこうした3種6類の意味・用法を表すことができるのは、これらの間に《深刻・決定的な危機的事態に至る可能性を持って顕在化した不正常的な事態》というべき共通の抽象的な意味があるからだと考えられる。いいかえれば、「トラブル」は、この抽象的な意味を基本義とする単語として成立した、ということである。

たとえば、〔デキゴトのトラブル〕は、(32)のように、殺人など深刻・決定的な「事件」に至る前段階の対立的事態である。この例で、「誘拐と間違われて**事件**になり、殺害される**トラブル**も起きた」とは言いにくい。

- (32) 生活習慣や宗教観の違いで(略)写真に対して嫌悪感を抱く人たちもいるといい、数年前には現地の子供の写真を撮ろうとした米国人観光客が誘拐と間違われて**トラブル**になり、殺害される事件も起きた。〔社 000501 朝〕

このほか、〔関係のトラブル〕も、人間関係の完全なる破綻ではなく、その前段階としての対立的関係を表すし、〔機械のトラブル〕〔身体のトラブル〕も、機械の完全なる故障や破壊、命にかかわる危機的な病気・病状などではなく、その前段階を、また、〔運営・運用のトラブル〕〔事故・事件のトラブル〕も、制度などの深刻な破綻や、深刻な大事故・事件などではなく、その前段階の事態を、それぞれ表している。

- (33) しかし、再発防止のための教訓は事故の直接的な原因を明らかにすることだけでは得られない。一つの大きな事故は、ささいな異常や小さな**トラブル**が積み重なって発生することが多いからだ。これらをチェックするシステムが機能していれば、大事故を防げる可能性は高い。〔説 000309 朝〕

このような《深刻・決定的な危機的事態に至る可能性を持って顕在化した不正常的な事態》というものは、新聞にとっては報道する機会のきわめて多い《事態》であり、それらを表す単語の使用頻度が大きくなることは十分に予想される。しかも、「トラブル」は、かつては別々の単語で表されていた（と考えられる）これら3種6類の意味・用法をすべて表すことができるのであり、新聞の基本語になっても当然である。逆に言えば、新聞は、これら3種6類の意味・用法を「幅広く」表す便利な単語を手に入れたといえる。

5.2 新聞において重要な《事態》を「概略的に」表す

「トラブル」は、《深刻・決定的な危機的事態に至る可能性を持って顕在化した不正常的な

事態》を「幅広く」表すと同時に、個々の意味・用法においても、それまでの類義語に対する上位語の位置に立って、それらの類義語が分担するより具体的なし限定的な意味を広く「概略的に」表すものと考えられる。

たとえば、〔デキゴトのトラブル〕では、「もめごと」「悶着」「けんか」「口論」「いさかい」「殴り合い」「衝突」などの類義語が分担するより具体的な《事態》を、すべて「トラブル」で表すことができるし、〔関係のトラブル〕でも、「もめごと」「いざこざ」「ごたごた」「もつれ」「不和」「不仲」などの類義語が表し分ける（その関与者に違いがあるという意味で）より限定的な《事態》を、みな「トラブル」で表すことができる。〔機械のトラブル〕でも「故障」「不調」「不具合」など、〔身体のトラブル〕でも「不調」「悩み」「疾患」「故障」など、〔運営・運用のトラブル〕でも「障害」「支障」「混乱」など、〔事故・事件のトラブル〕でも「事故」「（緊急）事態」「事件」「不祥事」など、それぞれの類義語が分担して表すより具体的なし限定的な《事態》は、すべてそれぞれの上位語としての「トラブル」で表すことができる。

逆に言えば、「トラブル」は、これらの類義語が表し分けている意味的な違いに無頓着なのであり、そのことは、多彩な表現の可能性をもたないという欠点である反面、《事態》の詳しい内容がわからず、特定の下位語で表現できない段階でも、とりあえず「（何らかの）トラブル」と書いておけば済ませることができるという点で、記事の書き手（新聞記者）にとっては「都合のよい」単語であるということが出来る。「トラブル」は、その意味の「概略性」⁷⁾においても、新聞にとって「便利」な単語なのである。

5.3 同義語の不在

「トラブル」は、新聞で報道される機会の多い《深刻・決定的な危機的事態に至る可能性を持って顕在化した不正常的な事態》を「幅広く」かつ「概略的に」表せるということによって、新聞にとって「便利な」基本語になり得たものと考えられる。このことは、そうした「トラブル」の基本語化を「阻止」(blocking)する同義語が、それまでの日本語語彙にはなかったことを示すものである。

「トラブル」に似た単語としては、漢語の「問題」がある。「問題」も、《深刻・決定的な危機的事態に至る可能性を持つ不正常さ》を表すという点では、「トラブル」と共通する。しかし、「問題」は、「トラブル」があくまで《顕在化した事態としての不正常さ》を表すのに対して、基本的には、《内在的な状態としての不正常さ》を表すことに重点があるものと考えられる。そのことは、上にあげた用例(3)～(23)の「トラブル」を「問題」に言い換えると、〔関係のトラブル〕を除いて、不自然になるか、意味が変わってしまうことからわかる。〔関係のトラブル〕は、他の意味・用法と違って《事態》の意味合いが薄れ、

⁷⁾ 「トラブル」の「概略性」は、外来語が漢語や和語に比べて最も「総合的」(非分析的)な表現である(宮島達夫 1977) ことにも関係している。

「トラブルを抱える」といえるように、「問題」に最も近い意味・用法であるが、それでも、「トラブル」は、対立する二者の間に、第三者から見ても明らかにそうとわかる〔デキゴトのトラブル〕のあることが前提となっており、単に《状態》としての対立的な関係があるというだけではない。また、「問題をはらむ」とは言えるが「トラブルをはらむ」とは言えないというところにも、「問題」が《内在的な不正常な状態》を表し、「トラブル」が《顕在化した不正常な事態》を表すという違いがみてとれる。

5.4 新聞文体の「概略化」傾向

「トラブル」の基本語化の背景には、また、同様の《事態》を、類義語によって細かく区別せず、一つの単語で表して済ませようとする、20 世紀後半の新聞文章にみられる概略的な文体への変化があるものと推測される。次の例は、1950 年 7 月 14 日付の「京都で偽装心中」という見出しのある記事である（住所は適宜省略した）。

(34) 十三日午前二時過ぎ京都右京区嵐峽館に血まみれの若い女が救いを求めて来たので第二日赤病院へ担ぎ込んだが、同女は舞踊師匠 I こと A 子で同女の語るところによれば愛人の日本舞踊師匠 W こと K 男が情婦の女弟子 N 子と十二日朝京都についたあとを追ひ一列車おくれて入洛、駅であったその足で K 男と嵐山に遊び、同夜付近の山中で服毒心中をはかったが失敗、十三日午前一時ごろ同女がさめると横に寝ていたはずの男の姿が見えず右けい部その他二三カ所に安全カミソリの刃で切られベツトリと血ぬられており苦痛にたえかねて救いを求めたものとわかった。一方 K 男は十二日夜十一時ごろ中京区伊藤旅館に待たせてあった N 子を連れて何れかへ逃走。一人の舞踊師匠をめぐり女師匠女弟子といった多角関係の**もつれ**を清算すべく女を京都へ連れ出しでの犯行と見られる。(以下略)

半世紀前の、とくに社会面記事の文章は、このように「描写的（物語적）」な色彩の強い文体であった。これに対して、現在の新聞記事は、事実を淡々と「概略的（要約的）」に報道する文体で書かれることが普通である⁸⁾。描写的な文体では、よく似た《事態》であつてもその意味やニュアンスの細かい違いを表わし分けるために多くの類義語が必要になるが、概略的な文体では、そうした《事態》を概略的に表わす抽象的な基本語があれば間に合うものと考えられる。

⁸⁾ 樺島忠夫・寿岳章子 1965 がいうように、文章が概略的（要約的）か描写的かは相対的な問題である。同書は新聞記事を概略的な文章の代表としているが、1950 年ごろの新聞記事は現在に比べれば描写的であつたと考えられる。

6. 今後の課題

以上、本章では、「トラブル」が 20 世紀後半の新聞においてその意味・用法を 3 種 6 類にまで拡大させ、最終的には、新聞で報道される機会の多い《深刻・決定的な危機的事態に至る可能性を持って顕在化した不正常な事態》を「広く」「概略的に」表すことのできる、それまでの新聞語彙にはなかった基本語として成立したことを明らかにし、そうした基本語がそれまでの個別の類義語とは別に必要とされた背景に、20 世紀後半における新聞文章の概略的な文体への変化があるとの見方を提示した。ただし、「トラブル」の基本語化をよりの確に記述するためには、「トラブル」の類義語の一つ一つについても、「トラブル」との意味的な関係およびその変遷を具体的に調べることによって、「トラブル」を含む類義語体系全体の変遷を詳細に記述することが必要である。また、はじめにも述べたように、抽象的な意味を表す外来語の基本語化の様相を明らかにするためには、こうした調査を、「トラブル」以外の外来語についても行い、それらの基本語化の過程になんらかの一般性ないし類型を見出すことが求められる⁹⁾。

⁹⁾ 現代における外来語の基本語化に一般的な傾向・類型を見出すことは、それを、漢語の和化(日本語化)などとも共通するより大きな問題として、日本語語彙史の上に位置づけることにつながる。

第4章 基本語化する外来語とその類義語

－ヒトとヒトとの「トラブル」の場合－

1. 外来語の「基本語化」現象

20 世紀後半における外来語の急激な増加は、日本語語彙に占める外来語の比重を全般的に高めたということだけでなく、一部の外来語が基本語彙の中に進出するという結果をも、もたらしている。ここで「基本語彙」とは、一定の言語使用領域において高頻度・広範囲に用いられる単語の集合であり、そのような基本語彙の要素である単語を「基本語」と言うならば、(それまで非基本語彙の位置にあった)単語が基本語彙の仲間入りをするという現象は、「基本語化」と呼ぶことができる。

さて、そうした外来語の多くは、「ホテル」「テレビ」「ビル」「エンジン」「スキー」などの具体名詞であるが、これらの基本語化は「生活の近代化」など言語外的な要因で説明することができる。一方、抽象的な意味をもつ外来語の中にも、「タイプ」「システム」「バランス」「ケース」「トラブル」などのように、主として(新聞や雑誌などの)文章を記述するために多用され、書きことばの基本語彙の仲間入りをしたと考えられるものがある。しかし、これらの外来語の表す意味は、生活の近代化に伴って新たに生じた意味とはいえないし、また、「アイデンティティ」や「セクハラ」などのように、それ以前に日本人に自覚・共感されていなかった概念でもない。このことは、これらの外来語が、この半世紀の間に、それまで使われていた和語や漢語の類義語に代わって基本語化した可能性を示唆するものであり、したがってまた、こうした抽象的な外来語の基本語化が、具体的な外来語と違って、言語外的な要因では説明しにくいことを示すものである。

このように、20 世紀後半における外来語の基本語化現象といっても、具体名詞の外来語と(主に書きことばで用いられる)ある程度抽象的な意味を表す外来語とでは、異なる接近法をとる必要がある。後者については、そもそもどのような外来語が基本語彙の中に進出したかを見出す必要があり、また、そうした基本語化がどのような過程を経て行われたのか、さらに、それはなぜ起こったのかということを、具体名詞の外来語とは違って、言語内的に明らかにしなければならない。そのためには、抽象的な基本外来語と目される単語の意味・用法とその発展過程とを、関連する(和語や漢語の)類義語との関係や、用いられる文章・談話の特徴なども視野に入れながら、具体的に記述する必要がある。従来の外来語研究では、主に具体名詞としての外来語の、その借用段階の様相に記述の重点が置かれたが、今後の、とくに現代語の外来語研究においては、「抽象的な意味を表す外来語の基本語化」の記述と理論化が重要な研究課題になるものと考えられる。

2. 外来語「トラブル」の基本語化

上述したように、新聞や雑誌などの文章を記述するために多用され、基本語化したと考えられる抽象的な（意味を表す）外来語については、多くの場合、それ以前には類義の和語や漢語が用いられていたと考えられるにもかかわらず、なぜ、外来語がそれらをおしのけ、基本語化したのかを考えなければならない。

この問題に関して、前章では、新聞文章における外来語「トラブル」の基本語化に注目し、1960 年ごろから新聞に使われ始めた「トラブル」が、1980 年ごろまでにはその意味・用法を 3 種 6 類にまで拡大させ、新聞で報道される機会の多い《深刻・決定的な危機的事態に至る可能性を持って顕在化した不正常な事態》という抽象的な意味を獲得することにより、それぞれの意味・内容を個別に表す類義語の上位語の位置に立って、それらの類義語が分担するより具体的なし限定的な意味を「広く」「概略的に」表すことのできる、それまでの新聞語彙にはなかった基本語として成立したことを明らかにした上で、そうした基本語がそれまでの個別の類義語とは別に必要とされた背景に、20 世紀後半における新聞文章の概略的な文体への変化があるとの見方を提示した。

ここで「トラブル」の 3 種 6 類の意味・用法とは、「トラブル」がどこに（何に）発生するかということと、発生した「トラブル」がどのような内容のものであるかということとを基準とした、以下のような分類である（用例は、『CDー毎日新聞 2000 データ集』から。また、事件当事者等の個人名はイニシャルに変更している）。

【ヒトとヒトとのトラブル】

〔デキゴトのトラブル〕（例）R 容疑者が 1 週間前にホテルで従業員と トラブル を起こし「火をつける」と騒いだことがあり、出火直後に逃げて行く姿を住民が目撃した……

〔関係のトラブル〕（例）M さんは交友関係で トラブル を抱えていたとみられることから、捜査本部は交友関係を中心に捜査していた。

【モノのトラブル】

〔機械のトラブル〕（例）列車の電気系統の トラブル が原因らしい。

〔身体のトラブル〕（例）春先はにきびなど肌の トラブル が起きやすい季節。

【モノゴトのトラブル】

〔運営・運用のトラブル〕（例）東京都立高校の入試が行われた 22 日、O 高校で、英語のリスニングテストが放送機器の故障で中止になる トラブル があった。

〔事故・事件のトラブル〕（例）しかし、2000 個程度がすでに販売されていたにもかかわらず、食中毒などの トラブル は起きていなかった……

そして、この3種6類の意味・用法は、[表1]に示すように、そのすべてが初めからそろっていたわけではなく、20世紀後半、とくに1960年から80年にかけて拡大したことがわかる。資料には、1950～2000年の『毎日新聞縮刷版』から10年おきに各年2か月分（1月と7月）をとったその（東京版・大阪版を除く）全紙面の記事（1990年・2000年については『CD－毎日新聞'91データ集』『同 2000データ集』で代用した）を用いた。

[表1] 「トラブル」の意味・用法別の使用量

		60年		70年		80年		91年		00年	
ヒトとヒトとの	デキゴトの	17		43		46	1	50	6	41	5
	関係の			1		13		5		18	2
モノの	機械の			2		10	3	4	3	102	18
	身体の					4		5		3	
モノゴトの	運営・運用の			1		3		8		11	
	事故・事件の			2		12		15	2	23	2
合 計		17		49		88+4		87+11		198+27	

（各年の左欄は自立用法、右欄は結合用法）

「トラブル」は、20世紀後半の新聞文章の中で多義語化し、最終的には、これら3種6類の意味・用法を覆う、すなわち、《深刻・決定的な危機的事態に至る可能性を持って顕在化した不正常な事態》という抽象的な意味を表す、それまでの新聞語彙にはない¹⁾基本語として成立したと考えられる。そして、前章では、「トラブル」のこうした基本語化は、20世紀後半の新聞文章が、できごとを具体的に描写する文体から概略的に記述する文体へと変わってきたために、それぞれの意味・用法を個別に表す類義語を使用（して具体的に描写）するのではなく、いずれの意味・用法をも広く表す基本語を使用（して概略的に記述）することが必要とされたことによるものと考えたのである。

¹⁾ 「トラブル」に似た単語に、漢語の「問題」がある。「問題」も、《深刻・決定的な危機的事態に至る可能性を持つ不正常さ》を表すという点では「トラブル」と共通するが、「トラブル」があくまで《顕在化した事態としての不正常さ》を表すのに対して、「問題」は《内在的な状態としての不正常さ》を表すことに重点がある。前章5.3節参照。

3. 類義語の経年的調査の必要性

「トラブル」の基本語化について、上のような見方が妥当であるというためには、「トラブル」が、その意味・用法のそれぞれにおいて、実際に（和語や漢語の）類義語に代わって多用されるようになってきたことを、経年的な調査によって確かめる必要がある。しかし、前章では、「トラブル」の調査は行ったものの（表1）、個々の意味・用法ごとにどのような類義語があり、それら類義語群と「トラブル」の使用にどのような経年的推移が見られるかを調べることは、今後の課題として残された。

そこで、本章では、[表1]と同じ資料の一部を使って、新聞における「トラブル」の類義語の使用状況を調査し、「トラブル」が基本語化する過程で、ほんとうに他の類義語の使用が減っているのかを確かめることにする。ただし、調査にあたっては、以下のような方針を採用した。

まず、「トラブル」の類義語は、あらかじめ（類義語辞典・外来語辞典等を参考に）類義語を決めてその使用例を探すのではなく、新聞文章を読みながら、「トラブル」を用いた表現に置き換えられそうな用例を探し、その表現の中で「トラブル」の類義語に相当する語を定めるという方法によって特定することにした²⁾。これは、今回の調査の場合、「トラブル」と類義語との間に、その意味が具体的か抽象的・概略的かという違いのあることが想定されるため、以下の(1a)～(1c)、(2a)～(2d)のように、「トラブル」と同じ抽象度の類義語だけでなく、異なる抽象度の類義語（とくに下位語）による表現も考慮しなければならないと考えたからである。

(1a) 安保改定の調印のため岸首相ら全権団は十六日夜、羽田から空路渡米するが、……当日は警視庁でも厳重な警戒網をしくので、学生と警官隊のトラブルは必至と見られる。(60年1月11日、朝)

(1b) 政府勸告の中労委あっせん乗出しで、仮処分執行期限の二十一日までたとえピケを解かなくても警官隊との衝突は起こらないと思うが、……(60年7月20日、朝)

(1c) 全学連では「ある程度の負傷者や検挙者はやむをえない」という強い態度でいるので、警官隊との激しいモミ合いが予想され、安保改定は全権団の飛行機が羽田空港を飛び立つまでもめそうだ。(60年1月11日、朝)

(2a) 調べでは、I容疑者は……「H船長は海へ突き落とした。Nさんについては、動転していてよく覚えていない」と供述。動機については「H船長に数百万円の借金の返済を迫られ、トラブルになった」と話しているという。(00年7月30日、朝)

²⁾ ある語と類義語の関係にあるものを、あらかじめ定めることの難しさを論じたものに、小野2006がある。

- (2b) ……船内食堂で、酒を飲んでいてY船長と機関長のM容疑者が、仕事の話をするうちにけんかとなり、M容疑者が船内階段上部から約一・七メートル下の床にY船長を突き落とした。(91年1月26日、夕)
- (2c) 調べによるとM容疑者は七日午後七時ごろから自室でSさんと酒を飲み始めたが、口論となり、八日午前二時ごろ、果物ナイフでSさんの左耳後方を刺し、失血死させた疑い。(91年1月9日、朝)
- (2d) ……酒に酔って帰宅していたSさんと、無職の長男(16)が口論。殴り合いになった。Sさんは頭を強打。近くの病院に収容されたが、同十時すぎ、死亡した。(91年1月14日、朝)

次に、こうした類義語の特定方法をとったこともあって、調査に多くの時間を要するため、用例を探す新聞文章の範囲を、[表1]の調査で用いた資料のうちの社会面に限るとともに、調査の対象を【ヒトとヒトとのトラブル】の類義語に限定することにした。社会面に限るのは、「トラブル」が最も多く使われる紙面であること、テキストタイプを統一し、各年の言語量をできるだけそろえること、などによる。また、【ヒトとヒトとのトラブル】に限るのは、[表1]に見るように、これが「トラブル」における最初の意味・用法であり、他の意味・用法に対しても基本的な位置にあると考えられるからである³⁾。

【ヒトとヒトとのトラブル】とは、人(個人、集団、組織など)の間に発生する「トラブル」であり、その内容と起こり方によって、[デキゴトのトラブル]と[関係のトラブル]とに分けることができる。

[デキゴトのトラブル]は、〈個人や集団が、何らかの理由で、特定のとき・ところでひきおこす対立的な事態〉を意味する。対立する個人や集団は、以前から何らかの関係にある場合もあるが、その場で初めて出会った場合も多い。また、対立的な事態には、暴力や口論を伴う場合もあるが、そうでない場合もある。ただ、なんらかの〈デキゴト〉であることは共通しており、そのことを反映して、「トラブルになる／－が起きる・発生する／－を起こす／－が相次ぐ／－が多い」など、「トラブルの発生や多さ」を表す述語と共起する例が多く、また、「(誰々)と(の)」「(何々)をめぐって／めぐる」など、「トラブルの相手」や「理由」を表す修飾成分と共起したり、名詞句を構成したりする場合も多い。

一方、[関係のトラブル]は、〈個人や組織の間に[デキゴトのトラブル]を前提としてつくりあげられる対立的な関係〉を意味する。特定のとき・ところで起こる[デキゴトのトラブル]をきっかけとしたり繰り返したりすることによって、二者の間に一定期間持続する対立的な関係が構成されるというもので、当然、二者が初対面ということはない。

³⁾ 「トラブル」の意味・用法間の派生関係については、前章3.4節参照。

「～（誰々）と（の間に）」「～（何々）をめぐって／めぐる」などと共起するのは〔デキゴトのトラブル〕と同じだが、「トラブルがある／ない／－を抱える／－になっている」など、「トラブルの存在や有無」を表す述語と共起することが特徴的である。

ただし、今回の調査では、〔デキゴトのトラブル〕と〔関係のトラブル〕とを別個に扱う十分な用例数が得られなかったため、「トラブル」と類義語との関係を、上位の【ヒトとヒトとのトラブル】のレベルで検討することとした。したがって、今回得られた類義語には、〔デキゴトのトラブル〕のそれと〔関係のトラブル〕のそれとが混在していることになる。両者を区別しての検討は、今後の課題としたい。

4. 類義語の使用量の変化

調査の結果、得られた類義語は「表2」のとおりである。

「表2」「トラブル」の類義語の使用量（延べ語数）

類義語	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
あつれき				1		
争い／争う		6	1	2	2	4
暗闘	1			1		
言い争い／言い争う			2			
いがみあい			2			
いさかい	1		2		2	2
いざこざ	2	1	1			
内ゲバ			4	3		
内輪ゲンカ			1	1		
内輪もめ			1			1
葛藤	2					
ロゲバ			1			
激突（する）		6				
けんか（する）	1	29	27	8	16	16
口論（する）	2	8	9	12	20	20
こぜりあい	1	8	5		2	
ごたごた	1	3	1	1	4	2
衝突（する）		13	3			
つかみあい			1			
内紛	8			9	5	1
殴り合い			3	1	3	
ひともめ	1	1	1			
ひと悶着			1			
不和	1	2		1		
紛争	6	2				
摩擦		1	1			
もつれ／もつれる	3	1	8	4	4	2
もみ合い／もみ合う		5		1	5	
もめごと						1
もめる		3	2	1	6	5
乱闘	4	6	8		1	

上述したように、抽象度の高いものから低いものまで、また、「デキゴトのトラブル」と「関係のトラブル」とを区別せずに採集している。以下に、代表例とともに五十音順に記す。

あつれき

- (3)「老人かけこみ寺制度」は、三世代同居家庭などで、最近、世代間のあつれきが目立っているため“弱者”となりがちな老世代に対して、ケースワーカーなどが相談に乗る制度。(80年1月17日、朝)

争い／争う

- (4)調べによるとMちゃんは先妻の子で、……子どものことでいつも争いが絶えなかった。(60年7月16日、朝)

暗闘

- (5)一方KさんはW博士の研究室にもしばしば泊まり込み同博士との醜聞がうわさになるなど、Kさん、博士、Hとの醜い三角関係の暗闘が続けられるようになった。(50年1月16日)

言い争い／言い争う

- (6)……で酒を飲んでいたが、居合わせた客のAさんと言争いとなった。これをみた近くの中華料理店の店主、Bさんが仲裁に入ると……(70年1月25日、朝)

いがみあい

- (7)スト支援の沖縄県労協幹部に集団暴行を加えるという県民どうしのいがみ合いも起こり、……(70年1月20日、夕)

いさかい

- (8)愛宕署の調べによるとSは生来怠け者のうえ酒癖悪く、昨年からKさんとの間に別れ話が持上がり別居していたが時々訪れては無心するので、そのたびに家人とのいさかいが絶えなかった。(50年7月8日)

いざこざ

- (9)……同校は校長派と教頭派に分れ派閥的なイザコザが絶えずあったらしく『この内紛が遂に傷害ざたにまで発展したのではないか』と同捜査部では見ている。(50年1月25日)

内ゲバ

- (10)種痘ワクチンをかかりつけの家庭医で受けるべきか、否か――をめぐって、厚生省と東京都医師会が“内ゲバ”をはじめた。(70年7月2日、朝)

内輪ゲンカ

- (11)この(厚生省と東京都医師会の)内輪ゲンカ、母親たちを心配させている。(70年7月2日、朝)

内輪もめ

- (12)陣営幹部は「保守系にも無党派層が多い。自民の内輪もめに嫌気がさした有権者に当方の政策を訴えたい」と意気込む。(00年1月23日、朝)

葛藤

- (13) ……関係者の話を総合すると容疑者Hを中心としたT大K分院内の葛藤は次のようである。(50年1月16日)

ロゲバ

- (14) また家永反対派の学生たちは裁判が終わっても支援派とロゲバ。(70年7月17日、夕)

激突(する)

- (15) これで明二十一日を期限とするホッパー周辺の仮処分決行をめぐり労使の激突は避けられない形となった。(60年7月20日、夕)

けんか(する)

- (16) Kは昨年九月十日夜、同市旭町の飲食店で仲間のTさん(十八)とケンカ、ナイフで同君の胸と腹を刺し、死亡させたというもの。(60年7月1日、朝)

口論(する)

- (17) 同署の調べでは、Hは同駅に遊びに来て、Nさんに「仕事せんか」と声をかけられて口論、NさんがHの顔をなぐった。(80年1月17日、朝)

こぜりあい

- (18) 全軍労スト第一日の十九日は米軍側が完全武装で対決に出たため小ぜり合い、逮捕者が続出、緊迫と不安のうちに第二夜にはいった。(70年1月20日、夕)

ごたごた

- (19) 最近、全国各地の寺院墓地で「埋葬させろ」「させない」などのゴタゴタがふえ、なかには墓地の移転や改葬をめぐって裁判ざたさえ起こっている。(60年1月30日、朝)

衝突(する)

- (20) 昨年十一月十三日の佐藤首相訪米阻止闘争のさい大阪市北区扇町公園南側路上でデモ隊と警官隊が衝突、岡山大生K君(二一)が負傷、翌日死亡した事件で、……(70年1月27日、朝)

つかみあい

- (21) 機動隊約五十人が防石マスクなど完全武装で出動、全軍労組員百五十人と抗議団のつかみ合いに割ってはいるといふ混乱ぶり。(70年1月21日、朝)

内紛

- (22) ……また現在教授、助教授、講師の新任異動の問題もなく、W助教授が留学するという事実も全くないところから内紛の種となるようなものはないといわれている(50年1月14日)

殴り合い

- (23) 三十歳ぐらいの男が割り込んできたため注意したところ口論となり、殴り合いに

なった。(80年1月16日、朝)

ひとめ

(24)バスでピケを突破しようとしたが、これを阻止したピケ隊との間にひとめ。(70年1月8日、夕)

ひと悶着

(25)【見出し】傍聴めぐり一もん着(70年7月3日、朝)

不和

(26)Mはソ連引揚者で共産主義者であるため家族との不和がたえず最近両親から勘当するといわれたのに憤慨しての凶行らしい。(50年7月17日)

紛争

(27)二人先生でもめているK高の紛争の解決をはかるため……(60年1月22日、朝)

摩擦

(28)沖縄では米兵犯罪の多発に伴って住民と米兵の摩擦が目立っているが、コザ署ではこの殺人事件が沖縄県民と関係していることも考えられるとしている。(70年7月4日、夕)

もつれ／もつれる

(29)九日朝、東京と大阪で親子心中が相次いだ。……どちらも夫婦仲のもつれが原因だった。(70年7月9日、夕)

もみ合い／もみ合う

(30)……大阪発那覇行き日本航空919便……が離陸のため滑走路に向かう途中、乗客の男が「降ろしてくれ」と叫んで操縦席ドアの前で、乗員ら二人ともみ合いになった。(91年1月22日、朝)

もめごと

(31)校長というあだ名は震災後、避難した鷹取中でつけられた。よく住民のもめごとの仲裁役を買って出たからだ。(00年1月6日、朝)

もめる

(32)しかし定員の関係ではいれなかった約三十人の学生たちが、法廷外の廊下で警備員ともめ、一時は機動隊が出動する騒ぎとなった。(70年7月3日、朝)

乱闘

(33)六人が同大野球部員五人にいんねんをつけて乱闘となり、Kは同市島、無職、B少年(十五)をバットでなぐり左腕骨折二ヶ月の重傷を負わせた疑い。(60年7月5日、朝)

5. 「トラブル」の基本語化と類義語

本章では、「トラブル」が基本語化する際、ほんとうに「トラブル」が（和語や漢語の）類義語に代わって多用され、類義語の使用が減っていくのか、ということを確認するため、1950～2000年の『毎日新聞』の社会面記事を資料に、【ヒトとヒトとのトラブル】に限ってその類義語の使用状況を調査し、[表2]のような結果を得た。ただし、この調査は、『毎日新聞』のみを10年おきに各年2か月分調べただけであり、もとより、個々の類義語の、20世紀後半の新聞における使用の変化を知るには少なすぎる。したがって、以下に述べることは、紙幅の都合で断定的な表現をしているが、基本的に、おおよその傾向を推測するにとどまる。

まず、[表2]の類義語全体の使用量（延べ語数）と、同じ資料から得た「トラブル」のそれとを比較すると、[表3]のようになる。

[表3] 「トラブル」と類義語の使用量（延べ語数）

	50年	60年	70年	80年	91年	00年
「トラブル」 (%)	0 (0.0)	6 (5.9)	19 (18.3)	15 (24.6)	12 (14.6)	31 (36.5)
類義語全体 (%)	34 (100.0)	95 (94.1)	85 (81.7)	46 (75.4)	70 (85.4)	54 (63.5)
類義語の異なり	14	16	22	14	13	10

年によって社会面のページ数や1ページあたりの文字数が異なるため、各年の使用量をそのまま比較することはできないが、類義語全体と「トラブル」との使用の割合（[表3]のカッコ内の数字）を見ると、1991年で「トラブル」の割合が少し落ち込むのを別にすれば、全体として、類義語全体の使用が減って、「トラブル」の使用が増えるという傾向が明瞭に読み取れる。類義語の異なり語数も、各年の言語量が異なるので参考程度にとどまるが、70年をピークに減っている。これらの結果は、新聞の社会面記事で、（ヒトとヒトとの）「トラブル」の使用が増え、逆に、その類義語の使用が減っていることを示すもので、前章の見方に合致する。

次に、[表2]の個々の類義語とその使用の変化に注目すると、以下のような傾向が読み取れる。

まず、「トラブル」よりも抽象度の低い、【ヒトとヒトとのトラブル】の内容をより具体的に表す類義語の多くは、その使用を減らしている。「言い争い／言い争う」「ロゲバ」「激突（する）」「こぜりあい」「つかみあい」「殴り合い」「乱闘」などである。これらの減少は、

上述の全体的な傾向に対応するもので、前章の見方に合致するものである。

一方、「トラブル」と同じように、【ヒトとヒトとのトラブル】の内容を概略的に表す類義語の使用には、二つの傾向が見られる。一つは、「いざこざ」「葛藤」「ひともめ」「ひと悶着」「不和」「紛争」「摩擦」など、その使用を減らしているものであり、いま一つは、「争い／争う」「いさかい」「ごたごた」「もつれ／もつれる」「もめる」など、2000 年まで使われ続けているものである。ただし、後者についても、その使用は「トラブル」よりも少なくなっている。なお、「内紛」「内輪ゲンカ」「内輪もめ」「内ゲバ」は、「ある集団・組織の中での」という限定があるもので、これらの使用も減少か停滞の傾向にある。

これら概略的な類義語は、新聞の文体が具体的な描写から概略的な記述に変化しつつあるとすれば、むしろその使用を増やしていいはずであるが、そうはなっていない。それは、前章でも示したように、これらの類義語が、【ヒトとヒトとのトラブル】を表すのみで、3 種 6 類の意味・用法をもつ「トラブル」よりも意味範囲が狭く、より多くの意味内容をより少ない基本語で表そうとする、もう一つの概略化傾向によって、「トラブル」の使用に押されているのではないかと考えられる。

以上のように、今回の調査で得られた類義語の多くは、「トラブル」の増加に反比例するようにその使用を減らすか、停滞させている。これらの傾向は、前章の見方に合致する結果であるといえる。ただし、「けんか（する）」と「口論（する）」とは、他の類義語と違って、その使用を減らしていない。これについては、今のところ、次のように考えたい。「けんか（する）」「口論（する）」は、(34)のように、具体的な描写の中で使われることが多い。

(34) 同署や同校によると、先月 5 日午後 0 時 5 0 分ごろ、同校グラウンドで、野球をしようとした普通科の生徒 1 0 人とサッカーボールで遊んでいた自動車科の生徒 1 9 人が口論となり、うち普通科の 6 人と自動車科の 1 2 人がけんかとなった。普通科の 1 人が金属バットで自動車科の 3 人の頭や腕を殴り、自動車科の 1 人も木製バットで普通科の 1 人を殴った。金属バットで殴られた生徒のうち 1 人は脳内出血で 3 週間入院、他にも 8 人が打撲などを負った。(00 年 7 月 16 日、朝)

新聞文章が概略化の傾向にあるとはいっても、具体的な描写がまったくなくなってしまうわけではない。これら 2 語は、「トラブル」が多用される概略的な記述の中ではなく、それとは別に必要とされる具体的な描写の中で多用されているのではないか。しかし、新聞の概略化傾向の中では、具体的な描写もまた概略化するわけで、先に見たように、「言い争い」等の具体的な類義語の多くは使われなくなり、これら 2 語に収束するような傾向があるのではないか。とくに、「言い争い」等より抽象度が高く、かつ、「トラブル」よりは具体性の高い「けんか（する）」は、そうした要請に応えるのに好適な単語ではないかと考えられる。

第 3 部

基本語化の事例（2）

第5章 新聞の基本外来語「ケース」の意味・用法 —類義語「事例」「例」「場合」との比較—

1. 外来語の基本語化

20 世紀の後半における外来語の量的な増加は¹⁾、日本語語彙に占める外来語の比重を全般的に高めたということだけでなく、一部の外来語が基本語彙の中に進出するという結果をも、もたらしている。ここで「基本語彙」とは、一定の言語使用領域において広範囲・高頻度に用いられる単語の集合であり²⁾、そのような基本語彙の要素である単語を「基本語」と言うならば、(それまで非基本語彙の位置にあった)単語が基本語彙の仲間入りをするという現象は、「基本語化」と呼ぶことができる。

さて、そうした外来語の多くは、「ホテル」「テレビ」「ビル」「エンジン」「スキー」などの具体名詞であるが、これらの基本語化は「生活の近代化」など言語外的な要因で説明することができる。一方、抽象的な意味をもつ外来語の中にも、「タイプ」「システム」「バランス」「ケース」「トラブル」などのように、主として書きことばの基本語彙の仲間入りをしたと考えられるものがある³⁾。しかし、これらの外来語の表す意味は、生活の近代化に伴って新たに生じた意味とはいえないし、また、「アイデンティティ」や「セクハラ」などのように、それ以前に日本人に自覚・共感されていなかった概念でもない。このことは、これらの外来語が、この半世紀の間に、それまで使われていた和語や漢語の類義語に代わって「基本語化」した可能性を示唆するものであり、したがってまた、こうした抽象的な外来語の基本語化が、具体的な外来語と違って、言語外的な要因では説明しにくいことを示すものである。

このように、20 世紀後半における外来語の基本語化現象といっても、具体名詞の外来語とある程度抽象的な意味を表す外来語とでは、異なる接近法をとる必要がある。後者については、そもそもどのような外来語が基本語彙の中に進出したかを見出す必要があり、また、そうした基本語化がどのような過程を経て行われたのか、さらに、それはなぜ起こっ

¹⁾ たとえば、1906～76 年の雑誌『中央公論』を 10 年おきに調べた国立国語研究所 1987 の語彙調査、『現代用語の基礎知識』の見出し語を 1960 年版と 80 年版とで比較した野村雅昭 1984 の調査、戦後の朝日・読売両新聞の社説を対象とした橋本和佳 2004 の経年調査などが、外来語のとくに 20 世紀の後半における確実な増加を明らかにしている。

²⁾ 「基本語彙」とは、語彙の中心部にあって、「使用率が大きく、しかも対象とする言語作品あるいは言語体系の中に幾つかの層を設けて考えることができる場合(略)、できるだけ多くの層に出現する語の集合をいう」(『国語学大辞典』「語彙」の項、樺島忠夫による)。

³⁾ 書きことばの基本語彙に外来語が進出していること、また、具体的にどのような外来語が進出しているかについては、天野成昭・近藤公久 2000、山崎誠 2001、国立国語研究所 2005 の語彙表などによって知ることができる。また、佐竹秀雄 2002 は、新聞家庭面の語彙調査をもとに、外来語の使用領域が具体物から抽象概念へと拡張されているという見方を示している。

たのかということを、具体名詞の外来語とは違って、言語的に明らかにしなければならない。そのためには、抽象的な基本外来語と目される単語の意味・用法とその発展過程とを、関連する（和語や漢語の）類義語との関係や、用いられる文章・談話の特徴なども視野に入れながら、具体的に記述する必要がある。従来の外来語研究では、主に具体名詞としての外来語の、その借用段階の様相に記述の重点が置かれたが⁴⁾、今後の、とくに現代語の外来語研究においては、「抽象的な意味を表す外来語の基本語化」の記述と理論化が重要な研究課題になるものと考えられる⁵⁾。

2. 本章の目的

以上のような問題設定のもとに、第2部では、新聞文章における外来語「トラブル」の基本語化に注目し、1960年ごろから新聞に使われ始めた「トラブル」が、1980年ごろまでにはその意味・用法を3種6類にまで拡大させ、最終的には、新聞で報道される機会の多い《深刻・決定的な危機的事態に至る可能性を持って顕在化した不正常な事態》を「広く」「概略的に」表すことのできる、それまでの新聞語彙にはなかった「便利」な単語として成立したことを明らかにした上で、そうした基本語がそれまでの個別の類義語（「もめごと」「悶着」「けんか」「口論」「いさかい」「殴り合い」「衝突」、「いざこざ」「ごたごた」「もつれ」「不和」「不仲」、「故障」「不調」「不具合」、「悩み」「疾患」、「障害」「支障」「混乱」、「事故」「（緊急）事態」「事件」「不祥事」など）とは別に必要とされた背景に、20世紀後半における新聞文章の概略的な文体への変化があるとの見方を提示した。

抽象的な意味を表す外来語の基本語化の様相を明らかにするためには、こうした調査を、「トラブル」以外の基本外来語についても行い、それらの基本語化の過程になんらかの一般性ないし類型を見出すことが求められる。そこで、この第3部では、「トラブル」と同様、20世紀後半の新聞文章で基本語化したと考えられる外来語として、「早期発見、早期治療で完治するケースも多い」などというときの「ケース」⁶⁾に注目し、その基本語化の過程を

⁴⁾ 従来の外来語研究は、(1)外来語の語源（原語）を明らかにするもの、(2)外来語に対する好感度・理解度・普及度などを調査したり、言い換えの可能性や方法を検討したりするもの、(3)外来語をその原語と比較して、発音、意味・用法などの面におけるズレを明らかにしたり、問題としたりするもの（造語論としての和製外来語の研究も含む）、(4)外来語が借用されてから日本語として定着するまでの歴史的な過程を明らかにしようとするもの、(5)語種としての外来語の特徴を、和語や漢語と比較しつつ、明らかにしようとするもの、に大別することができるが、その多く（とくに(1)～(3)）は、外来語を、ものめずらしいもの、分かりにくいもの、日本語を乱すものとしてとらえ、その「よそ者の」性格・特徴を明らかにすることを主眼としていたといえる。しかし、いまや、外来語は日本語の基本語彙の中に数多く入り込み、日常の書きことば・話しことばの中で頻繁に使われている。そのような外来語の基本語化がどのような過程を経て行われたかを記述することが、外来語研究の新しい課題であると考えられる。

⁵⁾ 外来語の基本語化についての研究が多くない中で、樺島忠夫 2004 は、「外来語に基本的語彙を侵させるな」という立場から、外来語の基本語化の問題を論じている。

⁶⁾ 原語（英語）においては、「入れ物」を意味する“case”と抽象的な意味の“case”とは、語源を異にする同音異義語である。ここでは、当然、後者の「ケース」のみを問題とする。

調査する。本章では、その調査の第一段階として、外来語「ケース」が現在（20 世紀末）の新聞文章で基本語の位置にあるのはなぜかを共時的に追求する。具体的には、「ケース」が現在の新聞文章でどのような意味・用法を担っているのか、それは類義語が担う意味・用法とどう違うのか（どのような関係にあるのか）を明らかにすることによって、「ケース」が基本語たりえている理由を共時的に見出し、基本語化の過程を通時的に調査・解明するための見通しを得ることを目的とする。

3. 「ケース」の基本語化の確認

本論に入る前に、外来語「ケース」が 20 世紀後半の新聞において基本語化したことを、量的な面から確認しておく。資料には、1950 年～2000 年の『毎日新聞縮刷版』から、10 年おきに 1950 年、60 年、70 年、80 年、90 年、2000 年を選び、それぞれについて毎月 5 日・15 日・25 日の 3 日分（休刊日の場合には翌日分をあてる）、一年で計 36 日分の朝刊を抜き出して、その全紙面（東京地方版・大阪本社版の紙面は除く）の記事を用いた。ただし、1990 年については『CD－毎日新聞 '91 データ集』をもってそれに代え、また、2000 年についても『CD－毎日新聞 2000 データ集』を利用し、ともに、当該の朝刊 36 日分の記事を資料とした。電子化コーパスを利用できるという理由で『毎日新聞』のみを資料とすることに問題がなくはないが、他の新聞との異同の確認は今後の課題としたい。

まず、「ケース」が 2000 年の段階で新聞の基本語であることを確認する。2000 年の『毎日新聞』（朝刊 36 日分）における「ケース」の用例数は、（単語としての）自立用法および（造語成分としての）結合用法あわせて 174 例である。平均して 1 日に 5 例弱使われており、また、36 日のうち 35 日で使われている。さらに、上記『データ集』が付与する記事種別分類ごとにみても、「ケース」は文化面・芸能面以外のほとんどの「紙面」で用いられている（表 1）。これらの結果から、「ケース」が 2000 年の『毎日新聞』で高頻度・広範囲に使われる基本語であることが確認できる。

[表 1] 「ケース」の紙面別出現度数（結合用法を含む）（延べ）

一面	13	社説	8	総合	17	科学	2
二面	9	国際	10	家庭	14	芸能	0
三面	14	経済	29	文化	0	スポーツ	11
解説	11	特集	4	読書	2	社会	30

次に、「ケース」が 20 世紀の後半に基本語化したことを確認する。[表 2] は、上述の 10 年おきの資料における「ケース」の用例数と縮刷版のページ数（各年の朝刊 36 日分から全面広告のページを除いたもの）、および、10 ページあたりの平均用例数とを示したものであ

る。これによれば、「ケース」の用例数は、1950 年から 70 年にかけて大きく増え、70 年以降は（91 年でやや減るものの）10 ページあたりの平均用例数で 2 語余りと安定している。このことから、「ケース」は、20 世紀後半の、とくに 1970 年ごろまでには基本語化したと考えることができる。

〔表 2〕「ケース」の使用量の変化（延べ）

	1950 年	1960 年	1970 年	1980 年	1991 年	2000 年
用例数	0	37	131	124	112	174
縮刷版のページ数	150	374	575	593	780	807
10 ページあたりの 平均用例数	0	0.99	2.28	2.09	1.44	2.16

このほか、1949 年の『朝日新聞』1 か月分を対象とした国立国語研究所(1952)の語彙表（度数 10 以上）に「ケース」はなく、一方、1998 年の『朝日新聞』1 年分（天野成昭・近藤公久(2000)）では 1569 例⁷⁾となっていることから、20 世紀後半の新聞では、「ケース」の使用量が大きく増えていると考えてよい。

4. 「ケース」の類義語と類義用法

このように、外来語「ケース」は、1970 年ごろまでには、新聞の基本語彙の仲間入りをしたと考えられる。上述したように、「ケース」がなぜ基本語化したのかは、「ケース」がそれまでに新聞で使われていた類義の和語や漢語にどのように取って代わっていったのか（取って代わりつつあるのか）を、それら「ケース」を含む類義語の体系の変化として通時的に解明する必要がある。本章は、そのための最初の作業として、現在（20 世紀末）の時点で、「ケース」が新聞の基本語たりえている理由を、「ケース」とその類義語との意味・用法上の異同関係を明らかにすることによって共時的に見出し、後に予定する通時的な調査の見通しを得ることにある。では、「ケース」の（新聞における）類義語とは何か。

現行の外来語辞典・国語辞典の多くは、抽象的な意味を表す形式名詞的な「ケース」の語釈として、「出来事」「場合」「事例」「事件」「例」などをあげている⁸⁾。これらは、みな、

⁷⁾ この数値には、「容器」の意の「ケース」も含まれていると考えられるが、それを除いたとしても、抽象的な意味の「ケース」が 20 世紀後半の新聞で増えていることは確実である。

⁸⁾ 主な外来語辞典・国語辞典における「ケース」の語釈は、次のとおり（用例等は省略）。

『コンサイス外来語辞典』（第四版、三省堂）：場合、事例、事件。

『基本外来語辞典』（東京堂出版）：事例。場合。

『角川外来語辞典』（第二版）：場合。事情。事件、事例、症例、判例など。

『日本国語大辞典』（第二版、小学館）：個々の状況、出来事、事例。

『広辞苑』（第五版、岩波書店）：場合。事例。事件。

「ケース」の類義語と考えてよいと思われるが、意味の抽象性ないし広さを考慮した場合、「出来事」は、形式名詞「こと」に最も近く、「ケース」よりも抽象的で意味範囲が広い。逆に、「事件」は、「犯罪性を伴う出来事」に限定されるという意味で、「ケース」よりも具体的で意味範囲が狭い。一方、「事例」「例」「場合」の3語は、(1)～(4)のように、実際の新聞記事においても、「ケース」とほぼ同様の意味内容を表すものとして使用されることが多く（これらの文脈で、「出来事」や「事件」を用いることは不自然である）、したがって、これら3語を、「ケース」とほぼ同じ抽象度・意味範囲をもつ類義語として、当面の対象とすることが適当であろう。なお、文体的な特徴の点でも、「事例」がやや硬い、ないし、専門的な文章に使われる傾向があるものの、いずれも新聞文章にふつうに使われており、大きな文体差はないと考えてよい。

- (1) 以前からの一般信用保証制度に比べ、審査基準が低く、債務超過状態でも認められたケースがある。【経 000915】⁹⁾
- (2) 「情報教育」を掲げながら、実際はパソコンの利用法の習得どまりとなる事例もある。【説 000415】
- (3) 植物状態のような慢性の意識障害では、目は開いているが話せないなどと、JCSが適合しない例がある。【科 000605】
- (4) 水くみは子どもたちの仕事。数キロ離れた所からやってくる場合もある＝ザンビアのメヘバ難民定住地で【三 000715】

「ケース」および「事例」「例」「場合」の間に観察されるこのような類義関係は、これら4語を持つ「客観的同格連体名詞」（奥津敬一郎(1974)）としての共通性にもとづいている。奥津は、連体修飾節構造¹⁰⁾を、被修飾名詞と同一の名詞を連体修飾文（節）中に復元

『大辞林』（二版、三省堂）：事例。場合。

『大辞泉』（小学館）：個々の事例。場合。

『学研国語大辞典』（二版）：事例。

『岩波国語辞典』（六版）：場合。事例。

『新選国語辞典』（七版、小学館）：事例。場合。

『三省堂国語辞典』（四版）：場合。事例。

『新明解国語辞典』（四版、三省堂）：実際に起こった個々の・出来事（場合・事情）。また、起こりうると考えられる個々の事例。

『新潮現代国語辞典』場合。事件。

『日本語新辞典』（小学館）：実際に起こった、また、起こりうる個々の出来事。事例。場合。

このほか、『使い方の分かる類語例解辞典』（小学館）は、「事例」「例」「ケース」を同じ類語グループ（804 - 25）に挙げ、共通する意味を「実際にあった、あるいは、ありうる事柄」としている。

⁹⁾ 用例末尾の注記は「紙面、年月日（数字のみ）」の意。紙面は表1の各紙面名の先頭1文字をもって略記する（「社説」のみ「説」）。また、事件当事者等の個人名は、適宜、イニシャルに変更している。

¹⁰⁾ 奥津 1974 では「連体修飾構造」としているが、本章では、語による連体修飾（句）と、節による連体修飾とを区別するため、大島資生 1991 の用語を借りて、「連体修飾節構造」（単に「節構造」とも）と呼ぶことにする。

することのできる「同一名詞連体修飾」（寺村秀夫(1975)の「内の関係の連体修飾」と、復元することのできない「付加名詞連体修飾」（同じく「外の関係の連体修飾」と）に区別し、後者の被修飾名詞を、「マエ」「ウシロ」などの「相対名詞」と、「コト」「サマ」などの「同格名詞」とに二分した。奥津は、このうち、「コト」に代表される同格名詞の類を、「叙述文が表現する内容を客観的な事柄としてとらえて名詞化するもの」として「客観的同格連体名詞」と呼び、「それぞれに特殊な意味を持ちながらも、『コト』と共通した意味を持っている」ものとして、「事実」のほか、「件」「現象」「実態」「事例」「例」「ケース」「点」などをあげている¹¹⁾。「ケース」「事例」「例」が類義語であるとすれば、それは、これら3語の、『コト』と共通した意味」に加えてもつ「それぞれに特殊な意味」が似ているということであり、筆者の判断によれば、また、いくつかの辞書もあげるように、「場合」もそれに類似した意味をもつと考えられる。

ただし、「場合」にあっては、この客観的同格連体名詞の用法は二次的であり、(5)～(9)のように、「仮定条件」や「仮定的なとき」を表したりする中心的な（最も多い）用法は、「ケース」などと類義の関係にはない¹²⁾。したがって、これらの用法での「場合」は、本章での検討の対象からは除くことになる。

- (5) 兵庫県は8日、全国で大規模な自然災害が発生した場合、相互応援協定を結んでいない自治体に対しても迅速に救援に駆け付けられるよう「災害広域支援マニュアル」（仮称）の作成に2000年度から着手することを決めた。【三 000109】
- (6) 賃上げが難しい場合は雇用延長など別のテーマで交渉する“選択”の時代になったと問題提起している。【三 000225】
- (7) 債権額の主張が100万円か200万円かで対立する場合に150万円で折り合わせる、といった和解は、日本人の気質にもかなっているのかもしれない。【説 001205】
- (8) しかし議長側は、与野党がともに応じなかった場合でも、正副議長がそろって記者会見し、裁断案を既成事実化してしまう、との作戦だった。【二 000205】
- (9) 参入した民間事業者には“通信の秘密”を侵害した場合の罰則を設けることが不可欠。配達の事故や誤配が生じた場合の責任も明確にする。【三 001205】

¹¹⁾ 大島 1991 は、「ケース、現象、事件、事実、事態、失敗、真相、問題、例、歴史」を、「事実名詞」とまとめている。

¹²⁾ 「場合」においては、これら仮定的な用法と「ケース」と類義の用法とを区別することが難しいものもある。今回は、(5)～(9)のような形式のものを仮定的な用法と認めて除外し、以下のような例は、「ケース」との類義用法と認めた。

○実際、子どもが小さいうちは、「お母さんじゃなきゃだめ」という場面も多く、その上、おたすけマンの祖父母もそばにいたりすると、「父親がいてもいなくても同じ」という家も多いのかもしれない。そうすると居場所のない父親は、シングル気分で仕事や遊びに熱中する。その結果、「父親としての自覚がない。もう顔も見ろの moi や！」と妻が怒り出し、夫婦げんかが始まる場合もある。【家 000725】

また、(10)のような「提題」的な用法や、(11)(12)のような慣用的な用法も、対象から除く必要がある。

- (10) アサガオの場合、花びらの細胞中のpHが上がってアルカリ性に近くなると花の青さが増すことは知られているが、どんなたんぱく質がpHの上昇に関係しているかは分かっていなかった。【総 001005】
- (11) 米国はこの問題に神経質で、場合によっては沖縄から撤退するかもしれない。日本が明確な態度を示さなければ、日米関係の最大の障害になりかねない。【国 001215】
- (12) 報道陣から「首相後継では？」と質問が飛ぶと、目をむいて「そんなこと言ってる場合かつ」と一喝し、後ろから殺到する記者たちを「押すなっ」と怒鳴りつけた。【社 000405】

「例」についても、(13)(14)のように、単に「例示」の意であるものは、「ケース」と類義であるとはいえないから、対象からは除く。

- (13) A副会長は、今秋の日米野球を例に挙げ、「11月に大リーグの選抜チームが日本へ行くのだから、秋にW杯を開催することは現実性があると思う。【ス 000515】
- (14) 例として、風しんの母親に適切な診療を怠ったため、生まれた男児に障害が残り、賠償を命じられた——という8年前の話が挙げられていた。【総 000725】

また、「世界にも例がない」「犯罪史上例を見ない」などの表現も、「ケース」との類義性をよみとることもできなくはないが、慣用的であると考え、対象からは除くことにする。このほか、「例の悪名高い作家」「例によって無言で打つ」などの慣用的な表現も除かれる。

5. 「ケース」が多用される形式

以上、客観的同格連体名詞の用法をてがかりに、「ケース」の類義語を「事例」「例」「場合」の3語とし、検討の対象とするそれぞれの類義用法の範囲を定めた。ただし、これら4語は、「コト」よりもやや具体性のある名詞であり、とくに修飾語をとらなくても文中に現れ得る（奥津(1974)）。したがって、これら4語が文中でとる形式は、連体修飾節構造の被修飾名詞に限らない。そこで、以下では、まず、「ケース」がどのような形式をとって新聞記事に現れるのか、そして、そのうちのどの形式において多用されることにより基本語の位置を占めているのか、を明らかにする。

資料には、上述した2000年の『毎日新聞』36日分に、さらに、毎月10日と20日を加えて、毎月5日分、計60日分の、同じく朝刊の全紙面（東京地方版・大阪本社版を除く）の

記事を用いる。

5.1 単独で（＝修飾部をとらない）

〔表3〕に、「ケース」および類義の3語が、(15)のように、文中で何らの修飾語もとらないで使用されている例を数えた。ただし、(16)のように、指示語が前接する場合（高崎みどり(1988)の「指示語句」）もここに含めた。

(15) しかし、女性の平均賃金は男性より低いため、男女の賠償額にケースによっては1000万円近い差が生じている。【社 000720】

(16) 「大企業の逆襲」も始まりそうだ。親会社の株式時価総額を超えた伊藤忠テクノサイエンスが、いい例で、こんなケースが増えそうだ。【経 000605】

〔表3〕「単独」形式の用例数（延べ）

	ケース	事例	例	場合
修飾部をとらない	6	5	11	3

いずれも、使用例は多くない。「ケース」が多用され、基本語としてはたらくのは、この形式ではないことがわかる。「ケース」および類義の3語は、修飾部をとる形式を基本とするものと考えられる。

5.2 合成語の構成要素として

〔表4〕に、「ケース」および類義の3語が、合成語の構成要素（造語成分）として使用されている例を数えた。ただし、「複合語」には、林四郎(1982)の「(固い名詞の)臨時一語」も含めた（「ケース・バイ・ケース」は複合語とは認めず、除いた）。また、「接頭辞的」とは、「ケース1」「事例A」の類をいう。

〔表4〕「合成語」形式の用例数（延べ）

	ケース	事例	例	場合
複合語	10	25	32	0
助数詞	1	1	22	0
接頭辞的	3	5	0	0

「ケース」は、「事例」「例」に比べて、複合語を構成することは少ないし、助数詞としてはたらくことも非常に少ない。「ケース1」のような接頭辞的な形式もあるが、これも多くはない。したがって、合成語（における構成要素）も、「ケース」が多用され、基本語と

してはたらく形式とはいえない。

〔表5〕は、複合語の異なり語数と、そこでの結合位置を数えたものであるが、「ケース」「事例」「例」とも後要素になることがほとんどで、これらが、語構成においても、修飾部を必要とすることを示している。

〔表5〕「複合語」形式の用例数（異なり）

	ケース	事例	例	場合
複合語	6	1 9	2 4	0
前要素として	0	3	0	0
後要素として	6	1 6	2 4	0

以下に、それぞれの語例をすべて示す。「ケース」がつくる複合語のうち、「テストケース」「レアケース」「モデルケース」は、そのままの形が原語（英語）にあるものだし、「重症ケース」「脳死・虐待ケース」「ビジネス・ケース」は、臨時一語である可能性が高いから、この点でも、「ケース」の造語力（複合語形成力）は小さいといわざるをえない。「事例」と「例」は、「ケース」に比べれば、多くの複合語をつくっているが、臨時一語と思われるものが多い点は、「ケース」と共通する。

「ケース」：テストケース、ビジネス・ケース、モデルケース、レアケース、重症ケース、脳死・虐待ケース

「事例」：事例中、事例集、事例紹介 ／ 各事例、脳死事例、汚職事例、取り組み事例、回復事例、活用事例、虐待事例、実践事例、相談事例、対応事例、表現事例、不適正事例、具体的事例、象徴的事例、代表的事例、モデル的事例

「例」：取り組み例、回答例、感染例、虐待例、検挙例、婚姻例、実践例、失敗例、死亡例、推薦例、成功例、相談例、対策例、買収例、発掘例、発見例、判決例、臨床例、具体例、具体的例、実戦例、代表例、典型例、類似例

5.3 名詞句における被修飾語として

〔表6〕に、「ケース」および類義の3語が、「名詞句」における被修飾語として使用されている例を数えた。ここでは、「ケース」および類義語が原則として単独の名詞あるいは形容語（形容詞、形容動詞、指示語を除く連体詞、副詞）によって修飾される形式を「名詞句」とした。名詞と形容語を修飾語とする形式は、(17)(18)のように、(後述する)「連体修飾節構造」の中で、修飾節とともに被修飾語（「ケース」および類義語）を二重に修飾できることから、「(名詞)句」と認める理由がある（動詞が修飾語となる場合には、この

ような二重修飾の機能がないので、動詞による修飾は、たとえ修飾語が単独の動詞であっても、「連体修飾節構造」と認めることになる)。なお、[表6]では、連体修飾節構造中の名詞句の例もあわせて数えている。

(17) 地裁は基準額として、昨年7月に成立した仙台地裁のケースと「同一の基準金額を用いるのが相当」とした。【総 001125】

(18) 穴を掘って建設廃材を埋める悪質なケースは減った感じもするが、不要になった家電製品、ポイ捨てされた空き缶などが道路脇（わき）に散乱している実態は変わらない。【社 000220】

[表6]「名詞句」形式の用例数（延べ）

	ケース	事例	例	場合
名詞句	7 4	2 2	2 8	2 8
名詞による修飾	3 9	1 4	1 8	1 9
形容語による修飾	3 5	8	1 0	9

「ケース」は、名詞・形容語いずれによる修飾の場合も、他の類義語より使用例が多い。また、以下のように、この形式の「ケース」の意味範囲は、他の類義語よりも広いと考えられる（〈 〉内は各類に便宜的に与えたラベル、○内の数字は延べの用例数）。したがって、名詞句（における被修飾語）という形式は、後述する連体修飾節構造に比べれば副次的ではあるものの、「ケース」が基本語であることを支える形式の一つであると考えられる。なお、「事例」は、名詞による修飾で、「ケース」「例」「場合」とは違って、〈人〉の例がない。実際の語例でも、「各地の事例」や「諸外国の事例」のように、単独ではなく、複数のコトを表すものが多いように思われる。「事例」は、他の類義語と違って、集合名詞的な側面が強く、その分、「名詞句」の形式での使用に制限が加わるものと考えられる。

「ケース」

名詞による修飾：

〈ことがら〉 堅めの需要予測のケース、独占禁止法違反のケース、いじめなどのケース、「人権侵害の責任追及」のケース、三菱化学の医薬事業再編のケース、プレーオフのケース、新卒採用のケース、遠距離通話のケース

〈人〉 マドンナさんのケース、中島元議員のケース、秘書官のケース、ゴア氏のケース、高橋選手のケース、元秘書のケース、小渕前首相のケース②

〈組織〉 長崎屋のようなケース、三菱化学のケース、三洋電機のケース、仙台地裁のケース、浜松中央署のケース、建設省のケース

〈地域〉スウェーデンのケース、ヒューストンのケース、有珠山のケース、京都市のケース、北九州のケース

〈とき〉１０年のケース、補選・参院選の年のケース

〈指示〉今回のケース②、今回のようなケース、（１）（２）のケース

〈数〉１０のケース、四つのケース②、４件のケース

〈その他〉会員のケース、札幌―福岡線のケース

形容語による修飾：

〈悪〉悪質なケース⑤、最悪のケース②、深刻なケース、やむを得ないケース

〈初〉初めてのケース②、初のケース③、全国初のケース、最初のケース

〈珍〉珍しいケース②、特異なケース②、特殊なケース②、異例のケース

〈同〉同様のケース②、似たケース②、逆のケース

〈主〉主なケース、代表的なケース

〈多〉いろんなケース、すべてのケース

〈普〉平均的なケース、普通のケース

〈その他〉将来予測的なケース

「事例」

名詞による修飾：

〈ことがら〉出席停止の事例、家事援助の事例、グリーン・ツーリズムの事例

〈組織〉小学校の事例

〈地域〉各地の事例、東京の事例②、諸外国の事例

〈とき〉過去の事例②、最近の事例②、９３年の事例

〈その他〉報告書の事例

形容語による修飾：

〈悪〉不適切な事例

〈初〉初的事例

〈主〉主な事例、象徴的な事例

〈多〉いろいろな事例、豊富な事例②、いくつもの事例

「例」

名詞による修飾：

〈ことがら〉悪いことの例、テロの例、商業化の例、債権放棄の例、部分統合の例、政党間移動の可能・禁止の例、湾岸戦争の例、保険料（年額）見積もりの例

〈人〉小沢党首のような例、バジェカノの例、佐藤さんの例、河野太郎自民党衆院議員の例、Ｙ氏の例、大先生の例、子どもの例

〈組織〉うちの学校の例、春日大社の例

〈地域〉カリブ海の島国のような例、尾瀬のような例、ドイツの例、イスラエルの例、
海外の例、外国の例②、諸外国の例、同村のような例

〈とき〉過去の例②、過去5年の例、98年の例

〈数〉二つの例、1人より2人の例

〈その他〉掛け金と保障額の例、マウスの例②、政管健保の例

形容語による修飾：

〈良〉わかりやすい例

〈悪〉悪い例

〈初〉最も早い例

〈珍〉稀有な例、極端な例、顕著な例

〈主〉主な例、代表的な例、端的な例、典型的な例

〈同〉同じような例

「場合」

名詞による修飾：

〈ことがら〉訪問介護の場合、所得課税の場合

〈人〉香代の場合、頼光の場合、渡辺美智雄元副総理の場合、小杉隆の場合、借りて
いる人の場合

〈組織〉長銀の場合、旧長銀の場合

〈地域〉宇治市の場合、徳島市の場合、千葉の場合

〈とき〉1999年の場合

〈指示〉(1)の場合、「ケース2」の場合、次の場合

〈その他〉LOVEウイルスの場合、「要介護5」の場合、日銀法の場合

形容語による修飾：

〈悪〉やむを得ない場合③

〈珍〉特別な場合

〈多〉いずれの場合③

〈その他〉親しい場合、正式な場合

5.4 連体修飾節構造における被修飾語として

〔表7〕に、「ケース」および類義の3語が、「連体修飾節構造」における被修飾語として使用されている例を数えた。ここでは、「ケース」をはじめとする類義語が、(19)～(21)のように、動詞、形容語および名詞を述語とする連体修飾部をとる形式を、「連体修飾節構造」とした。

- (19) ネット先進国の米国でも、ネット関連企業は苦戦するケースが少なくない。【経 000605】
- (20) メンバーの40代の母親は「以前は責任が母親にあるかのように周囲から言われ、孤立感で眠れなくなるほどだった。まず母親に『癒（いや）し』が必要なケースも多い」と話す。【総 000805】
- (21) 毎日新聞は刑事事件として処理された虐待死の中から、乳児遺棄や親子心中などを除き、しつけの域を超えて繰り返される暴力・ネグレクトが原因のケースに絞って調べた。【一 000305】

〔表7〕「連体修飾節構造」形式の用例数（延べ）

	ケース	事例	例	場合
連体修飾節構造	2 3 3	1 6	6 1	1 1 2
同一名詞として	8	4	6	2
同格名詞として	2 2 5	1 2	5 5	1 1 0

この形式の「ケース」の使用例は、他の類義語のそれよりも断然多い。また、各形式の使用例をまとめた〔表8〕を見ても、新聞文章で「ケース」のとり形式としては、連体修飾節構造が圧倒的に多いことがわかる。

〔表8〕各形式の用例数（延べ）

	ケース	事例	例	場合
単独（修飾部をとらない）	6	5	1 1	3
合成語	1 4	3 1	5 4	0
名詞句	7 4	2 2	2 8	2 8
連体修飾節構造	2 3 3	1 6	6 1	1 1 2
計	3 2 7	7 4	1 5 4	1 4 3

したがって、「ケース」が最も多用される、すなわち、基本語として最もよくはたらく形式は、「連体修飾節構造における被修飾語として」であり、とくに、〔表7〕からもわかるように、奥津(1974)のいう「客観的同格連体名詞」としてであるといえる。

一方、類義語では、「事例」は、連体修飾節構造よりも合成語や名詞句の方が多いが、「例」と「場合」は、「ケース」と同様、連体修飾節構造の使用例が最も多い。そこで、同じよう

に連体修飾節構造で多用されながら、「ケース」が、「例」や「場合」に比べてとくに多用され、基本語の位置を占めているのはなぜかということが、次の問題となる。

6. 節構造における「ケース」および類義語の意味・用法

4節で述べたように、「ケース」とその類義語とは、文法的には同じ「客観的同格連体名詞」であり、『コト』と共通した意味」に加えて「それぞれにもつ特殊な意味」も似ている、という関係にある。したがって、ここでの作業は、この「それぞれにもつ特殊な意味」における「違い」を見出すことによって、「ケース」がなぜ、「例」や「場合」に比べて、連体修飾節構造という形式で多用されるのかを明らかにすることになる。そのために、以下では、「ケース」とその類義語が、どのようなコトガラを表し、また、それをどのように叙述することが多いのか、という意味的な側面に注目して、その量的な傾向を探ることにする（「事例」はこの用法での使用例が少ないが、以下では、参考までにその数値も掲げる）。

6.1 コトガラの内容

〔表9〕は、「ケース」および類義の3語が、同格連体名詞としての用法において、「已然」のコトガラ、すなわち、過去においてすでに起こった（起こらなかった）ということが確定できるデキゴトを表すか、「未然」のコトガラ、すなわち、まだ起こっていない（起こったか起こらなかったかが過去のコトとして確定できない）デキゴトや、実際に起こるか起こらないかが問題にならないようなコトガラを表すかを、連体修飾節と主節述語との両方を見ることによって判断し、数えたものである。

〔表9〕 已然のコトガラか未然のコトガラか（延べ）

	ケース	例	場合	事例
已然	208	54	35	12
未然	17	1	75	0
合計	225	55	110	12

「ケース」は、「例」「事例」とともに、已然のコトガラを表すこと(22)(23)(24)がほとんどであるのに対して、「場合」は、已然のコトガラ(25)よりも、未然のコトガラを表すこと(26)の方が多い。「ケース」も、未然のコトガラを表すこと(27)ができるが、多くない。

(22) 東京都生活文化局が出した「幼児の危害・危険情報アンケート調査報告書」にも、母親がシャンプー中に1歳9カ月の子が溺（おぼ）れたケースがある。【家001225】

- (23) 唯一、軍事介入ではないが、国連による軍事調停が成功した例がある。モザンビークだ。【説 000615】
- (24) 「今の子供は変わってしまった」とさじを投げる先生もいる。しかし一方で、担任が変わった途端に、荒れていたクラスが収まったという事例もよく聞く。【説 000715】
- (25) そのため、患者側が骨髄移植を希望しても、主治医が消極的だったり、治療に必要な無菌室の空き具合など医師や医療機関側の都合で治療方針が左右される場合もあった。【社 000115】
- (26) また、自宅に侵入された場合に備え、まくら元やベッドわきの壁に防犯ブザーを置くことを勧める。【家 000525】
- (27) 退院時に特養が満床でも、同じ施設の短期入所用ベッドで待ってもらい、空きがでたら優先的に入居する。ただ、優先入所権を持つ人が同時に複数現れるケースも考えられる。【家 000115】

〔表 10〕は、「ケース」および類義の 3 語が、同格連体名詞としての用法において、「負」のコトガラ、すなわち、良くなかったり、好ましくなかったりするコトガラを表すか、「正・中」のコトガラ、すなわち、そうでない（良い、好ましい、あるいは、中立）のコトガラを表すかを、連体修飾節の内容を見ることによって判断し、数えたものである。

〔表 10〕 コトガラのよしあし（延べ）

	ケース	例	場合	事例
負	1 4 8	2 7	5 6	1 0
正・中	7 7	2 8	5 4	6
合計	2 2 5	5 5	1 1 0	1 2

「ケース」は、「負」のコトガラを表すこと (28) が、「正・中」のコトガラを表すこと (29) よりも多い。一方、「例」と「場合」は、「負」(30) (32) と「正・中」(31) (33) とがほぼ拮抗している。

- (28) しかし、度を越すと、体力が落ちて走れなくなるだけでなく、太ることへの恐怖感や、極端な食事制限のストレスから、拒食症や過食症といった摂食障害を引き起こすケースも少なくない。【ス 001215】
- (29) 通信速度が最大毎秒 1 0 メガビットの高速通信が可能で、1 本を 1 事業者が使用する専用線サービスに比べて、月額料金は半額に抑えられるケースもあり、コストが低減される点が大きな特色。【経 00415】
- (30) 分析では、事例中「教師の学級経営が柔軟性を欠いている」ものが 7 割を占めた。

教師の指導力不足とみられる例が多いことを示すが、これをもって「学級崩壊」の7割は教師の責任と結論付けるのは短絡にすぎる。【説 000520】

- (31) お医者さんが自分の専門領域のことを小説にかくという例は結構ありますが、どうしても病気の説明とか、状況を詳しくわからせようとしてむずかしくなりがちです。

【読 001115】

- (32) 散布後に拡散して、付近の住民にめまい、吐き気、呼吸困難、アレルギーなどの症状を引き起こす場合も出ている。【家 000225】

- (33) (…)
Hさん(52)は「家庭を訪ねると、本人の居場所があり、家族との関係も良好な場合がほとんど。たとえ痴呆(ちほう)でも周囲がうまくサポートしている。孤立感を感じさせず、本人も周囲もお互いに優しく接していた」と語る。【社 001115】

以上の結果から、「ケース」は、「既然」であり「負」であるコトガラ、すなわち、「すでに起こった良くない(好ましくない)コトガラ」を表すことが多いという点で、「例」「場合」と異なる傾向のあることがわかる。

6.2 叙述の仕方

〔表 11〕は、「ケース」および類義の3語が、同格連体名詞としての用法において、後続する主節述語によってどのように叙述されているかを、以下のように意味的に分類し、数えたものである。

- 〈多少〉(多) 多い、目立つ、少なくない、相次ぐ、後を絶たない、続発する、ほとんどだ、多く見られる、よく聞く(聞かれる)、常態化する(している)、(～に)達する、一般的だ、大半だ、珍しくない / (少) 少ない、珍しい、ほとんどない
- 〈有無〉(有) ある、見られる、見受けられる / (無) ない、認められない
- 〈生起〉起きる、生じる、出る、登場する、発生する
- 〈増減〉(増) 増える、増加する、目立ってくる / (減) 減る
- 〈想定〉想定する(される)、考えられる、予想される
- 〈報告〉挙げる、取り上げられる、注目される、リポートされる、指摘される、紹介する、触れる、判明する、報じられる、報道される、説明する
- 〈限定〉絞る、除く、対象にする、抽出する
- 〈異同〉(同) 同一、同様 / (異) 異なる
- 〈規定〉～とする
- 〈関与〉口を出す
- 〈比較〉比較する

なお、分類の際、「ケース」および類義の3語が、主題化されていたり(34)、述語や副詞句となっていたりして(35)(36)、とりむすぶ主節述語がない場合は、カウントから除いている。

(34) 最近、警察官が発砲したケースでは今月4日、川崎市幸区の国道1号で、神奈川県警の巡査部長が盗難トラックを乗り回していた男(46)に発砲し左腕に命中したほか、翌5日には東京都江戸川区で、警視庁の巡査長が盗難車を運転していた男(40)に2発発砲し腹部に1発が命中した。【社 000825】

(35) これより「簡単な方法」(自民党関係者)が妻子などを公設秘書に採用するケース。「後継者にしようとする政策の勉強などをさせる場合もあるが、ほとんどは専業秘書とは言い難い働きしかしていない。資金的に苦しい野党議員にも多いはずだ」(同)という。【三 000905】

(36) 有権者に政党名を書いてもらって当選した比例選出議員が、旧新進党から自民党へというケースのように対立政党に移籍することは、比例代表制度の最も顕著な欠点だった。【二 000310】

〔表 11〕主節述語の意味分類における用例数(延べ)

主節述語の意味		ケース	例	場合	事例
〈多少〉	(多)	8 4	1 8	1 8	4
	(少)	3	2		
〈有無〉	(有)	6 6	1 8	2 5	2
	(無)	4	6		
〈生起〉		9		2	1
〈増減〉	(増)	7	1		
	(減)	1			
〈想定〉		6		9	
〈報告〉		6	2	2	2
〈限定〉		5		1 1	
〈異同〉	(同)	2		5	
	(異)	2			
〈規定〉		1		1	
〈関与〉		1			
〈比較〉				6	
計		1 9 7	4 7	7 9	9

〔表 11〕によれば、主節述語の意味的な範囲は、「ケース」が最も広く、多彩である。類義の 3 語における主節述語の意味範囲は、「場合」の〈比較〉を除いて、すべて「ケース」の意味範囲の中に含まれている。また、「ケース」の主節述語は、〈多少〉の〈多〉、〈有無〉の〈有〉に集中する傾向がある。したがって、先の「コトガラの内容」についての量的な傾向と重ねて考えれば、「ケース」は、連体修飾節においては「(すでに起こった) 良くない (好ましくない) コトガラ」を、主節述語においては〈多い〉〈有る〉ということを表す、要するに、「(すでに起こった) 良くないコトガラ (=ケース) が〈多い／有る〉」という表現に、最も多く用いられていると考えられる。実際、「ケース」が連体修飾節構造の同格連体名詞として使用されている 225 例のうち、この「(すでに起こった) 良くないコトガラ (=ケース) が〈多い／有る〉」という表現に用いられている例は、112 例と半数を占めている。(37) は、その典型的な例である。

(37) だが、児童相談所が事態を把握しながら救えなかったケースが、98 年度は判明しただけで 8 件 (8 人) あった。積極的な対応をちゅうちょしたり関係機関との連携がうまくいかないケースが依然多い。【社 000305】

7. 結論と今後の課題

以上、本章では、「ケース」が、20 世紀末の新聞文章において、連体修飾節構造における客観的同格連体名詞という形式 (用法) において最も多用されていることを確認した上で、より具体的には、「(すでに起こった) 良くないコトガラ (=ケース) が〈多い／有る〉」という表現に、類義語である「事例」「例」「場合」よりも明らかに多く用いられている、ということを見出した。この「(すでに起こった) 良くないコトガラ (=ケース) が〈多い／有る〉」という表現は、新聞において報道される機会がきわめて多いものと考えられる。「ケース」が現在の新聞文章で基本語たりえているのは、こうした表現に用いられる語として、類義の 3 語よりも積極的にはたらいっているからだと考えられるのである。

では、なぜ「ケース」は、「(すでに起こった) 良くないコトガラ (=ケース) が〈多い／有る〉」という表現に多用されるようになったのだろうか。はじめから、そのように使われていたのだろうか。あるいは、20 世紀後半のいずれかの時期に、類義語に代わって多用されるようになったのだろうか。このことを明らかにするためには、前述したように、「ケース」およびその類義語についての通時的な調査が必要である。

第6章 外来語「ケース」の基本語化

ー類義語「事例」「例」「場合」との関係ー

1. 本章の目的

前章で確認したように、外来語「ケース」は、20 世紀末の新聞文章において、連体修飾節構造における客観的同格連体名詞という形式（用法）、より具体的には、「(すでに起こった) 良くないコトガラ (=ケース) が〈多い／有る〉」という表現で、類義語である「事例」「例」「場合」よりも明らかに多く用いられている。「ケース」が現在の新聞文章で基本語たりえているのは、このような、新聞において多用される表現で、類義の3語よりも積極的にはたらいっているからだと考えられる。

では、「ケース」とその類義語のこのような使用状況は、20 世紀後半の新聞においてどのように形成されてきたのだろうか。「ケース」は、はじめから、こうした用法をもっていたのだろうか。あるいは、いずれかの時期に、類義語に代わって多用されるようになったのだろうか。ここでは、このようなことを明らかにするために、「ケース」およびその類義語について通時的な調査を行い、外来語「ケース」の基本語化の様相を具体的に検討する。

2. 使用量の推移

まず、「ケース」とその類義語「事例」「例」「場合」の使用量が、20 世紀後半を通してどのように変動しているかを調べる。資料には、第1部で作成した通時的新聞コーパスを用いる。[表1 a] は生の出現度数（延べ）、[表1 b] はそれを 100 万字あたりの「出現率」に換算したもの、[図1] はそのグラフである。

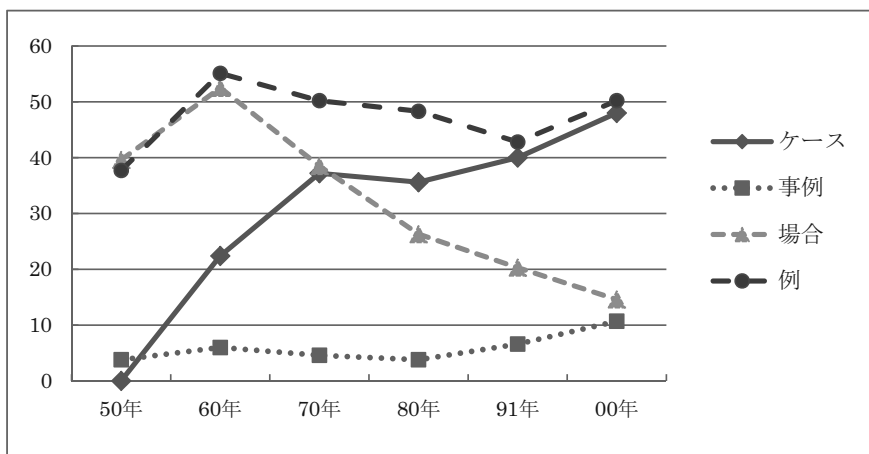
[表1 a] 「ケース」と類義語の出現度数

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
ケース	0	26	80	76	73	112
事例	2	7	10	8	12	25
場合	21	61	83	56	37	34
例	20	64	108	103	78	117

〔表 1 b〕「ケース」と類義語の出現率（小数点第二位四捨五入）

	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
ケース	0	22.4	37.2	35.6	40.0	48.0
事例	3.8	6.0	4.6	3.8	6.6	10.7
場合	39.6	52.5	38.5	26.3	20.3	14.6
例	37.7	55.1	50.2	48.3	42.8	50.2

〔図 1〕「ケース」と類義語の出現率の変動



〔図 1〕を見ると、「ケース」は顕著な増加、「場合」は顕著な減少、「例」は高位で横ばい、「事例」は低位で横ばいと、4 語はそれぞれ独自の変動を示している。第 1 部第 2 章で見出した類型によれば、「ケース」は、「場合」「事例」に対してはそれを上回ってとってかわるよう基本語化し、「例」に対してはそれに近づいて共存するよう基本語化している、ということになる。なお、「場合」の減少は、前章 4 節で述べたように、その中心的な用法、すなわち、「仮定条件」や「仮定的なとき」を表す用法や「提題」的な用法を除外して、「ケース」との類義用法のみを対象としているため、「場合」全体の使用が減っていることを意味するわけではない。

3. 形式の推移

次に、「ケース」および類義語の使用において、前章で整理した 4 つの形式、すなわち、「単独（で）」「合成語（の構成要素として）」「名詞句（における被修飾語として）」「連体修飾節構造（における被修飾語として）」各形式の割合がどのように推移しているかを調べる。ここでも、資料には通時的新聞コーパスを用いる。

〔表 2 a〕は「ケース」における各形式の生の出現度数、〔表 2 b〕はそれを 100 万字あたりの出現率に換算したもの、〔図 2〕はその構成比棒グラフである。「ケース」は、20 世紀後半をとおして、連体修飾節構造の被修飾名詞となる用法が増えてきたことがはっきりとわかる。

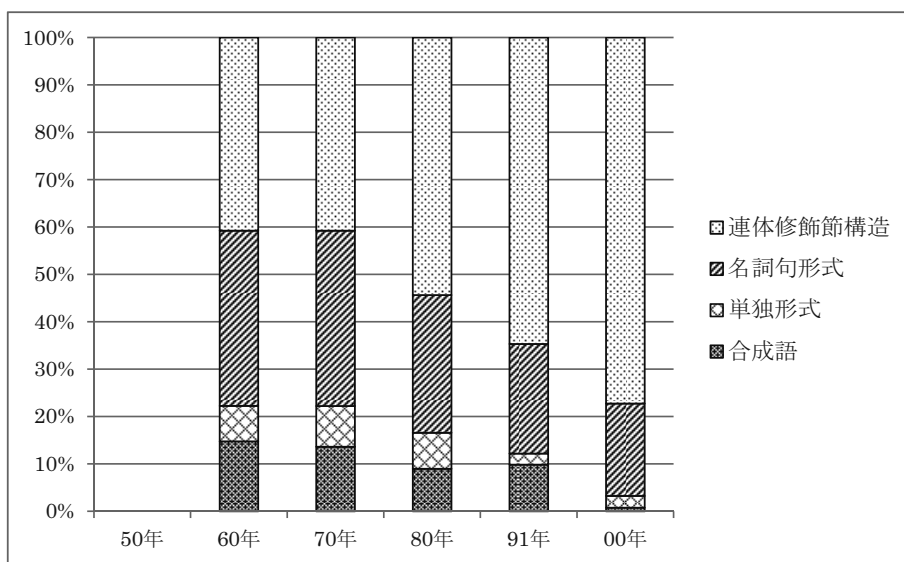
〔表 2 a〕「ケース」の各形式の出現度数

ケース	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
合成語		4	11	7	8	1
単独形式		2	7	6	2	3
名詞句形式		10	30	23	19	23
連体修飾節構造		11	33	43	53	91

〔表 2 b〕「ケース」の各形式の出現率

ケース	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
合成語	0	7.5	9.5	3.3	3.8	0.5
単独形式	0	3.8	6.0	2.8	0.9	1.6
名詞句形式	0	18.8	25.8	10.7	8.9	12.6
連体修飾節構造	0	20.7	28.4	20.0	24.9	49.9

〔図 2〕「ケース」の各形式の出現率の変動



一方、「例」〔表 3 a〕〔表 3 b〕〔図 3〕は、おおよそ、合成語の構成要素となる用法が増えていく一方で、名詞句形式が減っていく。

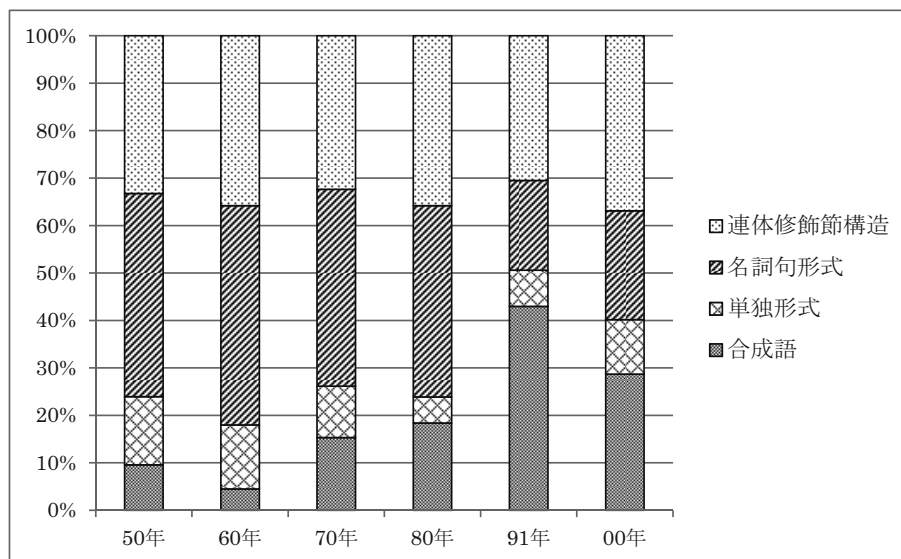
〔表 3 a〕「例」の各形式の出現度数

例	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
合成語	2	3	17	20	34	35
単独形式	3	9	12	6	6	14
名詞句形式	9	31	46	44	15	28
連体修飾節構造	7	24	36	39	24	45

〔表 3 b〕「例」の各形式の出現率

例	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
合成語	3.8	2.6	7.9	9.4	18.6	15.0
単独形式	5.7	7.8	5.6	2.8	3.3	6.0
名詞句形式	17.0	26.7	21.4	20.6	8.2	12.0
連体修飾節構造	13.2	20.7	16.7	18.3	13.2	19.3

〔図 3〕「例」の各形式の出現率の変動



また、「場合」〔表 4 a〕〔表 4 b〕〔図 4〕は、連体修飾節構造と名詞句形式が多いが、一貫した傾向は読み取れない。なお、「場合」の合成語とは、用例(1)の臨時一語的なもの

である。

- (1) 協定は相互の意見一致によつて修正することができる、新しい通商条約の締結されるまで、日本は通常の例外的場合を除き最恵国待遇を受ける【1950年11月25日】

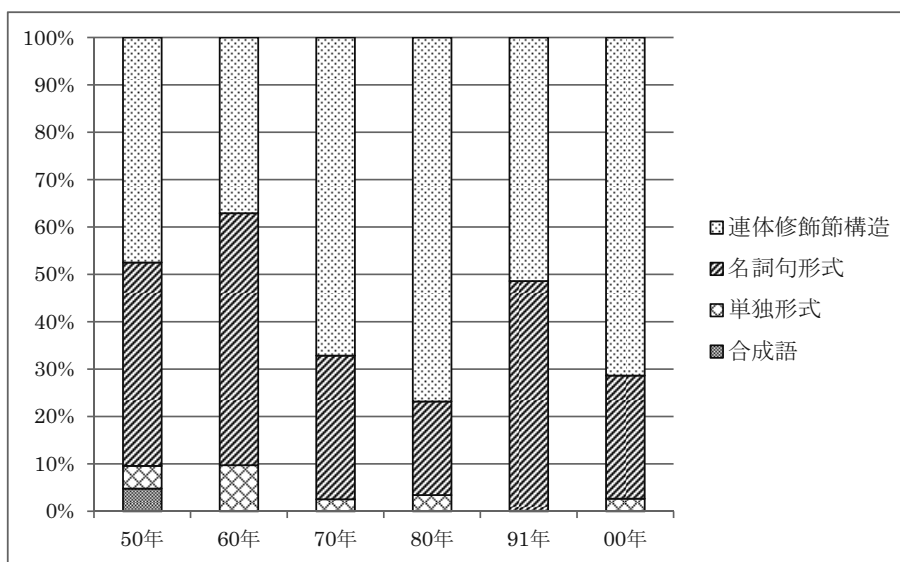
〔表4 a〕「場合」の各形式の出現度数

場合	50年	60年	70年	80年	91年	00年
合成語	1					
単独形式	1	6	2	2		1
名詞句形式	9	33	23	11	19	9
連体修飾節構造	10	23	51	43	20	25

〔表4 b〕「場合」の各形式の出現率

場合	50年	60年	70年	80年	91年	00年
合成語	1.9	0	0	0	0	0
単独形式	1.9	5.2	0.9	0.9	0	0.4
名詞句形式	17.0	28.4	10.7	5.2	10.4	3.9
連体修飾節構造	18.8	19.8	23.7	20.2	11.0	10.7

〔図4〕「場合」の各形式の出現率の変動



なお、「事例」は、用例数が多くないため、はっきりしたことは言えない（図表は省略）。

以上の結果によれば、「ケース」が連体修飾節構造（の被修飾名詞として）という形式の用法を増やしたことは明らかであるが、「例」と「場合」については、そうした形式の変化は必ずしもはっきりしない。そこで、今度は、それぞれの形式ごとに、「ケース」「例」「場合」の出現率を比較することにする（表5～8）。

〔表5〕 合成語の出現率

合成語	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
ケース	0	7.5	9.5	3.3	3.8	0.5
例	3.8	2.6	7.9	9.4	18.6	15.0
場合	1.9	0	0	0	0	0

〔表6〕 単独形式の出現率

単独形式	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
ケース	0	3.8	6.0	2.8	0.9	1.6
例	5.7	7.8	5.6	2.8	3.3	6.0
場合	1.9	5.2	0.9	0.9	0	0.4

〔表7〕 名詞句形式の出現率

名詞句形式	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
ケース	0	18.8	25.8	10.7	8.9	12.6
例	17.0	26.7	21.4	20.6	8.2	12.0
場合	17.0	28.4	10.7	5.2	10.4	3.9

〔表8〕 連体修飾節構造の出現率

連体修飾節構造	50 年	60 年	70 年	80 年	91 年	00 年
ケース	0	20.7	28.4	20.0	24.9	49.9
例	13.2	20.7	16.7	18.3	13.2	19.3
場合	18.8	19.8	23.7	20.2	11.0	10.7

これらをみると、合成語の形式は、「ケース」が減って「例」が増え、「例」に集中する傾向のあること、単独形式も、「場合」「ケース」が減って「例」に集中する傾向のあることがわかる。一方、名詞句形式は、「場合」「例」が減り、「ケース」が増えて、「ケース」

と「例」が同程度に用いられるようになってきていること、連体修飾節構造は、「場合」が減り、「例」は横ばいで、「ケース」が大きく増えていることがわかる。

このように、語別にみているとはわからなかったが、「ケース」「例」「場合」の間には、形式の偏り、すなわち、用法上の分担の傾向が見られるのである。とくに、「ケース」と「例」との間には、かなりはっきりとした分担がある。一方、「場合」は、全体的に、その使用を減らしており、この類義語群から徐々に消えようとしているのかもしれない。上述したように、「場合」は、「仮定条件」「仮定的なとき」を表す用法や「提題」的な用法を中心としつつあり、その用法において、「ケース」「例」と機能分担しつつある、ということなのかもしれない。

4. 「ケース」の節構造用法の拡大

以上のように、「ケース」は、他の類義語と役割分担するようにして、連体修飾節構造の被修飾名詞（同格名詞）としての用法を増やしている。ここでは、「ケース」がこの用法をどのように拡大してきたのかを、いくつかの観点から探る。資料には、これまで用いた通時の新聞コーパスに、毎月 15 日の朝刊全紙面（東京地方版・大阪本社版の紙面は除く）を加えて、各年 36 日分の記事を用いた。

なお、[表 9] に、「ケース」の各形式の用例数を、いま一度、整理する。連体修飾節構造でも、ほとんどが同格名詞としての用法である。

[表 9] 「ケース」各形式の用例数の変化（延べ）

	5 0 年	6 0 年	7 0 年	8 0 年	9 1 年	0 0 年
単独で (=修飾部をとらない)	3	1 2	8	6	3	6
合成語の構成要素として	5	1 6	1 3	1 7	8	1 4
複合語	5	16	13	16	5	10
助数詞	0	0	0	1	0	1
接頭辞的	0	0	0	0	3	3
名詞句	1 5	4 6	3 6	3 2	3 8	7 4
名詞による修飾	6	17	17	11	22	39
形容語による修飾	9	29	22	21	16	35
連体修飾節構造	1 3	5 6	6 4	7 6	1 3 5	2 3 3
同一名詞として	0	4	0	0	5	8
同格名詞として	13	52	64	76	130	225
合 計	3 6	1 3 0	1 2 1	1 3 1	1 8 4	3 2 7

はじめに、「ケース」が、同格連体名詞としての用法において、「既然」のコトガラ、すなわち、過去においてすでに起こった（起こらなかった）ということが確定できるデキゴトを表すか、「未然」のコトガラ、すなわち、まだ起こっていない（起こったか起こらなかったかが過去のコトとして確定できない）デキゴトや、実際に起こるか起こらないかが問題にならないようなコトガラを表すかを、連体修飾節と主節述語との両方を見ることによって判断し、数えた（表 10）。これをみると、「ケース」は、はじめから「既然」のコトガラを表すことが多く、一貫していることがわかる。

〔表 10〕 既然のコトガラか未然のコトガラか（延べ）

	5 0 年	6 0 年	7 0 年	8 0 年	9 1 年	0 0 年
既然	1 3	4 7	5 8	7 3	1 2 0	2 0 8
未然	0	5	6	3	1 0	1 7
合計（同格名詞）	1 3	5 2	6 4	7 6	1 3 0	2 2 5

次に、同格連体名詞としての用法において、「負」のコトガラ、すなわち、良くなかったり、好ましくなかったりするコトガラを表すか、「正・中」のコトガラ、すなわち、そうでない（良い、好ましい、あるいは、中立）のコトガラを表すかを、連体修飾節の内容を見ることによって判断し、数えた（表 11）。これをみると、1950 年、60 年では「正・中」の方が多いのに、70 年以降は逆転し、次第に「負」のコトガラを表す割合が大きくなっていく。

〔表 11〕 コトガラのよしあし（延べ）

	5 0 年	6 0 年	7 0 年	8 0 年	9 1 年	0 0 年
負	5	2 2	3 6	4 8	8 4	1 4 8
正・中	8	2 6	2 4	2 8	4 6	7 7
保留		4	4			
合計（同格名詞）	1 3	5 2	6 4	7 6	1 3 0	2 2 5

次いで、主節述語の意味的な範囲をみる。主節述語の意味分類とは、同格連体名詞としての用法において、後続する主節述語によってどのように叙述されているかを、以下のように意味的に分類したものをいう。

〈多少〉（多）多い、目立つ、少なくない、相次ぐ、後を絶たない、続発する、ほとんどだ、多く見られる、よく聞く（聞かれる）、常態化する（している）、（～に）

達する、一般的だ、大半だ、珍しくない / (少) 少ない、珍しい、ほとんどない

〈有無〉(有) ある、見られる、見受けられる / (無) ない、認められない

〈生起〉起きる、生じる、出る、登場する、発生する

〈増減〉(増) 増える、増加する、目立ってくる / (減) 減る

〈想定〉想定する(される)、考えられる、予想される

〈報告〉挙げる、取り上げられる、注目される、レポートされる、指摘される、紹介する、触れる、判明する、報じられる、報道される、説明する

〈限定〉絞る、除く、対象にする、抽出する

〈異同〉(同) 同一、同様 / (異) 異なる

〈規定〉～とする

〈関与〉口を出す

〈比較〉比較する

なお、分類の際には、前章 6.2 節と同様、「ケース」が主題化されていたり、述語や副詞句となっていたりして、とりむすぶ主節述語がない場合は、カウントから除いた(表 12)。

[表 12] をみると、記事分量の少ない 1950 年こそ〈多少〉と〈有無〉しかないが、1960 年以降は、主節述語の意味範囲が広がり、〈多少〉と〈有無〉以外の意味の用例数も徐々に増えているようにもみえる。ただし、一方では、〈多少〉と〈有無〉に集中する度合いも大きく、これらの全体(計)に対する割合(%)は、60 年以降、64.6、77.6、83.3、78.1、79.7 と高く推移している。

[表 12] 主節述語の意味分類 (延べ)

主節述語の意味		5 0 年	6 0 年	7 0 年	8 0 年	9 1 年	0 0 年
〈多少〉	(多)	4	1 7	2 8	2 7	4 6	8 4
	(少)	3	2	4	2	2	3
〈有無〉	(有)	3	1 1	1 1	2 0	4 0	6 6
	(無)		1	2	1	1	4
〈生起〉			2	4	1	6	9
〈初〉			4	1			
〈増減〉	(増)		5	1	6	4	7
	(減)						1
〈想定〉			1	2		3	6
〈報告〉			1	4	1	5	6
〈限定〉			1			4	5
〈異同〉	(同)		1	1		1	2
	(異)				1	1	2
〈規定〉							1
〈関与〉						1	1
〈比較〉			1		1		
〈妥当〉			1				
計		1 0	4 8	5 8	6 0	1 1 4	1 9 7

また、同じ調査を、通時的新聞コーパスを使って、「ケース」と類義3語で行うと、[表 13] ～ [表 18] のようになる。1960 年までは、「場合」や「例」の方が主節述語の意味範囲が広いが、70 年では、「ケース」の方が「例」より広く、「場合」とは互角となり、80 年以降は、「ケース」の方が「場合」よりも広くなる。

[表 13] 1950 年の主節述語の意味分類における用例数 (延べ)

主節述語の意味		ケース	事例	場合	例
〈多少〉	(多)		1	2	1
	(少)				
〈有無〉	(有)			5	2
	(無)				1
1950 年 計			1	7	4

〔表 14〕 1960 年の主節述語の意味分類における用例数（延べ）

主節述語の意味		ケース	事例	場合	例
〈多少〉	（多）	4		9	4
	（少）	2			
〈有無〉	（有）	3	2	6	7
	（無）				2
〈生起〉				1	
〈増減〉	（増）			2	
〈報告〉					3
〈限定〉					1
1960 年 計		9	2	18	17

〔表 15〕 1970 年の主節述語の意味分類における用例数（延べ）

主節述語の意味		ケース	事例	場合	例
〈多少〉	（多）	9		14	12
	（少）	2	1		3
〈有無〉	（有）	5	1	11	12
	（無）	1			3
〈生起〉		2		4	
〈増減〉	（増）	5	1		1
	（想）	1		7	
〈異同〉	（同）	1		5	
	（異）			1	
〈限定〉				1	
〈比較〉		1			1
1970 年 計		27	3	43	32

[表 16] 1980 年の主節述語の意味分類における用例数（延べ）

主節述語の意味		ケース	事例	場合	例
〈多少〉	(多)	18	1	11	5
	(少)	2			6
〈有無〉	(有)	9		12	12
	(無)	2	1		1
〈生起〉		3		1	
〈初〉		1			
〈増減〉	(増)	1			
	(減)				1
〈想定〉		1		4	
〈報告〉					4
〈限定〉				1	1
1980 年 計		37	2	29	30

[表 17] 1991 年の主節述語の意味分類における用例数（延べ）

主節述語の意味		ケース	事例	場合	例
〈多少〉	(多)	15		5	5
	(少)				4
〈有無〉	(有)	18	1	4	8
	(無)	1			
〈生起〉			1		
〈増減〉	(増)	4			
〈想定〉				3	
〈報告〉			1	1	2
〈限定〉					1
〈異同〉	(同)	1			
1991 年 計		39	3	13	20

[表 18] 2000 年の主節述語の意味分類における用例数 (延べ)

主節述語の意味		ケース	事例	場合	例
〈多少〉	(多)	31	1	3	11
	(少)	2			1
〈有無〉	(有)	25		7	16
	(無)				3
〈生起〉		5			
〈増減〉	(増)	1			2
〈想定〉		2		1	
〈異同〉	同	1			
	異	1			
〈報告〉		3	2	2	2
〈比較〉				1	
〈限定〉		3		1	
2000 年 計		74	3	15	35

以上のことから、「ケース」の連体修飾節構造の被修飾名詞(同格名詞)としての用法は、1970 年から 80 年のあたりで、「正・中」より「負」のコトガラを多く表すようになり、また、主節述語の意味範囲も他の類義語より多様になる。こうした用法の拡大によって、「ケース」は、「(すでに起こった) 良くないコトガラ (=ケース) が〈多い／有る〉」という表現を担うようになり、新聞語彙の中で基本語の地位を獲得していったのだろう。

終章 研究の成果と課題

1. 研究の成果

本研究では、20 世紀後半の新聞記事を資料として「抽象的な意味を表す外来語の基本語化」現象の実態を記述し、日本語の語彙に、抽象的な外来語の基本語化という現象が、和語や漢語の類義語があるにもかかわらず、なぜ生じたのか、を明らかにすることを目的として、以下のことを行うとした。

- (1) 大規模な「通時的新聞コーパス」の作成
- (2) 基本語化した外来語の発見
- (3) 個別の外来語についての、基本語化の過程の記述
- (4) 抽象的な外来語の基本語化にみられる類型や要因の発見

(1) については、『毎日新聞縮刷版』と『CDー毎日新聞データ集』を利用して、1950 年から 2000 年までほぼ 10 年おきに、それぞれ毎月 2 日分（5 日と 25 日）、各年 24 日分の朝刊全紙面の記事を収めた、20 世紀後半の通時的な新聞コーパスを作成することができた。その規模は、全体で 1,000 万字を超え、紙面の少なかった 1950 年を除けば、各年平均 200 万字を超えるものとなり、20 世紀後半の通時的な新聞コーパスとしては、類例のない大規模なコーパスとなった。

(2) については、この通時的新聞コーパスについて、形態素解析プログラムによる簡易な語彙調査を行い、20 世紀後半の新聞で外来語が増加していく傾向を確認するとともに、国立国語研究所(1987)にならって、すべての外来語についてその「増加傾向係数」を算出し、使用頻度が高く、かつ、顕著な増加傾向をみせる外来語、すなわち、20 世紀後半の新聞において基本語化した可能性の高い（抽象的な）外来語をとりだすことができた。

(3) については、「トラブル」と「ケース」に注目し、それぞれの基本語化の過程を明らかにすることができた。

「トラブル」については、1960 年ごろから新聞に使われ始め、1980 年ごろまでにはその意味・用法を 3 種 6 類にまで拡大させて、最終的には、新聞で報道される機会の多い「深刻・決定的な危機的事態に至る可能性を持って顕在化した不正常な事態」を「広く」「概略的に」表すことのできる、それまでの新聞語彙にはなかった「便利」な単語として成立したことを明らかにし、そうした基本語がそれまでの和語・漢語の類義語とは別に必要とさ

れた背景に、20 世紀後半における新聞文章の概略的な文体への変化があることを示した。

さらに、〈ヒトとヒトとのトラブル〉の意味に限って、20 世紀後半の「毎日新聞」の社会面における「トラブル」とその類義語の使用頻度を調査し、類義語の使用の合計は、「トラブル」の使用が増加するのに反比例して、明らかに減っていること、〈ヒトとヒトとのトラブル〉の内容をより具体的に表す類義語の多くが、明らかに減っていることなどを確認し、それらを、日本の新聞文章がより概略的な文体に変化し、より広い意味を表す基本語を必要としていることの反映であると考えた。

また、形式名詞的な「ケース」については、20 世紀末の新聞文章において、連体修飾節構造における客観的同格連体名詞という形式（用法）において最も多用されていること、より具体的には、《（すでに起こった）良くないコトガラ（＝ケース）が〈多い／有る〉》という表現に、類義語である「事例」「例」「場合」よりも明らかに多く用いられている、ということを見出した。この《（すでに起こった）良くないコトガラ（＝ケース）が〈多い／有る〉》という表現は、新聞において報道される機会がきわめて多いものであり、「ケース」が現在の新聞文章で基本語たりえているのは、こうした表現に用いられる語として、類義の 3 語よりも積極的にはたらいっているからだという見方を提示した。

また、「ケース」およびその類義語について通時的な調査を行い、「ケース」が、「場合」「事例」に対してはそれにとってかわるように基本語化し、「例」に対してはそれと役割分担するように基本語化していること、とくに、「ケース」が連体修飾節構造の被修飾名詞（同格名詞）としての用法を大きく増やしていることを明らかにした。「ケース」は、1970 年から 80 年のあたりに、連体修飾節で「負」のコトガラを多く表すようになり、また、主節述語の意味範囲も他の類義語より多様になるという用法の拡大によって、「（すでに起こった）良くないコトガラ（＝ケース）が〈多い／有る〉」という表現を担うようになり、新聞語彙の中で基本語の地位を獲得していったものと考えられる。

（4）については、（2）でとりだしたいくつかの外来語について、通時的な新聞コーパスを用いて、それぞれの類義語との量的な関係の推移を概観し、類義語を上回ってそれにとってかわる基本語化と、類義語に近づいて役割分担し共存する基本語化の、二つの類型を見出すことができた。また、（3）における「トラブル」と「ケース」の基本語化についても、「トラブル」が前者の類型、「ケース」が後者の類型であることを明らかにした。

2. 課題と展望

（1）20 世紀後半の通時的な新聞コーパスの整備

本研究で作成した「通時的な新聞コーパス」を、言語学的に十分な精度の語彙調査に耐えられるよう、調査単位を整え、また、紙面情報なども付加して、タグ付きコーパスとして

整備する。形態素解析プログラムを用いた語彙調査は、外来語のとりだしには問題ないが、類義語、とくに、和語の類義語のとりだしには、正確さを欠くことが多い。外来語の基本語化に伴う類義語使用の変化を正しく記述するためにも、コーパスの整備が不可欠である。

(2) 語彙調査（増加傾向にある外来語とその類義語の抽出）

上記のコーパスについて十分な精度の語彙調査を行い、20 世紀後半にその使用を増やしている抽象的な外来語とその類義語とを的確に抽出する。とくに、外来語の類義語の範囲をどのように定めるかについては、詳しい検討を行う。類義語辞典やシソーラスの記述を参考にすることも考えられるが、決して十分ではない。下位語も含む多様な類義語は、記事本文を読むことで得られるもので、コーパスから自動的に抽出できるわけではない。場合によっては、そうした作業も考慮しながら、類義語をできるだけ漏らさず抽出する必要がある。

(3) 他のコーパスや語彙表データによる補充調査

上記と同様の語彙調査を、20 世紀後半の日本語を反映した他のコーパスや語彙表データを利用して行う。コーパスとしては、「国会会議録」のほか、現在、国立国語研究所を中心に構築が進められている「現代日本語書き言葉均衡コーパス（BCCWJ）」など、語彙表データとしては、同じく国立国語研究所の「雑誌 90 種」および「月刊雑誌 70 誌」の語彙表のほか、「現代新聞 3 紙」「高校・中学校教科書」「テレビ放送」などの語彙表などを、可能な範囲で利用し、増加傾向にある外来語とその類義語の抽出を行う。

(4) 基本語化の記述と分析

上記の作業で得た抽象的な外来語およびその類義語について、20 世紀後半の使用状況を詳しく検討し、外来語の基本語化が起こったか否かを分析する。

(5) 基本語化の一般的な傾向・類型の発見と理論化

抽象的な外来語の基本語化現象について、なんらかの一般的な傾向や類型がみられないかを検討し、また、その理論化を試みることによって、20 世紀後半の日本語において、抽象的な外来語の基本語化がなぜ生じたのかを、総合的に明らかにする。

以上のような研究により、20 世紀後半において基本語化した抽象的な外来語を数多く見出すことができ、また、その基本語化の要因を明らかにすることができれば、以下のような効果が期待できる。

(1) 辞典における外来語の記述をより豊かなものにできる。

国語辞典で基本的な外来語の意味や用法を調べると、その記述は驚くほど簡略である。それに対して、その類義語である和語や漢語の語義説明には、外来語の何倍もの分量が費やされることが少なくない。こうした実情は、外来語を、いまだに、語彙の周辺にあるもの、日本語の「よそ者」的な存在と見る態度の反映であると考えられる。この研究は、外来語の中には、今や、和語や漢語並みに基本語化したものがあること、それは、どのような外来語で、どのような意味・用法をもつに至っているか、その類義語は何であるか、そして、そうした基本外来語がどのようにして成立してきたのか、という情報を、辞書編纂者に提供することができる。それにより、国語辞典の基本的な外来語の記述をより充実したものにすることができる。

(2) 国語教育・日本語教育における語彙指導の基礎的な資料として利用できる。

この研究は、日本語の基本語彙に（抽象的な意味を表す）外来語が一定の位置を占めつつあることを実証的に明らかにするものであるが、そのことは、基本語彙や類義語の指導において、従来の和語や漢語のほかに、これらの外来語を加える必要性のあることを示し、同時に、加えるべき外来語についての具体的な情報を提供する。また、外来語の指導をモノ名詞の範囲にとどめ周辺的なものとして扱うのではなく、抽象的な意味を表す基本的な外来語については、和語や漢語と同様に、その意味や使い方を詳しく指導する必要性のあることも示し、そのための基礎的な資料となる。さらに、この研究で得られる抽象的な基本外来語の多くは、教育基本語彙の中に加える候補ともなり得るものであり、その成果は、今後の教育基本語彙改訂の検討にも利用し得る。

(3) マス・メディアや言語政策にも有用な資料や情報を提供できる。

この研究の成果は、公共性の高いコミュニケーションの場において外来語をどう扱うべきかについても、より正確で多面的な見方を提供するものと考えられる。マス・メディア等における外来語使用基準の策定や、今後の外来語政策においても、本研究の成果を有用かつ基礎的な資料として利用し得るものと目される。

(4) 外来語の対照言語学的な研究に有効な視点を提供する。

この研究により、外来語の基本語化の一般的な傾向・要因などが明らかになれば、それを視点として、異なる言語の外来語を対照する研究も可能になる。日本語とは異なる外来語状況をもつ韓国語との対照などは、その有力な候補になると考えられる。

参考文献

- 天野成昭・近藤公久編著(2000)『N T Tデータベースシリーズ 日本語の語彙特性 第7巻 頻度①(付録 CD-ROM)』三省堂
- 荒川惣兵衛(1943)『外来語概説』三省堂
- 飯田隆昭・山本慧一(1994)『日本語になった外国語辞典第3版』集英社
- 石井正彦(2007)「外来語の20世紀」『2007年度日本語学会春季大会(シンポジウム)予稿集』日本語学会
- 石野博史(1983)『現代外来語考』大修館書店
- 石野博史(1996)「テレビと新語・外来語」『日本語学』15-10、明治書院
- 石野博史(1996)「辞典における外来語の語義記述―「オープン」の意味記述」『言語学林 1995-1996』三省堂
- 石綿敏雄(1985)『日本語の中の外国語』岩波書店
- 石綿敏雄(2001)『外来語の総合的研究』東京堂出版
- 榎垣 実(1963)『日本外来語の研究』研究社出版
- NHK放送文化研究所(1973)『外来語の理解度調査』NHK総合文化研究所
- 大石初太郎ほか(1978)『ことばの昭和史』朝日新聞社
- 大島資生(1991)「名詞の統語的・意味的分類の試み―いわゆる『同格連体名詞』について―」『計量国語学』18-1、計量国語学会
- 奥津敬一郎(1974)『生成日本文法論―名詞句の構造―』大修館書店
- 小野正弘(2006)「ある語が他と類義語にあると言える根拠は何か」『国文学 解釈と教材の研究』51-4、学燈社
- 樺島忠夫(1979)『日本語のスタイルブック』大修館書店
- 樺島忠夫(1981)『日本語はどう変わるか―語彙と文字―』岩波書店
- 樺島忠夫(2004)『日本語探検 過去から未来へ』角川書店
- 樺島忠夫・寿岳章子(1965)『文体の科学』綜芸社
- 金 愛蘭(2006a)「外来語『トラブル』の基本語化―20世紀後半の新聞記事における―」『日本語の研究』2-2(旧『国語学』通巻225号)、日本語学会
- 金 愛蘭(2006b)「新聞の基本外来語『ケース』の意味・用法―類義語『事例』『例』『場合』との比較―」『計量国語学』25-4、計量国語学会
- 金 愛蘭(2008a)「新聞における外来語の基本語化とその要因」『日本語学』27-1、明治書院
- 金 愛蘭(2008b)「基本語化する外来語―借用・定着の先に―」『第34回語彙・辞書研究会予稿集 シンポジウム「日本語の外来語と外行語」』語彙・辞書研究会
- 金 愛蘭(2009a)「基本語化する外来語とその類義語―「ヒトとヒトとのトラブル」の場合

- 一」『待兼山論叢』42、大阪大学文学会
- 金 愛蘭(2009b)「일본어어휘에 있어서의『외래어의 기본어화』【日本語語彙における『外来語の基本語化』】」『일어일문학연구【日語日文学研究】』69号、한국일어일문학회【韓国日語日文学会】
- 金 愛蘭(2009c)「外来語の基本語化の研究－20世紀後半の新聞コーパスをもとに－」『第3回博報「ことばと教育」研究助成研究成果論文集』財団法人博報児童教育振興会、論文優秀賞
- 金 愛蘭(2010a)「20世紀後半の新聞における抽象的な外来語の基本語化傾向」『日本語学会2010年度春季大会予稿集』日本語学会
- 金 愛蘭(2010b)「基本語化する外来語－テキスト構成機能の視点から－」『일어일문학연구日語日文学研究』75号、한국일어일문학회【韓国日語日文学会】
- 国広哲弥(1997)『理想の国語辞典』大修館書店
- 国立国語研究所(1952)『語彙調査－現代新聞用語の一例－』国立国語研究所
- 国立国語研究所(1953)『地域社会の言語生活』国立国語研究所
- 国立国語研究所(1964)『現代雑誌九十種の用語用字(3) 分析』秀英出版
- 国立国語研究所(1965)『類義語の研究』秀英出版
- 国立国語研究所(1983)『高校教科書の語彙調査』秀英出版
- 国立国語研究所(1984)『高校教科書の語彙調査Ⅱ』秀英出版
- 国立国語研究所(1986)『中学校教科書の語彙調査』秀英出版
- 国立国語研究所(1987)『中学校教科書の語彙調査Ⅱ』秀英出版
- 国立国語研究所(1987)『雑誌用語の変遷』秀英出版
- 国立国語研究所(1995)『テレビ放送の語彙調査Ⅰ－方法・標本一覧・分析－』秀英出版
- 国立国語研究所(1997)『テレビ放送の語彙調査Ⅱ－語彙表』秀英出版
- 国立国語研究所(1999)『テレビ放送の語彙調査Ⅲ－計量的分析－』秀英出版
- 国立国語研究所(1997)『現代雑誌九十種の用語用字 全語彙・表記〔FD版〕』三省堂
- 国立国語研究所(2004)『分類語彙表 増補改訂版』大日本図書
- 国立国語研究所(2005)『現代雑誌の語彙調査－1994年発行70誌－』国立国語研究所
- 国立国語研究所(2007)『公共媒体の外来語－『外来語』言い換え提案を支える調査研究－』国立国語研究所報告126
- 佐竹秀雄(2002)「新聞の生活家庭面における外来語」玉村文郎編『日本語学と言語学』明治書院
- 澤田田津子(1983)「日本語教育のための基本外来語について」『奈良教育大学紀要(人文・社会)』42-1
- 柴田 武(1970)「外来語の再生産」『日本語教育』15、日本語教育学会
- 柴田 武(1984)「外来語は日本語を乱すか」『国文学』

- 新村 出(1944)『外来語の話』修文館
- 新村 出(1951)『語源をさぐる』岡書院
- 陣内正敬(1998)『行政とカタカナ語－全国役所言葉調査－』科研費成果報告書
- 陣内正敬(2007)『外来語の社会言語学 日本語のグローカルな考え方』世界思想社
- 総理府広報室(1977)「国語」『月間 世論調査』大蔵省印刷局
- 高崎みどり(1988)「文章展開における“指示語句”の機能」『国文学・言語と文芸』103、
桜楓社
- 田辺洋二(1986)「カタカナ英語・和製英語」『英語教育』大修館書店
- 寺村秀夫(1975)「連体修飾のシンタクスと意味－その1－」『日本語・日本文化』4（寺村
秀夫 1992『寺村秀夫論文集Ⅰ 日本語文法編』くろしお出版、に再録）
- 中村邦夫(1983)「ホテル (hotel)」『講座日本語の語彙 11 語誌Ⅲ』明治書院
- 西尾寅弥(2002)「語種」『朝倉日本語講座 4 語彙・意味』朝倉書院
- 野村雅昭(1984)「語種と造語力」『日本語学』3-9、明治書院
- 橋本和佳(2004)「読売新聞社説の外来語増加と停滞を中心に－」『同大語彙研究』Ⅵ、同
志社大学大学院日本語学研究会
- 橋本和佳(2006)「Logistic 曲線による外来語増加過程のモデル化－大正から平成までの社
説を用いて－」『計量国語学会』25-7、計量国語学会
- 林 四郎(1982)「臨時一語の構造」『国語学』131、国語学会
- 飛田良文(1966)「明治以後の語彙の変遷」『言語生活』182
- 飛田良文編(1981)『英米外来語の世界』南雲堂
- 飛田良文(1996)『明治以降の外来語史研究（継続）』科研費成果報告書
- 文化庁(1976)『「ことば」シリーズ 4 外来語』大蔵省印刷局
- 文化庁(1997)『新「ことば」シリーズ 6 言葉に関する問答集－外来語編－』大蔵省印刷局
- 文化庁(1998)『新「ことば」シリーズ 8 言葉に関する問答集－外来語編(2)－』大蔵省印刷局
- 文化庁文化部国語課(1995)『国語に関する世論調査』文化庁文化部国語課
- 松岡洸司(1982)「外来語の歴史」『講座日本語 4 語彙史』明治書院
- 三宅 鴻(1970)「外来語のずれ」『英語青年』研究社
- 宮島達夫(1967)「現代語いの形成」『ことばの研究 第3集』国立国語研究所
- 宮島達夫(1977)「語彙の体系」『岩波講座日本語 9 語彙・意味』岩波書店
- 宮島達夫(1980)「意味分野と語種」『研究報告集 2』国立国語研究所報告 65
- 宮島達夫(1994)『語彙論研究』むぎ書房
- 宮島達夫(2009)「語彙史の比較(1)－日本語（雑誌 90 種と 70 誌）」『京都橘大学研究紀要』35
- 森田いずみ(1993)「客体から主体へ－外来語への意味構造分析的アプローチ」『国語学』175、
国語学会
- 森田良行(1989)『基礎日本語辞典』角川書店

山崎 誠(2001)「現代雑誌言語調査の外来語」語彙・辞書研究会第19回研究発表会
山田孝雄(1940)『國語の中に於ける漢語の研究』宝文館
米川明彦(1986)「近代における外来語とスポーツーその定着過程ー」宮地裕編『論集日本
語研究(二)歴史編』明治書院
米川明彦(1996)「外国文化の移入と外来語」『国文学』13、学燈社

(辞書・辞典類)

あらかわそおべえ(1977)『角川外来語辞典』第2版、小学館
石綿敏雄編(1990)『基本外来語辞典』東京堂出版
大野晋・浜西正人(1981)『角川類語新辞典』角川書店
現代用語の基礎知識編集部編(1996)『カタカナ外来語／略語辞典』最新<総解説シリーズ>
自由国民社
三省堂編修所編(1987)『コンサイス外来語辞典』第4版、三省堂
三省堂編修所編(1994)『官公庁のカタカナ語辞典』三省堂
小学館辞典編集部(1994)『使い方の分かる類語例解辞典』小学館
小学館辞典編集部(2003)『使い方の分かる類語例解辞典新装版』小学館
小学館日本語新辞典(2004)『小学館日本語新辞典』小学館
徳川宗賢・宮島達夫(1972)『類義語辞典』東京堂出版
類語研究会(1991)『似た言葉使い分け辞典』創拓社
Prem Motwani(1991)『日常外来語用法辞典 A Dictionary of Loanwords Usage KATAKA
NA-ENGLISH』MARUZEN
日本国語大辞典第二版編集委員会(2001)『日本国語大辞典』第二版、小学館

【 付 表 】

付表 1 増加傾向にある外来語（増加傾向係数降順）

通時的新聞コーパスの語彙調査の結果得られた外来語のうち、通年の度数の合計が 30 以上の語を、増加傾向係数の降順に並べた。表の各列は、左から次の情報を示す。

- ・ NO : 通し番号
- ・ 語 : 外来語の見出し。UniDic の書字形に基づく。
- ・ 増加係数 : 次のような手順で算出した増加傾向係数。
 - ① 「100 万字あたりの出現度数」（＝出現率）を求める。値は、小数点第二位で四捨五入。
$$\text{出現率} = \text{出現度数} \div \text{総文字数} \times 10^6$$
 - ② 対となる年を比較して、新>古なら＋1 点、新<古なら－1 点を与えて合計する。値は、－15 から＋15 の間をとる。
- ・ 通年度数 : 50 年間の出現度数の合計
- ・ 一年 : 当該年の出現度数
- ・ 一年（率） : 当該年の出現率

付表 2 増加傾向にある外来語（五十音順）

付表 1 と同じ外来語を、五十音順に並べたもの。付表 1 の索引の意味をもつ。表のフォーマットは、付表 1 に同じ。

【付表1】増加傾向にある外来語（増加傾向係数降順）

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
1	メンバー	1.24	390	15	8	23	64	73	87	135	15.08	19.81	29.72	34.24	47.72	57.87
2	レベール	1.11	343	15	0	14	42	86	88	113	0	12.06	19.51	40.34	48.26	48.44
3	データ	1.10	338	15	0	6	55	64	86	127	0	5.17	25.54	30.02	47.17	54.44
4	イメーজ	1.30	279	15	0	2	52	53	51	121	0	1.72	24.15	24.86	27.97	51.87
5	タイプ	1.11	199	15		8	38	41	46	66	0	6.89	17.65	19.23	25.23	28.29
6	リーダー	1.24	184	15	2	11	29	44	41	57	3.77	9.47	13.47	20.64	22.49	24.43
7	トイレ	1.44	115	15	0	1	10	11	22	71	0	0.86	4.64	5.16	12.07	30.44
8	スペース	1.19	80	15	0	1	10	15	16	38	0	0.86	4.64	7.04	8.78	16.29
9	コピー	1.38	61	15		1	3	5	19	33	0	0.86	1.39	2.35	10.42	14.15
10	スポンサー	1.24	48	15	0	1	3	6	10	28	0	0.86	1.39	2.81	5.48	12.00
11	ベビー	1.20	48	15	0	3	6	7	9	23	0	2.58	2.79	3.28	4.94	9.86
12	ソフト	1.33	176	14			1	6	45	124	0	0	0.46	2.81	24.68	53.16
13	ポランディア	1.23	156	14			3	7	29	117	0	0	1.39	3.28	15.91	50.15
14	デジタル	1.19	112	14	0	0	1	1	12	98	0	0	0.46	0.47	6.58	42.01
15	コミュニケーション	1.31	82	14	0	0	4	7	30	41	0	0	1.86	3.28	16.45	17.58
16	アドバイス	1.36	72	14	0	0	9	16	17	30	0	0	4.18	7.51	9.32	12.86
17	デビュー	1.12	64	14			4	12	13	35	0	0	1.86	5.63	7.13	15.00
18	フォーラム	1.35	64	14	0	0	1	5	21	37	0	0	0.46	2.35	11.52	15.86
19	ストア	1.26	56	14	0	0	7	8	12	29	0	0	3.25	3.75	6.58	12.43
20	グランプリ	1.36	50	14	0	0	4	6	8	32	0	0	1.86	2.81	4.39	13.72
21	バイク	1.46	48	14	0	0	2	9	15	22	0	0	0.93	4.22	8.23	9.43
22	イラスト	1.31	45	14	0	0	1	3	16	25	0	0	0.46	1.41	8.78	10.72
23	エリア	1.17	39	14	0	0	1	2	7	29	0	0	0.46	0.94	3.84	12.43
24	ガイドライン	1.30	37	14	0	0	1	3	10	23	0	0	0.46	1.41	5.48	9.86
25	クレーム	1.31	36	14	0	0	6	8	7	15	0	0	2.79	3.75	3.84	6.43
26	オゾン	1.51	34	14	0	0	1	6	9	18	0	0	0.46	2.81	4.94	7.72
27	ドリーム	1.30	34	14	0	0	1	2	3	28	0	0	0.46	0.94	1.65	12.00
28	センター	1.27	800	13	3	32	149	162	211	243	5.65	27.56	69.20	75.99	115.73	104.17
29	サービス	1.38	576	13		17	71	55	116	317	0	14.64	32.97	25.80	63.62	135.89

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
30	システム	1.13	507	13	3	7	74	62	121	240	5.65	6.03	34.37	29.08	66.36	102.88
31	テーマ	1.30	391	13	4	25	43	72	105	142	7.54	21.53	19.97	33.77	57.59	60.87
32	ビジネス	1.38	362	13	0	4	35	29	117	177	0	3.44	16.25	13.60	64.17	75.87
33	ネット	1.41	300	13	0	6	20	16	17	241	0	5.17	9.29	7.51	9.32	103.31
34	ページ	1.17	285	13	3	9	27	58	25	163	5.65	7.75	12.54	27.21	13.71	69.87
35	ホーム	1.25	209	13		3	23	22	30	131	0	2.58	10.68	10.32	16.45	56.16
36	アンケート	1.31	160	13	0	7	15	35	60	43	0	6.03	6.97	16.42	32.91	18.43
37	ビデオ	1.46	152	13	0	5	12	11	50	74	0	4.31	5.57	5.16	27.42	31.72
38	シンポジウム	1.35	140	13	0	4	20	22	51	43	0	3.44	9.29	10.32	27.97	18.43
39	ライバル	1.22	126	13	0	7	13	27	18	61	0	6.03	6.04	12.66	9.87	26.15
40	キャンペーン	1.31	115	13	0	3	22	21	30	39	0	2.58	10.22	9.85	16.45	16.72
41	コメント	1.31	112	13	0	1	9	12	43	47	0	0.86	4.18	5.63	23.58	20.15
42	ドラマ	1.32	112	13	1	5	5	20	24	57	1.88	4.31	2.32	9.38	13.16	24.43
43	セミナー	1.30	98	13	1	4	11	23	11	48	1.88	3.44	5.11	10.79	6.03	20.58
44	ホーム	1.26	93	13		1	12	23	29	28	0	0.86	5.57	10.79	15.91	12.00
45	レストラン	1.26	80	13	0	2	18	17	17	26	0	1.72	8.36	7.97	9.32	11.15
46	グラフ	1.31	69	13	0	2	5	23	12	27	0	1.72	2.32	10.79	6.58	11.57
47	ヘリ	1.46	68	13	0	1	4	8	38	17	0	0.86	1.86	3.75	20.84	7.29
48	リーダーシップ	1.34	65	13	0	2	6	9	36	12	0	1.72	2.79	4.22	19.74	5.14
49	アレルギー	1.57	64	13		2	4	11	34	13	0	1.72	1.86	5.16	18.65	5.57
50	ビッグ	3.19	60	13	0	2	6	10	6	36	0	1.72	2.79	4.69	3.29	15.43
51	チャーター	1.37	59	13	0	1	4	3	14	37	0	0.86	1.86	1.41	7.68	15.86
52	ブラス	1.19	59	13		1	4	3	9	42	0	0.86	1.86	1.41	4.94	18.00
53	メン	1.10	55	13	0	1	2	11	21	20	0	0.86	0.93	5.16	11.52	8.57
54	バーク	1.47	40	13	0	4	6	9	9	12	0	3.44	2.79	4.22	4.94	5.14
55	ブラザ	1.47	39	13	0	1	3	5	14	16	0	0.86	1.39	2.35	7.68	6.86
56	カレンダー	1.31	36	13	0	1	4	4	12	15	0	0.86	1.86	1.88	6.58	6.43
57	ブルトニウム	1.51	35	13	0	1	2	5	12	15	0	0.86	0.93	2.35	6.58	6.43
58	プロセス	1.15	34	13	0	1	7	5	7	14	0	0.86	3.25	2.35	3.84	6.00
59	サミット	1.31	474	12	0	0	0	0	128	131	0	0	0	0	60.04	71.85
60	シェア	1.19	130	12	0	0	19	27	54	30	0	0	8.82	12.66	29.62	12.86
61	ツアー	1.33	97	12	0	0	1	24	13	59	0	0	0.46	11.26	7.13	25.29

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
62	スーバー	1.26	87	12			2	20	107	30	0	0	0.93	9.38	58.69	12.86
63	ストレス	1.30	72	12			12	18	11	31	0	0	5.57	8.44	6.03	13.29
64	ニーズ	1.30	68	12	0	0	0	17	19	32	0	0	0	7.97	10.42	13.72
65	メニユー	1.31	65	12	0	0	3	11	31	20	0	0	1.39	5.16	17.00	8.57
66	キー	1.45	58	12			9	3	13	33	0	0	4.18	1.41	7.13	14.15
67	ファミリー	1.21	57	12	0	0	3	11	23	20	0	0	1.39	5.16	12.61	8.57
68	コンサート	1.35	54	12	0	0	1	5	26	22	0	0	0.46	2.35	14.26	9.43
69	スキャンダル	1.10	51	12			1	10	18	22	0	0	0.46	4.69	9.87	9.43
70	グローバル	3.17	50	12	0	0	3	1	13	33	0	0	1.39	0.47	7.13	14.15
71	ハネル	1.41	50	12	0	0	6	3	12	29	0	0	2.79	1.41	6.58	12.43
72	ネットワーク	1.31	49	12			3	1	11	34	0	0	1.39	0.47	6.03	14.57
73	バーディー	1.33	43	12	0	0	1	13	2	27	0	0	0.46	6.10	1.10	11.57
74	ワイド	3.19	41	12	0	0	2	6	24	9	0	0	0.93	2.81	13.16	3.86
75	ピザ	1.31	40	12	0	0	5	6	16	13	0	0	2.32	2.81	8.78	5.57
76	モーター	1.24	39	12	0	0	6	8	12	13	0	0	2.79	3.75	6.58	5.57
77	ブロック	1.17	35	12			4	1	6	24	0	0	1.86	0.47	3.29	10.29
78	ネットワーク	1.17	33	12				1	14	18	0	0	0	0.47	7.68	7.72
79	ワゴン	1.46	32	12				2	6	24	0	0	0	0.94	3.29	10.29
80	トラブル	1.13	31	12			2	7	4	18	0	0	0.93	3.28	2.19	7.72
81	エッセー	1.32	30	12	0	0	2	8	9	11	0	0	0.93	3.75	4.94	4.72
82	グループ	1.27	720	11	1	46	127	220	111	215	1.88	39.61	58.98	103.19	60.88	92.16
83	ゴルフ	1.33	526	11	5	32	62	43	64	320	9.42	27.56	28.79	20.17	35.10	137.17
84	スタート	1.15	507	11	5	54	92	113	86	157	9.42	46.50	42.73	53.00	47.17	67.30
85	ケース	1.10	417	11	1	31	96	77	99	113	1.88	26.70	44.58	36.12	54.30	48.44
86	ゼロ	1.19	280	11	1	5	50	62	41	121	1.88	4.31	23.22	29.08	22.49	51.87
87	ポイント	1.19	232	11	3	10	4	20	68	127	5.65	8.61	1.86	9.38	37.30	54.44
88	トップ	1.11	231	11		8	40	37	70	76	0	6.89	18.58	17.36	38.39	32.58
89	ポスト	1.16	207	11	3	6	36	45	57	60	5.65	5.17	16.72	21.11	31.26	25.72
90	インタビュ	1.35	200	11	1	5	21	66	57	50	1.88	4.31	9.75	30.96	31.26	21.43
91	カップ	1.35	179	11	1	2	8	17	12	139	1.88	1.72	3.72	7.97	6.58	59.59
92	ドーム	1.44	161	11	0	6	4	4	40	107	0	5.17	1.86	1.88	21.94	45.87
93	アビール	1.36	157	11	0	13	7	23	42	72	0	11.19	3.25	10.79	23.04	30.86

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
94	ルール	1.30	136	11	0	12	18	30	19	57	0	10.33	8.36	14.07	10.42	24.43
95	マルク	1.19	135	11	0	14	18	29	37	37	0	12.06	8.36	13.60	20.29	15.86
96	パワー	1.14	128	11	0	1	21	41	13	52	0	0.86	9.75	19.23	7.13	22.29
97	マイナス	1.19	127	11		3	5	35	40	44	0	2.58	2.32	16.42	21.94	18.86
98	スタッフ	1.24	101	11	2	2	6	14	33	44	3.77	1.72	2.79	6.57	18.10	18.86
99	クラス	1.27	97	11	1	5	10	36	16	29	1.88	4.31	4.64	16.89	8.78	12.43
100	ブランド	1.31	97	11	0	1	1	34	21	40	0	0.86	0.46	15.95	11.52	17.15
101	プレゼント	1.37	87	11	0	4	15	18	10	40	0	3.44	6.97	8.44	5.48	17.15
102	チェック	2.30	86	11		1	16	23	23	23	0	0.86	7.43	10.79	12.61	9.86
103	コンサルタント	1.24	72	11	0	1	12	3	36	20	0	0.86	5.57	1.41	19.74	8.57
104	チェック	1.30	72	11		1	8	24	14	25	0	0.86	3.72	11.26	7.68	10.72
105	スタジアム	1.26	71	11	1	3	5	5	9	48	1.88	2.58	2.32	2.35	4.94	20.58
106	モーター	1.46	70	11	1	7	16	12	14	20	1.88	6.03	7.43	5.63	7.68	8.57
107	トラブル	1.35	68	11		1	9	8	27	23	0	0.86	4.18	3.75	14.81	9.86
108	チェーン	1.41	66	11	2	5	3	16	16	24	3.77	4.31	1.39	7.51	8.78	10.29
109	チャンネル	1.15	66	11	0	6	16	3	14	27	0	5.17	7.43	1.41	7.68	11.57
110	オーナー	1.24	61	11	0	2	16	7	18	18	0	1.72	7.43	3.28	9.87	7.72
111	ベット	1.55	59	11	0	1	12	3	7	36	0	0.86	5.57	1.41	3.84	15.43
112	ショート	1.19	58	11		3	4	15	6	30	0	2.58	1.86	7.04	3.29	12.86
113	リズム	1.19	58	11		2	4	23	6	23	0	1.72	1.86	10.79	3.29	9.86
114	ハトカー	1.46	56	11	0	5	9	11	8	23	0	4.31	4.18	5.16	4.39	9.86
115	ヒット	1.15	54	11	1	2	5	5	22	19	1.88	1.72	2.32	2.35	12.07	8.14
116	ステーション	1.26	47	11	0	2	8	2	11	24	0	1.72	3.72	0.94	6.03	10.29
117	ショッピング	1.37	44	11	0	1	12	5	6	20	0	0.86	5.57	2.35	3.29	8.57
118	タレント	1.24	44	11	0	2	3	5	19	15	0	1.72	1.39	2.35	10.42	6.43
119	モラル	1.30	43	11	1	4	6	8	11	13	1.88	3.44	2.79	3.75	6.03	5.57
120	ヤング	1.20	40	11	0	1	5	20	6	8	0	0.86	2.32	9.38	3.29	3.43
121	アブローチ	1.15	39	11	0	3	11	7	6	12	0	2.58	5.11	3.28	3.29	5.14
122	ハット	1.33	36	11	0	3	2	5	9	17	0	2.58	0.93	2.35	4.94	7.29
123	カット	1.12	34	11		1	4	12	7	10	0	0.86	1.86	5.63	3.84	4.29
124	ジョーク	1.31	33	11	0	1	2	22	2	6	0	0.86	0.93	10.32	1.10	2.57
125	フロン	1.51	31	11	0	1	1	4	19	6	0	0.86	0.46	1.88	10.42	2.57

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
126	プロジェクト	1.30	273	10	0	0	23	157	38	55	0	0	10.68	73.64	20.84	23.58
127	コンピューター	1.46	224	10	0	0	57	37	44	86	0	0	26.47	17.36	24.13	36.87
128	メリット	1.13	85	10	0	0	11	29	19	26	0	0	5.11	13.60	10.42	11.15
129	イベント	1.35	80	10	0	0	0	2	39	39	0	0	0	0	21.39	16.72
130	ケア	1.36	75	10		1		18	12	44	0	0.86	0	8.44	6.58	18.86
131	ベア	1.19	73	10	0	2	0	14	10	47	0	1.72	0	6.57	5.48	20.15
132	リース	1.37	69	10			12	4	38	15	0	0	5.57	1.88	20.84	6.43
133	ユーズー	1.24	63	10	0	0	10	7	8	38	0	0	4.64	3.28	4.39	16.29
134	ワイン	1.43	47	10	0	0	0	12	4	31	0	0	0	5.63	2.19	13.29
135	セーブ	1.36	44	10				9	1	34	0	0	0	4.22	0.55	14.57
136	コンセンサス	1.35	41	10	0	0	4	17	15	5	0	0	1.86	7.97	8.23	2.14
137	マニュアル	1.31	41	10	0	0	2	1	24	14	0	0	0.93	0.47	13.16	6.00
138	コントロール	2.38	40	10			9	7	11	13	0	0	4.18	3.28	6.03	5.57
139	エアコン	1.46	37	10	0	0	0	6	19	12	0	0	0	2.81	10.42	5.14
140	サイズ	1.18	35	10	0	0	13	3	4	15	0	0	6.04	1.41	2.19	6.43
141	マウス	1.55	35	10	0	0	3	11	2	19	0	0	1.39	5.16	1.10	8.14
142	トラスト	1.27	34	10	0	0	5	1	2	26	0	0	2.32	0.47	1.10	11.15
143	サポート	1.36	33	10	0	0	0	5	2	26	0	0	0	2.35	1.10	11.15
144	シート	1.17	32	10				3	2	27	0	0	0	1.41	1.10	11.57
145	プレッシャー	1.30	32	10	0	0	0	5	3	24	0	0	0	2.35	1.65	10.29
146	ダウン	2.15	31	10			5	12	6	8	0	0	2.32	5.63	3.29	3.43
147	ボギー	1.33	31	10	0	0	0	14	1	16	0	0	0	6.57	0.55	6.86
148	マグマ	1.52	30	10	0	0	0	1	16	13	0	0	0	0.47	8.78	5.57
149	リゾート	1.17	30	10	0	0	0	2	20	8	0	0	0	0.94	10.97	3.43
150	テレビ	1.46	1154	9	0	124	275	210	222	323	0	106.78	127.71	98.50	121.76	138.46
151	ホテル	1.26	703	9	11	49	147	126	212	158	20.73	42.20	68.27	59.10	116.27	67.73
152	エネルギ	1.50	553	9	3	14	25	320	68	123	5.65	12.06	11.61	150.10	37.30	52.73
153	トップ	1.16	443	9	9	55	69	111	70	129	16.96	47.36	32.04	52.07	38.39	55.30
154	ミサイル	1.45	333	9	0	52	41	45	77	118	0	44.78	19.04	21.11	42.23	50.58
155	ボール	1.33	239	9	3	21	54	62	18	81	5.65	18.08	25.08	29.08	9.87	34.72
156	ミス	1.34	219	9		8	63	34	23	91	0	6.89	29.26	15.95	12.61	39.01
157	カード	1.45	211	9	8	15	24	42	41	81	15.08	12.92	11.15	19.70	22.49	34.72

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
158	ラウンド	1.19	192	9	0	5	25	32	104	26	0	4.31	11.61	15.01	57.04	11.15
159	リスト	1.31	174	9	3	7	28	16	95	25	5.65	6.03	13.00	7.51	52.10	10.72
160	メディア	1.31	167	9	0	10	10	1	18	128	0	8.61	4.64	0.47	9.87	54.87
161	モデル	1.11	156	9	6	16	32	22	28	52	11.31	13.78	14.86	10.32	15.36	22.29
162	パソコン	1.46	148	9	0	0	0	0	30	118	0	0	0	0	16.45	50.58
163	テニス	1.33	136	9	1	7	14	31	7	76	1.88	6.03	6.50	14.54	3.84	32.58
164	アマチュア	1.23	105	9	4	13	14	18	24	32	7.54	11.19	6.50	8.44	13.16	13.72
165	ウイルス	1.55	105	9	0	6	17	46	12	24	0	5.17	7.89	21.58	6.58	10.29
166	レート	1.19	95	9	0	3	6	42	26	18	0	2.58	2.79	19.70	14.26	7.72
167	ドア	1.44	92	9	0	7	25	16	18	26	0	6.03	11.61	7.51	9.87	11.15
168	ランク	1.11	90	9	0	1	20	16	4	49	0	0.86	9.29	7.51	2.19	21.00
169	タウン	1.25	85	9	0	1	17	25	26	16	0	0.86	7.89	11.73	14.26	6.86
170	バー	1.33	80	9		4	15	19	6	36	0	3.44	6.97	8.91	3.29	15.43
171	エア	1.51	71	9	0	3	26	2	7	33	0	2.58	12.07	0.94	3.84	14.15
172	ママ	1.21	71	9	0	2	21	15	7	26	0	1.72	9.75	7.04	3.84	11.15
173	リサイクル	1.38	69	9	0	0	0	0	25	44	0	0	0	0	13.71	18.86
174	シナリオ	1.32	68	9	3	1	0	17	19	28	5.65	0.86		0	7.97	10.42
175	ジャーナリスト	1.24	67	9	1	4	10	18	15	19	1.88	3.44	4.64	8.44	8.23	8.14
176	バッグ	1.45	62	9	1	3	18	11	10	19	1.88	2.58	8.36	5.16	5.48	8.14
177	サービス	1.35	59	9	1	4	10	20	13	11	1.88	3.44	4.64	9.38	7.13	4.72
178	オフィス	1.26	56	9	1	3	11	10	20	11	1.88	2.58	5.11	4.69	10.97	4.72
179	シングル	1.19	55	9	0	3	7	8	2	35	0	2.58	3.25	3.75	1.10	15.00
180	ブラック	1.50	55	9	1	6	6	7	22	13	1.88	5.17	2.79	3.28	12.07	5.57
181	ルーム	1.44	54	9	0	1	18	3	17	15	0	0.86	8.36	1.41	9.32	6.43
182	カメラン	1.24	49	9	0	3	4	13	20	9	0	2.58	1.86	6.10	10.97	3.86
183	コントロール	1.38	49	9		2	7	11	24	5	0	1.72	3.25	5.16	13.16	2.14
184	バートナー	1.22	46	9	1	2	4	12	7	20	1.88	1.72	1.86	5.63	3.84	8.57
185	レモン	1.54	46	9	0	2	11	11	14	8	0	1.72	5.11	5.16	7.68	3.43
186	ベーパー	1.41	45	9	0	2	8	14	15	6	0	1.72	3.72	6.57	8.23	2.57
187	ピーチ	1.52	44	9	1	1	3	4	15	20	1.88	0.86	1.39	1.88	8.23	8.57
188	ハイテク	1.38	43	9	0	0	0	0	18	25	0	0	0	0	9.87	10.72
189	エピソード	1.31	42	9	0	5	10	8	8	11	0	4.31	4.64	3.75	4.39	4.72

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
190	ライター	1.24	38	9	1	2	2	8	9	16	1.88	1.72	0.93	3.75	4.94	6.86
191	ノート	1.45	37	9		2	7	3	12	13	0	1.72	3.25	1.41	6.58	5.57
192	サークル	1.27	36	9	1	3	9	4	8	11	1.88	2.58	4.18	1.88	4.39	4.72
193	ワーク	1.33	36	9	0	6	3	5	6	16	0	5.17	1.39	2.35	3.29	6.86
194	ハンディ	1.19	35	9		2	8	10	6	9	0	1.72	3.72	4.69	3.29	3.86
195	マジック	1.33	35	9	0	1	3	12	1	18	0	0.86	1.39	5.63	0.55	7.72
196	エコノミスト	1.23	34	9	0	1	1	11	10	11	0	0.86	0.46	5.16	5.48	4.72
197	トーン	1.50	34	9	0	2	2	9	13	8	0	1.72	0.93	4.22	7.13	3.43
198	ジャンル	1.11	33	9	0	2	11	3	4	13	0	1.72	5.11	1.41	2.19	5.57
199	ジレンマ	1.11	33	9	2	3	6	6	7	9	3.77	2.58	2.79	2.81	3.84	3.86
200	スタンド	1.26	31	9		4	3	5	6	13	0	3.44	1.39	2.35	3.29	5.57
201	トラック	1.47	30	9		2	4	6	2	16	0	1.72	1.86	2.81	1.10	6.86
202	フレンド	1.22	30	9	0	3	8	4	6	9	0	2.58	3.72	1.88	3.29	3.86
203	ワープロ	1.46	30	9	0	0	0	0	12	18	0	0	0	0	6.58	7.72
204	ユーロ	1.19	104	8	0	1	0	0	8	95	0	0.86	0	0	4.39	40.72
205	ヘルパー	1.24	71	8	0	2	0	0	10	59	0	1.72	0	0	5.48	25.29
206	オイル	1.41	58	8	0	0	9	29	10	10	0	0	4.18	13.60	5.48	4.29
207	バター	1.11	57	8	0	0	12	21	8	16	0	0	5.57	9.85	4.39	6.86
208	チケット	1.40	51	8	0	2	0	0	10	39	0	1.72	0	0	5.48	16.72
209	レンタル	1.37	49	8	0	0	3	0	37	9	0	0	1.39	0	20.29	3.86
210	バンダ	1.55	43	8	0	0	1	23	17	2	0	0	0.46	10.79	9.32	0.86
211	スライダー	1.33	42	8	0	2	4	5	0	31	0	1.72	1.86	2.35	0	13.29
212	ジョギング	1.33	38	8	0	0	0	28	2	8	0	0	0	13.13	1.10	3.43
213	アクシオン	1.33	37	8	0	0	1	27	5	4	0	0	0.46	12.66	2.74	1.71
214	ディスク	1.45	36	8	0	0	2	20	7	7	0	0	0.93	9.38	3.84	3.00
215	バドミントン	1.33	35	8	0	0	10	5	3	17	0	0	4.64	2.35	1.65	7.29
216	アート	1.32	34	8	0	1	2	0	16	15	0	0.86	0.93	0	8.78	6.43
217	ボルノ	1.32	34	8	0	0	0	24	1	9	0	0	0	11.26	0.55	3.86
218	コレラ	1.57	30	8	0	0	8	9	12	1	0	0	3.72	4.22	6.58	0.43
219	ホスト	1.22	30	8	0	0	8	4	13	5	0	0	3.72	1.88	7.13	2.14
220	センチ	1.19	570	7	12	59	126	103	90	180	22.61	50.81	58.52	48.31	49.36	77.16
221	サッカー	1.33	461	7	2	19	63	43	14	320	3.77	16.36	29.26	20.17	7.68	137.17

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
222	ガス	1.51	308	7	2	5	137	56	36	72	3.77	4.31	63.62	26.27	19.74	30.86
223	コスト	1.37	267	7	4	20	62	71	48	62	7.54	17.22	28.79	33.30	26.33	26.58
224	シリーズ	1.19	255	7	11	7	53	68	21	95	20.73	6.03	24.61	31.90	11.52	40.72
225	バランス	1.13	212	7	6	27	36	46	34	63	11.31	23.25	16.72	21.58	18.65	27.01
226	マスコミ	1.31	190	7	0	26	13	55	43	53	0	22.39	6.04	25.80	23.58	22.72
227	タイム	1.16	189	7	2	29	21	37	22	78	3.77	24.97	9.75	17.36	12.07	33.44
228	ポイント	1.17	185	7	3	19	40	39	25	59	5.65	16.36	18.58	18.29	13.71	25.29
229	テロ	1.35	184	7	0	37	8	37	38	64	0	31.86	3.72	17.36	20.84	27.43
230	フリー	3.36	178	7	2	18	21	16	19	102	3.77	15.50	9.75	7.51	10.42	43.72
231	バーティール	1.35	165	7		12	22	60	36	35	0	10.33	10.22	28.14	19.74	15.00
232	ストレート	1.33	164	7	0	16	28	53	2	65	0	13.78	13.00	24.86	1.10	27.86
233	バブル	1.51	162	7	0	0	0	0	105	57	0	0	0	0	57.59	24.43
234	アマ	1.23	157	7	2	11	28	25	17	74	3.77	9.47	13.00	11.73	9.32	31.72
235	ハム	1.43	154	7	0	5	5	50	1	93	0	4.31	2.32	23.45	0.55	39.87
236	テープ	1.41	136	7	0	14	48	15	22	37	0	12.06	22.29	7.04	12.07	15.86
237	サイド	1.17	130	7	6	6	19	22	35	42	11.31	5.17	8.82	10.32	19.20	18.00
238	シングルス	1.33	127	7	3	7	21	27	1	68	5.65	6.03	9.75	12.66	0.55	29.15
239	フル	3.19	121	7	3	10	18	21	11	58	5.65	8.61	8.36	9.85	6.03	24.86
240	ピーク	1.19	113	7	1	11	15	33	31	22	1.88	9.47	6.97	15.48	17.00	9.43
241	バット	1.45	111	7	0	8	15	44	8	36	0	6.89	6.97	20.64	4.39	15.43
242	リスク	1.13	90	7	1	2	0	23	16	48	1.88	1.72	0	10.79	8.78	20.58
243	プログラム	1.31	88	7	4	4	15	27	14	24	7.54	3.44	6.97	12.66	7.68	10.29
244	ウラン	1.51	85	7	0	3	34	11	18	19	0	2.58	15.79	5.16	9.87	8.14
245	スクール	1.26	83	7	3	7	7	12	13	41	5.65	6.03	3.25	5.63	7.13	17.58
246	ホール	1.26	81	7		8	24	8	15	26	0	6.89	11.15	3.75	8.23	11.15
247	マウンド	1.47	79	7	0	2	12	38	1	26	0	1.72	5.57	17.82	0.55	11.15
248	コンビ	1.19	78	7	2	9	14	21	7	25	3.77	7.75	6.50	9.85	3.84	10.72
249	タンク	1.47	77	7	1	8	19	22	6	21	1.88	6.89	8.82	10.32	3.29	9.00
250	フォーク	1.45	70	7	1	0	21	16	6	26	1.88	0	9.75	7.51	3.29	11.15
251	ランキング	1.11	66	7	1	3	1	12	4	45	1.88	2.58	0.46	5.63	2.19	19.29
252	クラブ	1.26	60	7		4	6	19	16	15	0	3.44	2.79	8.91	8.78	6.43
253	オレンジ	1.54	59	7	0	6	5	9	28	11	0	5.17	2.32	4.22	15.36	4.72

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
254	グリーン	1.50	59	7	1	5	6	19	4	24	1.88	4.31	2.79	8.91	2.19	10.29
255	セール	1.37	59	7	0	5	12	1	5	36	0	4.31	5.57	0.47	2.74	15.43
256	エリート	1.23	57	7	0	2	16	18	6	15	0	1.72	7.43	8.44	3.29	6.43
257	キャベツ	1.54	50	7	0	4	4	10	26	6	0	3.44	1.86	4.69	14.26	2.57
258	セブン	1.19	49	7	6	0	1	1	3	38	11.31	0	0.46	0.47	1.65	16.29
259	サンデー	1.16	46	7	0	3	8	11	18	6	0	2.58	3.72	5.16	9.87	2.57
260	ロック	1.45	46	7	1	3	10	14	12	6	1.88	2.58	4.64	6.57	6.58	2.57
261	カロリー	1.19	44	7	1	5	7	2	12	17	1.88	4.31	3.25	0.94	6.58	7.29
262	ジュース	1.43	43	7	0	4	11	9	4	15	0	3.44	5.11	4.22	2.19	6.43
263	フットボール	1.33	43	7	2	2	9	10	5	15	3.77	1.72	4.18	4.69	2.74	6.43
264	プラス	1.30	40	7	2	6	3	9	4	18	0	5.17	1.39	4.22	2.19	7.72
265	ロマン	1.32	40	7	2	4	2	9	7	16	3.77	3.44	0.93	4.22	3.84	6.86
266	ハイビジョン	1.46	39	7	0	0	0	0	35	4	0	0	0	0	19.20	1.71
267	タイムリー	3.16	38	7	0	1	5	25	2	5	0	0.86	2.32	11.73	1.10	2.14
268	メカニズム	1.13	38	7	0	1	10	11	9	7	0	0.86	4.64	5.16	4.94	3.00
269	ビタミン	1.53	36	7	0	2	15	2	6	11	0	1.72	6.97	0.94	3.29	4.72
270	リアル	3.10	35	7	0	1	1	15	8	10	0	0.86	0.46	7.04	4.39	4.29
271	スコア	1.19	34	7	1	1	6	10	2	14	1.88	0.86	2.79	4.69	1.10	6.00
272	ドライバー	1.24	34	7	3	13	5	5	5	8	0	2.58	6.04	2.35	2.74	3.43
273	バンド	1.27	34	7	1	1	15	4	7	7	0	0.86	6.97	1.88	3.84	3.00
274	ダイヤモンド	1.51	33	7	0	4	4	7	10	8	0	3.44	1.86	3.28	5.48	3.43
275	プロダクション	1.26	33	7	1	0	5	2	16	9	1.88	0	2.32	0.94	8.78	3.86
276	コンテスト	1.35	32	7	0	6	3	6	3	14	0	5.17	1.39	2.81	1.65	6.00
277	トレード	1.33	32	7	1	3	10	5	5	8	1.88	2.58	4.64	2.35	2.74	3.43
278	ピコ	1.19	32	7	0	0	0	11	0	21	0	0	0	5.16	0	9.00
279	ガール	1.20	31	7	1	0	6	10	3	11	1.88	0	2.79	4.69	1.65	4.72
280	マナー	1.34	31	7	0	5	4	6	6	10	0	4.31	1.86	2.81	3.29	4.29
281	マンジョン	1.44	293	6	0	0	96	59	66	72	0	0	44.58	27.67	36.20	30.86
282	ビジョン	1.30	97	6	0	0	52	7	20	18	0	0	24.15	3.28	10.97	7.72
283	ソロ	1.32	74	6	0	4	6	28	0	36	0	3.44	2.79	13.13	0	15.43
284	リコーレ	1.36	55	6	0	5	0	0	7	43	0	4.31	0	0	3.84	18.43
285	ホステス	1.22	52	6	0	0	21	6	23	2	0	0	9.75	2.81	12.61	0.86

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
286	エスカレート	2.15	47	6			16	19	4	8	0	0	7.43	8.91	2.19	3.43
287	アーチ	1.33	45	6			3	22		20	0	0	1.39	10.32	0	8.57
288	デタント	1.35	37	6	0	0	1	34	0	2	0	0	0.46	15.95	0	0.86
289	コンテナ	1.45	30	6	0	0	17	4	3	6	0	0	7.89	1.88	1.65	2.57
290	レーザー	1.50	30	6			9	18	1	2	0	0	4.18	8.44	0.55	0.86
291	プロ	1.23	831	5	23	61	167	145	51	384	43.34	52.53	77.56	68.01	27.97	164.61
292	スपोर्ट	1.33	654	5	22	67	161	103	84	217	41.46	57.70	74.77	48.31	46.07	93.02
293	グループ	1.22	439	5	4	60	52	114	95	114	7.54	51.67	24.15	53.47	52.10	48.87
294	ニュース	1.31	376	5	16	48	61	83	67	101	30.15	41.33	28.33	38.93	36.75	43.30
295	メダル	1.45	371	5	3	31	37	41	16	243	5.65	26.70	17.18	19.23	8.78	104.17
296	プレー	1.33	338	5	4	41	86	65	34	108	7.54	35.31	39.94	30.49	18.65	46.30
297	ゲーム	1.33	334	5	9	28	80	57	24	136	16.96	24.11	37.15	26.74	13.16	58.30
298	インターネット	1.31	310	5	0	0	0	0	0	310	0	0	0	0	0	132.89
299	グラム	1.19	282	5	3	18	95	87	31	48	5.65	15.50	44.12	40.81	17.00	20.58
300	ルート	1.15	230	5	3	7	64	84	53	19	5.65	6.03	29.72	39.40	29.07	8.14
301	クーデター	1.35	212	5	0	11	29	22	139	11	0	9.47	13.47	10.32	76.24	4.72
302	カメラ	1.46	207	5	6	53	28	39	29	52	11.31	45.64	13.00	18.29	15.91	22.29
303	エンジン	1.46	201	5	2	21	65	40	26	47	3.77	18.08	30.19	18.76	14.26	20.15
304	ムード	1.13	195	5		14	58	57	26	40	0	12.06	26.94	26.74	14.26	17.15
305	デザイン	1.32	194	5	0	30	34	19	57	54	0	25.83	15.79	8.91	31.26	23.15
306	エース	1.33	185	5	4	25	35	52	3	66	7.54	21.53	16.25	24.39	1.65	28.29
307	ペテラン	1.23	162	5	0	23	29	41	10	59	0	19.81	13.47	19.23	5.48	25.29
308	タイトル	1.31	161	5	1	19	45	30	17	49	1.88	16.36	20.90	14.07	9.32	21.00
309	リード	1.15	153	5	2	33	15	38	14	51	3.77	28.42	6.97	17.82	7.68	21.86
310	ホール	1.44	152	5	7	10	32	17	47	39	13.19	8.61	14.86	7.97	25.78	16.72
311	ガソリン	1.41	143	5	0	14	49	31	15	34	0	12.06	22.76	14.54	8.23	14.57
312	パイプ	1.45	137	5	0	11	39	31	39	17	0	9.47	18.11	14.54	21.39	7.29
313	ディーゼル	1.46	135	5	0	16	46	17	2	54	0	13.78	21.36	7.97	1.10	23.15
314	ショー	1.38	134	5	1	12	31	9	60	21	1.88	10.33	14.40	4.22	32.91	9.00
315	ショック	1.15	129	5		7	25	69	22	6	0	6.03	11.61	32.37	12.07	2.57
316	ノー	1.35	128	5		8	35	44	11	30	0	6.89	16.25	20.64	6.03	12.86
317	ポーナス	1.37	125	5	0	4	42	39	7	33	0	3.44	19.51	18.29	3.84	14.15

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
318	イン	1.33	119	5	1	14	24	25	16	39	1.88	12.06	11.15	11.73	8.78	16.72
319	タイミング	1.16	113	5	0	14	23	31	15	30	0	12.06	10.68	14.54	8.23	12.86
320	リットル	1.19	110	5	0	20	7	42	15	26	0	17.22	3.25	19.70	8.23	11.15
321	オール	3.19	107	5	3	7	30	23	3	41	5.65	6.03	13.93	10.79	1.65	17.58
322	ハイ	3.19	105	5	1	10	31	12	5	46	1.88	8.61	14.40	5.63	2.74	19.72
323	タイ	1.19	94	5		20	12	14	2	46	0	17.22	5.57	6.57	1.10	19.72
324	スタイル	1.11	93	5		18	13	16	9	37	0	15.50	6.04	7.51	4.94	15.86
325	クローン	1.57	92	5	0	0	0	0	0	92	0	0	0	0	0	39.44
326	ヘリコプター	1.46	92	5	1	8	23	11	35	14	1.88	6.89	10.68	5.16	19.20	6.00
327	タンカー	1.46	89	5	2	7	19	27	27	7	3.77	6.03	8.82	12.66	14.81	3.00
328	サイン	1.31	85	5	4	3	26	17	14	21	7.54	2.58	12.07	7.97	7.68	9.00
329	ハレーボール	1.33	82	5	0	9	23	14	1	35	0	7.75	10.68	6.57	0.55	15.00
330	シンボル	1.11	80	5	0	6	24	16	17	17	0	5.17	11.15	7.51	9.32	7.29
331	トーナメント	1.35	80	5	1	9	20	14	5	31	1.88	7.75	9.29	6.57	2.74	13.29
332	ジュニア	1.20	76	5	2	4	17	18	4	31	3.77	3.44	7.89	8.44	2.19	13.29
333	マネー	1.40	72	5	1	11	4	11	30	15	1.88	9.47	1.86	5.16	16.45	6.43
334	ダウン	1.15	69	5		2	18	23	13	13	0	1.72	8.36	10.79	7.13	5.57
335	マイクロ	1.19	67	5	0	2	42	5	3	15	0	1.72	19.51	2.35	1.65	6.43
336	リストラ	1.36	67	5	0	0	0	0	0	67	0	0	0	0	0	28.72
337	ユニーク	3.13	63	5	0	1	16	26	9	11	0	0.86	7.43	12.20	4.94	4.72
338	キャッチ	1.33	58	5	1	2	24	10	7	14	1.88	1.72	11.15	4.69	3.84	6.00
339	バイオリン	1.45	57	5	0	7	8	14	21	7	0	6.03	3.72	6.57	11.52	3.00
340	バルブ	1.41	56	5	0	4	16	11	17	8	0	3.44	7.43	5.16	9.32	3.43
341	セット	1.16	55	5	1	1	8	9		36	1.88	0.86	3.72	4.22	0	15.43
342	カントリー	1.25	54	5	0	5	8	20	11	10	0	4.31	3.72	9.38	6.03	4.29
343	ノート	1.31	54	5	1	2	2	22	6	21	1.88	1.72	0.93	10.32	3.29	9.00
344	タオル	1.45	51	5	0	8	10	8	10	15	0	6.89	4.64	3.75	5.48	6.43
345	ボール	1.45	49	5	1		15	11	13	9	1.88	0	6.97	5.16	7.13	3.86
346	アルコール	1.43	47	5	2		3	24	4	14	3.77	0	1.39	11.26	2.19	6.00
347	ブック	1.31	47	5	1	1	29	3	4	9	1.88	0.86	13.47	1.41	2.19	3.86
348	コレクション	1.19	45	5	2	5	6	1	12	19	3.77	4.31	2.79	0.47	6.58	8.14
349	ドライブ	1.33	45	5	0	9	5	7	11	13	0	7.75	2.32	3.28	6.03	5.57

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
350	ロープ	1.41	45	5	1	4	4	11	19	6	1.88	3.44	1.86	5.16	10.42	2.57
351	ポスト	1.45	44	5		4	13	10	7	10	0	3.44	6.04	4.69	3.84	4.29
352	ショット	1.33	43	5	0	6	11	4	5	17	0	5.17	5.11	1.88	2.74	7.29
353	ホルモン	1.56	43	5	1	4	2	6	4	26	1.88	3.44	0.93	2.81	2.19	11.15
354	ロード	1.47	43	5	1	5	10	4	5	18	1.88	4.31	4.64	1.88	2.74	7.72
355	サリン	1.43	42	5	0	0	0	0	0	42	0	0	0	0	0	18.00
356	ミレニアム	1.16	42	5	0	0	0	0	0	42	0	0	0	0	0	18.00
357	ナイン	1.24	41	5		4	3	22	5	7	0	3.44	1.39	10.32	2.74	3.00
358	マイク	1.46	40	5	3	1	8	7	7	14	5.65	0.86	3.72	3.28	3.84	6.00
359	ライオン	1.55	39	5	0	1	8	18	6	6	0	0.86	3.72	8.44	3.29	2.57
360	キュー	1.41	37	5	1	0	2	22	7	5	1.88	0	0.93	10.32	3.84	2.14
361	ショット	1.26	37	5	4	0	4	1	7	21	7.54	0	1.86	0.47	3.84	9.00
362	ヨット	1.46	37	5	1	5	4	4	6	17	1.88	4.31	1.86	1.88	3.29	7.29
363	キャッチフレーズ	1.31	35	5	0	3	10	8	6	8	0	2.58	4.64	3.75	3.29	3.43
364	スタジオ	1.44	35	5	1	4	2	3	12	13	1.88	3.44	0.93	1.41	6.58	5.57
365	ゲノム	1.53	32	5	0	0	0	0	0	32	0	0	0	0	0	13.72
366	ノー	4.32	31	5		2	8	8	6	7	0	1.72	3.72	3.75	3.29	3.00
367	アドレス	1.17	30	5	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	12.86
368	ネル	1.42	30	5	0	7	3	1	6	13	0	6.03	1.39	0.47	3.29	5.57
369	レジャー	1.33	82	4	0	0	38	14	16	14	0	0	17.65	6.57	8.78	6.00
370	ハレー	1.33	70	4	0	8	18	12	0	32	0	6.89	8.36	5.63	0	13.72
371	カドミウム	1.51	68	4	0	0	62	0	5	1	0	0	28.79	0	2.74	0.43
372	ドクトリン	1.30	68	4	0	0	26	36	3	3	0	0	12.07	16.89	1.65	1.29
373	バイブライন	1.47	60	4	0	0	26	16	3	15	0	0	12.07	7.51	1.65	6.43
374	キャンブル	1.37	57	4	0	0	48	1	7	1	0	0	22.29	0.47	3.84	0.43
375	リポート	1.31	50	4	1	0	0	0	37	12	1.88	0	0	0	20.29	5.14
376	リベラル	3.36	49	4	0	0	26	18	1	4	0	0	12.07	8.44	0.55	1.71
377	タブー	1.36	47	4	0	0	12	18	9	8	0	0	5.57	8.44	4.94	3.43
378	ソース	1.43	40	4		5	6	8		21	0	4.31	2.79	3.75	0	9.00
379	インテリア	1.41	39	4	0	0	25	3	9	2	0	0	11.61	1.41	4.94	0.86
380	シンクロ	1.16	35	4	0	11	0	0	2	22	0	9.47	0	0	1.10	9.43
381	ハブニング	1.1	35	4	0	0	13	10	10	2	0	0	6.04	4.69	5.48	0.86

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
382	バス	1.46	480	3	17	54	125	84	44	156	32.03	46.50	58.05	39.40	24.13	66.87
383	アツプ	1.15	474	3	2	55	101	132	101	83	3.77	47.36	46.91	61.92	55.39	35.58
384	マーク	1.31	267	3	0	36	44	41	30	116	0	31.00	20.43	19.23	16.45	49.73
385	サラリーマン	1.23	226	3	0	15	78	54	43	36	0	12.92	36.22	25.33	23.58	15.43
386	ヘクタール	1.19	226	3	0	20	97	40	45	24	0	17.22	45.05	18.76	24.68	10.29
387	セツト	1.19	209	3	2	28	38	27	16	98	3.77	24.11	17.65	12.66	8.78	42.01
388	カー	1.46	201	3	6	22	53	47	43	30	11.31	18.95	24.61	22.05	23.58	12.86
389	テスト	1.30	191	3	2	16	46	90	15	22	3.77	13.78	21.36	42.22	8.23	9.43
390	ウン	1.19	183	3	3	34	42	24	23	57	5.65	29.28	19.51	11.26	12.61	24.43
391	ミリ	1.19	182	3	5	24	37	32	45	39	9.42	20.67	17.18	15.01	24.68	16.72
392	ビール	1.43	178	3	1	36	29	39	34	39	1.88	31.00	13.47	18.29	18.65	16.72
393	カラー	1.32	162	3	1	6	104	29	7	15	1.88	5.17	48.30	13.60	3.84	6.43
394	メッセージ	1.31	147	3	9	11	14	17	43	53	16.96	9.47	6.50	7.97	23.58	22.72
395	ワールド	1.26	141	3	6	3	13	17	10	92	11.31	2.58	6.04	7.97	5.48	39.44
396	チャンピオン	1.24	127	3	3	18	36	37	11	22	5.65	15.50	16.72	17.36	6.03	9.43
397	ショック	1.30	121	3	3	10	29	40	22	20	0	8.61	13.47	18.76	12.07	8.57
398	トンネル	1.47	118	3	7	2	24	32	33	20	13.19	1.72	11.15	15.01	18.10	8.57
399	アイス	1.51	116	3	1	11	51	17	4	32	1.88	9.47	23.68	7.97	2.19	13.72
400	ブラス	1.15	115	3	3	20	22	25	14	31	5.65	17.22	10.22	11.73	7.68	13.29
401	ラッシュ	1.13	115	3	2	9	48	19	20	17	3.77	7.75	22.29	8.91	10.97	7.29
402	ファッション	1.33	113	3	0	14	41	10	30	18	0	12.06	19.04	4.69	16.45	7.72
403	マイナス	1.15	111	3	3	20	16	27	25	20	5.65	17.22	7.43	12.66	13.71	8.57
404	トライ	1.34	103	3	3	12	48	12	5	26	0	10.33	22.29	5.63	2.74	11.15
405	ナンバー	1.19	102	3	3	10	28	24	15	22	5.65	8.61	13.00	11.26	8.23	9.43
406	ブラン	1.30	101	3	6	6	33	12	17	27	11.31	5.17	15.33	5.63	9.32	11.57
407	カトリック	1.30	100	3	0	29	15	12	12	32	0	24.97	6.97	5.63	6.58	13.72
408	アルミ	1.51	93	3	0	2	63	18	5	5	0	1.72	29.26	8.44	2.74	2.14
409	アルバイト	1.33	91	3	3	9	23	30	6	20	5.65	7.75	10.68	14.07	3.29	8.57
410	コーナー	1.17	91	3	0	10	30	16	10	25	0	8.61	13.93	7.51	5.48	10.72
411	ダブルス	1.33	91	3	5	4	9	25	1	47	9.42	3.44	4.18	11.73	0.55	20.15
412	ベンチ	1.44	89	3	1	18	15	23	5	27	1.88	15.50	6.97	10.79	2.74	11.57
413	プリンス	1.21	84	3	0	9	14	38	6	17	0	7.75	6.50	17.82	3.29	7.29

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
414	ボタン	1.41	69	3	1	11	22	6	11	18	1.88	9.47	10.22	2.81	6.03	7.72
415	デザイナ―	1.24	66	3	0	12	17	2	25	10	0	10.33	7.89	0.94	13.71	4.29
416	クレジツト	1.37	65	3	1	18	3	6	20	17	1.88	15.50	1.39	2.81	10.97	7.29
417	クロス	1.17	62	3	2	8	16	10	6	20	3.77	6.89	7.43	4.69	3.29	8.57
418	ユニホーム	1.42	59	3	0	2	22	19	3	13	0	1.72	10.22	8.91	1.65	5.57
419	ケーブル	1.41	58	3	2	6	21	0	13	16	3.77	5.17	9.75	0	7.13	6.86
420	サイト	1.17	58	3					58		0	0	0	0	31.81	0
421	ダンス	1.33	58	3	4	3	14	14	5	18	7.54	2.58	6.50	6.57	2.74	7.72
422	テント	1.44	56	3	1	4	24	8	13	6	1.88	3.44	11.15	3.75	7.13	2.57
423	ラ―メン	1.43	45	3	0	1	23	10	6	5	0	0.86	10.68	4.69	3.29	2.14
424	レンズ	1.46	44	3	0	5	3	26	5	5	0	4.31	1.39	12.20	2.74	2.14
425	ギャップ	1.18	43	3	2	1	12	15	3	10	3.77	0.86	5.57	7.04	1.65	4.29
426	インターナショナル	3.17	42	3	3	3	4	6	15	11	5.65	2.58	1.86	2.81	8.23	4.72
427	ポジション	1.16	42	3	1	2	14	8	1	16	1.88	1.72	6.50	3.75	0.55	6.86
428	ロング	1.19	41	3		10	7	10	3	11	0	8.61	3.25	4.69	1.65	4.72
429	ターン	1.15	39	3	0	4	7	7	14	7	0	3.44	3.25	3.28	7.68	3.00
430	チェンジ	1.15	39	3	0	5	18	4	4	8	0	4.31	8.36	1.88	2.19	3.43
431	カバー	1.44	38	3		8	6	2	16	6	0	6.89	2.79	0.94	8.78	2.57
432	コップ	1.45	36	3	0	14	1	8	7	6	0	12.06	0.46	3.75	3.84	2.57
433	ヘルメツト	1.42	36	3	0	1	9	21	3	2	0	0.86	4.18	9.85	1.65	0.86
434	ロビー	1.44	36	3	2	3	9	5	6	11	3.77	2.58	4.18	2.35	3.29	4.72
435	ベレストロイカ	1.36	34	3	0	0	0	0	34	0	0	0	0	0	18.65	0
436	キング	1.23	33	3	0	5	11	4	2	11	0	4.31	5.11	1.88	1.10	4.72
437	フォーム	1.18	32	3	0	15	2	6	1	8	0	12.92	0.93	2.81	0.55	3.43
438	インサイド	1.17	31	3	0	1	15	8	1	6	0	0.86	6.97	3.75	0.55	2.57
439	カレー	1.43	31	3	0	7	4	6	9	5	0	6.03	1.86	2.81	4.94	2.14
440	テキスト	1.31	31	3	0	2	6	15	5	3	0	1.72	2.79	7.04	2.74	1.29
441	ホン	1.19	68	2	0	0	32	19	11	6	0	0	14.86	8.91	6.03	2.57
442	タンク	1.46	47	2	1		28		2	16	1.88	0	13.00	0	1.10	6.86
443	スモッグ	1.51	44	2	0	0	38	1	5	0	0	0	17.65	0.47	2.74	0
444	イニング	1.19	37	2	0	3	15	5	0	14	0	2.58	6.97	2.35	0	6.00
445	バッテリー	1.22	36	2		6	7	12		11	0	5.17	3.25	5.63	0	4.72

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
446	ユニット	1.19	35	2	0	11	2	0	15	7	0	9.47	0.93	0	8.23	3.00
447	スナック	1.26	31	2	0	0	11	10	6	4	0	0	5.11	4.69	3.29	1.71
448	メートル	1.19	2821	1	67	513	652	446	355	788	126.25	441.76	302.79	209.20	194.70	337.79
449	キロ	1.19	1833	1	72	322	338	343	195	563	135.68	277.29	156.97	160.89	106.95	241.34
450	リーグ	1.27	804	1	21	69	135	70	12	497	39.57	59.42	62.69	32.83	6.58	213.05
451	クラブ	1.27	401	1	18	46	83	51	50	153	33.92	39.61	38.55	23.92	27.42	65.59
452	レース	1.33	383	1	10	62	90	48	32	141	18.84	53.39	41.80	22.52	17.55	60.44
453	ファン	1.24	328	1	22	22	62	83	34	105	41.46	18.95	28.79	38.93	18.65	45.01
454	コーチ	1.24	277	1	3	82	42	63	5	82	5.65	70.61	19.51	29.55	2.74	35.15
455	ラグビー	1.33	232	1	7	18	97	16	23	71	13.19	15.50	45.05	7.51	12.61	30.44
456	ゴール	1.33	221	1	1	25	82	34		79	1.88	21.53	38.08	15.95	0	33.87
457	マラソン	1.33	211	1	3	25	32	26	8	117	5.65	21.53	14.86	12.20	4.39	50.15
458	メモ	1.31	209	1	1	33	41	70	36	28	1.88	28.42	19.04	32.83	19.74	12.00
459	ストッブ	1.15	194	1	2	20	39	75	29	29	3.77	17.22	18.11	35.18	15.91	12.43
460	コンクール	1.35	179	1	13	16	21	32	62	35	24.50	13.78	9.75	15.01	34.00	15.00
461	グループ	1.19	158	1	5	16	43	42	22	30	9.42	13.78	19.97	19.70	12.07	12.86
462	グラウンド	1.47	134	1	2	14	60	31	7	20	3.77	12.06	27.86	14.54	3.84	8.57
463	ダム	1.47	121	1	2	59	19	3	16	22	3.77	50.81	8.82	1.41	8.78	9.43
464	ホッケー	1.33	110	1	4	16	31	16	6	37	7.54	13.78	14.40	7.51	3.29	15.86
465	スタンド	1.17	103	1	2	9	40	27	8	17	3.77	7.75	18.58	12.66	4.39	7.29
466	マス	1.19	103	1	0	18	25	15	22	23	0	15.50	11.61	7.04	12.07	9.86
467	ダブル	1.19	97	1	2	15	18	38	4	20	3.77	12.92	8.36	17.82	2.19	8.57
468	シード	1.35	92	1	3	14	14	34	1	26	5.65	12.06	6.50	15.95	0.55	11.15
469	ボスター	1.45	82	1	3	11	11	24	9	24	5.65	9.47	5.11	11.26	4.94	10.29
470	ヒット	1.33	81	1		16	18	37	1	9	0	13.78	8.36	17.36	0.55	3.86
471	アメリカン	1.43	76	1	6	7	11	17	11	24	11.31	6.03	5.11	7.97	6.03	10.29
472	ガイド	1.24	75	1	2	2	33	8	5	25	3.77	1.72	15.33	3.75	2.74	10.72
473	モード	1.33	75	1	1	24	4	1	6	39	1.88	20.67	1.86	0.47	3.29	16.72
474	エネルギー	1.14	73	1		17	19	11	10	16	0	14.64	8.82	5.16	5.48	6.86
475	ジャンプ	1.33	68	1	3	7	9	27		22	5.65	6.03	4.18	12.66	0	9.43
476	テーブル	1.44	66	1	4	6	13	16	9	18	7.54	5.17	6.04	7.51	4.94	7.72
477	タイヤ	1.41	65	1	1	7	28	7	2	20	1.88	6.03	13.00	3.28	1.10	8.57

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
478	ランド	1.47	63	1	4	3	18	4	18	16	7.54	2.58	8.36	1.88	9.87	6.86
479	ドレス	1.42	62	1	2	4	23	13	11	9	3.77	3.44	10.68	6.10	6.03	3.86
480	バン	1.46	60	1	1	5	24	5	2	23	1.88	4.31	11.15	2.35	1.10	9.86
481	バンブレット	1.45	57	1	3	4	16	13	15	6	5.65	3.44	7.43	6.10	8.23	2.57
482	リング	1.41	57	1	1	9	31	5	5	6	1.88	7.75	14.40	2.35	2.74	2.57
483	プレーキ	1.46	55	1		8	20	7	12	8	0	6.89	9.29	3.28	6.58	3.43
484	レスリング	1.33	54	1	3	26	0	2	5	18	5.65	22.39	0	0.94	2.74	7.72
485	バスポート	1.45	53	1	3	2	21	4	17	6	5.65	1.72	9.75	1.88	9.32	2.57
486	マーケット	1.26	51	1	0	15	12	5	12	7	0	12.92	5.57	2.35	6.58	3.00
487	サポーター	1.45	50	1	1	0	0	0	0	49	1.88	0	0	0	0	21.00
488	デスク	1.24	50	1	5	1		1	32	11	9.42	0.86	0	0.47	17.55	4.72
489	コーヒー	1.43	49	1	5	1	4	17	7	15	9.42	0.86	1.86	7.97	3.84	6.43
490	ロボット	1.46	47	1	2	1	6	5	3	30	3.77	0.86	2.79	2.35	1.65	12.86
491	ダイヤル	1.45	44	1	3	5	8	3	9	16	5.65	4.31	3.72	1.41	4.94	6.86
492	アール	1.19	42	1	1	2	16	6	3	14	1.88	1.72	7.43	2.81	1.65	6.00
493	ブラシ	1.45	42	1	0	6	27	1	5	3	0	5.17	12.54	0.47	2.74	1.29
494	スカウト	1.36	41	1	0	5	16	6	4	10	0	4.31	7.43	2.81	2.19	4.29
495	ボーズ	1.15	40	1	1	7	3	11	1	17	1.88	6.03	1.39	5.16	0.55	7.29
496	ホール	1.18	39	1	2	10	5	6	6	10	3.77	8.61	2.32	2.81	3.29	4.29
497	ハットロール	1.30	38	1	0	6	17	2	7	6	0	5.17	7.89	0.94	3.84	2.57
498	メドレー	1.33	36	1	1	4	12	2		17	1.88	3.44	5.57	0.94	0	7.29
499	インターフェェロン	1.53	35	1	0	0	0	35	0	0	0	0	0	16.42	0	0
500	カウント	1.30	35	1	0	8	9	3	2	13	0	6.89	4.18	1.41	1.10	5.57
501	ポンプ	1.46	35	1	0	9	4	12	5	5	0	7.75	1.86	5.63	2.74	2.14
502	ハンドル	1.41	34	1	0	6	13	5	1	9	0	5.17	6.04	2.35	0.55	3.86
503	リンチ	1.36	32	1	1	0	14	9	2	6	1.88	0	6.50	4.22	1.10	2.57
504	フォロー	1.15	30	1	0	5	6	3	13	3	0	4.31	2.79	1.41	7.13	1.29
505	ヘア	1.56	30	1	0	1	16	10	2	1	0	0.86	7.43	4.69	1.10	0.43
506	セル	1.42	42	0	0	7	22	1	0	12	0	6.03	10.22	0.47	0	5.14
507	ウエート	1.30	32	0		3	11	16	2		0	2.58	5.11	7.51	1.10	0
508	ボーリング	1.15	31	0	0	1	17	0	13	0	0	0.86	7.89	0	7.13	0
509	チーム	1.27	1129	-1	23	224	251	215	66	350	43.34	192.90	116.57	100.85	36.20	150.04

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
510	ビル	1.44	515	-1	7	82	121	98	116	91	13.19	70.61	56.19	45.97	63.62	39.01
511	チャンス	1.16	296	-1	3	53	63	66	44	67	5.65	45.64	29.26	30.96	24.13	28.72
512	ブーム	1.33	225	-1	0	53	74	23	38	37	0	45.64	34.37	10.79	20.84	15.86
513	ハウス	1.44	214	-1	11	19	41	35	24	84	20.73	16.36	19.04	16.42	13.16	36.01
514	カーブ	1.17	187	-1		47	35	78	4	23	0	40.47	16.25	36.59	2.19	9.86
515	シュート	1.33	182	-1	1	50	40	43	9	39	1.88	43.06	18.58	20.17	4.94	16.72
516	スター	1.23	180	-1	22	12	17	36	18	75	41.46	10.33	7.89	16.89	9.87	32.15
517	メール	1.31	122	-1	3	2	5	2	3	107	5.65	1.72	2.32	0.94	1.65	45.87
518	スケート	1.33	108	-1	5	22	18	25	1	37	9.42	18.95	8.36	11.73	0.55	15.86
519	ホーム	1.17	107	-1	2	15	19	52	4	15	3.77	12.92	8.82	24.39	2.19	6.43
520	バス	1.33	100	-1	5	14	27	24	3	27	9.42	12.06	12.54	11.26	1.65	11.57
521	リレー	1.33	94	-1	3	32	18	13	1	27	5.65	27.56	8.36	6.10	0.55	11.57
522	コース	1.15	92	-1	3	11	23	21	16	18	5.65	9.47	10.68	9.85	8.78	7.72
523	プラント	1.38	91	-1	1	11	18	44	11	6	1.88	9.47	8.36	20.64	6.03	2.57
524	ポート	1.46	89	-1	4	12	22	13	15	23	7.54	10.33	10.22	6.10	8.23	9.86
525	スケジュール	1.16	87	-1	1	14	22	17	14	19	1.88	12.06	10.22	7.97	7.68	8.14
526	ポケット	1.42	86	-1	3	15	19	15	16	18	5.65	12.92	8.82	7.04	8.78	7.72
527	トレーニング	1.33	82	-1	1	12	22	18	6	23	1.88	10.33	10.22	8.44	3.29	9.86
528	バイロット	1.24	81	-1	1	11	29	14	24	2	1.88	9.47	13.47	6.57	13.16	0.86
529	レポート	1.31	73	-1	1	4	14	52	0	2	1.88	3.44	6.50	24.39	0	0.86
530	ベース	1.17	63	-1	1	4	28	23	2	5	1.88	3.44	13.00	10.79	1.10	2.14
531	アウト	1.33	60	-1	2	13	18	7	7	13	3.77	11.19	8.36	3.28	3.84	5.57
532	スクラム	1.33	57	-1	2	4	16	23	9	3	3.77	3.44	7.43	10.79	4.94	1.29
533	プラスチック	1.51	56	-1	0	8	12	14	9	13	0	6.89	5.57	6.57	4.94	5.57
534	ブレーキ	1.15	56	-1		13	10	14	9	10	0	11.19	4.64	6.57	4.94	4.29
535	エール	1.31	52	-1	3	16	7	5	7	14	5.65	13.78	3.25	2.35	3.84	6.00
536	チーズ	1.43	49	-1	1	6	22	6	2	12	1.88	5.17	10.22	2.81	1.10	5.14
537	アクセサリー	1.42	45	-1	0	9	23	4	6	3	0	7.75	10.68	1.88	3.29	1.29
538	サラダ	1.43	41	-1	0	5	17	8	4	7	0	4.31	7.89	3.75	2.19	3.00
539	スーパ	1.43	41	-1	0	14	8	16	1	2	0	12.06	3.72	7.51	0.55	0.86
540	バー	1.26	41	-1		8	24	5	1	3	0	6.89	11.15	2.35	0.55	1.29
541	ヒッピー	1.23	41	-1	0	0	41	0	0	0	0	0	19.04	0	0	0

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
542	サイクル	1.19	40	-1	2	4	2	6	5	21	3.77	3.44	0.93	2.81	2.74	9.00
543	オートバイ	1.46	39	-1	0	10	9	7	5	8	0	8.61	4.18	3.28	2.74	3.43
544	カルテル	1.27	39	-1	0	13	4	14	7	1	0	11.19	1.86	6.57	3.84	0.43
545	ヒント	1.30	39	-1	1	7	9	4	3	15	1.88	6.03	4.18	1.88	1.65	6.43
546	レッド	1.50	39	-1	13	1	5	7	0	13	24.50	0.86	2.32	3.28	0	5.57
547	ベルト	1.42	36	-1		12	9	5	2	8	0	10.33	4.18	2.35	1.10	3.43
548	ウイスキー	1.43	34	-1	0	4	12	9	5	4	0	3.44	5.57	4.22	2.74	1.71
549	センス	1.30	33	-1	2	2	11	4	3	11	3.77	1.72	5.11	1.88	1.65	4.72
550	レッテル	1.45	33	-1	0	9	6	13	1	4	0	7.75	2.79	6.10	0.55	1.71
551	プレーヤー	1.24	32	-1	2		8	13	3	6	3.77	0	3.72	6.10	1.65	2.57
552	デフレ	1.37	31	-1	13	1	0	4	1	12	24.50	0.86	0	1.88	0.55	5.14
553	ブラウス	1.42	31	-1	0	11	8	4	7	1	0	9.47	3.72	1.88	3.84	0.43
554	ジム	1.26	30	-1	2	7	2	5	8	6	3.77	6.03	0.93	2.35	4.39	2.57
555	ボス	1.24	30	-1	1	6	4	10	4	5	1.88	5.17	1.86	4.69	2.19	2.14
556	レイ	1.42	30	-1	3	1	6	8	5	7	5.65	0.86	2.79	3.75	2.74	3.00
557	キロリットル	1.19	88	-2	0	15	13	49	11	0	0	12.92	6.04	22.98	6.03	0
558	カップ	1.19	65	-2		14	33	17		1	0	12.06	15.33	7.97	0	0.43
559	ミイラ	1.56	48	-2	4	31	0	0	1	12	7.54	26.70	0	0	0.55	5.14
560	ミドル	1.17	35	-2	0	11	16	3	0	5	0	9.47	7.43	1.41	0	2.14
561	コントロール	1.33	33	-2		19	3	8		3	0	16.36	1.39	3.75	0	1.29
562	コンビナート	1.27	30	-2	0	4	7	17	2	0	0	3.44	3.25	7.97	1.10	0
563	スクーリング	1.36	30	-2	0	12	12	0	0	6	0	10.33	5.57	0	0	2.57
564	ドル	1.19	2172	-3	126	417	387	556	479	207	237.43	359.10	179.73	260.80	262.71	88.74
565	メーカー	1.24	834	-3	14	122	266	181	125	126	26.38	105.06	123.53	84.90	68.56	54.01
566	オリンピック	1.35	632	-3	8	186	109	252	22	55	15.08	160.17	50.62	118.20	12.07	23.58
567	ガス	1.41	543	-3	23	56	171	164	52	77	43.34	48.22	79.41	76.93	28.52	33.01
568	スビード	1.19	387	-3	11	118	76	70	32	80	20.73	101.61	35.29	32.83	17.55	34.29
569	ゲリラ	1.35	307	-3	20	0	142	86	39	20	37.69	0	65.95	40.34	21.39	8.57
570	ベース	1.19	207	-3	1	38	60	45	16	47	1.88	32.72	27.86	21.11	8.78	20.15
571	デパート	1.26	188	-3	4	55	49	43	16	21	7.54	47.36	22.76	20.17	8.78	9.00
572	ベッド	1.42	169	-3	10	5	63	53	22	16	18.84	4.31	29.26	24.86	12.07	6.86
573	クラス	1.11	158	-3	8	18	49	36	20	27	15.08	15.50	22.76	16.89	10.97	11.57

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
574	ホワイト	1.50	158	-3	9	16	35	49	14	35	16.96	13.78	16.25	22.98	7.68	15.00
575	タクシー	1.46	149	-3	3	26	48	28	18	26	5.65	22.39	22.29	13.13	9.87	11.15
576	ボクシング	1.33	146	-3	3	37	50	18	7	31	5.65	31.86	23.22	8.44	3.84	13.29
577	キロワット	1.19	136	-3	6	13	36	34	27	20	11.31	11.19	16.72	15.95	14.81	8.57
578	ローン	1.37	129	-3	11	12	23	32	29	22	20.73	10.33	10.68	15.01	15.91	9.43
579	コミュニケーション	1.31	109	-3	0	18	66	20	4	1	0	15.50	30.65	9.38	2.19	0.43
580	コンクリート	1.41	97	-3	6	9	28	28	16	10	11.31	7.75	13.00	13.13	8.78	4.29
581	フィルム	1.46	94	-3	5	12	35	15	21	6	9.42	10.33	16.25	7.04	11.52	2.57
582	ブルー	1.50	94	-3	0	18	32	16	11	17	0	15.50	14.86	7.51	6.03	7.29
583	ピンチ	1.16	93	-3	0	20	24	22	4	23	0	17.22	11.15	10.32	2.19	9.86
584	ヤード	1.19	88	-3	4	13	34	9	6	22	7.54	11.19	15.79	4.22	3.29	9.43
585	ベン	1.45	86	-3	6	7	22	16	9	26	11.31	6.03	10.22	7.51	4.94	11.15
586	マッチ	1.33	79	-3	2	15	24	12	1	25	3.77	12.92	11.15	5.63	0.55	10.72
587	ワクチン	1.43	75	-3	3	39	4	18	4	7	5.65	33.58	1.86	8.44	2.19	3.00
588	ナイフ	1.45	67	-3	1	24	12	11	8	11	1.88	20.67	5.57	5.16	4.39	4.72
589	トマト	1.54	66	-3	0	10	20	18	10	8	0	8.61	9.29	8.44	5.48	3.43
590	バスケットボール	1.33	63	-3	3	6	6	6	4	38	5.65	5.17	2.79	2.81	2.19	16.29
591	バスケットボール	1.33	59	-3	2	8	13	33	0	3	3.77	6.89	6.04	15.48	0	1.29
592	ゾーン	1.17	58	-3	1	8	16	13	10	10	1.88	6.89	7.43	6.10	5.48	4.29
593	ミルク	1.43	57	-3	0	11	14	12	8	12	0	9.47	6.50	5.63	4.39	5.14
594	バックス	1.24	55	-3	2	9	22	11	1	10	3.77	7.75	10.22	5.16	0.55	4.29
595	フィールド	1.47	51	-3	3	9	5	13	11	10	5.65	7.75	2.32	6.10	6.03	4.29
596	アンテナ	1.46	50	-3	0	8	17	14	7	4	0	6.89	7.89	6.57	3.84	1.71
597	スケール	1.19	49	-3	0	16	13	9	2	9	0	13.78	6.04	4.22	1.10	3.86
598	ピンク	1.50	46	-3	2	11	12	4	4	13	3.77	9.47	5.57	1.88	2.19	5.57
599	モデル	1.24	45	-3		21	13	4	3	4	0	18.08	6.04	1.88	1.65	1.71
600	キロメートル	1.19	44	-3	0	10	14	14	4	2	0	8.61	6.50	6.57	2.19	0.86
601	ケース	1.45	39	-3		8	12	7	8	4	0	6.89	5.57	3.28	4.39	1.71
602	バタフライ	1.33	39	-3	1	15	8	2	0	13	1.88	12.92	3.72	0.94	0	5.57
603	ファイト	1.30	39	-3	0	12	11	11	4	1	0	10.33	5.11	5.16	2.19	0.43
604	バスケット	1.45	36	-3	0	13	7	6	4	6	0	11.19	3.25	2.81	2.19	2.57
605	レンジ	1.44	34	-3	0	9	10	4	7	4	0	7.75	4.64	1.88	3.84	1.71

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
606	ノイローゼ	1.57	32	-3	0	7	20	3	1	1	0	6.03	9.29	1.41	0.55	0.43
607	コート	1.42	31	-3	1	6	10	3	5	6	1.88	5.17	4.64	1.41	2.74	2.57
608	ナイター	1.33	30	-3	0	11	7	8	2	2	0	9.47	3.25	3.75	1.10	0.86
609	バーティ	1.35	8	-3	4				4		7.54	0	0	0	2.19	0
610	トリオ	1.27	32	-4	0	8	10	9	0	5	0	6.89	4.64	4.22		2.14
611	デモ	1.38	380	-5	10	164	84	44	59	19	18.84	141.23	39.01	20.64	32.36	8.14
612	シーズン	1.16	329	-5	16	87	83	59	11	73	30.15	74.92	38.55	27.67	6.03	31.29
613	スキー	1.33	308	-5	22	73	63	38	9	103	41.46	62.86	29.26	17.82	4.94	44.15
614	コース	1.47	227	-5	10	48	64	35	16	54	18.84	41.33	29.72	16.42	8.78	23.15
615	ガラス	1.41	222	-5	7	47	51	49	36	32	13.19	40.47	23.68	22.98	19.74	13.72
616	アパート	1.44	186	-5	6	35	73	31	21	20	11.31	30.14	33.90	14.54	11.52	8.57
617	リード	2.15	166	-5	8	48	34	30	10	36	15.08	41.33	15.79	14.07	5.48	15.43
618	ボイコット	1.37	131	-5	3	24	7	80	10	7	5.65	20.67	3.25	37.53	5.48	3.00
619	バント	1.33	123	-5	1	35	42	30	1	14	1.88	30.14	19.51	14.07	0.55	6.00
620	ピアノ	1.45	103	-5	8	14	14	21	33	13	15.08	12.06	6.50	9.85	18.10	5.57
621	レコード	1.45	103	-5	13	3	43	11	26	7	24.50	2.58	19.97	5.16	14.26	3.00
622	ピニール	1.51	89	-5	1	22	29	18	12	7	1.88	18.95	13.47	8.44	6.58	3.00
623	ダンピング	1.37	88	-5	2	19	45	12	4	6	3.77	16.36	20.90	5.63	2.19	2.57
624	イデオロギー	1.30	84	-5	1	19	33	18	6	7	1.88	16.36	15.33	8.44	3.29	3.00
625	ホーム	1.47	81	-5	3	9	29	20	9	11	5.65	7.75	13.47	9.38	4.94	4.72
626	シャツ	1.42	76	-5	2	21	26	11	6	10	3.77	18.08	12.07	5.16	3.29	4.29
627	オーバー	1.15	68	-5	10	7	11	12	6	22	18.84	6.03	5.11	5.63	3.29	9.43
628	ブローカー	1.24	65	-5	8	6	4	9	35	3	15.08	5.17	1.86	4.22	19.20	1.29
629	フライ	1.33	64	-5	1	35	9	13	2	4	1.88	30.14	4.18	6.10	1.10	1.71
630	コート	1.47	56	-5	1	11	20	11	1	12	1.88	9.47	9.29	5.16	0.55	5.14
631	カンパ	1.37	52	-5	1	15	20	7	7	2	1.88	12.92	9.29	3.28	3.84	0.86
632	スカート	1.42	52	-5	3	8	25	6	3	7	5.65	6.89	11.61	2.81	1.65	3.00
633	グレー	1.50	51	-5	2	15	17	4	5	8	3.77	12.92	7.89	1.88	2.74	3.43
634	レーダー	1.46	47	-5	2	7	17	8	9	4	3.77	6.03	7.89	3.75	4.94	1.71
635	バナナ	1.54	45	-5	7	8	5	3	15	7	13.19	6.89	2.32	1.41	8.23	3.00
636	フィギュア	1.33	44	-5	2	19	3	12		8	3.77	16.36	1.39	5.63	0	3.43
637	バター	1.43	42	-5	2	11	10	8	2	9	3.77	9.47	4.64	3.75	1.10	3.86

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
638	リリーフ	1.36	41	-5	1	12	12	10	1	5	1.88	10.33	5.57	4.69	0.55	2.14
639	シーン	1.16	40	-5	4	3	4	13	3	13	7.54	2.58	1.86	6.10	1.65	5.57
640	ツ	1.19	37	-5	1	8	12	4	2	10	1.88	6.89	5.57	1.88	1.10	4.29
641	ユニオン	1.27	35	-5	3	5	14	0	8	5	5.65	4.31	6.50	0	4.39	2.14
642	ハンマー	1.45	34	-5	3	8	6	1	0	16	5.65	6.89	2.79	0.47	0	6.86
643	ポンド	1.37	32	-5	0	20	5	3	2	2	0	17.22	2.32	1.41	1.10	0.86
644	ピース	1.19	31	-5	2	7	15	1		6	3.77	6.03	6.97	0.47	0	2.57
645	サーヴィス	1.35	2	-5	2						3.77	0	0	0	0	0
646	カーヴ	1.17	1	-5	1						1.88	0	0	0	0	0
647	ピケ	1.30	63	-6		54	7	2			0	46.50	3.25	0.94	0	0
648	ボイラー	1.46	35	-6	0	14	14	5	2	0	0	12.06	6.50	2.35	1.10	0
649	セールスマン	1.24	32	-6	0	9	14	7	2	0	0	7.75	6.50	3.28	1.10	0
650	インチ	1.19	31	-6	5	0	20	3	3	0	9.42	0	9.29	1.41	1.65	0
651	インフレ	1.37	341	-7	33	23	55	191	22	17	62.18	19.81	25.54	89.59	12.07	7.29
652	トラック	1.46	270	-7	20	39	74	75	20	42	37.69	33.58	34.37	35.18	10.97	18.00
653	ラジオ	1.46	262	-7	41	61	40	43	24	53	77.26	52.53	18.58	20.17	13.16	22.72
654	スパイ	1.24	121	-7	11	20	14	54	7	15	20.73	17.22	6.50	25.33	3.84	6.43
655	ホーマー	1.33	117	-7	3	36	42	35	0	1	5.65	31.00	19.51	16.42	0	0.43
656	ゴム	1.41	109	-7	7	20	42	18	16	6	13.19	17.22	19.51	8.44	8.78	2.57
657	テンポ	1.19	65	-7	2	12	22	14	7	8	3.77	10.33	10.22	6.57	3.84	3.43
658	イブ	1.33	61	-7	3	16	12	8	15	7	5.65	13.78	5.57	3.75	8.23	3.00
659	ライト	1.19	55	-7	1	32	16	2	1	3	1.88	27.56	7.43	0.94	0.55	1.29
660	ユーモア	1.30	52	-7	4	11	7	12	5	13	7.54	9.47	3.25	5.63	2.74	5.57
661	ゼネスト	1.33	45	-7	2	17	6	5	11	4	3.77	14.64	2.79	2.35	6.03	1.71
662	ボーイ	1.20	41	-7	3	7	10	7	2	12	5.65	6.03	4.64	3.28	1.10	5.14
663	コミッションナー	1.24	34	-7	2	1	28	2	0	1	3.77	0.86	13.00	0.94	0	0.43
664	マンモス	3.19	30	-7	1	8	12	7		2	1.88	6.89	5.57	3.28	0	0.86
665	ルーブル	1.19	30	-7	2	2	3	1	21	1	3.77	1.72	1.39	0.47	11.52	0.43
666	パーセント	1.19	2216	-9	64	962	1188	1	0	1	120.60	828.42	551.71	0.47	0	0.43
667	ライン	1.17	349	-9	22	76	70	67	39	75	41.46	65.45	32.51	31.43	21.39	32.15
668	マン	1.20	173	-9	15	20	30	53	29	26	28.27	17.22	13.93	24.86	15.91	11.15
669	バック	1.52	104	-9	9	14	21	30	11	19	16.96	12.06	9.75	14.07	6.03	8.14

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
670	ブロック	1.19	104	-9	11	15	19	31	11	17	20.73	12.92	8.82	14.54	6.03	7.29
671	ジェット	1.15	84	-9	9	17	32	9	6	11	16.96	14.64	14.86	4.22	3.29	4.72
672	コンディション	1.13	51	-9	6	18	13	6	0	8	11.31	15.50	6.04	2.81	0	3.43
673	ジャーナリズム	1.38	47	-9	2	10	15	9	5	6	3.77	8.61	6.97	4.22	2.74	2.57
674	ストライキ	1.33	45	-9	3	6	22	6	7	1	5.65	5.17	10.22	2.81	3.84	0.43
675	オペラ	1.32	43	-9	16	4	10	4	4	5	30.15	3.44	4.64	1.88	2.19	2.14
676	キック	1.33	42	-9	2	11	16	7	0	6	3.77	9.47	7.43	3.28	0	2.57
677	ズボン	1.42	42	-9	4	11	10	10	3	4	7.54	9.47	4.64	4.69	1.65	1.71
678	ロー	3.19	41	-9	7	6	10	3	6	9	13.19	5.17	4.64	1.41	3.29	3.86
679	ミシン	1.46	39	-9	4	4	7	18	4	2	7.54	3.44	3.25	8.44	2.19	0.86
680	セメント	1.41	38	-9	4	5	11	11	4	3	7.54	4.31	5.11	5.16	2.19	1.29
681	インテリ	1.23	31	-9	2	9	6	8	2	4	3.77	7.75	2.79	3.75	1.10	1.71
682	ボー	1.42	31	-9	5	5	4	12	2	3	9.42	4.31	1.86	5.63	1.10	1.29
683	スト	1.33	642	-11	56	237	136	149	51	13	105.53	204.09	63.16	69.89	27.97	5.57
684	スポーツスマン	1.24	238	-11	40	24	79	49	32	14	75.38	20.67	36.69	22.98	17.55	6.00
685	クリスマス	1.33	142	-11	16	26	42	17	20	21	30.15	22.39	19.51	7.97	10.97	9.00
686	プール	1.47	117	-11	13	28	31	17	9	19	24.50	24.11	14.40	7.97	4.94	8.14
687	バン	1.43	100	-11	6	24	22	22	13	13	11.31	20.67	10.22	10.32	7.13	5.57
688	アカデミー	1.27	64	-11	6	21	10	10	8	9	11.31	18.08	4.64	4.69	4.39	3.86
689	ナイロン	1.42	45	-11	2	15	23	3	2	0	3.77	12.92	10.68	1.41	1.10	0
690	フラン	1.19	35	-11	5	4	12	6	2	6	9.42	3.44	5.57	2.81	1.10	2.57
691	ホープ	1.23	32	-11	5	9	12	1	0	5	9.42	7.75	5.57	0.47	0	2.14
692	トン	1.19	1120	-13	138	184	359	234	94	111	260.04	158.45	166.72	109.76	51.56	47.58
693	ベース	1.11	199	-13	23	32	43	41	26	34	43.34	27.56	19.97	19.23	14.26	14.57
694	スローガン	1.31	94	-13	10	26	23	22	9	4	18.84	22.39	10.68	10.32	4.94	1.71
695	ピストル	1.45	91	-13	24	25	22	12	1	7	45.23	21.53	10.22	5.63	0.55	3.00
696	デー	1.16	86	-13	13	12	25	14	11	11	24.50	10.33	11.61	6.57	6.03	4.72
697	セント	1.19	81	-13	9	32	16	14	7	3	16.96	27.56	7.43	6.57	3.84	1.29
698	ピッチ	1.19	60	-13	5	15	17	13	5	5	9.42	12.92	7.89	6.10	2.74	2.14
699	ダイヤ	1.31	43	-13	4	8	8	14	6	3	7.54	6.89	3.72	6.57	3.29	1.29
700	テン	1.19	36	-13	2	10	8	6	5	5	3.77	8.61	3.72	2.81	2.74	2.14
701	ポンド	1.19	144	-15	28	35	47	16	13	5	52.76	30.14	21.83	7.51	7.13	2.14

【付表2】 増加傾向にある外来語（五十音順）

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
1	アーチ	1.33	45	6			3	22		20	0	0	1.39	10.32	0	8.57
2	アート	1.32	34	8	0	1	2	0	16	15	0	0.86	0.93	0	8.78	6.43
3	アール	1.19	42	1	1	2	16	6	3	14	1.88	1.72	7.43	2.81	1.65	6.00
4	アイス	1.51	116	3	1	11	51	17	4	32	1.88	9.47	23.68	7.97	2.19	13.72
5	アウト	1.33	60	-1	2	13	18	7	7	13	3.77	11.19	8.36	3.28	3.84	5.57
6	アカデミー	1.27	64	-11	6	21	10	10	8	9	11.31	18.08	4.64	4.69	4.39	3.86
7	アクシヨン	1.33	37	8	0	0	1	27	5	4	0	0	0.46	12.66	2.74	1.71
8	アクセサリー	1.42	45	-1	0	9	23	4	6	3	0	7.75	10.68	1.88	3.29	1.29
9	アップ	1.15	474	3	2	55	101	132	101	83	3.77	47.36	46.91	61.92	55.39	35.58
10	アドバイス	1.36	72	14	0	0	9	16	17	30	0	0	4.18	7.51	9.32	12.86
11	アドレス	1.17	30	5	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	12.86
12	アバート	1.44	186	-5	6	35	73	31	21	20	11.31	30.14	33.90	14.54	11.52	8.57
13	アビール	1.36	157	11	0	13	7	23	42	72	0	11.19	3.25	10.79	23.04	30.86
14	アブローチ	1.15	39	11	0	3	11	7	6	12	0	2.58	5.11	3.28	3.29	5.14
15	アマ	1.23	157	7	2	11	28	25	17	74	3.77	9.47	13.00	11.73	9.32	31.72
16	アマチュア	1.23	105	9	4	13	14	18	24	32	7.54	11.19	6.50	8.44	13.16	13.72
17	アメリカン	1.43	76	1	6	7	11	17	11	24	11.31	6.03	5.11	7.97	6.03	10.29
18	アルコール	1.43	47	5	2		3	24	4	14	3.77	0	1.39	11.26	2.19	6.00
19	アルバイト	1.33	91	3	3	9	23	30	6	20	5.65	7.75	10.68	14.07	3.29	8.57
20	アルミ	1.51	93	3	0	2	63	18	5	5	0	1.72	29.26	8.44	2.74	2.14
21	アレルギー	1.57	64	13		2	4	11	34	13	0	1.72	1.86	5.16	18.65	5.57
22	アンケート	1.31	160	13	0	7	15	35	60	43	0	6.03	6.97	16.42	32.91	18.43
23	アンテナ	1.46	50	-3	0	8	17	14	7	4	0	6.89	7.89	6.57	3.84	1.71
24	イデオロギー	1.30	84	-5	1	19	33	18	6	7	1.88	16.36	15.33	8.44	3.29	3.00
25	イニング	1.19	37	2	0	3	15	5	0	14	0	2.58	6.97	2.35	0	6.00
26	イブ	1.33	61	-7	3	16	12	8	15	7	5.65	13.78	5.57	3.75	8.23	3.00
27	イベント	1.35	80	10	0	0	0	0	2	39	0	0	0	0.94	21.39	16.72
28	イメージ	1.30	279	15	0	2	52	53	51	121	0	1.72	24.15	24.86	27.97	51.87
29	イラスト	1.31	45	14	0	0	1	3	16	25	0	0	0.46	1.41	8.78	10.72

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
30	イン	1.33	119	5	1	14	24	25	16	39	1.88	12.06	11.15	11.73	8.78	16.72
31	インサイド	1.17	31	3	0	1	15	8	1	6	0	0.86	6.97	3.75	0.55	2.57
32	インターナショナル	3.17	42	3	3	3	4	6	15	11	5.65	2.58	1.86	2.81	8.23	4.72
33	インターネット	1.31	310	5	0	0	0	0	0	310	0	0	0	0	0	132.89
34	インターフェロン	1.53	35	1	0	0	0	35	0	0	0	0	0	16.42	0	0
35	インタビュアー	1.35	200	11	1	5	21	66	57	50	1.88	4.31	9.75	30.96	31.26	21.43
36	インチ	1.19	31	-6	5	0	20	3	3	0	9.42	0	9.29	1.41	1.65	0
37	インテリ	1.23	31	-9	2	9	6	8	2	4	3.77	7.75	2.79	3.75	1.10	1.71
38	インテリア	1.41	39	4	0	0	25	3	9	2	0	0	11.61	1.41	4.94	0.86
39	インフレ	1.37	341	-7	33	23	55	191	22	17	62.18	19.81	25.54	89.59	12.07	7.29
40	ウイズキー	1.43	34	-1	0	4	12	9	5	4	0	3.44	5.57	4.22	2.74	1.71
41	ウिल्ス	1.55	105	9	0	6	17	46	12	24	0	5.17	7.89	21.58	6.58	10.29
42	ウエート	1.30	32	0		3	11	16	2		0	2.58	5.11	7.51	1.10	0
43	ウラン	1.51	85	7	0	3	34	11	18	19	0	2.58	15.79	5.16	9.87	8.14
44	エア	1.51	71	9	0	3	26	2	7	33	0	2.58	12.07	0.94	3.84	14.15
45	エアコン	1.46	37	10	0	0	0	6	19	12	0	0	0	2.81	10.42	5.14
46	エース	1.33	185	5	4	25	35	52	3	66	7.54	21.53	16.25	24.39	1.65	28.29
47	エール	1.31	52	-1	3	16	7	5	7	14	5.65	13.78	3.25	2.35	3.84	6.00
48	エコノミスト	1.23	34	9	0	1	1	11	10	11	0	0.86	0.46	5.16	5.48	4.72
49	エスカレート	2.15	47	6			16	19	4	8	0	0	7.43	8.91	2.19	3.43
50	エッセー	1.32	30	12	0	0	2	8	9	11	0	0	0.93	3.75	4.94	4.72
51	エネルギール	1.14	73	1		17	19	11	10	16	0	14.64	8.82	5.16	5.48	6.86
52	エネルギール	1.50	553	9	3	14	25	320	68	123	5.65	12.06	11.61	150.10	37.30	52.73
53	エピソード	1.31	42	9	0	5	10	8	8	11	0	4.31	4.64	3.75	4.39	4.72
54	エリア	1.17	39	14	0	0	1	2	7	29	0	0	0.46	0.94	3.84	12.43
55	エリート	1.23	57	7	0	2	16	18	6	15	0	1.72	7.43	8.44	3.29	6.43
56	エンジン	1.46	201	5	2	21	65	40	26	47	3.77	18.08	30.19	18.76	14.26	20.15
57	オイル	1.41	58	8	0	0	9	29	10	10	0	0	4.18	13.60	5.48	4.29
58	オートバイ	1.46	39	-1	0	10	9	7	5	8	0	8.61	4.18	3.28	2.74	3.43
59	オーナー	1.24	61	11	0	2	16	7	18	18	0	1.72	7.43	3.28	9.87	7.72
60	オーバー	1.15	68	-5	10	7	11	12	6	22	18.84	6.03	5.11	5.63	3.29	9.43
61	オール	3.19	107	5	3	7	30	23	3	41	5.65	6.03	13.93	10.79	1.65	17.58

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
62	オゾン		34	14	0	0	1	6	9	18	0	0	0.46	2.81	4.94	7.72
63	オフィス		56	9	1	3	11	10	20	11	1.88	2.58	5.11	4.69	10.97	4.72
64	オペラ		43	-9	16	4	10	4	4	5	30.15	3.44	4.64	1.88	2.19	2.14
65	オリンピック		632	-3	8	186	109	252	22	55	15.08	160.17	50.62	118.20	12.07	23.58
66	オレンジ		59	7	0	6	5	9	28	11	0	5.17	2.32	4.22	15.36	4.72
67	カー		201	3	6	22	53	47	43	30	11.31	18.95	24.61	22.05	23.58	12.86
68	カーザ		1	-5	1						1.88	0	0	0	0	0
69	カード		211	9	8	15	24	42	41	81	15.08	12.92	11.15	19.70	22.49	34.72
70	カーブ		187	-1		47	35	78	4	23	0	40.47	16.25	36.59	2.19	9.86
71	ガール		31	7	1	0	6	10	3	11	1.88	0	2.79	4.69	1.65	4.72
72	ガイド		75	1	2	2	33	8	5	25	3.77	1.72	15.33	3.75	2.74	10.72
73	ガイドライン		37	14	0	0	1	3	10	23	0	0	0.46	1.41	5.48	9.86
74	カウント		35	1	0	8	9	3	2	13	0	6.89	4.18	1.41	1.10	5.57
75	ガス		543	-3	23	56	171	164	52	77	43.34	48.22	79.41	76.93	28.52	33.01
76	ガス		308	7	2	5	137	56	36	72	3.77	4.31	63.62	26.27	19.74	30.86
77	ガソリン		143	5	0	14	49	31	15	34	0	12.06	22.76	14.54	8.23	14.57
78	カット		34	11		1	4	12	7	10	0	0.86	1.86	5.63	3.84	4.29
79	カップ		65	-2		14	33	17		1	0	12.06	15.33	7.97	0	0.43
80	カップ		179	11	1	2	8	17	12	139	1.88	1.72	3.72	7.97	6.58	59.59
81	カドミウム		68	4	0	0	62	0	5	1	0	0	28.79	0	2.74	0.43
82	カトリック		100	3	0	29	15	12	12	32	0	24.97	6.97	5.63	6.58	13.72
83	カバ-		38	3		8	6	2	16	6	0	6.89	2.79	0.94	8.78	2.57
84	カメラ		207	5	6	53	28	39	29	52	11.31	45.64	13.00	18.29	15.91	22.29
85	カメラマン		49	9	0	3	4	13	20	9	0	2.58	1.86	6.10	10.97	3.86
86	カラ-		162	3	1	6	104	29	7	15	1.88	5.17	48.30	13.60	3.84	6.43
87	ガラス		222	-5	7	47	51	49	36	32	13.19	40.47	23.68	22.98	19.74	13.72
88	カルテル		39	-1	0	13	4	14	7	1	0	11.19	1.86	6.57	3.84	0.43
89	カレ-		31	3	0	7	4	6	9	5	0	6.03	1.86	2.81	4.94	2.14
90	カレンダー		36	13	0	1	4	4	12	15	0	0.86	1.86	1.88	6.58	6.43
91	カロリー		44	7	1	5	7	2	12	17	1.88	4.31	3.25	0.94	6.58	7.29
92	カントリー		54	5	0	5	8	20	11	10	0	4.31	3.72	9.38	6.03	4.29
93	カンパ		52	-5	1	15	20	7	7	2	1.88	12.92	9.29	3.28	3.84	0.86

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
94	キー	1.45	58	12			9	3	13	33	0	0	4.18	1.41	7.13	14.15
95	キック	1.33	42	-9	2	11	16	7	0	6	3.77	9.47	7.43	3.28	0	2.57
96	キャッチ	1.33	58	5	1	2	24	10	7	14	1.88	1.72	11.15	4.69	3.84	6.00
97	キャッチプレーズ	1.31	35	5	0	3	10	8	6	8	0	2.58	4.64	3.75	3.29	3.43
98	ギャップ	1.18	43	3	2	1	12	15	3	10	3.77	0.86	5.57	7.04	1.65	4.29
99	キャベツ	1.54	50	7	0	4	4	10	26	6	0	3.44	1.86	4.69	14.26	2.57
100	ギャンブル	1.37	57	4	0	0	48	1	7	1	0	0	22.29	0.47	3.84	0.43
101	キャンペーン	1.31	115	13	0	3	22	21	30	39	0	2.58	10.22	9.85	16.45	16.72
102	キュー	1.41	37	5	1	0	2	22	7	5	1.88	0	0.93	10.32	3.84	2.14
103	キロ	1.19	1833	1	72	322	338	343	195	563	135.68	277.29	156.97	160.89	106.95	241.34
104	キロメートル	1.19	44	-3	0	10	14	14	4	2	0	8.61	6.50	6.57	2.19	0.86
105	キロリットル	1.19	88	-2	0	15	13	49	11	0	0	12.92	6.04	22.98	6.03	0
106	キロワット	1.19	136	-3	6	13	36	34	27	20	11.31	11.19	16.72	15.95	14.81	8.57
107	キング	1.23	33	3	0	5	11	4	2	11	0	4.31	5.11	1.88	1.10	4.72
108	クーデター	1.35	212	5	0	11	29	22	139	11	0	9.47	13.47	10.32	76.24	4.72
109	グラウンド	1.47	134	1	2	14	60	31	7	20	3.77	12.06	27.86	14.54	3.84	8.57
110	クラス	1.11	158	-3	8	18	49	36	20	27	15.08	15.50	22.76	16.89	10.97	11.57
111	クラス	1.27	97	11	1	5	10	36	16	29	1.88	4.31	4.64	16.89	8.78	12.43
112	クラブ	1.26	60	7		4	6	19	16	15	0	3.44	2.79	8.91	8.78	6.43
113	クラブ	1.27	401	1	18	46	83	51	50	153	33.92	39.61	38.55	23.92	27.42	65.59
114	グラフ	1.31	69	13	0	2	5	23	12	27	0	1.72	2.32	10.79	6.58	11.57
115	グラム	1.19	282	5	3	18	95	87	31	48	5.65	15.50	44.12	40.81	17.00	20.58
116	グランプリ	1.36	50	14	0	0	4	6	8	32	0	0	1.86	2.81	4.39	13.72
117	グリーン	1.50	59	7	1	5	6	19	4	24	1.88	4.31	2.79	8.91	2.19	10.29
118	クリスマス	1.33	142	-11	16	26	42	17	20	21	30.15	22.39	19.51	7.97	10.97	9.00
119	グループ	1.19	158	1	5	16	43	42	22	30	9.42	13.78	19.97	19.70	12.07	12.86
120	グループ	1.22	439	5	4	60	52	114	95	114	7.54	51.67	24.15	53.47	52.10	48.87
121	グループ	1.27	720	11	1	46	127	220	111	215	1.88	39.61	58.98	103.19	60.88	92.16
122	グレー	1.50	51	-5	2	15	17	4	5	8	3.77	12.92	7.89	1.88	2.74	3.43
123	クレーム	1.31	36	14	0	0	6	8	7	15	0	0	2.79	3.75	3.84	6.43
124	クレジット	1.37	65	3	1	18	3	6	20	17	1.88	15.50	1.39	2.81	10.97	7.29
125	グローバル	3.17	50	12	0	0	3	1	13	33	0	0	1.39	0.47	7.13	14.15

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
126	クローン		92	5	0	0	0	0	0	92	0	0	0	0	0	39.44
127	クロス		62	3	2	8	16	10	6	20	3.77	6.89	7.43	4.69	3.29	8.57
128	ケア		75	10		1		18	12	44	0	0.86	0	8.44	6.58	18.86
129	ケース		417	11	1	31	96	77	99	113	1.88	26.70	44.58	36.12	54.30	48.44
130	ケース		39	-3		8	12	7	8	4	0	6.89	5.57	3.28	4.39	1.71
131	ケーブール		58	3	2	6	21	0	13	16	3.77	5.17	9.75	0	7.13	6.86
132	ゲーム		334	5	9	28	80	57	24	136	16.96	24.11	37.15	26.74	13.16	58.30
133	ゲノム		32	5	0	0	0	0	0	32	0	0	0	0	0	13.72
134	ゲリラ		307	-3	20	0	142	86	39	20	37.69	0	65.95	40.34	21.39	8.57
135	コース		92	-1	3	11	23	21	16	18	5.65	9.47	10.68	9.85	8.78	7.72
136	コース		227	-5	10	48	64	35	16	54	18.84	41.33	29.72	16.42	8.78	23.15
137	コーチ		277	1	3	82	42	63	5	82	5.65	70.61	19.51	29.55	2.74	35.15
138	コート		31	-3	1	6	10	3	5	6	1.88	5.17	4.64	1.41	2.74	2.57
139	コート		56	-5	1	11	20	11	1	12	1.88	9.47	9.29	5.16	0.55	5.14
140	コーナー		91	3	0	10	30	16	10	25	0	8.61	13.93	7.51	5.48	10.72
141	コーヒー		49	1	5	1	4	17	7	15	9.42	0.86	1.86	7.97	3.84	6.43
142	ゴール		221	1	1	25	82	34		79	1.88	21.53	38.08	15.95	0	33.87
143	コスト		267	7	4	20	62	71	48	62	7.54	17.22	28.79	33.30	26.33	26.58
144	コップ		36	3	0	14	1	8	7	6	0	12.06	0.46	3.75	3.84	2.57
145	コビー		61	15		1	3	5	19	33	0	0.86	1.39	2.35	10.42	14.15
146	コミッションナー		34	-7	2	1	28	2	0	1	3.77	0.86	13.00	0.94	0	0.43
147	コミュニケ		109	-3	0	18	66	20	4	1	0	15.50	30.65	9.38	2.19	0.43
148	コミュニケーション		82	14	0	0	4	7	30	41	0	0	1.86	3.28	16.45	17.58
149	ゴム		109	-7	7	20	42	18	16	6	13.19	17.22	19.51	8.44	8.78	2.57
150	コメント		112	13	0	1	9	12	43	47	0	0.86	4.18	5.63	23.58	20.15
151	ゴルフ		526	11	5	32	62	43	64	320	9.42	27.56	28.79	20.17	35.10	137.17
152	コレクション		45	5	2	5	6	1	12	19	3.77	4.31	2.79	0.47	6.58	8.14
153	コレラ		30	8	0	0	8	9	12	1	0	0	3.72	4.22	6.58	0.43
154	コンクール		179	1	13	16	21	32	62	35	24.50	13.78	9.75	15.01	34.00	15.00
155	コンクリート		97	-3	6	9	28	28	16	10	11.31	7.75	13.00	13.13	8.78	4.29
156	コンサート		54	12	0	0	1	5	26	22	0	0	0.46	2.35	14.26	9.43
157	コンサルタント		72	11	0	1	12	3	36	20	0	0.86	5.57	1.41	19.74	8.57

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
158	コンセンサス	1.35	41	10	0	0	4	17	15	5	0	0	1.86	7.97	8.23	2.14
159	コンディション	1.13	51	-9	6	18	13	6	0	8	11.31	15.50	6.04	2.81	0	3.43
160	コンテスト	1.35	32	7	0	6	3	6	3	14	0	5.17	1.39	2.81	1.65	6.00
161	コンテナ	1.45	30	6	0	0	17	4	3	6	0	0	7.89	1.88	1.65	2.57
162	コントロール	1.33	33	-2		19	3	8		3	0	16.36	1.39	3.75	0	1.29
163	コントロール	1.38	49	9		2	7	11	24	5	0	1.72	3.25	5.16	13.16	2.14
164	コントロール	2.38	40	10			9	7	11	13	0	0	4.18	3.28	6.03	5.57
165	コンビ	1.19	78	7	2	9	14	21	7	25	3.77	7.75	6.50	9.85	3.84	10.72
166	コンビナート	1.27	30	-2	0	4	7	17	2	0	0	3.44	3.25	7.97	1.10	0
167	コンピュータ	1.46	224	10	0	0	57	37	44	86	0	0	26.47	17.36	24.13	36.87
168	サーヴイス	1.35	2	-5	2						3.77	0	0	0	0	0
169	サークル	1.27	36	9	1	3	9	4	8	11	1.88	2.58	4.18	1.88	4.39	4.72
170	サービス	1.35	59	9	1	4	10	20	13	11	1.88	3.44	4.64	9.38	7.13	4.72
171	サービス	1.38	576	13		17	71	55	116	317	0	14.64	32.97	25.80	63.62	135.89
172	サイクル	1.19	40	-1	2	4	2	6	5	21	3.77	3.44	0.93	2.81	2.74	9.00
173	サイズ	1.18	35	10	0	0	13	3	4	15	0	0	6.04	1.41	2.19	6.43
174	サイト	1.17	58	3					58		0	0	0	0	31.81	0
175	サイド	1.17	130	7	6	6	19	22	35	42	11.31	5.17	8.82	10.32	19.20	18.00
176	サイン	1.31	85	5	4	3	26	17	14	21	7.54	2.58	12.07	7.97	7.68	9.00
177	サッカー	1.33	461	7	2	19	63	43	14	320	3.77	16.36	29.26	20.17	7.68	137.17
178	サポーター	1.45	50	1	1	0	0	0	0	49	1.88	0	0	0	0	21.00
179	サポート	1.36	33	10	0	0	0	5	2	26	0	0	0	2.35	1.10	11.15
180	サミット	1.31	474	12	0	0	0	128	131	215	0	0	0	60.04	71.85	92.16
181	サラダ	1.43	41	-1	0	5	17	8	4	7	0	4.31	7.89	3.75	2.19	3.00
182	サラリーマン	1.23	226	3	0	15	78	54	43	36	0	12.92	36.22	25.33	23.58	15.43
183	サリン	1.43	42	5	0	0	0	0	0	42	0	0	0	0	0	18.00
184	サンデー	1.16	46	7	0	3	8	11	18	6	0	2.58	3.72	5.16	9.87	2.57
185	シーズン	1.16	329	-5	16	87	83	59	11	73	30.15	74.92	38.55	27.67	6.03	31.29
186	シート	1.17	32	10				3	2	27	0	0	0	1.41	1.10	11.57
187	シード	1.35	92	1	3	14	14	34	1	26	5.65	12.06	6.50	15.95	0.55	11.15
188	シーン	1.16	40	-5	4	3	4	13	3	13	7.54	2.58	1.86	6.10	1.65	5.57
189	シェア	1.19	130	12	0	0	19	27	54	30	0	0	8.82	12.66	29.62	12.86

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
190	ジェット	1.15	84	-9	9	17	32	9	6	11	16.96	14.64	14.86	4.22	3.29	4.72
191	システム	1.13	507	13	3	7	74	62	121	240	5.65	6.03	34.37	29.08	66.36	102.88
192	シナリオ	1.32	68	9	3	1	0	17	19	28	5.65	0.86	0	7.97	10.42	12.00
193	ジュ	1.26	30	-1	2	7	2	5	8	6	3.77	6.03	0.93	2.35	4.39	2.57
194	ジャーナリスト	1.24	67	9	1	4	10	18	15	19	1.88	3.44	4.64	8.44	8.23	8.14
195	ジャーナリズム	1.38	47	-9	2	10	15	9	5	6	3.77	8.61	6.97	4.22	2.74	2.57
196	シャツ	1.42	76	-5	2	21	26	11	6	10	3.77	18.08	12.07	5.16	3.29	4.29
197	ジャンプ	1.33	68	1	3	7	9	27		22	5.65	6.03	4.18	12.66	0	9.43
198	ジャンル	1.11	33	9	0	2	11	3	4	13	0	1.72	5.11	1.41	2.19	5.57
199	ジュース	1.43	43	7	0	4	11	9	4	15	0	3.44	5.11	4.22	2.19	6.43
200	シュート	1.33	182	-1	1	50	40	43	9	39	1.88	43.06	18.58	20.17	4.94	16.72
201	ジュニア	1.20	76	5	2	4	17	18	4	31	3.77	3.44	7.89	8.44	2.19	13.29
202	ジョー	1.38	134	5	1	12	31	9	60	21	1.88	10.33	14.40	4.22	32.91	9.00
203	ジョーク	1.31	33	11	0	1	2	22	2	6	0	0.86	0.93	10.32	1.10	2.57
204	ジョート	1.19	58	11		3	4	15	6	30	0	2.58	1.86	7.04	3.29	12.86
205	ジョギング	1.33	38	8	0	0	0	28	2	8	0	0	0	13.13	1.10	3.43
206	ジョック	1.15	129	5		7	25	69	22	6	0	6.03	11.61	32.37	12.07	2.57
207	ジョック	1.30	121	3		10	29	40	22	20	0	8.61	13.47	18.76	12.07	8.57
208	ジョット	1.33	43	5	0	6	11	4	5	17	0	5.17	5.11	1.88	2.74	7.29
209	ジョッピンダ	1.37	44	11	0	1	12	5	6	20	0	0.86	5.57	2.35	3.29	8.57
210	ジョップ	1.26	37	5	4	0	4	1	7	21	7.54	0	1.86	0.47	3.84	9.00
211	シリーズ	1.19	255	7	11	7	53	68	21	95	20.73	6.03	24.61	31.90	11.52	40.72
212	ジレンマ	1.11	33	9	2	3	6	6	7	9	3.77	2.58	2.79	2.81	3.84	3.86
213	シンドル	1.19	55	9	0	3	7	8	2	35	0	2.58	3.25	3.75	1.10	15.00
214	シンドルス	1.33	127	7	3	7	21	27	1	68	5.65	6.03	9.75	12.66	0.55	29.15
215	シンドロ	1.16	35	4	0	11	0	0	2	22	0	9.47	0	0	1.10	9.43
216	シンドボウム	1.35	140	13	0	4	20	22	51	43	0	3.44	9.29	10.32	27.97	18.43
217	シンドボル	1.11	80	5	0	6	24	16	17	17	0	5.17	11.15	7.51	9.32	7.29
218	スーパ	1.26	87	12			2	20	107	30	0	0	0.93	9.38	58.69	12.86
219	スーパ	1.43	41	-1	0	14	8	16	1	2	0	12.06	3.72	7.51	0.55	0.86
220	スカート	1.42	52	-5	3	8	25	6	3	7	5.65	6.89	11.61	2.81	1.65	3.00
221	スカウト	1.36	41	1	0	5	16	6	4	10	0	4.31	7.43	2.81	2.19	4.29

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
222	スキー	1.33	308	-5	22	73	63	38	9	103	41.46	62.86	29.26	17.82	4.94	44.15
223	スキヤンダル	1.10	51	12			1	10	18	22	0	0	0.46	4.69	9.87	9.43
224	スクーリング	1.36	30	-2	0	12	12	0	0	6	0	10.33	5.57	0	0	2.57
225	スクール	1.26	83	7	3	7	7	12	13	41	5.65	6.03	3.25	5.63	7.13	17.58
226	スクラム	1.33	57	-1	2	4	16	23	9	3	3.77	3.44	7.43	10.79	4.94	1.29
227	スケート	1.33	108	-1	5	22	18	25	1	37	9.42	18.95	8.36	11.73	0.55	15.86
228	スケール	1.19	49	-3	0	16	13	9	2	9	0	13.78	6.04	4.22	1.10	3.86
229	スケジュール	1.16	87	-1	1	14	22	17	14	19	1.88	12.06	10.22	7.97	7.68	8.14
230	スコア	1.19	34	7	1	1	6	10	2	14	1.88	0.86	2.79	4.69	1.10	6.00
231	スター	1.23	180	-1	22	12	17	36	18	75	41.46	10.33	7.89	16.89	9.87	32.15
232	スタート	1.15	507	11	5	54	92	113	86	157	9.42	46.50	42.73	53.00	47.17	67.30
233	スタイル	1.11	93	5		18	13	16	9	37	0	15.50	6.04	7.51	4.94	15.86
234	スタジアム	1.26	71	11	1	3	5	5	9	48	1.88	2.58	2.32	2.35	4.94	20.58
235	スタジオ	1.44	35	5	1	4	2	3	12	13	1.88	3.44	0.93	1.41	6.58	5.57
236	スタッフ	1.24	101	11	2	2	6	14	33	44	3.77	1.72	2.79	6.57	18.10	18.86
237	スタンド	1.17	103	1	2	9	40	27	8	17	3.77	7.75	18.58	12.66	4.39	7.29
238	スタンド	1.26	31	9		4	3	5	6	13	0	3.44	1.39	2.35	3.29	5.57
239	ステーション	1.26	47	11	0	2	8	2	11	24	0	1.72	3.72	0.94	6.03	10.29
240	スト	1.33	642	-11	56	237	136	149	51	13	105.53	204.09	63.16	69.89	27.97	5.57
241	ストア	1.26	56	14	0	0	7	8	12	29	0	0	3.25	3.75	6.58	12.43
242	ストッブ	1.15	194	1	2	20	39	75	29	29	3.77	17.22	18.11	35.18	15.91	12.43
243	ストライキ	1.33	45	-9	3	6	22	6	7	1	5.65	5.17	10.22	2.81	3.84	0.43
244	ストレート	1.33	164	7	0	16	28	53	2	65	0	13.78	13.00	24.86	1.10	27.86
245	ストレス	1.30	72	12			12	18	11	31	0	0	5.57	8.44	6.03	13.29
246	スナック	1.26	31	2	0	0	11	10	6	4	0	0	5.11	4.69	3.29	1.71
247	スバイ	1.24	121	-7	11	20	14	54	7	15	20.73	17.22	6.50	25.33	3.84	6.43
248	スピード	1.19	387	-3	11	118	76	70	32	80	20.73	101.61	35.29	32.83	17.55	34.29
249	スペース	1.19	80	15	0	1	10	15	16	38	0	0.86	4.64	7.04	8.78	16.29
250	スポーツスマン	1.24	238	-11	40	24	79	49	32	14	75.38	20.67	36.69	22.98	17.55	6.00
251	スポーツ	1.33	654	5	22	67	161	103	84	217	41.46	57.70	74.77	48.31	46.07	93.02
252	ズボン	1.42	42	-9	4	11	10	10	3	4	7.54	9.47	4.64	4.69	1.65	1.71
253	スポンサー	1.24	48	15	0	1	3	6	10	28	0	0.86	1.39	2.81	5.48	12.00

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
254	スモッグ	1.51	44	2	0	0	38	1	5	0	0	0	17.65	0.47	2.74	0
255	スライダー	1.33	42	8	0	2	4	5	0	31	0	1.72	1.86	2.35	0	13.29
256	スローガン	1.31	94	-13	10	26	23	22	9	4	18.84	22.39	10.68	10.32	4.94	1.71
257	セーブ	1.36	44	10				9	1	34	0	0	0	4.22	0.55	14.57
258	セール	1.37	59	7	0	5	12	1	5	36	0	4.31	5.57	0.47	2.74	15.43
259	セールスマン	1.24	32	-6	0	9	14	7	2	0	0	7.75	6.50	3.28	1.10	0
260	セツト	1.19	209	3	2	28	38	27	16	98	3.77	24.11	17.65	12.66	8.78	42.01
261	セツト	1.16	55	5	1	1	8	9		36	1.88	0.86	3.72	4.22	0	15.43
262	ゼネスト	1.33	45	-7	2	17	6	5	11	4	3.77	14.64	2.79	2.35	6.03	1.71
263	セブン	1.19	49	7	6	0	1	1	3	38	11.31	0	0.46	0.47	1.65	16.29
264	セミナー	1.30	98	13	1	4	11	23	11	48	1.88	3.44	5.11	10.79	6.03	20.58
265	セメント	1.41	38	-9	4	5	11	11	4	3	7.54	4.31	5.11	5.16	2.19	1.29
266	セル	1.42	42	0	0	7	22	1	0	12	0	6.03	10.22	0.47	0	5.14
267	ゼロ	1.19	280	11	1	5	50	62	41	121	1.88	4.31	23.22	29.08	22.49	51.87
268	センス	1.30	33	-1	2	2	11	4	3	11	3.77	1.72	5.11	1.88	1.65	4.72
269	センター	1.27	800	13	3	32	149	162	211	243	5.65	27.56	69.20	75.99	115.73	104.17
270	センチ	1.19	570	7	12	59	126	103	90	180	22.61	50.81	58.52	48.31	49.36	77.16
271	セント	1.19	81	-13	9	32	16	14	7	3	16.96	27.56	7.43	6.57	3.84	1.29
272	ソース	1.43	40	4		5	6	8		21	0	4.31	2.79	3.75	0	9.00
273	ゾーン	1.17	58	-3	1	8	16	13	10	10	1.88	6.89	7.43	6.10	5.48	4.29
274	ソフト	1.33	176	14			1	6	45	124	0	0	0.46	2.81	24.68	53.16
275	ソロ	1.32	74	6	0	4	6	28	0	36	0	3.44	2.79	13.13	0	15.43
276	ターン	1.15	39	3	0	4	7	7	14	7	0	3.44	3.25	3.28	7.68	3.00
277	タイ	1.19	94	5		20	12	14	2	46	0	17.22	5.57	6.57	1.10	19.72
278	タイトル	1.31	161	5	1	19	45	30	17	49	1.88	16.36	20.90	14.07	9.32	21.00
279	タイプ	1.11	199	15		8	38	41	46	66	0	6.89	17.65	19.23	25.23	28.29
280	タイミング	1.16	113	5	0	14	23	31	15	30	0	12.06	10.68	14.54	8.23	12.86
281	タイム	1.16	189	7	2	29	21	37	22	78	3.77	24.97	9.75	17.36	12.07	33.44
282	タイムリー	3.16	38	7	0	1	5	25	2	5	0	0.86	2.32	11.73	1.10	2.14
283	タイヤ	1.41	65	1	1	7	28	7	2	20	1.88	6.03	13.00	3.28	1.10	8.57
284	ダイヤ	1.31	43	-13	4	8	8	14	6	3	7.54	6.89	3.72	6.57	3.29	1.29
285	ダイヤモンド	1.51	33	7	0	4	4	4	7	10	8	0	3.44	1.86	5.48	3.43

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
286	ダイヤル	1.45	44	1	3	5	8	3	9	16	5.65	4.31	3.72	1.41	4.94	6.86
287	タウン	1.25	85	9	0	1	17	25	26	16	0	0.86	7.89	11.73	14.26	6.86
288	ダウン	1.15	69	5		2	18	23	13	13	0	1.72	8.36	10.79	7.13	5.57
289	ダウン	2.15	31	10			5	12	6	8	0	0	2.32	5.63	3.29	3.43
290	タオル	1.45	51	5	0	8	10	8	10	15	0	6.89	4.64	3.75	5.48	6.43
291	タウシー	1.46	149	-3	3	26	48	28	18	26	5.65	22.39	22.29	13.13	9.87	11.15
292	タブー	1.36	47	4	0	0	12	18	9	8	0	0	5.57	8.44	4.94	3.43
293	ダブル	1.19	97	1	2	15	18	38	4	20	3.77	12.92	8.36	17.82	2.19	8.57
294	ダブルス	1.33	91	3	5	4	9	25	1	47	9.42	3.44	4.18	11.73	0.55	20.15
295	ダム	1.47	121	1	2	59	19	3	16	22	3.77	50.81	8.82	1.41	8.78	9.43
296	タレント	1.24	44	11	0	2	3	5	19	15	0	1.72	1.39	2.35	10.42	6.43
297	タンカー	1.46	89	5	2	7	19	27	27	7	3.77	6.03	8.82	12.66	14.81	3.00
298	タンク	1.46	47	2	1		28		2	16	1.88	0	13.00	0	1.10	6.86
299	タンク	1.47	77	7	1	8	19	22	6	21	1.88	6.89	8.82	10.32	3.29	9.00
300	ダンス	1.33	58	3	4	3	14	14	5	18	7.54	2.58	6.50	6.57	2.74	7.72
301	ダンピング	1.37	88	-5	2	19	45	12	4	6	3.77	16.36	20.90	5.63	2.19	2.57
302	チーズ	1.43	49	-1	1	6	22	6	2	12	1.88	5.17	10.22	2.81	1.10	5.14
303	チーム	1.27	1129	-1	23	224	251	215	66	350	43.34	192.90	116.57	100.85	36.20	150.04
304	チェーン	1.41	66	11	2	5	3	16	16	24	3.77	4.31	1.39	7.51	8.78	10.29
305	チェック	1.30	72	11		1	8	24	14	25	0	0.86	3.72	11.26	7.68	10.72
306	チェック	2.30	86	11		1	16	23	23	23	0	0.86	7.43	10.79	12.61	9.86
307	チェンジ	1.15	39	3	0	5	18	4	4	8	0	4.31	8.36	1.88	2.19	3.43
308	チケット	1.40	51	8	0	2	0	0	10	39	0	1.72	0	0	5.48	16.72
309	チャーター	1.37	59	13	0	1	4	3	14	37	0	0.86	1.86	1.41	7.68	15.86
310	チャンス	1.16	296	-1	3	53	63	66	44	67	5.65	45.64	29.26	30.96	24.13	28.72
311	チャンネル	1.15	66	11	0	6	16	3	14	27	0	5.17	7.43	1.41	7.68	11.57
312	チャンピオン	1.24	127	3	3	18	36	37	11	22	5.65	15.50	16.72	17.36	6.03	9.43
313	ツアー	1.33	97	12	0	0	1	24	13	59	0	0	0.46	11.26	7.13	25.29
314	ツー	1.19	37	-5	1	8	12	4	2	10	1.88	6.89	5.57	1.88	1.10	4.29
315	ディーゼル	1.46	135	5	0	16	46	17	2	54	0	13.78	21.36	7.97	1.10	23.15
316	ディスク	1.45	36	8	0	0	2	20	7	7	0	0	0.93	9.38	3.84	3.00
317	デー	1.16	86	-13	13	12	25	14	11	11	24.50	10.33	11.61	6.57	6.03	4.72

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
318	データ	1.10	338	15	0	6	55	64	86	127	0	5.17	25.54	30.02	47.17	54.44
319	テープ	1.41	136	7	0	14	48	15	22	37	0	12.06	22.29	7.04	12.07	15.86
320	テーブル	1.44	66	1	4	6	13	16	9	18	7.54	5.17	6.04	7.51	4.94	7.72
321	テーマ	1.30	391	13	4	25	43	72	105	142	7.54	21.53	19.97	33.77	57.59	60.87
322	テキスト	1.31	31	3	0	2	6	15	5	3	0	1.72	2.79	7.04	2.74	1.29
323	デサイナー	1.24	66	3	0	12	17	2	25	10	0	10.33	7.89	0.94	13.71	4.29
324	デザイン	1.32	194	5	0	30	34	19	57	54	0	25.83	15.79	8.91	31.26	23.15
325	デジタル	1.19	112	14	0	0	1	1	12	98	0	0	0.46	0.47	6.58	42.01
326	デスク	1.24	50	1	5	1		1	32	11	9.42	0.86		0	0.47	4.72
327	テスト	1.30	191	3	2	16	46	90	15	22	3.77	13.78	21.36	42.22	8.23	9.43
328	デタント	1.35	37	6	0	0	1	34	0	2	0	0	0.46	15.95		0
329	テニス	1.33	136	9	1	7	14	31	7	76	1.88	6.03	6.50	14.54	3.84	32.58
330	デパート	1.26	188	-3	4	55	49	43	16	21	7.54	47.36	22.76	20.17	8.78	9.00
331	デビュー	1.12	64	14			4	12	13	35	0	0	1.86	5.63	7.13	15.00
332	デフレ	1.37	31	-1	13	1	0	4	1	12	24.50	0.86		0	1.88	5.14
333	デモ	1.38	380	-5	10	164	84	44	59	19	18.84	141.23	39.01	20.64	32.36	8.14
334	テレビ	1.46	1154	9	0	124	275	210	222	323	0	106.78	127.71	98.50	121.76	138.46
335	テロ	1.35	184	7	0	37	8	37	38	64	0	31.86	3.72	17.36	20.84	27.43
336	テン	1.19	36	-13	2	10	8	6	5	5	3.77	8.61	3.72	2.81	2.74	2.14
337	テント	1.44	56	3	1	4	24	8	13	6	1.88	3.44	11.15	3.75	7.13	2.57
338	テンポ	1.19	65	-7	2	12	22	14	7	8	3.77	10.33	10.22	6.57	3.84	3.43
339	ドア	1.44	92	9	0	7	25	16	18	26	0	6.03	11.61	7.51	9.87	11.15
340	トイレ	1.44	115	15	0	1	10	11	22	71	0	0.86	4.64	5.16	12.07	30.44
341	トーナメント	1.35	80	5	1	9	20	14	5	31	1.88	7.75	9.29	6.57	2.74	13.29
342	ドーム	1.44	161	11	0	6	4	4	40	107	0	5.17	1.86	1.88	21.94	45.87
343	トーン	1.50	34	9	0	2	2	9	13	8	0	1.72	0.93	4.22	7.13	3.43
344	ドクトリン	1.30	68	4	0	0	26	36	3	3	0	0	12.07	16.89	1.65	1.29
345	トップ	1.11	231	11		8	40	37	70	76	0	6.89	18.58	17.36	38.39	32.58
346	トップ	1.16	443	9	9	55	69	111	70	129	16.96	47.36	32.04	52.07	38.39	55.30
347	トマト	1.54	66	-3	0	10	20	18	10	8	0	8.61	9.29	8.44	5.48	3.43
348	トライ	1.34	103	3		12	48	12	5	26	0	10.33	22.29	5.63	2.74	11.15
349	ドライバー	1.24	34	7		3	13	5	5	8	0	2.58	6.04	2.35	2.74	3.43

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
350	ドライブ	1.33	45	5	0	9	5	7	11	13	0	7.75	2.32	3.28	6.03	5.57
351	トラスト	1.27	34	10	0	0	5	1	2	26	0	0	2.32	0.47	1.10	11.15
352	トラック	1.46	270	-7	20	39	74	75	20	42	37.69	33.58	34.37	35.18	10.97	18.00
353	トラック	1.47	30	9		2	4	6	2	16	0	1.72	1.86	2.81	1.10	6.86
354	トラブル	1.35	68	11		1	9	8	27	23	0	0.86	4.18	3.75	14.81	9.86
355	トラブル	1.13	31	12			2	7	4	18	0	0	0.93	3.28	2.19	7.72
356	ドラマ	1.32	112	13	1	5	5	20	24	57	1.88	4.31	2.32	9.38	13.16	24.43
357	ドリウム	1.30	34	14	0	0	1	2	3	28	0	0	0.46	0.94	1.65	12.00
358	トリオ	1.27	32	-4	0	8	10	9	0	5	0	6.89	4.64	4.22	0	2.14
359	ドル	1.19	2172	-3	126	417	387	556	479	207	237.43	359.10	179.73	260.80	262.71	88.74
360	トレード	1.33	32	7	1	3	10	5	5	8	1.88	2.58	4.64	2.35	2.74	3.43
361	トレーニング	1.33	82	-1	1	12	22	18	6	23	1.88	10.33	10.22	8.44	3.29	9.86
362	ドレス	1.42	62	1	2	4	23	13	11	9	3.77	3.44	10.68	6.10	6.03	3.86
363	トン	1.19	1120	-13	138	184	359	234	94	111	260.04	158.45	166.72	109.76	51.56	47.58
364	トンネル	1.47	118	3	7	2	24	32	33	20	13.19	1.72	11.15	15.01	18.10	8.57
365	ナイター	1.33	30	-3	0	11	7	8	2	2	0	9.47	3.25	3.75	1.10	0.86
366	ナイフ	1.45	67	-3	1	24	12	11	8	11	1.88	20.67	5.57	5.16	4.39	4.72
367	ナイロン	1.42	45	-11	2	15	23	3	2	0	3.77	12.92	10.68	1.41	1.10	0
368	ナイン	1.24	41	5		4	3	22	5	7	0	3.44	1.39	10.32	2.74	3.00
369	ナンバー	1.19	102	3	3	10	28	24	15	22	5.65	8.61	13.00	11.26	8.23	9.43
370	ニーズ	1.30	68	12	0	0	0	17	19	32	0	0	0	7.97	10.42	13.72
371	ニュース	1.31	376	5	16	48	61	83	67	101	30.15	41.33	28.33	38.93	36.75	43.30
372	ネット	1.41	300	13	0	6	20	16	17	241	0	5.17	9.29	7.51	9.32	103.31
373	ネットワーク	1.17	33	12				1	14	18	0	0	0	0.47	7.68	7.72
374	ネットワーク	1.31	49	12		3	3	1	11	34	0	0	1.39	0.47	6.03	14.57
375	ネル	1.42	30	5	0	7	3	1	6	13	0	6.03	1.39	0.47	3.29	5.57
376	ノイローゼ	1.57	32	-3	0	7	20	3	1	1	0	6.03	9.29	1.41	0.55	0.43
377	ノー	1.35	128	5		8	35	44	11	30	0	6.89	16.25	20.64	6.03	12.86
378	ノー	4.32	31	5		2	8	8	6	7	0	1.72	3.72	3.75	3.29	3.00
379	ノート	1.31	54	5	1	2	2	22	6	21	1.88	1.72	0.93	10.32	3.29	9.00
380	ノート	1.45	37	9		2	7	3	12	13	0	1.72	3.25	1.41	6.58	5.57
381	バー	1.26	41	-1		8	24	5	1	3	0	6.89	11.15	2.35	0.55	1.29

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
382	バー	1.33	80	9		4	15	19	6	36	0	3.44	6.97	8.91	3.29	15.43
383	バーク	1.47	40	13	0	4	6	9	9	12	0	3.44	2.79	4.22	4.94	5.14
384	バーセント	1.19	2216	-9	64	962	1188	1	0	1	120.60	828.42	551.71	0.47	0	0.43
385	バーティ	1.35	8	-3	4				4		7.54	0	0	0	2.19	0
386	バーディー	1.33	43	12	0	0	1	13	2	27	0	0	0.46	6.10	1.10	11.57
387	バーティ	1.35	165	7		12	22	60	36	35	0	10.33	10.22	28.14	19.74	15.00
388	バートナー	1.22	46	9	1	2	4	12	7	20	1.88	1.72	1.86	5.63	3.84	8.57
389	ハイ	3.19	105	5	1	10	31	12	5	46	1.88	8.61	14.40	5.63	2.74	19.72
390	バイオリン	1.45	57	5	0	7	8	14	21	7	0	6.03	3.72	6.57	11.52	3.00
391	バイク	1.46	48	14	0	0	2	9	15	22	0	0	0.93	4.22	8.23	9.43
392	ハイテク	1.38	43	9	0	0	0	0	18	25	0	0	0	0	9.87	10.72
393	ハイビジョン	1.46	39	7	0	0	0	0	35	4	0	0	0	0	19.20	1.71
394	バイブ	1.45	137	5	0	11	39	31	39	17	0	9.47	18.11	14.54	21.39	7.29
395	バイブライン	1.47	60	4	0	0	26	16	3	15	0	0	12.07	7.51	1.65	6.43
396	バイロット	1.24	81	-1	1	11	29	14	24	2	1.88	9.47	13.47	6.57	13.16	0.86
397	ハウス	1.44	214	-1	11	19	41	35	24	84	20.73	16.36	19.04	16.42	13.16	36.01
398	バス	1.46	480	3	17	54	125	84	44	156	32.03	46.50	58.05	39.40	24.13	66.87
399	バス	1.33	100	-1	5	14	27	24	3	27	9.42	12.06	12.54	11.26	1.65	11.57
400	バスケット	1.45	36	-3	0	13	7	6	4	6	0	11.19	3.25	2.81	2.19	2.57
401	バスケットボール	1.33	63	-3	3	6	6	6	4	38	5.65	5.17	2.79	2.81	2.19	16.29
402	バスポート	1.45	53	1	3	2	21	4	17	6	5.65	1.72	9.75	1.88	9.32	2.57
403	バスコン	1.46	148	9	0	0	0	0	30	118	0	0	0	0	16.45	50.58
404	バター	1.43	42	-5	2	11	10	8	2	9	3.77	9.47	4.64	3.75	1.10	3.86
405	バター	1.11	57	8	0	0	12	21	8	16	0	0	5.57	9.85	4.39	6.86
406	バタフライ	1.33	39	-3	1	15	8	2	0	13	1.88	12.92	3.72	0.94	0	5.57
407	バック	1.52	104	-9	9	14	21	30	11	19	16.96	12.06	9.75	14.07	6.03	8.14
408	バッグ	1.45	62	9	1	3	18	11	10	19	1.88	2.58	8.36	5.16	5.48	8.14
409	バックス	1.24	55	-3	2	9	22	11	1	10	3.77	7.75	10.22	5.16	0.55	4.29
410	バッティング	1.33	59	-3	2	8	13	33	0	3	3.77	6.89	6.04	15.48	0	1.29
411	バッテリー	1.22	36	2		6	7	12		11	0	5.17	3.25	5.63	0	4.72
412	バット	1.45	111	7	0	8	15	44	8	36	0	6.89	6.97	20.64	4.39	15.43
413	バット	1.33	36	11	0	3	2	5	9	17	0	2.58	0.93	2.35	4.94	7.29

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
414	バトカー	1.46	56	11	0	5	9	11	8	23	0	4.31	4.18	5.16	4.39	9.86
415	バドミントン	1.33	35	8	0	0	10	5	3	17	0	0	4.64	2.35	1.65	7.29
416	バトロール	1.30	38	1	0	6	17	2	7	6	0	5.17	7.89	0.94	3.84	2.57
417	バナナ	1.54	45	-5	7	8	5	3	15	7	13.19	6.89	2.32	1.41	8.23	3.00
418	バナネル	1.41	50	12	0	0	6	3	12	29	0	0	2.79	1.41	6.58	12.43
419	ハプニング	1.1	35	4	0	0	13	10	10	2	0	0	6.04	4.69	5.48	0.86
420	バブル	1.51	162	7	0	0	0	0	105	57	0	0	0	0	57.59	24.43
421	ハム	1.43	154	7	0	5	5	50	1	93	0	4.31	2.32	23.45	0.55	39.87
422	バランス	1.13	212	7	6	27	36	46	34	63	11.31	23.25	16.72	21.58	18.65	27.01
423	バルブ	1.41	56	5	0	4	16	11	17	8	0	3.44	7.43	5.16	9.32	3.43
424	バレー	1.33	70	4	0	8	18	12	0	32	0	6.89	8.36	5.63	0	13.72
425	バレーボール	1.33	82	5	0	9	23	14	1	35	0	7.75	10.68	6.57	0.55	15.00
426	パワー	1.14	128	11	0	1	21	41	13	52	0	0.86	9.75	19.23	7.13	22.29
427	バン	1.46	60	1	1	5	24	5	2	23	1.88	4.31	11.15	2.35	1.10	9.86
428	バン	1.43	100	-11	6	24	22	22	13	13	11.31	20.67	10.22	10.32	7.13	5.57
429	バンダ	1.55	43	8	0	0	1	23	17	2	0	0	0.46	10.79	9.32	0.86
430	ハンディ	1.19	35	9		2	8	10	6	9	0	1.72	3.72	4.69	3.29	3.86
431	バント	1.33	123	-5	1	35	42	30	1	14	1.88	30.14	19.51	14.07	0.55	6.00
432	バンド	1.27	34	7		1	15	4	7	7	0	0.86	6.97	1.88	3.84	3.00
433	ハンドル	1.41	34	1	0	6	13	5	1	9	0	5.17	6.04	2.35	0.55	3.86
434	パンフレット	1.45	57	1	3	4	16	13	15	6	5.65	3.44	7.43	6.10	8.23	2.57
435	ハンマー	1.45	34	-5	3	8	6	1	0	16	5.65	6.89	2.79	0.47	0	6.86
436	ピアノ	1.45	103	-5	8	14	14	21	33	13	15.08	12.06	6.50	9.85	18.10	5.57
437	ピーク	1.19	113	7	1	11	15	33	31	22	1.88	9.47	6.97	15.48	17.00	9.43
438	ピース	1.19	31	-5	2	7	15	1		6	3.77	6.03	6.97	0.47	0	2.57
439	ピーチ	1.52	44	9	1	1	3	4	15	20	1.88	0.86	1.39	1.88	8.23	8.57
440	ビール	1.43	178	3	1	36	29	39	34	39	1.88	31.00	13.47	18.29	18.65	16.72
441	ピケ	1.30	63	-6		54	7	2			0	46.50	3.25	0.94	0	0
442	ピコ	1.19	32	7	0	0	0	11	0	21	0	0	0	5.16	0	9.00
443	ピザ	1.31	40	12	0	0	5	6	16	13	0	0	2.32	2.81	8.78	5.57
444	ビジネス	1.38	362	13	0	4	35	29	117	177	0	3.44	16.25	13.60	64.17	75.87
445	ビジョン	1.30	97	6	0	0	52	7	20	18	0	0	24.15	3.28	10.97	7.72

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
446	ピストル	1.45	91	-13	24	25	22	12	1	7	45.23	21.53	10.22	5.63	0.55	3.00
447	ビタミン	1.53	36	7	0	2	15	2	6	11	0	1.72	6.97	0.94	3.29	4.72
448	ビッグ	3.19	60	13	0	2	6	10	6	36	0	1.72	2.79	4.69	3.29	15.43
449	ピッチ	1.19	60	-13	5	15	17	13	5	5	9.42	12.92	7.89	6.10	2.74	2.14
450	ヒット	1.15	54	11	1	2	5	5	22	19	1.88	1.72	2.32	2.35	12.07	8.14
451	ヒット	1.33	81	1		16	18	37	1	9	0	13.78	8.36	17.36	0.55	3.86
452	ヒット	1.23	41	-1	0	0	41	0	0	0	0	0	19.04	0	0	0
453	ビデオ	1.46	152	13	0	5	12	11	50	74	0	4.31	5.57	5.16	27.42	31.72
454	ビニール	1.51	89	-5	1	22	29	18	12	7	1.88	18.95	13.47	8.44	6.58	3.00
455	ビル	1.44	515	-1	7	82	121	98	116	91	13.19	70.61	56.19	45.97	63.62	39.01
456	ピンク	1.50	46	-3	2	11	12	4	4	13	3.77	9.47	5.57	1.88	2.19	5.57
457	ピンチ	1.16	93	-3	0	20	24	22	4	23	0	17.22	11.15	10.32	2.19	9.86
458	ヒント	1.30	39	-1	1	7	9	4	3	15	1.88	6.03	4.18	1.88	1.65	6.43
459	フアイト	1.30	39	-3	0	12	11	11	4	1	0	10.33	5.11	5.16	2.19	0.43
460	フアッション	1.33	113	3	0	14	41	10	30	18	0	12.06	19.04	4.69	16.45	7.72
461	フアミリー	1.21	57	12	0	0	3	11	23	20	0	0	1.39	5.16	12.61	8.57
462	ファン	1.24	328	1	22	22	62	83	34	105	41.46	18.95	28.79	38.93	18.65	45.01
463	フィールド	1.47	51	-3	3	9	5	13	11	10	5.65	7.75	2.32	6.10	6.03	4.29
464	フィギュア	1.33	44	-5	2	19	3	12		8	3.77	16.36	1.39	5.63	0	3.43
465	フィイルム	1.46	94	-3	5	12	35	15	21	6	9.42	10.33	16.25	7.04	11.52	2.57
466	ゲーム	1.33	225	-1	0	53	74	23	38	37	0	45.64	34.37	10.79	20.84	15.86
467	ボール	1.47	117	-11	13	28	31	17	9	19	24.50	24.11	14.40	7.97	4.94	8.14
468	フォーク	1.45	70	7	1	0	21	16	6	26	1.88	0	9.75	7.51	3.29	11.15
469	フォーム	1.18	32	3	0	15	2	6	1	8	0	12.92	0.93	2.81	0.55	3.43
470	フォーラム	1.35	64	14	0	0	1	5	21	37	0	0	0.46	2.35	11.52	15.86
471	フロロー	1.15	30	1	0	5	6	3	13	3	0	4.31	2.79	1.41	7.13	1.29
472	ブック	1.31	47	5	1	1	29	3	4	9	1.88	0.86	13.47	1.41	2.19	3.86
473	フットボール	1.33	43	7	2	2	9	10	5	15	3.77	1.72	4.18	4.69	2.74	6.43
474	フライ	1.33	64	-5	1	35	9	13	2	4	1.88	30.14	4.18	6.10	1.10	1.71
475	ブラウス	1.42	31	-1	0	11	8	4	7	1	0	9.47	3.72	1.88	3.84	0.43
476	ブラザ	1.47	39	13	0	1	3	5	14	16	0	0.86	1.39	2.35	7.68	6.86
477	ブラシ	1.45	42	1	0	6	27	1	5	3	0	5.17	12.54	0.47	2.74	1.29

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
478	ブラス	1.15	115	3	3	20	22	25	14	31	5.65	17.22	10.22	11.73	7.68	13.29
479	ブラス	1.19	59	13		1	4	3	9	42	0	0.86	1.86	1.41	4.94	18.00
480	ブラス	1.30	40	7		6	3	9	4	18	0	5.17	1.39	4.22	2.19	7.72
481	ブラスチック	1.51	56	-1	0	8	12	14	9	13	0	6.89	5.57	6.57	4.94	5.57
482	ブラック	1.50	55	9	1	6	6	7	22	13	1.88	5.17	2.79	3.28	12.07	5.57
483	フラン	1.19	35	-11	5	4	12	6	2	6	9.42	3.44	5.57	2.81	1.10	2.57
484	ブラン	1.30	101	3	6	6	33	12	17	27	11.31	5.17	15.33	5.63	9.32	11.57
485	ブランド	1.31	97	11	0	1	1	34	21	40	0	0.86	0.46	15.95	11.52	17.15
486	ブランド	1.38	91	-1	1	11	18	44	11	6	1.88	9.47	8.36	20.64	6.03	2.57
487	フリー	3.36	178	7	2	18	21	16	19	102	3.77	15.50	9.75	7.51	10.42	43.72
488	プリンス	1.21	84	3	0	9	14	38	6	17	0	7.75	6.50	17.82	3.29	7.29
489	フル	3.19	121	7	3	10	18	21	11	58	5.65	8.61	8.36	9.85	6.03	24.86
490	ブルー	1.50	94	-3	0	18	32	16	11	17	0	15.50	14.86	7.51	6.03	7.29
491	ブルトニウム	1.51	35	13	0	1	2	5	12	15	0	0.86	0.93	2.35	6.58	6.43
492	ブレー	1.33	338	5	4	41	86	65	34	108	7.54	35.31	39.94	30.49	18.65	46.30
493	ブレーキ	1.15	56	-1		13	10	14	9	10	0	11.19	4.64	6.57	4.94	4.29
494	ブレーキ	1.46	55	1		8	20	7	12	8	0	6.89	9.29	3.28	6.58	3.43
495	ブレイヤー	1.24	32	-1	2		8	13	3	6	3.77	0	3.72	6.10	1.65	2.57
496	ブレゼント	1.37	87	11	0	4	15	18	10	40	0	3.44	6.97	8.44	5.48	17.15
497	ブレッシュヤー	1.30	32	10	0	0	0	5	3	24	0	0	0	2.35	1.65	10.29
498	ブレンド	1.22	30	9	0	3	8	4	6	9	0	2.58	3.72	1.88	3.29	3.86
499	プロ	1.23	831	5	23	61	167	145	51	384	43.34	52.53	77.56	68.01	27.97	164.61
500	プロカー	1.24	65	-5	8	6	4	9	35	3	15.08	5.17	1.86	4.22	19.20	1.29
501	プログラム	1.31	88	7	4	4	15	27	14	24	7.54	3.44	6.97	12.66	7.68	10.29
502	プロジェクト	1.30	273	10	0	0	23	157	38	55	0	0	10.68	73.64	20.84	23.58
503	プロセス	1.15	34	13	0	1	7	5	7	14	0	0.86	3.25	2.35	3.84	6.00
504	プロダクション	1.26	33	7	1	0	5	2	16	9	1.88	0	2.32	0.94	8.78	3.86
505	ブロック	1.17	35	12			4	1	6	24	0	0	1.86	0.47	3.29	10.29
506	ブロック	1.19	104	-9	11	15	19	31	11	17	20.73	12.92	8.82	14.54	6.03	7.29
507	フロン	1.51	31	11	0	1	1	4	19	6	0	0.86	0.46	1.88	10.42	2.57
508	ヘア	1.56	30	1	0	1	16	10	2	1	0	0.86	7.43	4.69	1.10	0.43
509	ヘア	1.19	73	10	0	2	0	14	10	47	0	1.72	0	6.57	5.48	20.15

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
510	ページ	1.17	285	13	3	9	27	58	25	163	5.65	7.75	12.54	27.21	13.71	69.87
511	ベース	1.11	199	-13	23	32	43	41	26	34	43.34	27.56	19.97	19.23	14.26	14.57
512	ベース	1.17	63	-1	1	4	28	23	2	5	1.88	3.44	13.00	10.79	1.10	2.14
513	ベース	1.19	207	-3	1	38	60	45	16	47	1.88	32.72	27.86	21.11	8.78	20.15
514	ペーパー	1.41	45	9	0	2	8	14	15	6	0	1.72	3.72	6.57	8.23	2.57
515	ヘクター	1.19	226	3	0	20	97	40	45	24	0	17.22	45.05	18.76	24.68	10.29
516	ベッド	1.42	169	-3	10	5	63	53	22	16	18.84	4.31	29.26	24.86	12.07	6.86
517	ベット	1.55	59	11	0	1	12	3	7	36	0	0.86	5.57	1.41	3.84	15.43
518	ベテラン	1.23	162	5	0	23	29	41	10	59	0	19.81	13.47	19.23	5.48	25.29
519	ベビー	1.20	48	15	0	3	6	7	9	23	0	2.58	2.79	3.28	4.94	9.86
520	ヘリ	1.46	68	13	0	1	4	8	38	17	0	0.86	1.86	3.75	20.84	7.29
521	ヘリコプター	1.46	92	5	1	8	23	11	35	14	1.88	6.89	10.68	5.16	19.20	6.00
522	ベルト	1.42	36	-1	12	9	9	5	2	8	0	10.33	4.18	2.35	1.10	3.43
523	ヘルパー	1.24	71	8	0	2	0	0	10	59	0	1.72	0	0	5.48	25.29
524	ヘルメット	1.42	36	3	0	1	9	21	3	2	0	0.86	4.18	9.85	1.65	0.86
525	ペレストロイカ	1.36	34	3	0	0	0	0	34	0	0	0	0	0	18.65	0
526	ペン	1.45	86	-3	6	7	22	16	9	26	11.31	6.03	10.22	7.51	4.94	11.15
527	ベンチ	1.44	89	3	1	18	15	23	5	27	1.88	15.50	6.97	10.79	2.74	11.57
528	ボイコット	1.37	131	-5	3	24	7	80	10	7	5.65	20.67	3.25	37.53	5.48	3.00
529	ボイラー	1.46	35	-6	0	14	14	5	2	0	0	12.06	6.50	2.35	1.10	0
530	ポイント	1.17	185	7	3	19	40	39	25	59	5.65	16.36	18.58	18.29	13.71	25.29
531	ポイント	1.19	232	11	3	10	4	20	68	127	5.65	8.61	1.86	9.38	37.30	54.44
532	ボー	1.42	31	-9	5	5	4	12	2	3	9.42	4.31	1.86	5.63	1.10	1.29
533	ボーイ	1.20	41	-7	3	7	10	7	2	12	5.65	6.03	4.64	3.28	1.10	5.14
534	ボーイズ	1.15	40	1	1	7	3	11	1	17	1.88	6.03	1.39	5.16	0.55	7.29
535	ボート	1.46	89	-1	4	12	22	13	15	23	7.54	10.33	10.22	6.10	8.23	9.86
536	ボートナス	1.37	125	5	0	4	42	39	7	33	0	3.44	19.51	18.29	3.84	14.15
537	ホープ	1.23	32	-11	5	9	12	1	0	5	9.42	7.75	5.57	0.47	0	2.14
538	ホーマー	1.33	117	-7	3	36	42	35	0	1	5.65	31.00	19.51	16.42	0	0.43
539	ホーム	1.17	107	-1	2	15	19	52	4	15	3.77	12.92	8.82	24.39	2.19	6.43
540	ホーム	1.25	209	13		3	23	22	30	131	0	2.58	10.68	10.32	16.45	56.16
541	ホーム	1.26	93	13		1	12	23	29	28	0	0.86	5.57	10.79	15.91	12.00

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
542	ホーム	1.47	81	-5	3	9	29	20	9	11	5.65	7.75	13.47	9.38	4.94	4.72
543	ボーリング	1.15	31	0	0	1	17	0	13	0	0	0.86	7.89	0	7.13	0
544	ホール	1.26	81	7		8	24	8	15	26	0	6.89	11.15	3.75	8.23	11.15
545	ホール	1.44	152	5	7	10	32	17	47	39	13.19	8.61	14.86	7.97	25.78	16.72
546	ホール	1.18	39	1	2	10	5	6	6	10	3.77	8.61	2.32	2.81	3.29	4.29
547	ボール	1.33	239	9	3	21	54	62	18	81	5.65	18.08	25.08	29.08	9.87	34.72
548	ボール	1.45	49	5	1		15	11	13	9	1.88	0	6.97	5.16	7.13	3.86
549	ボギー	1.33	31	10	0	0	0	14	1	16	0	0	0	6.57	0.55	6.86
550	ボクシング	1.33	146	-3	3	37	50	18	7	31	5.65	31.86	23.22	8.44	3.84	13.29
551	ボケット	1.42	86	-1	3	15	19	15	16	18	5.65	12.92	8.82	7.04	8.78	7.72
552	ボジション	1.16	42	3	1	2	14	8	1	16	1.88	1.72	6.50	3.75	0.55	6.86
553	ボス	1.24	30	-1	1	6	4	10	4	5	1.88	5.17	1.86	4.69	2.19	2.14
554	ボスター	1.45	82	1	3	11	11	24	9	24	5.65	9.47	5.11	11.26	4.94	10.29
555	ホステス	1.22	52	6	0	0	21	6	23	2	0	0	9.75	2.81	12.61	0.86
556	ホスト	1.22	30	8	0	0	8	4	13	5	0	0	3.72	1.88	7.13	2.14
557	ポスト	1.16	207	11	3	6	36	45	57	60	5.65	5.17	16.72	21.11	31.26	25.72
558	ポスト	1.45	44	5		4	13	10	7	10	0	3.44	6.04	4.69	3.84	4.29
559	ボタン	1.41	69	3	1	11	22	6	11	18	1.88	9.47	10.22	2.81	6.03	7.72
560	ホッケー	1.33	110	1	4	16	31	16	6	37	7.54	13.78	14.40	7.51	3.29	15.86
561	ホテル	1.26	703	9	11	49	147	126	212	158	20.73	42.20	68.27	59.10	116.27	67.73
562	ボランティア	1.23	156	14			3	7	29	117	0	0	1.39	3.28	15.91	50.15
563	ボールノ	1.32	34	8	0	0	0	24	1	9	0	0	0	11.26	0.55	3.86
564	ホルモン	1.56	43	5	1	4	2	6	4	26	1.88	3.44	0.93	2.81	2.19	11.15
565	ホワイト	1.50	158	-3	9	16	35	49	14	35	16.96	13.78	16.25	22.98	7.68	15.00
566	ホン	1.19	68	2	0	0	32	19	11	6	0	0	14.86	8.91	6.03	2.57
567	バンド	1.37	32	-5	0	20	5	3	2	2	0	17.22	2.32	1.41	1.10	0.86
568	バンド	1.19	144	-15	28	35	47	16	13	5	52.76	30.14	21.83	7.51	7.13	2.14
569	ポンプ	1.46	35	1	0	9	4	12	5	5	0	7.75	1.86	5.63	2.74	2.14
570	マーク	1.31	267	3	0	36	44	41	30	116	0	31.00	20.43	19.23	16.45	49.73
571	マーケット	1.26	51	1	0	15	12	5	12	7	0	12.92	5.57	2.35	6.58	3.00
572	マイク	1.46	40	5	3	1	8	7	7	14	5.65	0.86	3.72	3.28	3.84	6.00
573	マイクロ	1.19	67	5	0	2	42	5	3	15	0	1.72	19.51	2.35	1.65	6.43

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
574	マイナス	1.15	111	3	3	20	16	27	25	20	5.65	17.22	7.43	12.66	13.71	8.57
575	マイナス	1.19	127	11		3	5	35	40	44	0	2.58	2.32	16.42	21.94	18.86
576	マウス	1.55	35	10	0	0	3	11	2	19	0	0	1.39	5.16	1.10	8.14
577	マウンド	1.47	79	7	0	2	12	38	1	26	0	1.72	5.57	17.82	0.55	11.15
578	マグマ	1.52	30	10	0	0	0	1	16	13	0	0	0	0.47	8.78	5.57
579	マジック	1.33	35	9	0	1	3	12	1	18	0	0.86	1.39	5.63	0.55	7.72
580	マス	1.19	103	1	0	18	25	15	22	23	0	15.50	11.61	7.04	12.07	9.86
581	マスコミ	1.31	190	7	0	26	13	55	43	53	0	22.39	6.04	25.80	23.58	22.72
582	マツチ	1.33	79	-3	2	15	24	12	1	25	3.77	12.92	11.15	5.63	0.55	10.72
583	マナー	1.34	31	7	0	5	4	6	6	10	0	4.31	1.86	2.81	3.29	4.29
584	マニユアル	1.31	41	10	0	0	2	1	24	14	0	0	0.93	0.47	13.16	6.00
585	マネー	1.40	72	5	1	11	4	11	30	15	1.88	9.47	1.86	5.16	16.45	6.43
586	ママ	1.21	71	9	0	2	21	15	7	26	0	1.72	9.75	7.04	3.84	11.15
587	マラソン	1.33	211	1	3	25	32	26	8	117	5.65	21.53	14.86	12.20	4.39	50.15
588	マルク	1.19	135	11	0	14	18	29	37	37	0	12.06	8.36	13.60	20.29	15.86
589	マン	1.20	173	-9	15	20	30	53	29	26	28.27	17.22	13.93	24.86	15.91	11.15
590	マンジョン	1.44	293	6	0	0	96	59	66	72	0	0	44.58	27.67	36.20	30.86
591	マンモス	3.19	30	-7	1	8	12	7		2	1.88	6.89	5.57	3.28	0	0.86
592	ミイラ	1.56	48	-2	4	31	0	0	1	12	7.54	26.70	0	0	0.55	5.14
593	ミサイル	1.45	333	9	0	52	41	45	77	118	0	44.78	19.04	21.11	42.23	50.58
594	ミシン	1.46	39	-9	4	4	7	18	4	2	7.54	3.44	3.25	8.44	2.19	0.86
595	ミス	1.34	219	9		8	63	34	23	91	0	6.89	29.26	15.95	12.61	39.01
596	ミドル	1.17	35	-2	0	11	16	3	0	5	0	9.47	7.43	1.41	0	2.14
597	ミリ	1.19	182	3	5	24	37	32	45	39	9.42	20.67	17.18	15.01	24.68	16.72
598	ミルク	1.43	57	-3	0	11	14	12	8	12	0	9.47	6.50	5.63	4.39	5.14
599	ミレニアム	1.16	42	5	0	0	0	0	0	42	0	0	0	0	0	18.00
600	ムード	1.13	195	5		14	58	57	26	40	0	12.06	26.94	26.74	14.26	17.15
601	メーカー	1.24	834	-3	14	122	266	181	125	126	26.38	105.06	123.53	84.90	68.56	54.01
602	メートル	1.19	2821	1	67	513	652	446	355	788	126.25	441.76	302.79	209.20	194.70	337.79
603	メール	1.31	122	-1	3	2	5	2	3	107	5.65	1.72	2.32	0.94	1.65	45.87
604	メーン	1.10	55	13	0	1	2	11	21	20	0	0.86	0.93	5.16	11.52	8.57
605	メカニズム	1.13	38	7	0	1	10	11	9	7	0	0.86	4.64	5.16	4.94	3.00

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
606	メダル	1.45	371	5	3	31	37	41	16	243	5.65	26.70	17.18	19.23	8.78	104.17
607	メッセージ	1.31	147	3	9	11	14	17	43	53	16.96	9.47	6.50	7.97	23.58	22.72
608	メディア	1.31	167	9	0	10	10	1	18	128	0	8.61	4.64	0.47	9.87	54.87
609	モデル	1.33	36	1	1	4	12	2		17	1.88	3.44	5.57	0.94	0	7.29
610	メニユー	1.31	65	12	0	0	3	11	31	20	0	0	1.39	5.16	17.00	8.57
611	メモ	1.31	209	1	1	33	41	70	36	28	1.88	28.42	19.04	32.83	19.74	12.00
612	メリット	1.13	85	10	0	0	11	29	19	26	0	0	5.11	13.60	10.42	11.15
613	メンバー	1.24	390	15	8	23	64	73	87	135	15.08	19.81	29.72	34.24	47.72	57.87
614	モーター	1.46	70	11	1	7	16	12	14	20	1.88	6.03	7.43	5.63	7.68	8.57
615	モード	1.33	75	1	1	24	4	1	6	39	1.88	20.67	1.86	0.47	3.29	16.72
616	モデル	1.11	156	9	6	16	32	22	28	52	11.31	13.78	14.86	10.32	15.36	22.29
617	モデル	1.24	45	-3		21	13	4	3	4	0	18.08	6.04	1.88	1.65	1.71
618	モニター	1.24	39	12	0	0	6	8	12	13	0	0	2.79	3.75	6.58	5.57
619	モラル	1.30	43	11	1	4	6	8	11	13	1.88	3.44	2.79	3.75	6.03	5.57
620	ヤード	1.19	88	-3	4	13	34	9	6	22	7.54	11.19	15.79	4.22	3.29	9.43
621	ヤング	1.20	40	11	0	1	5	20	6	8	0	0.86	2.32	9.38	3.29	3.43
622	ユーザー	1.24	63	10	0	0	10	7	8	38	0	0	4.64	3.28	4.39	16.29
623	ユーモア	1.30	52	-7	4	11	7	12	5	13	7.54	9.47	3.25	5.63	2.74	5.57
624	ユーロ	1.19	104	8	0	1	0	0	8	95	0	0.86	0	0	4.39	40.72
625	ユニーク	3.13	63	5	0	1	16	26	9	11	0	0.86	7.43	12.20	4.94	4.72
626	ユニオン	1.27	35	-5	3	5	14	0	8	5	5.65	4.31	6.50	0	4.39	2.14
627	ユニット	1.19	35	2	0	11	2	0	15	7	0	9.47	0.93	0	8.23	3.00
628	ユニホーム	1.42	59	3	0	2	22	19	3	13	0	1.72	10.22	8.91	1.65	5.57
629	ヨット	1.46	37	5	1	5	4	4	6	17	1.88	4.31	1.86	1.88	3.29	7.29
630	ライメン	1.43	45	3	0	1	23	10	6	5	0	0.86	10.68	4.69	3.29	2.14
631	ライオン	1.55	39	5	0	1	8	18	6	6	0	0.86	3.72	8.44	3.29	2.57
632	ライター	1.24	38	9	1	2	2	8	9	16	1.88	1.72	0.93	3.75	4.94	6.86
633	ライト	1.19	55	-7	1	32	16	2	1	3	1.88	27.56	7.43	0.94	0.55	1.29
634	ライバル	1.22	126	13	0	7	13	27	18	61	0	6.03	6.04	12.66	9.87	26.15
635	ライン	1.17	349	-9	22	76	70	67	39	75	41.46	65.45	32.51	31.43	21.39	32.15
636	ラウンド	1.19	192	9	0	5	25	32	104	26	0	4.31	11.61	15.01	57.04	11.15
637	ラグビー	1.33	232	1	7	18	97	16	23	71	13.19	15.50	45.05	7.51	12.61	30.44

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
638	ラジオ	1.46	262	-7	41	61	40	43	24	53	77.26	52.53	18.58	20.17	13.16	22.72
639	ラッシュ	1.13	115	3	2	9	48	19	20	17	3.77	7.75	22.29	8.91	10.97	7.29
640	ランキング	1.11	66	7	1	3	1	12	4	45	1.88	2.58	0.46	5.63	2.19	19.29
641	ランク	1.11	90	9	0	1	20	16	4	49	0	0.86	9.29	7.51	2.19	21.00
642	ランド	1.47	63	1	4	3	18	4	18	16	7.54	2.58	8.36	1.88	9.87	6.86
643	リアル	3.10	35	7	0	1	1	15	8	10	0	0.86	0.46	7.04	4.39	4.29
644	リーグ	1.27	804	1	21	69	135	70	12	497	39.57	59.42	62.69	32.83	6.58	213.05
645	リース	1.37	69	10			12	4	38	15	0	0	5.57	1.88	20.84	6.43
646	リーダー	1.24	184	15	2	11	29	44	41	57	3.77	9.47	13.47	20.64	22.49	24.43
647	リーダーシップ	1.34	65	13	0	2	6	9	36	12	0	1.72	2.79	4.22	19.74	5.14
648	リード	1.15	153	5	2	33	15	38	14	51	3.77	28.42	6.97	17.82	7.68	21.86
649	リード	2.15	166	-5	8	48	34	30	10	36	15.08	41.33	15.79	14.07	5.48	15.43
650	リコール	1.36	55	6	0	5	0	0	7	43	0	4.31	0	0	3.84	18.43
651	リサイクル	1.38	69	9	0	0	0	0	25	44	0	0	0	0	13.71	18.86
652	リスク	1.13	90	7	1	2	0	23	16	48	1.88	1.72	0	10.79	8.78	20.58
653	リスト	1.31	174	9	3	7	28	16	95	25	5.65	6.03	13.00	7.51	52.10	10.72
654	リストラ	1.36	67	5	0	0	0	0	0	67	0	0	0	0	0	28.72
655	リズム	1.19	58	11		2	4	23	6	23	0	1.72	1.86	10.79	3.29	9.86
656	リゾート	1.17	30	10	0	0	0	2	20	8	0	0	0	0.94	10.97	3.43
657	リットル	1.19	110	5	0	20	7	42	15	26	0	17.22	3.25	19.70	8.23	11.15
658	リベラル	3.36	49	4	0	0	26	18	1	4	0	0	12.07	8.44	0.55	1.71
659	リポート	1.31	50	4	1	0	0	0	37	12	1.88	0	0	0	20.29	5.14
660	リリーフ	1.36	41	-5	1	12	12	10	1	5	1.88	10.33	5.57	4.69	0.55	2.14
661	リレー	1.33	94	-1	3	32	18	13	1	27	5.65	27.56	8.36	6.10	0.55	11.57
662	リング	1.41	57	1	1	9	31	5	5	6	1.88	7.75	14.40	2.35	2.74	2.57
663	リンチ	1.36	32	1	1	0	14	9	2	6	1.88	0	6.50	4.22	1.10	2.57
664	ルート	1.15	230	5	3	7	64	84	53	19	5.65	6.03	29.72	39.40	29.07	8.14
665	ルーブル	1.19	30	-7	2	2	3	1	21	1	3.77	1.72	1.39	0.47	11.52	0.43
666	ルーム	1.44	54	9	0	1	18	3	17	15	0	0.86	8.36	1.41	9.32	6.43
667	ルール	1.30	136	11	0	12	18	30	19	57	0	10.33	8.36	14.07	10.42	24.43
668	レイ	1.42	30	-1	3	1	6	8	5	7	5.65	0.86	2.79	3.75	2.74	3.00
669	レーザー	1.50	30	6			9	18	1	2	0	0	4.18	8.44	0.55	0.86

NO	語	分類 番号	通年 度数	増加 係数	50年	60年	70年	80年	91年	00年	50年 (率)	60年 (率)	70年 (率)	80年 (率)	91年 (率)	00年 (率)
670	レース	1.33	383	1	10	62	90	48	32	141	18.84	53.39	41.80	22.52	17.55	60.44
671	レーダー	1.46	47	-5	2	7	17	8	9	4	3.77	6.03	7.89	3.75	4.94	1.71
672	レート	1.19	95	9	0	3	6	42	26	18	0	2.58	2.79	19.70	14.26	7.72
673	レコード	1.45	103	-5	13	3	43	11	26	7	24.50	2.58	19.97	5.16	14.26	3.00
674	レジャー	1.33	82	4	0	0	38	14	16	14	0	0	17.65	6.57	8.78	6.00
675	レストラン	1.26	80	13	0	2	18	17	17	26	0	1.72	8.36	7.97	9.32	11.15
676	レスリング	1.33	54	1	3	26	0	2	5	18	5.65	22.39	0	0.94	2.74	7.72
677	レッテル	1.45	33	-1	0	9	6	13	1	4	0	7.75	2.79	6.10	0.55	1.71
678	レッド	1.50	39	-1	13	1	5	7	0	13	24.50	0.86	2.32	3.28	0	5.57
679	レベル	1.11	343	15	0	14	42	86	88	113	0	12.06	19.51	40.34	48.26	48.44
680	レポート	1.31	73	-1	1	4	14	52	0	2	1.88	3.44	6.50	24.39	0	0.86
681	レモン	1.54	46	9	0	2	11	11	14	8	0	1.72	5.11	5.16	7.68	3.43
682	レンジ	1.44	34	-3	0	9	10	4	7	4	0	7.75	4.64	1.88	3.84	1.71
683	レンズ	1.46	44	3	0	5	3	26	5	5	0	4.31	1.39	12.20	2.74	2.14
684	レンタル	1.37	49	8	0	0	3	0	37	9	0	0	1.39	0	20.29	3.86
685	ロー	3.19	41	-9	7	6	10	3	6	9	13.19	5.17	4.64	1.41	3.29	3.86
686	ロード	1.47	43	5	1	5	10	4	5	18	1.88	4.31	4.64	1.88	2.74	7.72
687	ロープ	1.41	45	5	1	4	4	11	19	6	1.88	3.44	1.86	5.16	10.42	2.57
688	ローン	1.37	129	-3	11	12	23	32	29	22	20.73	10.33	10.68	15.01	15.91	9.43
689	ロック	1.45	46	7	1	3	10	14	12	6	1.88	2.58	4.64	6.57	6.58	2.57
690	ロビー	1.44	36	3	2	3	9	5	6	11	3.77	2.58	4.18	2.35	3.29	4.72
691	ロボット	1.46	47	1	2	1	6	5	3	30	3.77	0.86	2.79	2.35	1.65	12.86
692	ロマン	1.32	40	7	2	4	2	9	7	16	3.77	3.44	0.93	4.22	3.84	6.86
693	ロング	1.19	41	3	0	10	7	10	3	11	0	8.61	3.25	4.69	1.65	4.72
694	ワーク	1.33	36	9	0	6	3	5	6	16	0	5.17	1.39	2.35	3.29	6.86
695	ワープロ	1.46	30	9	0	0	0	0	12	18	0	0	0	0	6.58	7.72
696	ワールド	1.26	141	3	6	3	13	17	10	92	11.31	2.58	6.04	7.97	5.48	39.44
697	ワイド	3.19	41	12	0	0	2	6	24	9	0	0	0.93	2.81	13.16	3.86
698	ワイン	1.43	47	10	0	0	0	12	4	31	0	0	0	5.63	2.19	13.29
699	ワクチン	1.43	75	-3	3	39	4	18	4	7	5.65	33.58	1.86	8.44	2.19	3.00
700	ワゴン	1.46	32	12	0	0	0	2	6	24	0	0	0	0.94	3.29	10.29
701	ワン	1.19	183	3	3	34	42	24	23	57	5.65	29.28	19.51	11.26	12.61	24.43

あとがき

本論文は、2009 年 6 月に大阪大学へ提出した博士学位申請論文に、若干の加筆と修正を施したものである。論文の構成や内容に大きな変更はないが、第 1 部の UniDic による語彙調査については、すべての外来語の同語異語判別を新たに行ない、結果を修正した。結論にも変更はないが、第 1 章 3 節の「増加傾向にある外来語の抽出」手順の記述を変更し、また、第 1 章 5 節、第 2 章および付表 2 編に若干の語の移動がある。他に、目次の後ろに、語彙調査などの結果を参照しやすくするため、図表目次を追加したほか、誤字脱字の修正を行なった。

本文中にも書いたが、本論文は、外来語を周辺のもの・よそ者のものとする従来の外来語研究に対する疑問から出発した。その背景には、私の母語である韓国語に比べて、なぜ日本語ではこれほどまで外来語がよく使われ、理解されているのかという、博士前期課程入学前の研究生時代に抱いた素朴な疑問があったように思う。日本人が（基本語彙として）普通に使う、基本的な外来語が、韓国語に比べて多い（ように思われる）のはなぜか、この疑問に対しては、まだその答えを得るには至っていないが、現代日本語における基本外来語のナカミを調べるのが先決と考えたのが、本研究の出発点と言える。

本論文は、主指導教員・石井正彦先生の論文指導ゼミでの発表をもとに書き上げたものである。先生はじめ、ゼミのメンバーのみなさんに感謝申し上げます。

石井先生には、研究生から博士号取得までの 8 年半にわたってご指導いただいた。上述の「現代日本語における基本外来語のナカミを調べるのが先決」という方針は、先生のご助言によるものである。先生には、記述研究を行なううえでの基本的な姿勢と、データ管理の厳しさも教えていただいた。

修士論文の段階から博士論文提出の直前まで副指導教員として指導してくださった真田信治先生と土岐哲先生には、提出こそご定年後となったものの、本研究のスタート時からあたたかいご指導をいただいた。厚く御礼申し上げます。

また、博士学位申請論文の審査員としてご指導いただいた蜂矢真郷先生と田野村忠温先生、本論文の刊行にあたりお力添えを下された渋谷勝己先生、青木直子先生、工藤真由美先生にも、御礼申し上げます。

本研究をすすめるにあたって、学外の先生方や諸先輩にもたいへんお世話になった。筆者は、博士後期課程在籍中に独立行政法人国立国語研究所「病院の言葉を分かりやすくす

る提案」プロジェクトの特別奨励研究員として働く機会を得たが、上司の相澤正夫先生・田中牧郎先生には、専門用語研究のみならず、本研究を大きく前進させる様々なご指導をいただいた。また、この間に作成した「通時的新聞コーパス」については、山崎誠先生や近藤明日子氏、小磯花絵氏をはじめ、国語研究所の皆様に設計から分析までいろいろとアドバイスをいただくことができた。国語研究所での3年間は、本論文にかかわることだけでなく、今後の研究方法論などに大きな力を与えてくれた。また、荻野綱雄先生、井上優先生、伊藤雅光先生、陣内正敬先生、斎藤倫明先生、杉戸清樹先生、金水敏先生、工藤力男先生、橋本和佳先生にも、本研究をあたたく見守っていただき、学会・研究会などいろいろな場面で、ご指導いただいた。ここに感謝申し上げたい。

なお、本研究で用いた『CDー毎日新聞データ集』は、大阪大学大学院文学研究科日本語学講座が毎日新聞社と交わした利用許諾契約・覚書にもとづき使用したものである。また、「通時的新聞コーパス」の作成にあたっては、(財)博報児童教育振興会「第3回ことばと教育研究助成」と、文部科学省科学研究費補助金「20世紀後半の新聞における外来語の基本語化に関する調査研究」(平成22～23年度・若手研究B・課題番号21720168)の交付を受けた。関係各位に感謝申し上げる。

最後に、留学と研究者への道を応援してくれた家族にも、感謝の気持ちを伝えたい。

2010年12月

金 愛蘭